

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																																									
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費																														
		中事業	015030	職員貸与被服経費																																							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																									
環境部（環境政策課職員除く）に所属する職員（非正規職員含む）に対し、「奈良市職員被服貸与規則」に基づき、作業服等を貸与する。 貸与品：夏作業服（上下）、冬作業服（上下）、作業シャツ、運動靴、ゴム長靴、安全靴、雨合羽、防寒ジャンパー、手袋等		職員貸与被服経費 200円×119,155点																																									
		(内訳)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">事務職</td> <td style="width: 10%;">45 人</td> <td style="width: 10%;">×</td> <td style="width: 10%;">235 点</td> <td style="width: 10%;">=</td> <td style="width: 10%;">10,575 点</td> </tr> <tr> <td>技術職（再任用含む）</td> <td>30 人</td> <td>×</td> <td>320 点</td> <td>=</td> <td>9,600 点</td> </tr> <tr> <td>技能・業務職（再任用含む）</td> <td>199 人</td> <td>×</td> <td>380 点</td> <td>=</td> <td>75,620 点</td> </tr> <tr> <td>嘱託・臨時・パート職員</td> <td>73 人</td> <td>×</td> <td>320 点</td> <td>=</td> <td>23,360 点</td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">119,155 点</td> </tr> </table>										事務職	45 人	×	235 点	=	10,575 点	技術職（再任用含む）	30 人	×	320 点	=	9,600 点	技能・業務職（再任用含む）	199 人	×	380 点	=	75,620 点	嘱託・臨時・パート職員	73 人	×	320 点	=	23,360 点	119,155 点						
事務職	45 人	×	235 点	=	10,575 点																																						
技術職（再任用含む）	30 人	×	320 点	=	9,600 点																																						
技能・業務職（再任用含む）	199 人	×	380 点	=	75,620 点																																						
嘱託・臨時・パート職員	73 人	×	320 点	=	23,360 点																																						
119,155 点																																											
事業概要		職員ごとに年間のポイント（1ポイント200円）を付与し、職員はその範囲内で必要な作業服、安全靴、帽子等を要望する。廃棄物対策課において購入物品を集約し、契約課へ入札を依頼し購入する。職種ごとに付与するポイント数は異なる。																																									
これまでの取組内容		H26～H28年度貸与実績 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">(H26)</th> <th style="width: 15%;">(H27)</th> <th style="width: 15%;">(H28年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏作業服（上）</td> <td>439着</td> <td>415 着</td> <td>424 着</td> </tr> <tr> <td>夏作業服（下）</td> <td>553着</td> <td>497 着</td> <td>483 着</td> </tr> <tr> <td>冬作業服（上）</td> <td>452着</td> <td>393 着</td> <td>402 着</td> </tr> <tr> <td>冬作業服（下）</td> <td>575着</td> <td>495 着</td> <td>495 着</td> </tr> <tr> <td>作業シャツ</td> <td>372着</td> <td>335 着</td> <td>417 着</td> </tr> <tr> <td>運動靴</td> <td>621足</td> <td>499 足</td> <td>520 足</td> </tr> <tr> <td>雨合羽</td> <td>324着 他</td> <td>202 着 他</td> <td>226 着 他</td> </tr> </tbody> </table>											(H26)	(H27)	(H28年度)	夏作業服（上）	439着	415 着	424 着	夏作業服（下）	553着	497 着	483 着	冬作業服（上）	452着	393 着	402 着	冬作業服（下）	575着	495 着	495 着	作業シャツ	372着	335 着	417 着	運動靴	621足	499 足	520 足	雨合羽	324着 他	202 着 他	226 着 他
	(H26)	(H27)	(H28年度)																																								
夏作業服（上）	439着	415 着	424 着																																								
夏作業服（下）	553着	497 着	483 着																																								
冬作業服（上）	452着	393 着	402 着																																								
冬作業服（下）	575着	495 着	495 着																																								
作業シャツ	372着	335 着	417 着																																								
運動靴	621足	499 足	520 足																																								
雨合羽	324着 他	202 着 他	226 着 他																																								
現場職員の要望等により、各物品の仕様については、随時見直す取組を行っている。		財 源 の 内 容																																									
		国庫支出金																																									
事業費		財 源 の 内 容																																									
		地方債																																									
財源内訳		財 源 の 内 容																																									
		その他																																									
財源内訳		財 源 の 内 容																																									
		一般財源																																									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						23,831	25,125																																
		24,234	25,125	23,831						23,831	25,125																																
		24,234	25,125	23,831						23,831	25,125																																

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	産業廃棄物等対策経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費
		中事業	020010	産業廃棄物等対策経費									
事業目的及び必要性		積算基礎											
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下廃掃法という。)に係る法定受託事務である産業廃棄物処理業許可事務及び産業廃棄物処理施設設置許可事務を執り行う。 「近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会」へ参加し、近畿圏内の産業廃棄物行政の連携を図る。		節(細節)	金額	前年度予算									
		金額	金額	金額									
事業概要		近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会負担金											
		金額	金額	金額									
これまでの取組内容		平成23年4月の廃掃法施行令改正で、事業の用に供する施設として地域に固定されている積替保管施設を設置して収集運搬を行おうとする場合を除き、(特別管理)産業廃棄物収集運搬業許可が合理化されたため、許可件数が減少している。											
【許可業者数】		(H27.3月末)	(H28.3月末)	(H29.3月末)									
産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含まない)		60	14	12									
産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含む)		7	7	6									
産業廃棄物処分量(中間処理)		10	10	10									
特別管理産業廃棄物収集運搬業(積替え・保管を含まない)		4	2	0									
特別管理産業廃棄物処分量(中間処理)		1	1	1									
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		502	494	487									
財源内訳	特定財源	334	407	261									
	一般財源	168	87	226									
財源の内訳		財源の内訳											
		金額	金額	金額									
事業費計		487	487	494									
財源の内訳		財源の内訳											
		金額	金額	金額									
地方債		-	-	-									
その他		-	-	-									
一般財源		226	87	87									

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																																						
小事業	自動車リサイクル等対策経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費																											
		中事業	020015 自動車リサイクル等対策経費																																					
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算																										
自動車リサイクル法に基づき、使用済自動車の引取り及び引渡し並びに再資源化等を適正かつ円滑に実施するため、関連事業者の登録又は許可の審査事務を行うとともに、関連事業者への指導・助言等の事務及び事業を行う。		自動車リサイクル関係行政連絡会議(1回)										2	旅費	2	2																									
		事務用消耗品										20	消耗品費	20	30																									
		パトロール車燃料										59	燃料費	59	59																									
		パトロール車修繕										60	修繕料	60	151																									
		関係行政機関への照会等										20	通信運搬費	24	26																									
		フロン類回収業者の期間ごとの報告案内										4																												
		E T Cセットアップ料等										10	手数料	10	0																									
事業概要		引取業者登録、フロン類回収業者登録、解体業許可、破碎業許可に係る審査事務を行う。 また、関連事業者への指導・助言等、登録業者又は許可業者への立入検査等により指導・啓発を行うとともに、使用済自動車の不法投棄又は不適正処理の早期発見・未然防止を図るため、パトロール車による巡回監視を行う。																																						
これまでの取組内容		平成17年1月から自動車リサイクル法が本格施行された。 【登録・許可業者数】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(H27.3月末)</th> <th style="text-align: center;">(H28.3月末)</th> <th style="text-align: center;">(H29.3月末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用済自動車引取業(登録)</td> <td style="text-align: center;">123</td> <td style="text-align: center;">163</td> <td style="text-align: center;">164</td> </tr> <tr> <td>使用済自動車フロン類回収業(登録)</td> <td style="text-align: center;">52</td> <td style="text-align: center;">78</td> <td style="text-align: center;">77</td> </tr> <tr> <td>使用済自動車解体業(許可)</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>使用済自動車破碎業(許可)</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(平成26年度)</th> <th style="text-align: center;">(平成27年度)</th> <th style="text-align: center;">(平成28年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録・許可業者への立入検査(カ所)</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </tbody> </table>												(H27.3月末)	(H28.3月末)	(H29.3月末)	使用済自動車引取業(登録)	123	163	164	使用済自動車フロン類回収業(登録)	52	78	77	使用済自動車解体業(許可)	16	17	17	使用済自動車破碎業(許可)	3	3	3		(平成26年度)	(平成27年度)	(平成28年度)	登録・許可業者への立入検査(カ所)	16	8	4
	(H27.3月末)	(H28.3月末)	(H29.3月末)																																					
使用済自動車引取業(登録)	123	163	164																																					
使用済自動車フロン類回収業(登録)	52	78	77																																					
使用済自動車解体業(許可)	16	17	17																																					
使用済自動車破碎業(許可)	3	3	3																																					
	(平成26年度)	(平成27年度)	(平成28年度)																																					
登録・許可業者への立入検査(カ所)	16	8	4																																					
		財源内訳										財源の内訳																												
		国庫支出金																																						
		県支出金																																						
		地方債																																						
		その他										自動車リサイクル取扱業登録・許可申請手数料		175	302																									
		一般財源																																						
		事業費																																						
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																																				
		146	302	175																																				
財源内訳	特定財源	10	302	175																																				
	一般財源	136	0	0																																				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費
		中事業	020020	産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
産業廃棄物の適正処理の推進を図るため、産業廃棄物の排出事業者及び処理事業者に対して、立入検査等により指導、啓発を行うとともに事業者の育成を図る。 また、産業廃棄物の減量化等の推進を図るため、産業廃棄物を多量に排出する事業者に対する啓発、助言及び指導を行う。		節 (細 節)											
				金 額	前年度予算								
		事務・現場用消耗品	370	消耗品費	370	370							
		パトロール車燃料	347	燃料費	347	347							
		多量排出事業者への処理計画等の案内	17	通信運搬費	357	357							
		行政代執行経費徴収に係る催告等	6										
		PCB廃棄物保管等状況報告案内・調査	334										
		行政代執行経費徴収に係る金融機関等照会手数料	1	手数料	2,401	2,401							
		産業廃棄物処理施設等水質検査手数料	2,400										
		自動車借上料	389	使用料及び賃借料	419	419							
有料道路通行料	30												
不適正処理証拠収集用ビデオカメラ	48	備品購入費	48	0									
行政代執行経費徴収に係る返納金 (奈良県、財団)	243	償還金利子及び割引料	243	243									
事業概要		①産業廃棄物の不法投棄や違法焼却等の不適正処理の対策として、早期発見と未然防止を図るため、収集運搬車両を対象とした路上検問や街頭啓発の実施及びパトロール車による巡回監視を行う。 ②元埋立地及び元最終処分場並びに大規模不法投棄現場の下流の河川等における、有害物質の流出及び地下水汚染などの生活環境保全上の支障の有無を監視する。 ③平成20年度に実施した生活環境保全上の支障の除去措置 (行政代執行) に要した経費 (強制徴収公債権) の徴収を行い、その徴収額に応じて、代執行当時に補助、支援を受けた奈良県及び (公財) 産業廃棄物処理事業振興財団に返還する。											
これまでの取組内容		パトロール車による巡回監視等 * 延べ件数 (H29.3月末) 出動日数 (日) 出動か所 (カ所) 不法投棄に対する指導等 (件) 野焼き行為に対する指導等 (件) 監視パトロール 122 * 1200 43 3 苦情処理 48 * 48 28 20 多量排出事業所立入 2 2 — — (H28.3月末) 出動日数 (日) 出動か所 (カ所) 不法投棄に対する指導等 (件) 野焼き行為に対する指導等 (件) 監視パトロール 160 * 1371 62 1 苦情処理 53 * 53 41 12 多量排出事業所立入 2 2 — —											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容								
事業費		3,583	4,187	4,185	国庫支出金								
					県支出金					1,500	1,500		
					産業廃棄物不適正処理監視等事業補助金								
					地方債								
財源内訳	特定財源	1,770	1,896	1,896	その他					396	396		
	一般財源	1,813	2,291	2,289	行政代執行経費徴収金収入					396	396		
					一般財源					2,289	2,291		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	PCB廃棄物処理事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業	020025	PCB廃棄物処理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
<p>平成28年度に「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」(以下「特措置法」という。)及び特別措置法施行令等が改正され、蛍光灯等に含まれる安定器等の高濃度ポリ塩化ビフェニル廃棄物(以下「PCB廃棄物」という。)については、原則平成33年3月31日までに処分しなければならないことが定められた。</p> <p>市が管理している施設で保有しているPCB廃棄物について、特別措置法を遵守するため、その処分を平成30年度から平成32年度にかけて計画的に行うことが必要である。</p>		節(細節)													
		金 額													
<p>事業概要</p> <p>市が管理する施設で保有しているPCB廃棄物について、平成29年度に重量測定等を行い処分費を明確にしたため、平成30年度から平成32年度にかけて、中間貯蔵・環境安全事業株式会社北九州PCB処理事業所へ運搬し処分を行う。</p> <p>根拠法令</p> <p>ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法 特別措置法施行令及び特別措置法施行規則</p>		前年度予算													
		事業費計													
これまでの取組内容		財 源 の 内 容													
<p>これまで市が管理する施設で保有していた高濃度のPCB廃棄物のうち、トランス・コンデンサ等は、平成21～23年度に処分した。</p> <p>平成29年度に各施設で保管している安定器等の重量測定及び含有調査等を行い、処分量を明確にした上で、荷姿登録を行っている。(29カ所、6,107kg)</p>		国庫支出金													
		県支出金													
28(決算)		29(予算)		30(予算案)		地方債									
事業費		3,500		46,000		その他									
財源内訳		3,500		46,000		一般財源									
特定財源						46,000									
一般財源		3,500		46,000		3,500									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																									
小事業	清掃事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																									
		節 (細 節)																									
		金 額																									
		前年度予算																									
課を維持するための事務経費、各係の主な事務分担は以下のとおり 総務係 ・一般廃棄物処理事業の総合計画、調査研究等に関すること ・清掃行政の広報に関すること 一般廃棄物対策係 ・一般廃棄物処理業等の許可及び指導監督に関すること ・事業系ごみの排出に係る指導に関すること 産業廃棄物対策係 ・産業廃棄物処理の企画調整に関すること ・産業廃棄物の排出に係る指導に関すること		事業者指導従事嘱託職員賃金等(3人)		10,160		賃金		10,160		13,540																	
		全国都市清掃会議出席旅費(総会・近畿地区協議会等) 大阪湾広域臨海環境整備センター担当課長会等出席旅費 ほか		275		旅費		275		46																	
		事務用消耗品等		433		消耗品費		560		550																	
		廃棄物処理業者現場指導用消耗品		127																							
		公用車 ガソリン(4台)		139		燃料費		139		164																	
		廃棄物収集運搬業者搬入指導用伝票		33		印刷製本費		33		33																	
		事務連絡用郵便料		40		通信運搬費		40		50																	
		公用車 自動車損害賠償保険		18		保険料		18		18																	
		一般廃棄物組成分析業務委託		2,700		委託料		2,700		1,728																	
		公用車 賃貸借料(3台)等		611		使用料及び賃借料		611		654																	
全国都市清掃会議負担金 奈良県都市清掃協議会負担金 等		223		負担金補助及び交付金		223		223																			
		事業費計																									
		14,759																									
		17,006																									
これまでの取組内容		財 源 の 内 容																									
当事業の予算額、決算額の推移は以下のとおりである。 単位 (千円) <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>3,476</td> <td>3,586</td> <td>11,771</td> <td>10,448</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,338</td> <td>11,271</td> <td>10,151</td> <td>9,936</td> </tr> </tbody> </table>			H25	H26	H27	H28	予算額	3,476	3,586	11,771	10,448	決算額	3,338	11,271	10,151	9,936	財源内訳										
			H25	H26	H27	H28																					
		予算額	3,476	3,586	11,771	10,448																					
		決算額	3,338	11,271	10,151	9,936																					
国庫支出金																											
県支出金																											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債																						
事業費		9,936		17,006		14,759																					
財源内訳	特定財源	738		1,418		738		その他	廃棄物処理業手数料			738		1,418													
	一般財源	9,198		15,588		14,021		一般財源				14,021		15,588													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	かん・びん等選別業務臨時職員経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010010 清掃事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
1. 事務厚生棟内洗車場において収集車両の洗車作業中に発生するごみ・ちりの清掃作業に従事させる作業員が必要である。 2. 環境清美工場内のかん・ビン・ペットボトル回収施設での選別作業に従事させる作業員が必要である。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		パートタイム職員(清掃作業員・2人)の賃金							2,048	賃金	2,048	1,882	
事業概要		パートタイム職員を2人採用し、上述の業務に従事させる。このパートタイム職員に係る賃金等を執行するための事業である。											
これまでの取組内容		平成27年度から臨時職員を1人採用し、上述の業務に従事させていたが、29年度からパートタイム職員による2人体制で実施している。											
									共済費		310		
									負担金補助及び交付金		4		
									事業費計	2,048	2,196		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,678	2,196	2,048									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,678	2,196	2,048									
									2,048	2,196			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	新規的	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
小事業	収集業務臨時職員経費	中事業	010010	清掃事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算
当市ではNARANEXT4「家庭系ごみ収集の民間委託を拡大します」に基づき、家庭系ごみ収集運搬業務の委託の拡大を進めているが、職員数が足りず、業務の平準化を図るため、非常勤職員を任用する。本事業は平成30年度に任用する非常勤職員のうち、臨時・パート職員の賃金と事業所負担分の社会保険料及び子ども・子育て拠出金を執行するものである。		収集作業員 (パート職員等) の賃金 (24人分)							54,839	賃金	54,839	45,863		
		収集作業員 (パート職員等) の社会保険料等 (24人分)							8,263	共済費	8,263	7,718		
		収集作業員 (パート職員等) の子ども・子育て拠出金 (24人分)							137	負担金補助及び交付金	137	92		
事業概要		リサイクル推進課、まち美化推進課の収集作業員の欠員補充要員として、収集業務に従事させる予定である。												
これまでの取組内容		コスト削減に努めながら、市民サービスに影響が出ることのないよう民間委託を進めている。												
												事業費計	63,239	53,673
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										63,239	53,673	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		11,828	53,673	63,239										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	11,828	53,673	63,239										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	再生資源化処理事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費				
		中事業	010012 再生資源化処理経費														
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)に基づき、不法投棄された家電製品4品目の処分、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律(容器リサイクル法)等に基づく家庭から排出されるプラスチック製容器包装の処理、町内清掃等から排出された草木類のリサイクル、石綿(アスベスト)含有一般廃棄物の適正処理を行う。 また、平成25年度から施行された使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律(小型家電リサイクル法)に基づく小型家電リサイクル事業を実施し、有用な金属類を回収するとともに最終処分量の削減を図る。		不法投棄された家電製品のリサイクル処分手数料										150	手数料	150	250		
		発泡スチロール製食品トレイ等収集運搬委託										3,365	委託料	214,054	214,336		
		石綿含有家庭用品処理業務委託										162					
		草木類処理委託										39,420					
		プラスチック製容器包装再商品化委託										1,715					
		プラスチック製容器包装減容処理委託										168,000					
		使用済小型家電運搬及び再資源化委託										1,392					
事業概要		①不法投棄された家電製品4品目(テレビ、冷蔵庫等)を所定の排出先へ引き渡し、市はリサイクル品目及び数量に応じて手数料を支払う。 ②市の公共施設や民間施設に設置した使用済小型家電回収ボックスに投入された使用済小型家電を回収し、再資源化事業者へ引き渡しリサイクルする。 ③町内清掃等により排出された草木類を、枝木、草類と土砂等に選別し、チップ化処理を行う。 ④市内の家庭から収集したプラスチック製容器包装を、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会のガイドラインに基づき、適正に選別・梱包処理を施し、指定業者へ引き渡す。															
これまでの取組内容		【平成28年度実績】 ・不法投棄された家電製品の回収量(家電4品目) 47台 ・チップ化処理を行った草木類の量 1000.3t ・再資源化されたプラスチック製容器包装の量 3201.8t ・使用済小型家電の再資源化量 5.1t															
												事業費計	214,204	214,586			
		財源内訳										財源の内容					
												国庫支出金					
												県支出金					
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											地方債		
事業費		203,474	214,586	214,204											その他		
財源内訳		5,697	4,780	169	資源回収品売却処分収入										169	4,780	
一般財源		197,777	209,806	214,035	一般財源										214,035	209,806	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	清掃業務審議会等経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010015 清掃業務審議会等経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市の廃棄物の排出抑制及びその処理の適正化を図るため、奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例に基づき、市長の附属機関として設置された奈良市清掃業務審議会を開催する。 審議会の開催に伴う委員報酬、出席旅費、郵便切手代を計上する。		清掃業務審議会委員報酬 11人×3回	330	報酬	330	330							
		清掃業務審議会委員費用弁償	27	旅費	27	27							
		清掃業務審議会委員事務連絡用切手代	8	通信運搬費	8	8							
				筆耕翻訳料			66						
事業概要		奈良市清掃業務審議会委員定員 15人（平成30年2月現在11人） 年間3回開催予定 奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例に基づく審議事項 (1)一般廃棄物処理計画に関すること。 (2)一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可に関すること。 (3)一般廃棄物処理施設の設置等の許可に関すること。 (4)一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可及び更新を受けた者に対する指導及び処分に関すること。 (5)廃棄物の減量、再生及び再利用の推進に関すること。 (6)廃棄物の処理に伴う公害対策に関すること。											
これまでの取組内容		【平成27年度以降の開催日及び審議事項】 平成27年6月30日 一般廃棄物収集運搬業等の許可の更新について 平成28年3月22日 奈良市一般廃棄物処理実施計画等について 平成28年6月27日 一般廃棄物収集運搬業等の許可の更新について 平成29年3月29日 奈良市一般廃棄物処理実施計画等について 平成29年6月23日 一般廃棄物収集運搬業等の許可の更新について											
		事業費計											
		365 431											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		365 431											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		183	431	365									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	183	431	365									
		365 431											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	循環型社会形成推進広報事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
		中事業	010030 循環型社会形成推進広報経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>製品等が廃棄物等となることが抑制され、並びに製品等が循環資源となった場合においてはこれについて適正に循環的な利用が行われることが促進され、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される「循環型社会」の形成の推進に関し、地方公共団体は、区域の自然的社会的条件に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。(循環型社会形成推進基本法より抜粋) これに基づき、市は主に市民が排出する家庭ごみの3R (Reduce, Reuse, Recycle) の意識高揚や適正な分別排出に関する広報・啓発活動を実施する必要がある。</p>		節(細節)	金 額	前年度予算										
		ごみ減量キャラバン(2人×26回)	104	報償費	134	134								
		事業所3R講習会(1回)	30											
		ごみ減量講座等資料作成用消耗品	86	消耗品費	186	186								
		環境イベント用消耗品	100											
		ごみ事典 増刷分	324	印刷製本費	1,643	2,534								
		ごみカレンダー(年2回作成)	1,319											
		ごみ減量講習会等連絡用切手代 等	29	通信運搬費	43	43								
		環境イベント開催情報提供用テレドーム代	14											
		環境イベント用損害保険(2回)	50	保険料	50	50								
ごみ分別アプリ維持管理委託	972	委託料	972	972										
		事業費計		3,028	3,919									
これまでの取組内容														
<p>【環境イベント参加実績】 (H27) (H28) (H29)</p> <p>環境フェスティバル 3,000 人 中止 3,000</p> <p>ならクリーンフェスタ 3,000 人 3,000 人 中止 人</p>														
<p>【各講習会参加実績】 (H27) (H28) (H29)</p> <p>事業所3R講習会 74 人 43 人 75 人</p> <p>ごみ減量キャラバン 386 人 374 人 528 人</p> <p style="text-align: right;">(1月末現在)</p>														
<p>※各数値は概数</p> <p>【ごみ分別アプリダウンロード数】</p> <p>平成30年1月末時点 24,695件</p>														
		財 源 の 内 容												
		財 源 内 訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		事業費												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
		5,928	3,919	3,028										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	5,928	3,919	3,028										
		3,028 3,919												

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	循環型社会形成推進広報事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業	010030 循環型社会形成推進広報経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
現在、近隣自治体と比べ安価となっている持込みごみの処理手数料について、ごみの減量化の推進と受益者負担の公平性の確保の観点から見直しを行うとともに、市民・事業者への周知を行う。		ごみ手数料改定にかかる広報チラシ作成										700	印刷製本費	700	
												事業費計		700	0
事業概要		環境清美工場への持込み処理手数料について、奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例を改正し、金額の改定を行う。また、市民・事業者への周知を行うため、各種媒体による広報を行う。													
これまでの取組内容		平成10年4月に持込みごみの処理手数料の見直しを実施し、当時より現行の金額となっている。それ以降見直しがされていない状況にある。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財源の内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
財源内訳					一般財源									700	0
特定財源			0	700											
一般財源			0	700											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	新規的									
小事業	雑がみ分別推進事業	会計	01 一般会計	款	25 衛生費	項	15 清掃費	目	10 清掃総務費	
		中事業	010030 循環型社会形成推進広報経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
<p>平成30年度より、環境部として、環境清美工場の延命化に向けた、燃やせるごみ処理量の減量対策を推進していく。</p> <p>平成28年度に実施した燃やせるごみの組成分析において、リサイクル可能な雑がみ類が全体の17%を占めていたことから、ごみ処理量の減量を進めるためには、これらを燃やせるごみから廃品回収のルートに誘導する施策が必要である。</p>		ごみ減量キャラバン(学校PTA向け 43校分)	86	報償費	86					
		雑がみ分別促進用チラシ作成	1,500	印刷製本費	1,500					
		雑がみ回収ボックス設置(本庁舎ほか5カ所)	540	備品購入費	540					
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・しみんだよりと同送にて雑がみ分別の手引きとなるチラシを作成・配布する。 ・集団資源回収の拡大を図るため、各学校のPTAを対象としたごみ減量キャラバンを実施し、分別の必要性を訴えていく。 ・市の事業に協力いただける古紙回収事業者を募集し、協定を結んでHP等で紹介し、新規の集団資源回収に対応していく。 ・試験的に本庁舎等に雑がみ回収ボックスを設置し、来庁者に持ち込みをしてもらい、回収を行う。 								
これまでの取組内容		<p>平成24年度にごみ減量キャラバン事業を開始し、参加者には手製のパンフレットを配布し、講師から手法の説明をすることで雑がみ分別の推進を図っている。また、しみんだよりでも過去に雑がみ分別についての記事を掲載している。ごみ事典等環境部からの発行物にも、紙類についてはごみではなく資源回収へ出してもらうように呼びかけている。</p>								
								事業費計	2,126	0
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
								2,126	0	
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)				
事業費				0		2,126				
財源内訳	特定財源									
	一般財源			0		2,126				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

区分	その他		会計	01 一般会計	款	25 衛生費	項	15 清掃費	目	10 清掃総務費		
小事業	環境清美施設管理経費		中事業	015010	環境清美施設管理経費							
(単位：千円)												
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算	
環境清美センター事務厚生棟及び駐車場棟における各設備の法定点検等を実施し、施設の管理を行う。主な点検等及び根拠法は以下のとおり。 ①電気工作物保安管理業務－電気事業法 ②環境衛生管理業務－建築物における衛生的環境の確保に関する法律 ③事務厚生棟及び駐車場棟消防設備点検－消防法 ④駐車場棟エレベーターの保守点検－クレーン等安全規則 また、施設及びその設備の維持管理に必要な光熱水費、修繕料、保守点検委託等を要する。		事務厚生棟用蛍光灯等 消耗品	600	消耗品費	600	500						
		事務厚生棟電気料金	9,408	光熱水費	26,891	27,891						
		事務厚生棟ガス料金	9,683									
		事務厚生棟水道料金	7,800									
		事務厚生棟・駐車場棟施設修繕料	1,000	修繕料	2,000	1,000						
		事務厚生棟洗車設備修繕	1,000									
		事務厚生棟電気設備点検検査手数料	229	手数料	1,009	993						
		事務厚生棟・駐車場棟消防設備検査点検手数料	380									
		事務厚生棟環境衛生管理業務手数料	400									
		駐車場棟車両に係る賠償責任保険	174	保険料	174	174						
事務厚生棟・駐車場棟清掃業務委託	7,740	委託料	10,656	11,227								
洗車場地下ドラム等清掃委託	464											
事務厚生棟機械警備委託	526											
駐車場棟エレベーター保守管理	499											
事務厚生棟冷暖房施設等保守点検委託	815											
真空式温水ヒーター保守点検業務委託	184											
浴室循環ろ過装置保守点検業務委託	90											
事務厚生棟産業廃棄物処理委託	338											
事務厚生棟熱源装置リース(年間)	6,221	使用料及び賃借料	6,221	6,221								
			事業費計	47,551	48,006							
これまでの取組内容		平成25年度から、従前までの事務厚生棟管理経費、駐車場棟管理経費を当事業に事業統合し、各委託業務の仕様を見直す等、経費を節減する取組を行っている。執行状況の推移は以下のとおり										
単位(千円)												
		H25	H26	H27	H28							
	予算額	41,711	44,759	51,730	49,565							
	決算額	32,948	46,484	41,215	42,858							
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)								
事業費		42,858	48,006	47,551								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	42,858	48,006	47,551								
		財源の内訳										
国庫支出金												
県支出金												
地方債												
その他												
一般財源		47,551	48,006	47,551								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																								
小事業	し尿収集運搬経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	30	し尿処理費													
		中事業	010010 し尿収集運搬経費																							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算												
廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、し尿の収集運搬は市町村がその責任を負うことが定められている。 本市においては、月ヶ瀬・都祁地域を除く旧奈良市域から発生するし尿の収集運搬業務及びその処理手数料の徴収事務を株式会社奈良市清美公社への委託により行う。		し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託										151,000	委託料	151,000	159,712											
事業概要		月ヶ瀬・都祁地域を除く旧奈良市域については、市民・事業者からの申請により、家庭及び事業所から排出されるし尿の収集運搬等を委託する。また、これに伴う手数料の徴収についても同一の契約により委託する。																								
これまでの取組内容		月ヶ瀬・都祁地域を除く奈良市域のし尿収集量、し尿処理手数料(収入済額) <table style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(H26)</th> <th style="text-align: center;">(H27)</th> <th style="text-align: center;">(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>し尿収集量(kℓ)</td> <td style="text-align: center;">4,153</td> <td style="text-align: center;">4,030</td> <td style="text-align: center;">3,772</td> </tr> <tr> <td>し尿処理手数料(歳入・千円)</td> <td style="text-align: center;">27,819</td> <td style="text-align: center;">26,527</td> <td style="text-align: center;">25,677</td> </tr> </tbody> </table>														(H26)	(H27)	(H28)	し尿収集量(kℓ)	4,153	4,030	3,772	し尿処理手数料(歳入・千円)	27,819	26,527	25,677
	(H26)	(H27)	(H28)																							
し尿収集量(kℓ)	4,153	4,030	3,772																							
し尿処理手数料(歳入・千円)	27,819	26,527	25,677																							
												事業費計	151,000	159,712												
		財 源 の 内 容																								
		国庫支出金																								
		県支出金																								
		地方債																								
		その他																								
		一般廃棄物処理手数料											25,000	26,050												
		一般財源											126,000	133,662												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																						
事業費		159,748	159,712	151,000																						
財源内訳	特定財源	25,677	26,050	25,000																						
	一般財源	134,071	133,662	126,000																						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)																							
小事業	し尿収集運搬経費（山辺環境衛生組合負担金）	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	30	し尿処理費												
		中事業	010010 し尿収集運搬経費																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算											
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、し尿の収集運搬は市町村がその責任を負うことが定められている。</p> <p>月ヶ瀬・都祁地域については、旧月ヶ瀬村、旧都祁村が山辺環境衛生組合に加入し、同組合に負担金を支払い、同組合がし尿・浄化槽汚泥の収集及びその処理を実施していた。合併後も当組合を継続し当該地域から発生するし尿・浄化槽汚泥は山辺環境衛生組合で処理している。今後もこれを継続していく必要があるため、負担金を支払う必要がある。</p>		山辺環境衛生負担金										負担金補助及び交付金	42,954	43,112											
		清掃費分担金										21,357													
		浄化槽維持管理分担金										6,735													
		し尿汲取り手数料負担金										1,880													
		汚泥投入手数料負担金										10,682													
		生活保護等減免負担金										90													
		区域外処理経費負担金										2,210													
事業概要		<p>旧月ヶ瀬村及び旧都祁村地域のし尿の収集運搬及びその処理等については、山添村と山辺環境衛生組合（一部事務組合）を結成し同業務を行っていた。そのため、奈良市との合併時に覚書を交わし、同地域のし尿収集運搬業務等を継続して山辺環境衛生組合が実施しているものである。分担金及び各負担金については、覚書、規約に基づき支払う。</p>																							
これまでの取組内容		<p>月ヶ瀬・都祁地域のし尿・浄化槽汚泥処理量</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">(H26)</th> <th style="text-align: center;">(H27)</th> <th style="text-align: center;">(H28)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>し尿(kℓ)</td> <td style="text-align: center;">641</td> <td style="text-align: center;">608</td> <td style="text-align: center;">597</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥(kℓ)</td> <td style="text-align: center;">4,144</td> <td style="text-align: center;">4,166</td> <td style="text-align: center;">4,170</td> </tr> </tbody> </table>											(H26)	(H27)	(H28)	し尿(kℓ)	641	608	597	浄化槽汚泥(kℓ)	4,144	4,166	4,170		
	(H26)	(H27)	(H28)																						
し尿(kℓ)	641	608	597																						
浄化槽汚泥(kℓ)	4,144	4,166	4,170																						
												事業費計	42,954	43,112											
		財 源 の 内 容																							
												国庫支出金													
												県支出金													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）																					
事業費		41,619	43,112	42,954																					
財源内訳	特定財源																								
	一般財源	41,619	43,112	42,954									42,954	43,112											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	衛生浄化センター管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	30	し尿処理費		
		中事業	010015 衛生浄化センター管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、し尿の処理は市町村がその責任を負うことが定められている。 当市は奈良市衛生浄化センターにおいて、月ヶ瀬・都祁地域以外の奈良市域から発生するし尿・浄化槽汚泥を膜分離処理を施すことにより、浄化処理を行う。汚泥と生ごみ(市内公立小学校等から収集した給食残さ)に含まれる有機物を発酵させ、発生するバイオガスを回収し、このガスを利用して施設内の必要箇所に温水と蒸気を供給する。また、発酵させた汚泥を脱水し、堆肥化する。以上の処理により、安定的にし尿の処理を行うとともに、循環型社会形成の推進に寄与する。		近畿農政局肥料登録申請出張旅費										3	旅費	3	3
		施設、設備の維持管理に係る部品、事務用消耗品、浄化用薬品等										46,060	消耗品費	46,060	47,000
		公用車用ガソリン・軽油、各設備用灯油・プロパン										3,670	燃料費	3,670	3,394
		電気料金										38,000	光熱水費	40,000	42,862
		水道料金										2,000		40,000	42,862
		公用車定期車検(3台)										717	修繕料	717	717
		各種設備検査点検等手数料(電気、消防、受水槽等)放流水等水質、環境測定										3,607	手数料	3,607	3,649
		公用車自賠責保険料(3台)										76	保険料	2,245	2,262
		廃棄物処理プラント保険										2,169		2,245	2,262
		エレベーター保守管理委託										532	委託料	92,570	93,812
衛生浄化センター運転管理委託										89,554	92,570	93,812			
脱水ケーキ処分委託										2,484	92,570	93,812			
これまでの取組内容		軽自動車リース料及びテレビ聴視料										188	使用料及び賃借料	188	188
【平成26年～28年度の処理実績等】		日本廃棄物処理施設技術管理者協議会負担金										10	負担金補助及び交付金	110	110
伊賀市環境保全負担金										100	110	110			
		公用車重量税(3台)										133	公課費	154	155
汚染負荷量賦課金										21	154	155			
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	
												21	154	155	
												188	188	188	
												10	110	110	
												133	154	155	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	清掃施設整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費
		中事業	010010 清掃施設整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
環境清美センター事務厚生棟において、経年劣化等による取替・修繕等が必要な設備について、必要な工事を実施する。 高圧気中開閉器の更新については、更新年限を大幅に超えており、不具合が発生すると周辺施設（隣接する大手企業の研究所や小学校）や住宅の停電につながりかねないことから、更新工事を実施しなければならない。		節（細節）	金 額	前年度予算									
		事業費計	900	4,000									
事業概要		環境清美センター事務厚生棟に設置されている電気設備の高圧気中開閉器の更新を行う。											
これまでの取組内容		平成29年度は、センターの空調設備の冷却塔配管等の改修工事を実施した。今後も経年劣化による施設の不具合箇所に対応していく。											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費			4,000	900									
財源内訳													
特定財源			4,000	900									
一般財源			0	0									
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
					900	4,000							
					0	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 廃棄物対策課

区分	投資	(単位：千円)																								
小事業	大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費													
		中事業	020010 大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業																							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																								
大阪湾広域臨海環境整備センターは、市町村域、府県域を越えて、共同で利用できる廃棄物の最終処分場を確保し、圏域全体の長期的、安定的な廃棄物の処分を図るとともに、造成された埋立地については、港湾施設用地、都市再開発用地等として有効に活用していくために、広域臨海環境整備センター法（昭和56年）に基づき、設立された団体であり、本市は、市内の最終処分場で埋立できない廃棄物を処分するため、当団体の大阪湾圏域広域処理場整備事業に参加しており、廃棄物埋立処分場の建設工事費の一部を建設工事委託料として、負担している。		節（細節）																								
		金額										前年度予算														
事業概要		大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設工事委託 Ⅱ期計画事業費 奈良市負担分 1,441 次期計画調査事業費 奈良市負担分 521																								
【大阪湾圏域広域処理場整備事業の概要】		廃棄物処分場の外郭となる廃棄物埋立護岸は国土交通省と港湾管理者（兵庫県、大阪府、神戸市、大阪市）の費用負担で建設する。完成した土地は港湾管理者が取得し、港湾用地等として活用する。廃棄物処分関連施設は、環境省と地方公共団体（2府4県、174市町村）と大阪湾センターが費用負担して建設する。 平成27年度から現行のⅡ期計画事業の建設工事委託料に加え、次期Ⅲ期事業の稼働に向けた調査・設計等に要する費用の一部を負担することになっている。 Ⅱ期計画事業 H14～H39 Ⅲ期計画事業 H40～H49（予定）																								
これまでの取組内容		本市の建設・調査委託料の推移 単位（千円） <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td style="text-align: center;">412</td> <td style="text-align: center;">110</td> <td style="text-align: center;">2,001</td> <td style="text-align: center;">1,790</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td style="text-align: center;">398</td> <td style="text-align: center;">96</td> <td style="text-align: center;">1,703</td> <td style="text-align: center;">1,347</td> </tr> </tbody> </table>											H25	H26	H27	H28	予算額	412	110	2,001	1,790	決算額	398	96	1,703	1,347
	H25	H26	H27	H28																						
予算額	412	110	2,001	1,790																						
決算額	398	96	1,703	1,347																						
		事業費計																								
		1,962																								
		1,717																								
		財源の内訳																								
		財 源 の 内 容																								
		国庫支出金																								
		県支出金																								
		地方債																								
		その他																								
		一般財源																								
		28（決算）																								
		29（予算）																								
		30（予算案）																								
事業費		1,347																								
事業費		1,717																								
事業費		1,962																								
財源内訳		特定財源																								
財源内訳		1,100																								
財源内訳		1,200																								
財源内訳		1,100																								
財源内訳		一般財源																								
財源内訳		247																								
財源内訳		517																								
財源内訳		862																								
財源内訳		862																								
財源内訳		517																								

平成30年度歳出予算説明調書

課名 廃棄物対策課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	衛生浄化センター整備事業	会計	01 一般会計	款	25 衛生費	項	15 清掃費	目	40 清掃施設整備事業費		
		中事業	030010 衛生浄化センター整備事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
衛生浄化センターでは、現在処理水を河川放流しており、そのための高度処理機能を設けている。 しかし、生駒市の例でもあるように、河川放流レベルまでの高度処理をせず、処理水を下水道へ直接流すことを検討している。 実現に向けて、今後県等との協議を経て手続きを進めていくことになるが、最終的に県から了承を受けた場合、処理水を下水管に放流するため、施設設備から下水本管へ接続する工事が必要となる。		整備工事 衛生浄化センター処理水下水管敷設・接続工事						2,100	工事請負費	2,100	
								事業費計		2,100	0
事業概要		財 源 の 内 容									
し尿処理水を河川放流ではなく、下水放流へと切り替える。そのために地元との協議・県との協議を行い、下水放流の許可を得る。そのため、放流開始前に処理設備から下水管への接続工事を実施しておく。		国庫支出金									
		県支出金									
これまでの取組内容		地方債									
従前より下水放流に関して近隣他市との情報交換及び県との事前相談を実施していたが、29年度は複数回、県と実施に向けた協議を行っている。 具体化するためには、地元との協議・県との協議を経て、下水放流の許可（早ければ平成31年度から）を得て放流を行うこととなる。		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		その他			
								一般財源			
事業費				0		2,100		2,100			
財源内訳	特定財源					2,100					
	一般財源			0		0		0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	再生資源化事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
		節 (細 節)											
		金 額											
		前年度予算											
容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指し、資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに処理を行い、再生資源の再利用を図ることで、循環型社会の形成を推進し円滑な管理運営を行う。		中事業 010011 再生資源化事務経費											
		市外旅費	27	旅費	27	37							
		新聞代	84	消耗品費	328	415							
		住宅地図購入費	44										
		事務用消耗品 (住宅地図CD・コピー代等)	200										
		ガソリン	319	燃料費	1,309	1,333							
		プロパン	695										
		灯油	295										
		電気料金	3,703	光熱水費	3,823	3,745							
		水道料金	120										
事業概要 容器包装リサイクル法に基づき、再生資源の再利用を図るため、再生資源化処理事業に係る事務及び各種手数料や委託等に要する経費		電気設備点検手数料	94	手数料	513	243							
		消防設備点検手数料	64										
		し尿汲取手数料	50										
		害虫駆除手数料	305										
		施設所有者賠償責任保険	191	保険料	191	191							
		清掃委託	1,921	委託料	2,375	2,359							
		警備委託	454										
		事務連絡車リース料	195	使用料及び賃借料	361	358							
		通信機器リース料	148										
		NHK受信料	15										
若草山ドライブウェイ通行料	3												
その他経費	460	その他経費	460	305									
		事業費計											
		9,387 8,986											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		その他雑入											
		一般財源											
		9,169 8,759											
		財 源 内 訳											
		28 (決算) 29 (予算) 30 (予算案)											
		事業費											
		8,951 8,986 9,387											
		特定財源											
		230 227 218											
		一般財源											
		8,721 8,759 9,169											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	再生資源化施設管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業	010011 再生資源化事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指し、再生資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに処理を行い、再生資源の再利用を図ることで、循環型社会の形成を推進するために、円滑な施設運営を行う。												修繕料	3,500	3,200	
		庁用器具修繕料 500 機械器具修繕料 2,900 施設修繕料 100													
事業概要 容器包装リサイクル法に基づき、再生資源の再利用を図るため、再生資源化資源化施設管理事業に係る作業員事務室等の管理及び修繕、またプレス機等の機械修繕に要する経費												使用料及び賃借料	5,132	5,120	
		建物（リサイクル推進課分室等）リース料 5132													
これまでの取組内容												事業費計	8,632	8,320	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										8,632	8,320		
		28 (決算)										29 (予算)		30 (予算案)	
事業費												7,362	8,320	8,632	
財源内訳	特定財源														
	一般財源											7,362	8,320	8,632	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 リサイクル推進課

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	生ごみ処理機器購入費助成事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
		中事業	010011 再生資源化事務経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
生ごみ処理機又は生ごみ堆肥化容器、ダンボールコンポストを購入しようとする者に対し助成金を交付することにより、生ごみの自家処理を促進し、その減量を図る。		ごみ処理機器購入費助成 家庭用生ごみ堆肥化容器 5,000円×80基 電気式生ごみ処理機 30,000円×100基 ダンボールコンポスト容器 2,000円×100基										負担金補助及び交付金	3,600	1,200
事業概要		家庭用生ごみ堆肥化容器、電気式生ごみ処理機器、ダンボールコンポスト容器を購入しようとする者に対して助成金を交付する。												
		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭用生ごみ堆肥化容器購入助成金…1/2助成(限度額5,000円) ・電気式生ごみ処理機購入助成金…1/2助成(限度額30,000円) ・ダンボールコンポスト容器購入助成金…1/2助成(限度額2,000円) 												
これまでの取組内容		平成3年6月から助成制度を発足させ、購入金額の1/2を助成対象(限度額1万円)とした。また、平成24年度から助成限度額を引き上げ(2万円)、平成30年度においては、更なるゴミ減量化のため助成台数を増やすとともに、助成限度額を3万円に増額する。												
												事業費計	3,600	1,200
		財源の内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										3,600	1,200	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		941	1,200	3,600										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	941	1,200	3,600										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	再生資源化処理事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010012 再生資源化処理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指し、再生資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに処理を行い、再生資源の再利用を図ることで、循環型社会の形成を推進するために、円滑な処理を行う。		節(細節)	金 額	前年度予算									
		再生資源回収用消耗品(コンテナ及び網袋)等	4,490	消耗品費	4,490	5,255							
資源回収選別作業委託 空き缶選別作業委託 再生資源収集委託(東部地域及び中高層住宅) ペットボトル処理作業委託 再生資源処分等委託 再生資源選別運搬業務委託(資源回収コーナー)		資源回収選別作業委託	11,676	委託料	50,784	50,354							
		空き缶選別作業委託	11,676										
		再生資源収集委託(東部地域及び中高層住宅)	10,802										
		ペットボトル処理作業委託	12,972										
		再生資源処分等委託	1,040										
		再生資源選別運搬業務委託(資源回収コーナー)	2,618										
事業概要		容器包装リサイクル法に基づき、再生資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに中間処理を行い、日本容器包装リサイクル協会の指定する業者に引き渡しを行うのに要する経費											
これまでの取組内容		再生資源の収集に必要な、コンテナなどの物品は普通の作業により摩耗するため使用できなくなった物品の補充を行っている。その他、再生資源の収集・分別及び中間処理を円滑に行うに必要な物品の購入や委託料を支払っている。予算執行に当たっては、効率性や経費削減等に努め、効率的な事業の実施に努めている。											
		負担金補助及び交付金											
		事業費計											
		134											
		55,274											
		55,743											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		資源回収品売却処分収入、容器包装再商品化売却処分収入ほか											
		55,274											
		54,931											
		一般財源											
		0											
		812											
		0											
		812											
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		54,426	55,743	55,274									
財源内訳	特定財源	45,068	54,931	55,274									
	一般財源	9,358	812	0									

平成30年度歳出予算説明調書

課名 リサイクル推進課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	再生資源収集車両等管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010013 再生資源収集車両等管理経費										
事業目的及び必要性		積算基礎											
容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化と環境影響負荷の削減を目指し、再生資源のガラスびん・空き缶・ペットボトル・飲料用紙パックの収集及び選別並びに処理を行い、再生資源の再利用を図ることで、循環型社会の形成を推進する。		タイヤ等消耗品	1,285	消耗品費	1,285	1,977							
		ガソリン	437	燃料費	6,337	6,820							
		オートガス	4,826										
		軽油	1,074										
		収集車両車検費用(26台)	2,944	修繕料	4,720	6,596							
		収集車両法定点検費用(26台)	338										
		重機法定点検費用(3台)	438										
		収集車両及び重機修繕費用	1,000										
		事業概要		事業費計									
		容器包装リサイクル法に基づき、再生資源の再利用を図ることに必要な再生資源収集車両及び重機の適正な維持管理に要する経費		タイヤ交換手数料	333	手数料	333	407					
収集車両自賠責保険料(26台)	448			保険料	448	599							
重機等リース料	698			使用料及び賃借料	698	843							
収集車両自動車重量税(26台)	391			公課費	391	513							
これまでの取組内容		稼働車両で走行距離の多い車両や低年式車両の整備点検を充実させ、災害時にも稼働できるよう努めるとともに、環境対策に配慮する低公害車両を配置し、故障による事故を極力未然に防ぐため、点検及び補修に努める。											
		事業費計											
		14,212 17,755											
		財源の内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		14,212 17,755											
28(決算)		29(予算)		30(予算案)									
事業費		16,239	17,755	14,212									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	16,239	17,755	14,212									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 リサイクル推進課

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	再生資源収集車両等管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費	
		中事業	010013 再生資源収集車両等管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
ドライブレコーダーに録画された画像を振り返ることで、ドライバーの安全運転に対する意識の向上を図る。		節(細節)										金 額	前年度予算	
		再生資源運搬収集車両ドライブレコーダー設置							357	消耗品費	357	0		
事業概要		再生資源運搬収集車両22台へドライブレコーダーを設置する。 ・2t車→19台 ・1t車→3台												
これまでの取組内容												職員には交通ルール及び交通マナーの遵守を指導をしており、収集車両にはバックモニターを設置し、安全運転に努めている。今後は、ドライバーの更なる安全運転意識の高揚を図るため、収集車両にドライブレコーダーを設置する。		
		事業費計										357	0	
		財源の内訳										財 源 の 内 容		
												国庫支出金		
												県支出金		
												地方債		
												その他		
												一般財源		
												357	0	
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)		
事業費			0									357		
財源内訳	特定財源													
	一般財源		0									357	357	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	収集業務非常勤職員等経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010010		清掃事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
ごみ関連業務の全体最適化計画「ごみ関連業務の段階的な民間委託の拡大」に基づき家庭系ごみ収集運搬業務の委託拡大を進めており、それに伴う正規職員の欠員補充を非正規職員で行い、コスト削減と市民サービスの維持向上を図る。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		非常勤嘱託職員 社会保険料等 (30人)							13,367	共済費	18,078	19,238	
		パートタイム職員 社会保険料等 (13人)							4,711				
		非常勤嘱託職員 賃金 (30人 時間外含む)							94,244	賃金	124,828	127,314	
		パートタイム職員 賃金 (13人 時間外含む)							30,584				
事業概要		平成25年度を初年度とする6年目にあたる家庭系ごみ収集運搬業務の委託拡大に伴う非正規職員(非常勤嘱託職員、パートタイム職員)の収集作業員に要する賃金等。 非正規職員(非常勤嘱託職員、パートタイム職員)を雇用することにより、正規職員の人員不足を補う。これにより、コスト削減を図るとともに市民サービスの維持向上を図る。							非常勤嘱託職員 子ども・子育て拠出金 (30人) 234 パートタイム職員 子ども・子育て拠出金 (13人) 78		負担金補助 及び交付金	312	259
これまでの取組内容		次のとおり雇用を行い、コスト削減と市民サービスの維持向上を図った。 平成25年度：32人 平成26年度：34人 平成27年度：33人 平成28年度：30人 平成29年度：29人											
									事業費計	143,218	146,811		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		90,738	146,811	143,218									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	90,738	146,811	143,218								143,218	146,811

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	ごみ収集車両管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費				
		中事業	010015 ごみ収集車両管理経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
市民生活に必要な家庭系ごみ収集運搬業務において、収集車両を維持管理していく上でメンテナンスは欠かすことができない。車両が老朽化しており修理も多い。回転板・PTOの修理及び火災にも繋がる油圧ホース等の劣化部品の取り換え修理等を行いながら、効率的かつ円滑な運行を図る。		タイヤ	3,266	消耗品費	4,990	5,968											
		バッテリー	92														
		オイル	1,503														
		収集車両用消耗品	129														
		ガソリン	1,897	燃料費	17,929	22,336											
		軽油	8,297														
		天然ガス	7,668														
		オートガス(LPガス)	67														
事業概要		定期車検整備(34台)	5,372	修繕料	20,688	23,408											
収集車両の円滑な維持運行を図る事業 車両台数(H30.4.1) ガソリン車 18台 ディーゼル車 23台 CNG車(天然ガス) 23台 LPG車(オートガス) 1台 計 65台		法定6カ月・法定12カ月定期点検整備(52台)	268														
		一般修理及び機械器具等修理	15,048														
		CNG容器検査料(9台)	195	手数料	195	216											
		自賠責保険(40台)	782	保険料	782	995											
		自動車リース契約料(13台)	3,215	使用料及び賃借料	3,215	3,265											
		自動車重量税(40台)	826	公課費	826	965											
これまでの取組内容		収集運搬業務に使用する収集車両の老朽化により、修繕費用が増加傾向にある。日頃より、車両の点検を行うことで、大きな故障を事前に防ぎ、円滑な運行に努めている。										事業費計	48,625	57,153			
		財源内訳	財 源 の 内 容														
		国庫支出金															
		県支出金															
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)													
事業費		54,644	57,153	48,625	地方債												
財源内訳	特定財源											その他					
	一般財源	54,644	57,153	48,625	一般財源											48,625	57,153

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 収集課

区分 新規的		(単位：千円)													
小事業	ごみ収集車両管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費		
		中事業 010015 ごみ収集車両管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
市民生活に必要不可欠な家庭系ごみの収集運搬業務において、車両事故を防止するため、委託業者への貸与予定車両(2tパッカー)10台にバックモニターを装着するため必要である。		収集車両用バックモニター (委託業者貸与用 2tパッカー用)										2,000	備品購入費	2,000	
														事業費計	2,000
事業概要		収集車両の接触事故の防止 委託業者への貸与予定車両(2tパッカー) 10台													
これまでの取組内容		市所有車両の内、定期車両(2tパッカー)として稼働している26台にはバックモニターを装着し事故防止に努めているが、委託業者への貸与予定車両(2tパッカー)のうち10台にはバックモニターが装着されていないため、事故防止の観点から取り付ける。													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容										
事業費			0	2,000	財源内訳										
財源内訳	特定財源				国庫支出金										
	一般財源				県支出金										
					地方債										
					その他										
					一般財源								2,000	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	東部地域ごみ等収集事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費		
		中事業	010020 東部地域ごみ等収集経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
市内中高層住宅等及び東部地域のごみ収集を収集委託することにより収集の合理化とサービスの向上を図る。		東部地域・精華地区等ごみ収集委託 24,100 中高層住宅等ごみ収集委託 82,903 月ヶ瀬・都祁ごみ収集委託 33,620										委託料	140,623	140,574	
		事業費計												140,623	140,574
		財源の内 容													
		国庫支出金													
県支出金															
地方債															
その他															
一般財源												140,623	140,574		
		28 (決算)	29 (予算)											30 (予算案)	
事業費		140,604	140,574											140,623	
財源内訳	特定財源														
	一般財源	140,604	140,574											140,623	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	東部地域ごみ等収集事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費	
		中事業	010020 東部地域ごみ等収集経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
ごみ関連業務の全体最適化計画「ごみ関連業務の段階的な民間委託の拡大」に基づく事業。市街地家庭系ごみ収集運搬業務を委託することにより、収集の合理化サービス向上を図る。		市街地家庭系ごみ収集委託 継続分(24区域) 312,000 新規分(3区域) 39,000										委託料	351,000	280,800
												事業費計	351,000	280,800
事業概要		平成25年度を初年度とする6年目にあたる家庭系ごみ収集運搬業務の委託拡大に伴う事業												
これまでの取組内容		委託拡大の推移は以下のとおり H25年度 18,000世帯 6区域分 委託率22% H26年度 18,000世帯 6区域分 委託率33% H27年度 18,000世帯 6区域分 委託率44% H29年度 18,000世帯 6区域分 委託率56%												
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債									
事業費	211,280	280,800	351,000	その他										
財源内訳	特定財源	3,033		一般財源										
	一般財源	208,247	280,800	351,000	一般財源						351,000	280,800		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	収集課
----	-----

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	ごみ収集車両整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費		
		中事業	035010 ごみ収集車両整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
車両が老朽化しており修理も多く、CNG（天然ガス）車のガス容器の有効期限が平成30年から平成35年にかけて期限切れを迎え運行ができなくなる。そのうえ、CNG（天然ガス）車に関しては、天然ガススタンドが市内に一カ所しかなく、故障等をしたときは他府県の天然ガススタンドまで行かなくてはならない。このことを踏まえ車両の更新を計画的に行う。		2tパッカー車（プレス式・6台）										39,000	備品購入費	39,000	17,600
												事業費計		39,000	17,600
事業概要		更新基準である使用期間10年、走行距離10万kmを超過した車両のうち、天然ガス車のガス容器充てん可能期限（15年）を迎える車両を優先的に、災害時対応、環境対策に配慮した車両に更新する。													
これまでの取組内容		収集車両の老朽化に伴い、整備に要する経費が年々増加傾向にあるため、車両の状態を考慮したうえで、計画的に災害時対応、環境対策を考慮した車両に更新していく。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費			17,600	39,000	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債								39,000	17,600	
財源内訳		特定財源		17,600	39,000	その他									
		一般財源		0	0	一般財源								0	0

平成30年度歳出予算説明調書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	ごみ収集車両管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費			
		中事業	010015 ごみ収集車両管理経費													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
大型ごみ・有害ごみの収集運搬に係る車両の消耗品、燃料、継続検査、修理、自動車損害賠償責任保険料及び自動車重量税といった維持管理に必要な経費である。 事業概要 日々の収集作業及び車両の経年劣化から生じる車両の故障について、予算の範囲内で修繕を行い、市民サービスの劣化にならないよう車両管理を行う。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th colspan="2">管理車両台数</th> </tr> <tr> <td>塵芥収集車</td> <td>10台</td> </tr> <tr> <td>2tダンプ</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <td>1tダンプ</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>軽トラック</td> <td>1台</td> </tr> </table>		管理車両台数		塵芥収集車	10台	2tダンプ	4台	1tダンプ	1台	軽トラック	1台	事務消耗品(タイヤ、バッテリー、オイル等)	851	消耗品費	851	1,329
		管理車両台数														
		塵芥収集車	10台													
		2tダンプ	4台													
		1tダンプ	1台													
		軽トラック	1台													
		ガソリン	287	燃料費	3,299	3,333										
		プロパン	671													
		軽油	1,107													
		天然ガス	1,234													
定期車検等整備修理 一般修理	1,543 1,600	修繕料	3,143	5,608												
CNG容器検査料	57	手数料	58	29												
一時抹消登録手数料	1															
自賠責保険料	317	保険料	317	363												
自動車重量税	385	公課費	385	467												
												事業費計	8,053	11,129		
これまでの取組内容		点検不良による事故がないように整備点検し、故障が発生した場合は速やかに修理し、大型ごみ・有害ごみの収集に支障をきたさないように取り組んでいる。														
		財源の内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源										8,053 11,129				
28(決算)		29(予算)		30(予算案)												
事業費		9,753	11,129	8,053												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	9,753	11,129	8,053							8,053 11,129					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)																															
小事業	東部地域ごみ等収集事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	15	塵芥処理費																				
		中事業	010020	東部地域ごみ等収集経費																													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																															
中高層住宅、月ヶ瀬地区、都祁地区、田原地区、柳生地区、大柳生地区、東里地区、狭川地区及び精華地区の大型ごみ・有害ごみ収集運搬業務の効率化を図るために業務委託する。		節(細節) 金 額 前年度予算																															
		大型ごみ・有害ごみ収集委託	14,043	委託料	14,043	14,016																											
事業概要		UR都市機構及び県営住宅の一部の中高層住宅及び東部地域について、大型ごみ・有害ごみの収集運搬業務を委託により行う。																															
これまでの取組内容																																	
過去の収集件数		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">中高層住宅</th> <th style="text-align: center;">田原地区他</th> <th style="text-align: center;">都祁・月ヶ瀬地区</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">平成26年度</td> <td style="text-align: center;">2,322</td> <td style="text-align: center;">836</td> <td style="text-align: center;">949</td> <td style="text-align: center;">4,107</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成27年度</td> <td style="text-align: center;">2,252</td> <td style="text-align: center;">815</td> <td style="text-align: center;">1,008</td> <td style="text-align: center;">4,075</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成28年度</td> <td style="text-align: center;">2,263</td> <td style="text-align: center;">912</td> <td style="text-align: center;">843</td> <td style="text-align: center;">4,018</td> </tr> </tbody> </table>											中高層住宅	田原地区他	都祁・月ヶ瀬地区	合計	平成26年度	2,322	836	949	4,107	平成27年度	2,252	815	1,008	4,075	平成28年度	2,263	912	843	4,018		
	中高層住宅											田原地区他	都祁・月ヶ瀬地区	合計																			
平成26年度	2,322	836	949	4,107																													
平成27年度	2,252	815	1,008	4,075																													
平成28年度	2,263	912	843	4,018																													
		事業費計										14,043	14,016																				
		財 源 の 内 容																															
		国庫支出金																															
		県支出金																															
		地方債																															
		その他																															
		一般財源										14,043	14,016																				
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">28 (決算)</th> <th style="text-align: center;">29 (予算)</th> <th style="text-align: center;">30 (予算案)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">14,025</td> <td style="text-align: center;">14,016</td> <td style="text-align: center;">14,043</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 特定財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 一般財源</td> <td style="text-align: center;">14,025</td> <td style="text-align: center;">14,016</td> <td style="text-align: center;">14,043</td> </tr> </tbody> </table>											28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	事業費	14,025	14,016	14,043	財源内訳				特定財源				一般財源	14,025	14,016	14,043		
	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																														
事業費	14,025	14,016	14,043																														
財源内訳																																	
特定財源																																	
一般財源	14,025	14,016	14,043																														

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	清美事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	35	清美費	
		中事業	010010 清美事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
課の事務運営経費												旅費	3	3
		市外旅費										3		3
		新聞代										37		66
		事務消耗品(コピー用紙、小型クレーンテキスト代)										29		66
		事務連絡車用ガソリン										80		74
		応急手当用医薬品										11		11
		切手代										20		18
事業概要												使用料及び賃借料	222	192
課の庶務に要する経費、道路清掃業務、町内清掃・不法投棄ごみの収集に係る事務経費並びに収集業務に必要な負担金		自動車借上料										198		
		事務機器借上料										2		
		テレビ聴視料										22		
		安全運転管理者協会負担金										20		52
		小型移動式クレーン運転技能講習会出席負担金										32		52
これまでの取組内容												事業費計	454	416
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源											454	416
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		405	416	454										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	405	416	454										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	美化推進事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	35	清美費				
		中事業	010015 美化推進経費														
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
不法投棄防止センサー設置及び維持管理、希望する自治会に配布する不法投棄防止用看板の購入及びあき地の適正管理等の環境美化推進事業に要する経費		事務消耗品(コピー代、不法投棄防止用看板 ほか)										181	消耗品費	181	181		
		電気料金										279	光熱水費	279	273		
		草刈機修理										36	修繕料	87	87		
		不法投棄防止センサー修理										51					
		草刈除去作業委託										30	委託料	187	187		
		町内清掃及び不法投棄収集運搬業務委託										157					
		不法投棄防止センサー取付工事										232	工事請負費	232	290		
													印刷製本費		20		
													事業費計	966	1,038		
		これまでの取組内容		財 源 の 内 容													
平成10年より不法投棄防止センサーの設置を行い、現在24カ所を管理している。自治会の要望により不法投棄防止看板を配布し、自治会で設置してもらい、不法投棄の事前防止に努めている。また、近隣住民から要請のあるあき地(地目が宅地、山林、雑種地)の管理者に対して適正管理の指導に努めている。		財源内訳															
		国庫支出金															
		県支出金															
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)													
事業費		926	1,038	966													
財源内訳	特定財源	183	213	184	その他												
	不法投棄未然防止事業協力助成金・行政代執行徴収金収入											184	213				
財源内訳	一般財源	743	825	782	一般財源											782	825

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	清美車両管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	35	清美費		
		中事業	010025 清美車両管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
道路清掃、町内清掃及び不法投棄ごみの収集運搬に係る車両の消耗品、燃料、継続検査、修理、自動車損害賠償責任保険料及び自動車重量税といった維持管理に必要な経費		事務消耗品(道路清掃車用ブラシ、タイヤ等)										2,731	消耗品費	2,731	2,424
		ガソリン										160	燃料費	2,120	2,076
		軽油										1,726			
		天然ガス										234			
		定期車検等整備修理										2,721	修繕料	4,921	4,987
		一般修理										2,200			
事業概要												366	保険料	366	424
日々の収集作業及び車両の経年劣化から生じる車両の故障について、予算の範囲内で修繕を行い、市民サービスの低下にならないよう車両管理を行う。		自動車重量税										566	公課費	566	615
これまでの取組内容													手数料		29
													事業費計	10,704	10,555
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												10,704	10,555		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		9,697	10,555	10,704											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	9,697	10,555	10,704											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 まち美化推進課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	ごみ収集車両整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費
		中事業	035010	ごみ収集車両整備事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
大型ごみ・有害ごみ収集用塵芥車両の更新に伴う経費									節(細節)	金 額	前年度予算		
		車両購入費 (塵芥収集車 2tプレスプレート式 ディーゼル)							備品購入費	13,000	12,000		
事業概要		大型ごみ・有害ごみ収集用塵芥車両の中で、高圧天然ガス容器の使用期限(15年)を迎える車両について、環境基準に適用するディーゼル車を購入する。											
これまでの取組内容													
									事業費計	13,000	12,000		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費			12,000	13,000								13,000	12,000
財源内訳	特定財源		12,000	13,000									
	一般財源		0	0								0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	工場事務経費	会計	01 一般会計	款	25 衛生費	項	15 清掃費	目	25 環境清美工場維持管理費				
		中事業		010010 工場事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算			
課の事務運営のための経費								職員技能講習(6人)	23	旅費	39	75	
								その他各種市外旅費	16				
								臨時職員用衣服費(21人)	875	消耗品費	2,619	2,667	
								職員用安全FRP製ヘルメット(15人)	55				
								職員用安全長靴(79人)	751				
								職員用安全長靴用インソール(79人)	119				
								事務用消耗品等	819				
								事務連絡用公用車ガソリン(2台×12カ月)	80	燃料費	728	852	
事業概要								場内各施設湯沸用プロパンガス	648				
職員の技能講習等の参加旅費、施設保険料の支払い								救急用常備薬一式	83	医薬材料費	83	83	
								夜間勤務者使用ふとんクリーニング代手数料	309	手数料	320	327	
								その他各種手数料	11				
								環境清美工場廃棄物処理プラントに係る施設保険料	6,783	保険料	6,783	6,783	
								環境清美工場管理業務委託	3,202	委託料	3,202	3,202	
								事務連絡用公用車リース料(2台)	441	使用料及び賃借料	663	663	
								その他使用料及び賃借料	222				
これまでの取組内容								技能講習会出席負担金(7人)	263	負担金補助及び交付金	298	661	
消耗品費等は職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。								その他各種負担金及び交付金	35				
								事業費計		14,735	15,313		
								財 源 の 内 容					
								財源内訳					
								国庫支出金					
								県支出金					
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)			地方債						
事業費		14,085	15,313	14,735			その他						
財源内訳						一般財源			14,735	15,313			
特定財源													
一般財源		14,085	15,313	14,735									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	汚染負荷量賦課金経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費
		中事業	010010		工場事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
汚染負荷量賦課金は、「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づき、全国の工場・事業場が過去・現在における汚染負荷量に応じて、公害による健康被害者に対し、汚染原因者の負担により保障を行うものである。									節(細節)	金 額	前年度予算		
									公課費	2,227	2,227		
事業概要		汚染負荷量は過去・現在硫黄酸化物の排出量を基礎として算定され、1Nm ³ あたりの単価は毎年変動する。汚染負荷量を算定し汚染負荷量賦課金を独立行政法人環境再生保全機構に納付を行うものである。											
これまでの取組内容		汚染負荷量を算定し汚染負荷量賦課金を独立行政法人環境再生保全機構に納付を行っている。											
									事業費計	2,227	2,227		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		2,148	2,227	2,227									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,148	2,227	2,227								2,227	2,227

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費	
小事業	焼却炉管理経費	中事業	010015	焼却炉管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
焼却炉及びその他場内施設の維持管理等に要する経費		薬品類消耗品		69,000						消耗品費	140,000	162,000		
		その他各種消耗品		71,000										
		車両用軽油、軽油取引税、配達料		1,521						燃料費	2,500	2,279		
		その他各種燃料費		979										
		計量票		270						印刷製本費	270	288		
		電気料金		225,224						光熱水費	230,524	282,643		
		水道料金		5,300										
事業概要		焼却施設運営に係る消耗品費、ごみ処理に使用するダンプ等の修繕料及び自賠責保険料、焼却施設運営及び維持管理に係る委託料、ごみ処理に使用するダンプ等の燃料費及び自動車重量税、工場施設の電気・水道料金など												
		車両修繕料(ダンプ、ショベルローダー等)		12,600						修繕料	12,600	13,200		
		固定観測局電話回線使用料		130						通信運搬費	130	139		
		自賠責保険料(10台)		188						保険料	188	230		
		ごみ自己搬入待機車両整理業務委託		6,500						委託料	63,616	63,742		
		焼却炉ごみクレーン運転管理業務委託		24,000										
		塩化水素分析計保守点検委託		10,800										
		5成分分析計保守点検委託		5,882										
		その他各種委託		16,434										
これまでの取組内容		焼却炉施設及び作業車両の老朽化に伴い、維持管理するための経費が年々増加する傾向にあるが、職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。												
		塗料		270						原材料費	270	270		
		自動車重量税(10台)		437						公課費	437	451		
												事業費計	450,535	525,242
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般廃棄物処分手数料・産業廃棄物処分手数料										375,120		
		一般財源												
												75,415	525,242	
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)								
事業費		447,859		525,242		450,535								
財源内訳	特定財源					375,120								
	一般財源	447,859		525,242		75,415								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	破砕機管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費
		中事業	010020	破砕機管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
破砕施設の維持管理に要する経費		節 (細 節) 金 額 前年度予算											
破砕施設の維持管理及び補修に要する消耗品、破砕施設内の清掃及び保守点検に係る委託料、破砕施設に設置されているユニットハウスの賃借料、破砕施設で作業する職員の暖房用灯油及び爆発防止用ボイラー灯油など		日常用消耗品	2,000	消耗品費	20,000	20,000							
		工具類消耗品	200										
		爆発防止ボイラー用消耗品	800										
		破砕用消耗品	1,200										
		破砕機用予備品	14,000										
		潤滑油類消耗品	400										
		制御用消耗品	20										
		重機用消耗品	1,380										
		暖房用灯油 (1,200ℓ×5カ月)	519	燃料費	16,719	13,562							
		爆発防止用ボイラー灯油 (250,000ℓ)	16,200										
事業概要 破砕施設の維持管理及び補修に要する消耗品、破砕施設内の清掃及び保守点検に係る委託料、破砕施設に設置されているユニットハウスの賃借料、破砕施設で作業する職員の暖房用灯油及び爆発防止用ボイラー灯油など		粗大ごみ処理施設清掃委託	950	委託料	6,900	6,866							
		粗大ごみ処理施設ダクト清掃委託	1,150										
		破砕施設蒸気防爆設備保守点検委託	4,800										
これまでの取組内容 破砕施設及び作業車両の老朽化に伴い、維持管理するための経費が年々増加する傾向にあるが、職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。		ユニットハウス賃借料 (粗大ごみ監視室)	260	使用料及び賃借料	260	260							
					事業費計	43,879	40,688						
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		39,583	40,688	43,879									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	39,583	40,688	43,879	43,879	40,688							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費																
小事業	有害ごみ等処分事業	中事業	010030	有害ごみ等処分経費																									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算															
環境清美工場に搬入される不燃性ごみのうち有害ごみ及び環境清美工場において適正に処理することが困難な廃棄物並びに焼却灰等の処理・処分に要する経費		有害ごみ用ドラム缶(100本)	270	消耗品費	2,216	2,500																							
		タイヤ(10t車用)	886																										
		バッテリー(10t車用)	162																										
		その他各種消耗品	898																										
		車両用軽油、軽油取引税、配達料	195				燃料費	195	512																				
		10tダンプ車 車検(4台)	577	修繕料	2,577	3,250																							
		10tダンプ車 一般修理(4台)	2,000																										
		自賠責保険料(10tダンプ車×4台)	115				保険料	115	143																				
		廃乾電池・廃蛍光管等水銀含有廃棄物処分委託(24t)	2,541				委託料	81,339	77,893																				
		焼却灰埋立処分委託(2,200t)	23,998																										
非鉄処分委託(2,000t)	21,816																												
焼却灰運搬委託(2,200t)	10,708																												
非鉄運搬委託(2,000t)	7,732																												
焼却灰及び破碎不燃物運搬委託(800t)	14,544	使用料及び賃借料	5,070	5,275																									
作業用重機借上(ストックヤード用油圧パワーショベル)	3,140																												
作業用重機借上(草木仕分け用油圧パワーショベル)	1,827																												
西名阪自動車道通行料(郡山-天理間)	103	公課費	392	360																									
自動車重量税(10t車2台)	164																												
自動車重量税(10t車13年経過2台)	228																												
これまでの取組内容												事業費計	91,904	89,933															
委託料については、ごみの処理量により変動があり、削減が厳しい状況にあるが、消耗品や修繕料については職員の経費節約の意識を高め、経費削減に向けた取組を行っている。												財源内訳		財 源 の 内 容										/	/				
												国庫支出金																	
												県支出金																	
												地方債																	
												その他		破碎スクラップ売却処分収入・アルミスクラップ売却処分収入・ 大型鉄売却処分収入・廃自転車売却処分収入										33,550	33,550				
												一般財源												58,354	56,383				
												28(決算)		29(予算)		30(予算案)													
												事業費		84,934	89,933	91,904													
												財源内訳	特定財源	12,047	33,550	33,550													
		一般財源	72,887	56,383	58,354																								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	25	環境清美工場維持管理費	
小事業	工場維持補修経費	中事業	010035	工場維持補修経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
事業概要		焼却炉定期点検補修(2,3号炉) 130,600 排ガス設備定期点検補修(2,3号炉) 112,350 空気圧縮機点検補修 10,000 環境清美工場塩素水素計定期補修 2,605 環境清美工場5成分分析計定期補修 1,875 非常用発電機点検補修 1,310 灰污水处理装置点検補修 30,000 灰固化補修 2,820 No.2井戸ろ過機補修 3,500 No.1井戸ろ過機補修 1,300 焼却炉一般修理 15,000 ベルトコンベア補修 1,200 ハンマー取替修理 1,200 ボイラー点検補修 300 破碎施設点検整備補修 31,200 破碎機一般修理 3,500 固定観測局定期補修 1,810 固定観測局塩化水素計定期補修 1,040 計量機定期補修 1,410 付帯施設一般修理 1,050 2号炉バグフィルター入口ダンパー取替補修 4,700 鋼板(焼却炉用) 200 縞鋼板(焼却炉用) 150 等辺山形鋼(焼却炉用) 30 平鉄(焼却炉用) 20 ステンレス鋼板(焼却炉用) 300 プライラム515(焼却炉用) 400 鋼板(破碎用) 50 丸鋼(破碎用) 10 等辺山形鋼(破碎用) 50 溝形鋼(破碎用) 20										修繕料	358,770	579,200
これまでの取組内容												原材料費	1,230	800
事業費		財 源 の 内 容										事業費計	360,000	580,000
財源内訳		財 源 の 内 容												
特定財源		財 源 の 内 容												
一般財源		財 源 の 内 容												
地方債		財 源 の 内 容												
その他		財 源 の 内 容												
一般財源		財 源 の 内 容										360,000	5,280	
28(決算)		財 源 の 内 容												
29(予算)		財 源 の 内 容												
30(予算案)		財 源 の 内 容												
事業費		564,542	580,000	360,000									199,600	
特定財源		343,790	574,720									375,120		
一般財源		220,752	5,280	360,000									360,000	5,280

平成30年度歳出予算説明調書

課名 環境清美工場

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	25 衛生費	項	15 清掃費	目	40 清掃施設整備事業費		
小事業	清掃施設整備事業	中事業	010010 清掃施設整備事業								
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
焼却処理施設内1号炉は昭和57年3月に竣工し35年経過、2号炉～4号炉は昭和60年8月に竣工し32年が経過した。特に1号炉建屋は旧耐震基準のもとに施行されたため、「特定既存耐震不適格建築物」の規制対象に該当する。 平成29年度に、環境清美工場施設調査検討業務委託を実施し、その結果報告を受け、施設の補強工事を行う。		焼却棟1階床スラブ改修その他補強工事						80,000	工事請負費	80,000	
事業概要		施設の竣工から30年以上経過し工場全体の老朽化が進んでおり、焼却施設としてごみの処理機能の低下、及び市民や職員等の安全性を保つためには施設の改修や機器更新、消耗品等を計画的に更新していかねばならない。早急に随時工事を実施していく必要がある。									
これまでの取組内容		施設の竣工から30年以上経過し老朽化が進んでおり、施設の処理機能及び安全性を保つためには施設の改修を計画的に進めていく必要がある。今後も随時工事を実施していく必要がある。									
								委託料		10,000	
								事業費計	80,000	10,000	
		財源内訳		財源の内訳							
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債						
事業費		3,891	10,000	80,000			80,000				
財源内訳	特定財源			80,000	その他						
	一般財源	3,891	10,000	0	一般財源		0 10,000				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境清美工場

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	焼却処理施設整備事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	40	清掃施設整備事業費
		中事業	040010	焼却処理施設整備事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
触媒ユニットは焼却炉から排出されるダイオキシン類の有害物質を触媒による化学反応によって低減するもので、4号炉触媒ユニットは10年が経過しており、触媒反応能力が低下しており、交換が必要である。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		4号炉触媒ユニット取替工事							90,000	工事請負費	90,000	85,000	
事業概要		施設の竣工から30年以上経過し工場全体の老朽化が進んでおり、焼却施設としてごみの処理機能の低下、及び市民や職員等の安全性を保つためには施設の改修や機器更新、消耗品等を計画的に更新していかねばならない。											
これまでの取組内容													
施設の竣工から30年以上経過し老朽化が進んでおり、施設の処理機能及び安全性を保つためには施設の改修や機器更新、消耗品等を計画的に更新していく必要がある。今後も随時工事を実施していく必要がある。									事業費計	90,000	85,000		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		78,063	85,000	90,000						90,000	85,000		
財源内訳	特定財源	78,000	85,000	90,000									
	一般財源	63	0	0						0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	南部埋立処分地事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費	
		中事業	010010	最終処分地事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続できるように、事業の円滑な推進と管理運営を行う。 埋立処分地（米谷町）における事業推進を円滑に行うため設置されている本土 地改良清美事務所の運営に必要な事務的管理を行う。											節（細節）	金 額	前年度予算	
												賃金	5,520	5,520
												消耗品費	518	518
												燃料費	6,703	7,589
												修繕料	5,000	6,745
												医薬材料費	5	5
												通信運搬費	8	8
												手数料	192	139
												保険料	71	80
												委託料	977	977
										使用料及び賃借料	976	1,017		
										負担金補助及び交付金	111	94		
										公課費	121	121		
		事業費計										20,202	22,813	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
事業費		19,180	22,813	20,202										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	19,180	22,813	20,202									20,202	22,813

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	事業推進等助成・交付金経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
		中事業	010010	最終処分地事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を地元住民と協働し、円滑に推進する。		節（細節）											
		金 額											
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を地元住民と協働し、円滑に推進する。 一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続できるように、地元住民と協働して事業を推進するため、地元自治会が実施する事業の監視や環境保全活動等に対する助成を行う。		前年度予算											
		事業費計											
これまでの取組内容		事業費計											
一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も地元住民と協働して事業を推進する。		4,500											
財源内訳		財 源 の 内 容											
28（決算）		国庫支出金											
29（予算）		県支出金											
30（予算案）		地方債											
事業費		その他											
特定財源		一般財源											
一般財源		4,500											
財源内訳		4,500											
4,500		4,500											
4,500		4,500											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	事業地利用策定委員会経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費	
		中事業	010015 事業地利用策定委員会経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算	
南部土地改良清美事業の埋立終了後の事業地の利用計画を策定し、周辺地域の振興対策等を推進する。		協議会開催時旅費(10人)									20	旅費	20	20
		事業概要		地域住民を交えた事業地利用策定協議会を設置し、埋立終了後の事業地の利用計画を策定し、処分場跡地の有効活用を地元住民と協働して検討を行う。										
これまでの取組内容		迷惑施設である一般廃棄物の最終処分場のイメージの払拭のために、今後も継続して検討を行う。												
											事業費計	20	20	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源									20	20		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		0	20	20										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	0	20	20										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	南部埋立処分地施設管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費	
		中事業	010020 南部埋立処分地施設管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、南部埋立処分地及び浸出水処理施設等施設を法令等の基準に適合した状態で管理を行う。		浸出水処理用薬品	23,300	消耗品費	23,300	23,487								
		浸出水処理施設用高圧電気・管理事務所用電気等	20,700	光熱水費	20,700	20,700								
		消防設備検査点検	103	手数料	6,136	6,136								
		浸出水処理施設電気透析膜解体洗浄等	6,033											
		電気設備保守点検委託	516	委託料	64,208	60,713								
		濃縮塩等運搬処理業務委託	60,820											
		施設清美業務委託	1,872											
		事業用地返還調査業務委託	1,000											
		土地改良清美事務所 事務所棟リース代	1,890	使用料及び賃借料	1,890	1,890								
		埋立処分地整備用砕石	995	原材料費	995	1,500								
これまでの取組内容		濃縮塩等運搬処理業務に係る汚染負荷量賦課金(伊賀市)	1,480	公課費	1,480	1,396								
		事業費計										118,709	115,822	
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債									
事業費		82,975	115,822	118,709	その他									
財源内訳	特定財源				一般財源									
	一般財源	82,975	115,822	118,709		118,709	115,822							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	土地改良清美事業地借地経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費	
		中事業	010020 南部埋立処分地施設管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
一般廃棄物の最終処分(埋立事業)に使用する事業用地を借地により確保する。										事業用地借地料 (152,413.18㎡)	83,906	使用料及び賃借料	83,906	83,906
事業概要		一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、事業用地(埋立処分地)の借地を継続する。												
これまでの取組内容		一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、事業の継続を図る。										事業費計	83,906	83,906
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										83,906	83,906	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		83,906	83,906	83,906										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	83,906	83,906	83,906										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	奈良阪埋立処分地施設管理経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
		中事業	010025 奈良阪埋立処分地施設管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続できるように、奈良阪埋立処分地及び浸出水処理施設等施設を法令等の基準に適合した状態で管理を行う。 事業概要 処分場から排出される浸出水を処理施設で浸出水処理用薬品を使用して法令等に適合した状態で河川に放流する。 これまでの取組内容 一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も適切な維持管理を継続する。		浸出水処理用薬品	260	消耗品費	260	260							
		処理施設・管理事務所用電気・水道代	3,847	光熱水費	3,847	4,328							
		処理施設浄化槽汚泥除去	756	手数料	3,206	2,756							
		水質検査業務	1,300										
		ダイオキシン類分析業務	1,150										
		浸出水処理施設管理業務	2,272	委託料	2,272	2,272							
		覆土用真砂土	100	原材料費	100	100							
					事業費計	9,685	9,716						
		財源内訳		財 源 の 内 容									
				国庫支出金									
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		8,665	9,716	9,685									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	8,665	9,716	9,685				9,685	9,716				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分		その他		(単位：千円)											
小事業	奈良阪埋立処分地借地経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費		
		中事業	010025	奈良阪埋立処分地施設管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良阪埋立処分地で一般廃棄物の最終処分(埋立事業)に使用する事業用地を借地により確保する。		事業用地借地料 (43,531.14㎡)										24,436	使用料及び賃借料	24,436	24,436
事業概要		奈良阪埋立処分地で一般廃棄物の最終処分(埋立事業)を安定して継続できるように、事業用地(埋立処分地)の借地を継続する。													
これまでの取組内容		一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、事業の継続を図る。													
												事業費計	24,436	24,436	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											24,436	24,436	
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
		24,436	24,436	24,436											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	24,436	24,436	24,436										24,436	24,436

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	奈良阪埋立処分地施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
		中事業	010035 最終処分地施設維持補修経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良阪埋立処分地の浸出水処理施設を正常に稼働させるために、設備の維持補修を実施する。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		処理施設修繕(浄化槽・ポンプ類等)						2,000	修繕料	2,000	2,000		
事業概要		浸出水処理施設の設備について、異常がある場合等に適時、修繕を行う。											
これまでの取組内容		一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した運営を行うため、浸出水処理水・放流水が関係法令の定める基準値内で常時処理できる様に処理施設の維持補修を行う。											
		事業費計											
		2,000 2,000											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,375	2,000	2,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,375	2,000	2,000									
		2,000 2,000											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	防災・環境保全対策委員会経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
		中事業	015010	防災・環境保全対策委員会経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続し、南部土地改良清美事業に関する防災及び環境保全に万全を期すため、学識経験者及び住民代表を含めた懇話会において事業の安全性等を検討する。											節（細節）	金 額	前年度予算
		150	150	報償費	150	300							
		45	45	旅費	45	90							
		7	7	消耗品費	7	7							
		10	10	通信運搬費	10	10							
		821	821	委託料	821	821							
		20	20	使用料及び賃借料	20	20							
		事業費計		1,053	1,248								
これまでの取組内容		財 源 の 内 容											
一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した稼働ができるように、今後も継続して検討する。		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		838	1,248	1,053									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	838	1,248	1,053									
						1,053	1,248						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	検査測定事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	20	最終処分地管理費
		中事業	015015	検査測定経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続できるように、処理施設での浸出水処理が法令等の基準値内で適正に処理されていることを確認するために、浸出水、埋立投入物、放流水の分析等を行う。 事業概要 一般廃棄物の最終処分（埋立事業）を安定して継続できるように、埋立事業地及び下流河川の水質検査並びに埋立投入物の分析等の検査測定を定期的に行う。 これまでの取組内容 一般廃棄物の最終処分場として、法令に適合した運営を行うため、浸出水処理水・放流水が関係法令の定める基準値内で常時処理できるかを確認するための検査を継続する。		水質検査用薬品	340	消耗品費	340	280							
		地下水水位計修繕 ほか	1,600	修繕料	1,600	800							
		水質検査業務	3,424	手数料	6,320	5,980							
		地元高樋町要望による水質検査業務	285										
		ダイオキシン類分析業務	1,160										
		地元岩屋町要望による水質検査業務	1,082										
		焼却灰及び破砕不燃物分析業務	369										
		水稲田試験田調査観察委託	502	委託料	1,798	1,798							
		降水量等調査解析業務委託	1,296										
						事業費計	10,058	8,858					
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		7,753	8,858	10,058									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	7,753	8,858	10,058			10,058	8,858					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土地改良清美事務所

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	25 衛生費	項	15 清掃費	目	40 清掃施設整備事業費			
小事業	南部埋立処分地単独整備事業	中事業	045010	南部埋立処分地整備事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
一般廃棄物の埋立処分を実施している第2工区(西谷地区)では、災害防止等の観点から埋立状況に応じた処分場の整備工事が必要となるため、適時に工事を実施する。 (維持管理工事) 埋立地から排出される浸出水を制御する工事を行い、浸出水処理施設へ浸出水を確実に流入させる事により、処理施設で安定した浸出水の処理を可能とし、処分場からの浸出水が外部に流出しないようにするための工事である。 (維持補修工事) 南部埋立処分地の浸出水処理施設を正常に稼働させるために、設備の維持補修を実施する。		覆土仮置場整備工事設計業務	1,000	委託料	4,500	0						
		一般廃棄物最終処分場 第1工区跡地利用基本計画業務委託	3,500									
		第2工区高圧ケーブル取替工事	1,500	工事請負費	60,500	58,500						
		調整池浚渫工事	29,000									
		舗装道補修工事	3,200									
		竖柵暗渠排水嵩上げ工事(H=1m 2カ所)	1,300									
		西谷排水溝整備工事	5,500									
		覆土仮置場整備工事	20,000									
		これまでの取組内容								事業費計	65,000	58,500
		埋立状況に応じた維持管理工事を適時する必要がある、今後も浸出水の外部への流出を防ぐために、継続して実施する。								財源内訳	財 源 の 内 容	
国庫支出金												
		県支出金										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債					61,500	58,500	
事業費		49,572	58,500	65,000	その他							
財源内訳	特定財源	43,400	58,500	61,500	一般財源							
	一般財源	6,172	0	3,500					3,500	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	環境政策課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)																																																											
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費																																																
		中事業	010010	環境保全対策経費																																																									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																											
課の事務運営のための経費		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%; text-align: center;">節(細節)</th> <th style="width: 10%; text-align: center;">金 額</th> <th style="width: 10%; text-align: center;">前年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境部従事非常勤嘱託職員</td> <td style="text-align: right;">3,924</td> <td>賃金</td> <td style="text-align: right;">3,924</td> <td style="text-align: right;">3,714</td> </tr> <tr> <td>環境首都創造全国フォーラム出張旅費</td> <td style="text-align: right;">95</td> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">230</td> <td style="text-align: right;">271</td> </tr> <tr> <td>環境自治体会議全国大会(茨城県行方市)出張旅費</td> <td style="text-align: right;">135</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>課事務用消耗品</td> <td style="text-align: right;">126</td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">126</td> <td style="text-align: right;">126</td> </tr> <tr> <td>公用電動自転車修繕</td> <td style="text-align: right;">3</td> <td>修繕料</td> <td style="text-align: right;">3</td> <td style="text-align: right;">3</td> </tr> <tr> <td>課事務用郵便料</td> <td style="text-align: right;">23</td> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">23</td> <td style="text-align: right;">22</td> </tr> <tr> <td>環境首都創造ネットワーク負担金</td> <td style="text-align: right;">50</td> <td style="text-align: center;"><small>負担金補助及び交付金</small></td> <td style="text-align: right;">90</td> <td style="text-align: right;">70</td> </tr> <tr> <td>環境自治体会議全国大会参加負担金</td> <td style="text-align: right;">40</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">事業費計</td> <td style="text-align: right;">4,396</td> <td style="text-align: right;">4,206</td> </tr> </tbody> </table>												節(細節)	金 額	前年度予算	環境部従事非常勤嘱託職員	3,924	賃金	3,924	3,714	環境首都創造全国フォーラム出張旅費	95	旅費	230	271	環境自治体会議全国大会(茨城県行方市)出張旅費	135				課事務用消耗品	126	消耗品費	126	126	公用電動自転車修繕	3	修繕料	3	3	課事務用郵便料	23	通信運搬費	23	22	環境首都創造ネットワーク負担金	50	<small>負担金補助及び交付金</small>	90	70	環境自治体会議全国大会参加負担金	40				事業費計			4,396	4,206
		節(細節)	金 額	前年度予算																																																									
環境部従事非常勤嘱託職員	3,924	賃金	3,924	3,714																																																									
環境首都創造全国フォーラム出張旅費	95	旅費	230	271																																																									
環境自治体会議全国大会(茨城県行方市)出張旅費	135																																																												
課事務用消耗品	126	消耗品費	126	126																																																									
公用電動自転車修繕	3	修繕料	3	3																																																									
課事務用郵便料	23	通信運搬費	23	22																																																									
環境首都創造ネットワーク負担金	50	<small>負担金補助及び交付金</small>	90	70																																																									
環境自治体会議全国大会参加負担金	40																																																												
事業費計			4,396	4,206																																																									
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全に関する研修・会議への参加 ・ 公用電動自転車の修繕 ・ 環境首都創造ネットワークへの参画 ・ 環境自治体会議全国大会へ参加 																																																											
これまでの取組内容		<p>全国規模の環境保全関連団体等に参加し、国に対する要望等の活動や環境に関するセミナーへの参加を通じて先進事例等に関する情報を共有し、環境保全や持続可能な社会の構築を図る活動を行った。</p>																																																											
		財 源 の 内 容																																																											
		財源内訳																																																											
		国庫支出金																																																											
		県支出金																																																											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債																																																								
事業費		356	4,206	4,396																																																									
財源内訳	特定財源				その他																																																								
	一般財源	356	4,206	4,396	一般財源					4,396	4,206																																																		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	環境教育推進事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業		010011 環境政策経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
学校や地域における環境教育を推進するため、地域、市民団体、事業者、教育委員会、市によって構成される環境教育推進会議を開催し、環境教育メニューや環境教育の担い手育成（研修）等について検討する。本市の豊かな歴史遺産や調和のとれた自然環境を将来にわたって保全継承するとともに、持続可能な社会の実現を目指す人づくりを推進する。										節（細節）		金 額		前年度予算	
				環境教育推進会議謝礼		105				報償費		1,545		2,025	
				環境講座「ＥＣＯキッズ！ならの子ども」報償費 推進部会 指導者		90 1,350									
				事務用消耗品						消耗品費		61		79	
				環境教育推進会議資料用消耗品		7									
				環境講座「ＥＣＯキッズ！ならの子ども」実験材料費		54									
				環境講座「ＥＣＯキッズ！ならの子ども」事業用保険		11				保険料		11		14	
				環境教育推進委託						委託料		588		588	
				市民環境講座企画開催委託		108									
				環境教育推進事業委託		280									
		自然体験学習開催委託		100											
		環境教育フェスタ開催委託		100											
										事業費計		2,205		2,706	
		財源内訳		財 源 の 内 容											
		国庫支出金													
		県支出金													
		28（決算）		29（予算）		30（予算案）									
事業費		1,599		2,706		2,205		地方債							
財源内訳	特定財源							その他							
	一般財源	1,599		2,706		2,205		一般財源		2,205		2,706			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	環境基本計画推進事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業	010011 環境政策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
「環境基本計画(改訂版)」を計画的に推進し、望ましい環境像「歴史と自然に恵まれ、環境と対話する安全・安心なまち・奈良」を実現させるために、環境基本計画推進会議を開催し、市民、事業者、市(行政)の協働による施策の評価や改善の検討と計画の進捗管理を行う。		環境基本計画推進会議参加者謝礼										120	報償費	120	160
		事務用消耗品											消耗品費	98	93
		環境基本計画推進会議資料用消耗品										12			
		奈良市の環境作成消耗品										86			
事業概要		・環境基本計画推進会議の開催													
これまでの取組内容		・環境基本計画推進会議 平成29年度 実施回数：2回													
												事業費計	218	253	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												218	253		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		291	253	218											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	291	253	218									218	253	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	新規的	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費	
小事業	健康エコハウス普及促進事業	中事業	010012	地球温暖化対策経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算
「第2次奈良市地球温暖化対策地域実行計画」に掲げる目標（温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比で30%削減）を達成するためには、本市の特徴として排出割合の高い民生・家庭部門に対する効果的な排出削減対策の実施が必要であるため、温室効果ガス削減効果の大きい機器等の設置に対して補助事業を実施する。		設置補助申請者連絡用通信費								11	通信運搬費	11	10	
		健康エコハウス補助金										負担金補助及び交付金	4,150	1,400
事業概要		・温室効果ガス削減効果の大きい機器等を設置した市民に対して補助を行う。 （省エネだけでなくヒートショック対策も兼ね備えた窓断熱対策も補助メニューとする。） 対象機器 燃料電池式コージェネレーション（エネファーム）（1件7万円を限度） 蓄電池（1件10万円を限度） 雨水タンク（1件1万5千円を限度） 窓断熱（1件10万円を限度）												
これまでの取組内容		雨水タンク設置補助 582件（平成24～28年度）												
												事業費計	4,161	1,410
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		1,180	1,410	4,161										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	1,180	1,410	4,161										
												4,161	1,410	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	地球温暖化対策事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費
		中事業	010012	地球温暖化対策経費									
事業目的及び必要性		積算基礎											
地域の多様な主体が連携して地球温暖化対策を推進するため、奈良市地球温暖化対策地域協議会で普及啓発活動等を実施するとともに、環境省の補助事業を活用し温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE」の普及啓発事業を実施する。 また、グリーンカーテンの普及促進による省資源・省エネルギー対策の普及促進や、地球温暖化対策の一環として、市内の食品スーパーを出店している事業者に対し、レジ袋有料化を要請し、市民及び事業者に大量生産・大量消費を抑制するライフスタイルの定着を目指す。		コンテンツ選考委員会委員謝礼	80	報償費	80	86							
		グリーンカーテン事業用ゴーヤ苗、栽培用品等	224	消耗品費	1,156	689							
事業概要 ・グリーンカーテン (本庁舎、幼・保・小中学校、市公共施設等にゴーヤ苗配布) ・地球温暖化対策委託 ・COOL CHOICE普及啓発事業 ・レジ袋有料化普及啓発 (エコバッグ、のぼり及びステッカー配布)		二酸化炭素排出抑制対策事業事務用消耗品	73										
		レジ袋有料化啓発用消耗品(エコバッグ、のぼり等)	859										
これまでの取組内容 ・グリーンカーテン 市の施設ほか幼・保・小学校等 92施設で実施 ・地球温暖化対策 地球温暖化対策を推進するため、平成20年10月に奈良市地球温暖化対策地域協議会を設置し、市民への普及啓発活動等を実施している。 ・COOL CHOICE啓発事業 エコアイデアコンテスト及びあつまれエコキッズ(啓発イベント)等を実施(平成28年度・平成29年度) ・平成26年度からレジ袋削減を啓発するとともに食品スーパーを出店する事業者と協議し、レジ袋有料化を要請してきた。		二酸化炭素排出抑制対策セミナー案内用郵便料	17	通信運搬費	17	17							
		地球温暖化対策委託	348	委託料	9,732	9,659							
		二酸化炭素排出抑制対策事業委託	9,317										
		生ごみ処理機維持保守業務委託	67										
		地球温暖化対策地域協議会負担金	10	負担金補助及び交付金	10	10							
		印刷製本費			40								
		広告料			600								
		事業費計		10,995	11,101								
		財源の内訳											
		財源内訳	財源の内訳										
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他	環境対策費寄附金300、二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金収入9,487										
		一般財源	9,787										
		一般財源	1,208										
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		9,799	11,101	10,995									
財源内訳	特定財源	9,071	9,487	9,787									
	一般財源	728	1,614	1,208									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	モビリティウィーク&カーフリーデーなら開催事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業	010012 地球温暖化対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
環境問題を都市交通の面から対処していくため、また、街に人中心の賑わいを創り出していくため、「車の使い方」を見直そうという啓発活動としてモビリティウィーク(9月16日~22日)&カーフリーデーの啓発イベントを実施する。		モビリティウィーク&カーフリーデーなら実行委員会負担金										負担金補助及び交付金	1,500		
事業概要		奈良公園への車(特にマイカー)の流入を減少させるために、市民や観光客の交通手段をマイカーから公共交通機関や自転車への転換を促すことを目的に、公共交通機関をはじめ、関係機関、環境NPO団体、観光関係団体等と連携を図りウォークイベント・サイクリングイベント等を実施する。													
これまでの取組内容		地球温暖化対策の一環として、公共交通機関や自転車の利用促進を図る啓発を実施してきた。													
												事業費計	1,500	0	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											1,500	0	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費			0	1,500											
財源内訳	特定財源														
	一般財源		0	1,500											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	エネルギー政策事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費	
		中事業	010013		エネルギー政策経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>本市は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づきエネルギー使用量を報告する特定事業者指定されている。エネルギー管理統括者とエネルギー管理企画推進者を選任することが義務付けられているため、同法に基づき資格取得のための経費、エネルギー管理に要する経費及び地球温暖化対策として電気自動車の普及を図るため、市が設置した急速充電設備の維持管理経費を計上する。</p>														
												節(細節)	金 額	前年度予算
		市外旅費										旅費	63	6
		エネルギー管理講習(大阪市)										2		
		中核市自然エネルギー協議会設置に向けた協議旅費										61		
		地球温暖化対策庁内実行計画報告書作成用消耗品										7	7	6
		電気自動車用急速充電設備電気料金										6,360	6,360	4,872
		急速充電設備修繕料										20	20	256
		急速充電設備保守点検委託										2,524	2,900	2,900
		急速充電設備用認証サービス業務委託										259		
急速充電設備課金コントローラ保守委託										117				
急速充電設備認証サービス他業務										958	958	954		
エネルギー管理講習受講料										18	18	18		
										事業費計	10,326	9,012		
これまでの取組内容		<p>平成20年5月に改正されたエネルギーの使用の合理化に関する法律に基づき、平成22年10月から特定事業者の指定を受け、市役所全体として年平均1%以上のエネルギー消費量(消費原単位)削減を目標として省エネに取り組んでいる。</p> <p>電気自動車用急速充電設備に関しては、平成24年度から設置し、市民・観光客の利用に供している。</p>												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		物品貸付収入175、電気自動車等普及事業助成金2,633												
		一般財源												
		28(決算)												
		29(予算)												
		30(予算案)												
事業費		8,582	9,012	10,326										
財源内訳	特定財源	2,297	2,298	2,808										
	一般財源	6,285	6,714	7,518										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	低公害車タクシー導入補助事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費	
		中事業	010013 エネルギー政策経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
自動車から排出されるCO2や大気汚染物質の削減を図り、地球温暖化対策及び大気汚染の改善に寄与することを目的としてタクシー事業者に低公害車タクシーを購入するために要する経費に対して、補助金を交付する。 また、航続距離の短い電気自動車タクシーの導入促進と稼働率を高めるため、電気自動車タクシーを導入するタクシー事業者等が急速充電器を設置する際の経費の一部を補助する。		低公害車タクシー導入補助金										負担金補助及び交付金	4,000	12,000
		電気自動車タクシー 1,000 500,000円×2台 プラグインハイブリッドタクシー 500 250,000円×2台 ハイブリッドタクシー 500 100,000円×5台 ユニバーサルデザインタクシー 1,500 300,000円×5台 タクシー事業所急速充電器設置補助 500 500,000円×1基												
事業概要		・市内に事務所又は事業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者を対象とした低公害車タクシー導入補助 電気自動車(50万円/1台)、プラグインハイブリッド車(25万円/1台) ハイブリッド車(10万円/1台)、ユニバーサルデザイン車(30万円/1台) ・市内に事務所又は事業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者を対象としたタクシー事業所急速充電器設置補助(50万円/1基)												
これまでの取組内容		・市内に事務所又は事業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者を対象とした低公害車タクシー導入補助 平成23年度～平成29年度(1月末現在) 電気自動車(1台)、ハイブリッド車(49台) プラグインハイブリッド車(2台) ・市内に事務所又は事業所を有する一般乗用旅客自動車運送事業者を対象とした優良ハイブリッドバス導入補助 平成26年度～平成29年度 優良ハイブリッドバス(8台)												
		財源の内訳										事業費計	4,000	12,000
		財源の内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										4,000	12,000	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		10,500	12,000	4,000										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	10,500	12,000	4,000										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	市民共同発電所補助事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費		
		中事業		010013	エネルギー政策経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
<p>「奈良市環境基本計画」では再生可能エネルギーの導入を推進しており、本市域では再生可能エネルギーの中でも太陽光発電の導入が有望であるものの、国の固定価格買取制度の買取価格低下により、「売電」から「自家消費」を主目的とした中小規模の設備導入への方針転換が求められている。</p> <p>このことから、温室効果ガス排出削減、市域におけるエネルギー自給率向上や活性化のため、公益的施設における市民共同発電所に対して補助事業を実施する。</p>															
												節(細節)	金 額	前年度予算	
		市民共同発電所事業者選定委員会委員報酬										120	報酬	120	
		市民共同発電所事業者選定委員会 費用弁償 委員との打合せ										13 26	旅費	39	
		資料等コピー代										5	消耗品費	5	
事業者選定委員会開催通知等郵便料										4	通信運搬費	4			
事業概要															
市民共同発電所事業者に対して補助を行う。															
補助対象者 公益を目的として活動等を行う団体															
補助条件 ①市内の公益的施設に太陽光発電設備等を設置すること ②その経費の一部が市民からの寄附・出資等によるものであること															
補助額 50万円/1団体															
これまでの取組内容															
												事業費計	1,168	0	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			0	1,168											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源		0	1,168									1,168	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	環境審議会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費	
		中事業	010015 環境審議会経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
本市における環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議していただくため、奈良市環境基本条例第21条第1項に基づき、市長の諮問機関である奈良市環境審議会を設置している。												報酬	320	340
												旅費	67	35
												消耗品費	7	7
												通信運搬費	11	12
												環境審議会委員報酬	320	340
事業概要		・環境審議会の開催												
これまでの取組内容		過去3年間の開催回数 平成27年度 2回 平成28年度 2回 平成29年度 2回												
												事業費計	405	394
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										405	394	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		264	394	405										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	264	394	405									405	394

平成30年度歳出予算説明調書

課名 環境政策課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	環境美化対策事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	25	環境対策費				
		中事業	010025 環境美化対策経費														
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
国際文化観光都市としての美観の形成を図るとともに、安全で快適な生活環境を確保することを目的として、奈良市ポイ捨て防止に関する条例に基づく美化促進重点地域において、啓発活動及び清掃活動を実施する。		ポイ捨て防止事業用消耗品（ポケットティッシュ、ゴミ袋等）										96	消耗品費	96	96		
		環境美化ボランティア活動参加者傷害保険										66	保険料	66	66		
		美化促進重点地域における歩道等の清掃委託										7,230	委託料	7,312	7,230		
		路面表示シート製作委託										82					
事業概要		・ 美化促進重点地域における清掃業務委託 ・ 環境美化ボランティア活動															
これまでの取組内容		・ 平成29年度清掃業務委託内容 清掃場所：美化促進重点地域 (近鉄奈良駅前及びJR奈良駅前広場等) 作業日数：296日 延べ人数：1,776人 ・ 環境美化ボランティア活動参加人数（過去3年） 平成27年度：1,372人 平成28年度：1,569人 平成29年度：1,643人（1月末現在）															
												事業費計	7,474	7,392			
		財源の内訳										財源の内容					
												国庫支出金					
												県支出金					
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											地方債		
事業費		7,405	7,392	7,474											その他		
財源内訳	特定財源														一般財源		
	一般財源	7,405	7,392	7,474												7,474	7,392

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 環境政策課

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	再生資源化処理事業	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費		
		中事業 010012 再生資源化処理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
ごみ関連業務の安定かつ継続した実施に向け、環境部技能労務職の人員の減少と高齢化に対応し、かつ行政コストの低減を図ることを目的に再生資源収集運搬業務委託の民間委託化を推進するため、ごみ関連業務の全体最適化計画に基づき、一部区域の民間委託を行う。		都 祁 ・ 月 ヶ 瀬 地 域 再 生 資 源 収 集 運 搬 業 務 委 託										4,300	委託料	4,300	
事業概要		リサイクル推進課で実施している再生資源の収集運搬業務に関して、ごみ関連業務の全体最適化計画に基づき、都祁・月ヶ瀬地域の収集運搬業務民間委託化を行う。													
これまでの取組内容		平成29年度は、東部地域及び中高層住宅等の再生資源収集運搬業務委託を実施している。今後も、ごみ関連業務の全体最適化計画に基づき、リサイクル推進課業務の民間委託率の割合を平成32年度には70%まで増やす。													
												事業費計	4,300	0	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			0	4,300											
財源内訳															
特定財源															
一般財源		0											4,300	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 クリーンセンター建設推進課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	25	衛生費	項	15	清掃費	目	10	清掃総務費
		中事業	010022	クリーンセンター建設計画策定経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
		節 (細 節)											
		金 額											
		前年度予算											
課の運営に必要な事務経費							新聞代	47	消耗品費		334	334	
							書籍購入費	12					
							事務用消耗品	275					
							事務機器借上料	86	使用料及び賃借料		86	86	
事業概要													
		課の運営を行うにあたり必要となる経費											
これまでの取組内容													
		予算の範囲内で適正に執行を行ってきた。											
		事業費計											
		420											
		420											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		386	420	420									
財 源 内 訳	特定財源												
	一般財源	386	420	420									
		420											
		420											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	宇佐市交流事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	055015 国内都市交流経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
平成16年7月30日に友好都市提携を交わした宇佐市の行政関係者や市民団等との継続的な人的交流を行うことによりお互いのつながりを深める。												報償費	40	50
												消耗品費	10	10
												旅費	52	0
												委託料	745	200
												食糧費		135
事業概要		宇佐市との継続的な交流に係る経費 宇佐市とは平成16年7月30日に友好都市提携を行い、両都市間の人的交流を継続している。平成30年度は宇佐市に市民団とともに訪問を行う。										事業費計	847	395
これまでの取組内容		両都市間の人的交流を行い、平成26年度は友好都市提携10周年記念事業を行った。平成28年度は宇佐市が奈良市へ来訪し、奉納演舞や演奏などを通して交流を行った。平成29年度も宇佐市が奈良市へ来訪し、転害門の注連縄作りを通して交流を行った。												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										847	395	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		223	395	847										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	223	395	847										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

区分	新規的	(単位：千円)														
小事業	キャンベラ市交流事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	65	国際交流費			
		中事業	010050 キャンベラ市交流経費													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
キャンベラ市と姉妹都市連携を締結して25周年を迎えるにあたり、両市の友好親善を図るだけではなく、市民間交流を実施できる地盤をつくり、継続性のある姉妹都市関係を両市で築き上げる。												社寺等参観謝礼	20	報償費	20	
												姉妹都市交流奈良市関係者旅費(7人)	1,943	旅費	1,943	
												舞台運営業務委託	155	委託料	3,804	
												接遇用バス運行委託	300			
												姉妹都市交流団体参加委託	1,921			
												訪問時現地手配業務委託	1,428			
												ACTコンサートバンド楽器運送	33	通信運搬費	93	
												訪問先への観光パンフレット等発送	60			
												ACTコンサートバンド夕食会等贈	330	食糧費	330	
												ACTコンサートバンド記念品及びイベント開催用消耗品	40	消耗品費	138	
												訪問時記念品代	98			
												ACTコンサートバンド開催ちらし印刷	48	印刷製本費	48	
												ACTコンサートバンド会場・設備借上げ料	274	使用料及び賃借料	324	
												訪問時ブース借上げ料	50			
												事業費計	6,700	0		
		財源の内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費			0	6,700												
財源内訳	特定財源															
	一般財源		0	6,700									6,700	0		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	65	国際交流費	
小事業	国際友好姉妹都市交流事業	中事業	010070	国際友好姉妹都市交流経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
国外友好姉妹都市（慶州市・西安市・トレド市・ベルサイユ市・キャンベラ市・揚州市）との友好親善を図るため、行政・市民交流を促進し、これらの都市とのつながりを深める。		社寺等参観謝礼		30	報償費		40	40						
		その他協力者謝礼		10										
		姉妹都市来寧者用消耗品		29	消耗品費		29	32						
		歓迎会等賄		300	食糧費		300	300						
		車両借上料、有料道路通行料等		71	使用料及び賃借料		71	71						
事業概要		国外友好姉妹都市との友好親善を図るため、行政・市民の相互交流を促進し、これらの都市とのつながりを深める。 【奈良市の海外友好姉妹都市】 ・慶州市（韓国）昭和45年4月15日姉妹都市提携 ・トレド市（スペイン）昭和47年9月11日姉妹都市提携 ・西安市（中国）昭和49年2月1日友好都市提携 ・ベルサイユ市（フランス）昭和61年11月14日姉妹都市提携 ・キャンベラ（オーストラリア）平成5年10月26年姉妹都市提携 ・揚州市（中国）平成22年5月23日友好都市提携												
これまでの取組内容		平成26年度：キャンベラACTコンサートバンドの受け入れや奈良市・西安市友好都市提携40周年記念事業を行った。 平成27年度：「シルクロード慶州2015」及び奈良市・慶州市姉妹都市提携45周年記念式典に参加した。 平成28年度：「ベルサイユ市姉妹都市提携30周年事業」を行った。 平成29年度：キャンベラ市長一行の訪問を受け入れ、奈良市・キャンベラ姉妹都市提携25周年記念事業への招待を受けた。												
												事業費計	440	443
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		251	443	440	地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		251	443	440										
												440	443	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	国際交流事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	65	国際交流費
		中事業	015010	国際交流経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
国際文化観光都市として、友好姉妹都市に限らず、広く国外諸都市と行政・市民交流を促進し、親善を深める。													
		社寺参観案内等謝礼	20	報償費	20	20							
		国際交流事業関連旅費	100	旅費	100	697							
		消耗品（記念品代、コピー代、事務用消耗品）	400	消耗品費	400	450							
		食糧費（歓迎会賄、昼食賄）	100	食糧費	100	100							
		印刷製本費（外国特殊用箋、封筒）	11	印刷製本費	11	11							
		通信運搬費（通信費、外国郵便）	47	通信運搬費	47	47							
事業概要													
国際文化観光都市として、友好姉妹都市に限らず、広く国外諸都市からの来寧者受入等を行い、積極的な行政・市民交流を行う。		車両借上料、有料道路通行料等	60	使用料及び賃借料	60	70							
これまでの取組内容													
年間を通して国外諸都市からの来寧者受け入れを行い、行政・市民交流を促進してきた。													
		事業費計											
		738											
		1,395											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		738											
		1,395											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		219	1,395	738									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	219	1,395	738									
		738											
		1,395											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)																										
小事業	各種国際交流団体負担金等経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	65	国際交流費															
		中事業	015010 国際交流経費																									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																										
奈良市を基盤に活動する各種国際交流団体を補助することにより、団体の交流活動促進・市民交流を促し、親睦を深める。																												
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">節(細節)</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> <th style="width: 20%;">前年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奈良市国際交流協会補助金</td> <td style="text-align: right;">200</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">652</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">2,112</td> </tr> <tr> <td>奈良市国際交流ボランティア協会補助金</td> <td style="text-align: right;">300</td> </tr> <tr> <td>日本中国文化交流協会負担金</td> <td style="text-align: right;">120</td> </tr> <tr> <td>奈良地域留学生交流推進協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">19</td> </tr> <tr> <td>世界歴史都市連盟負担金</td> <td style="text-align: right;">13</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">事業費計</td> <td style="text-align: center;">652</td> <td style="text-align: center;">2,112</td> </tr> </tbody> </table>										節(細節)	金 額	前年度予算	奈良市国際交流協会補助金	200	652	2,112	奈良市国際交流ボランティア協会補助金	300	日本中国文化交流協会負担金	120	奈良地域留学生交流推進協議会負担金	19	世界歴史都市連盟負担金	13	事業費計	
節(細節)	金 額	前年度予算																										
奈良市国際交流協会補助金	200	652	2,112																									
奈良市国際交流ボランティア協会補助金	300																											
日本中国文化交流協会負担金	120																											
奈良地域留学生交流推進協議会負担金	19																											
世界歴史都市連盟負担金	13																											
事業費計		652	2,112																									
事業概要		市民の国際交流活動を促すため、奈良市を基盤に活動する各種国際交流団体に補助金を交付する。																										
これまでの取組内容		各種国際交流団体に対する支援を行い、団体の交流活動、市民交流を促進してきた。地域国際化推進助成事業補助金について、平成27年度は同事業補助金で特定非営利活動法人奈良国際協力サポーター主催の奈良「ハラル・フード」対応調査とシンポジウム事業を補助し、平成29年度はモンゴル建築家協会一行が来寧し開催した「奈良・モンゴル国際交流フォーラム」を補助した。																										
		財 源 の 内 容																										
		国庫支出金																										
		県支出金																										
		地方債																										
		その他																										
		一般財源																										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																								
事業費		651	2,112	652																								
財 源 内 訳	特定財源		1,000																									
	一般財源	651	1,112	652																								
		652 1,112																										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

(単位：千円)

区分	新規的		会計	01 一般会計	款	15 総務費	項	15 企画費	目	10 企画総務費	
小事業	リニア新駅誘致推進事業		中事業	010010	企画調整事務経費						
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算
リニア中央新幹線は、三大都市圏間の高速かつ安定的な旅客輸送を中長期的に維持・強化する極めて重要な国家的プロジェクトであり、全国新幹線鉄道整備法に基づく昭和48年の基本計画及び平成23年の整備計画における「奈良市附近」という記載、平成元年の奈良県議会及び奈良市議会における「奈良市に停車駅を設置する」という決議に基づき誘致活動を推進する本市のみならず、奈良県及び関西全体の活性化と地域振興に寄与するものであり、計画の早期実現が求められる。リニア中央新幹線の早期全線開業及び奈良市への新駅設置の実現のため、官民一体となり強力な運動を展開することが必要である。		リニア誘致イベント講師等謝礼	510	報償費	510	760					
		関係機関への要望活動、先進事例視察旅費	275	旅費	275	473					
		リニア誘致PR用品、イベント用グッズ等消耗品	1,354	消耗品費	1,354	1,844					
		リニア誘致PR名刺、ポスター等印刷製本費	1,158	印刷製本費	1,158	1,681					
		決議書、要望書、イベント案内、PR用品等送料	102	通信運搬費	102	59					
		ポスター掲出等広告料	1,675	広告料	1,675	219					
		リニア誘致イベントへのタレント等出演手数料	1,296	手数料	1,296	1,404					
		リニア誘致イベント、屋外掲示物等保険料	17	保険料	17	17					
		リニア誘致イベント運営業務等委託	2,824	委託料	2,824	5,041					
		リニア誘致PR用楽曲延長等使用料	789	使用料及び賃借料	789	480					
事業概要		リニア中央新幹線新駅の奈良市内への設置実現に向けた誘致活動 ・意見表明 ・関係機関への要望活動 ・誘致イベント開催 ・街頭でのPR、幼稚園・保育園訪問等、住民へのPR活動 ・ポスター、横断幕等広告物の掲示 ・奈良市リニアファン倶楽部部員募集									
これまでの取組内容		リニア中央新幹線新駅の奈良市内への誘致実現に向け、イベント開催、意見表明、関係機関への要望活動、街頭でのPR活動等を実施した。 平成25年度には「リニア中央新幹線奈良駅設置推進会議」を設立、平成26年度以降、毎年「奈良市へ中間駅を設置すること」等の決議を採択し、国・県・事業主体に対し要望活動を実施、平成27年度には「奈良市リニアファン倶楽部」を設立。奈良市出身のモデル・歌手の三戸なつめさんを部長に起用し、奈良市のリニア新駅誘致を幅広い世代に対しPRしている。平成28年度には「リニー君&りにまねりニア沿線都市ツアー」として、PRキャラクターがリニア沿線9都市を訪問し現地でのPRや動画撮影等を実施。本市リニア誘致活動の正当性を内外に周知するとともに、活動の全国的なPRを実施した。 平成29年度には「リニア新駅は奈良県内でどこに設置されると良いと思うか」等について県民2,000人を対象としたアンケート調査を実施。県内で誘致活動を行う自治体の中で、奈良市が最も高い支持を得た。									
		27 (決算)	28 (予算)	29 (予算案)							
事業費		12,867	12,000	10,000							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	12,867	12,000	10,000							
					財源の内訳						
					国庫支出金						
					県支出金						
					地方債						
					その他						
					一般財源		10,000		12,000		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	リニア新駅誘致推進事業	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	15	企画費	目	10	企画総務費
		中事業	010099 交通政策経費										
事業目的及び必要性		積算基礎											
「リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会」は奈良県、奈良県議会、県内全市町村、県内経済関係団体により構成され、リニア中央新幹線の早期建設と県内への停車駅設置実現に向けた活動を実施。奈良市は昭和54年の設立当初より、副会長市として会の運営に貢献している。		リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会負担金											
		節(細節)						金額	640	前年度予算	640		
事業概要													
リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会への負担金 目的 リニア中央新幹線の建設促進と県内停車駅設置の実現を促進すること 役員 会長：奈良県知事 副会長：奈良県副知事、奈良市長、奈良商工会議所会頭 会員 奈良県、県内全市町村 特別会員 県議会、市町村議会 賛助会員 県内経済関係団体													
これまでの取組内容													
全国新幹線鉄道整備法に基づく国の整備計画において、主要な経過地「奈良市附近」が決定されたことを受け、リニア中央新幹線の「奈良市附近」駅の早期確定及び三重・奈良ルートによる全線同時開業に向けた取組を実施してきた。 ・「リニア中央新幹線建設促進奈良県期成同盟会総会」の開催 ・国、JR東海等、関係機関に対する要望 ・建設促進に向けた広報啓発 ・三重県・奈良県リニア中央新幹線建設促進会議の開催 ・関係機関、団体との連絡・調整													
		事業費計											
							640			640			
		財源の内訳											
		財源の内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		27(決算)	28(予算)	29(予算案)									
事業費		640	640	640									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	640	640	640						640	640		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	観光事務経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	10	観光総務費
		中事業	010010	観光事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
観光行政に資するため積極的な情報収集と全般的な運営を図る。													
事業概要		観光行政に資するための情報収集と全般的な運営を図るための事務経費											
これまでの取組内容		節減に努めながら執行してきた。											
		事業費計											
		120											
		121											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		120											
		121											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		93	121	120									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	93	121	120									
		120											
		121											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	観光振興事務経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	010010 観光振興事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
観光振興に資するための事務を行う。										節(細節)	金 額	前年度予算		
										旅費	80	80		
										消耗品費	220	220		
										印刷製本費	281	281		
										通信運搬費	400	400		
										使用料及び賃借料	24	24		
事業概要		5者共同(県・市・JR・近鉄・奈良交通)仏像ポスターを作成する。また観光客、各種団体へ観光パンフレットの配布を行い観光情報の発信に努める。												
これまでの取組内容														
節減に努めながら執行してきた。														
		事業費計										1,005	1,005	
		財 源 の 内 容										/	/	
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										1,005	1,005	
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
		778	1,005	1,005										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	778	1,005	1,005										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	国際特別都市建設連盟経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010010		観光振興事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
国際特別都市建設連盟に加盟する一都市として、幹事会、総会、首長会議に参加するなど、加盟団体との情報交換及び協力を行い、国際文化観光都市「奈良」として、観光客誘致や受け入れ体制の充実を図ることを目的とする。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		総会・首長会議・担当者会議等出席旅費							152	旅費	152	241	
		国際特別都市建設連盟負担金 幹事会等参加負担金							150 50	負担金補助及び交付金	200	255	
									事業費計		352	496	
事業概要		国際特別都市建設連盟の幹事会、総会、首長会議に参加し、加盟団体との情報交換や協力しての誘客事業に取り組む。											
これまでの取組内容		幹事会、総会、首長会議に参加し、加盟団体との情報交換を行うほか、加盟都市共通のポスター及びWEBサイトを通じて情報発信を行っている。											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		299	496	352									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	299	496	352									
					財源の内訳						352	496	
					国庫支出金								
					県支出金								
					地方債								
					その他								
					一般財源						352	496	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	外国人観光客誘致促進事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業		010016 外国人観光客誘致促進経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
外国からの観光客を誘致するにあたり、市内の観光施設の受入基盤を整備することで、外国人観光客に満足してもらい、リピーター率を上げることにつなげる。また、海外に奈良市の魅力を発信することを目的とする。									5,804	賃金	5,804	8,685	
		非常勤嘱託職員賃金 英語通訳 韓国語通訳											
事業概要													
外国語のスタッフを配置し、パンフレット等をはじめとする各観光施策事業の外国語対応に加え、外国人観光客に分かりやすい表記をアドバイスする。													
これまでの取組内容													
英語・韓国語の多言語化について、地図やパンフレット等の対応をしてきた。また、海外向けの観光プロモーション用の資料作成等を行ってきた。													
									事業費計		5,804	8,685	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		6,419	8,685	5,804									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	6,419	8,685	5,804									
										5,804	8,685		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	ジャポニスム2018プロモーション推進事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010016		外国人観光客誘致促進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
2018年は、日仏友好160周年であり、フランスで「ジャポニスム2018」が官民挙げて開催され、展覧会、舞台公演、映像、生活文化等の企画により、大規模な日本文化紹介行事が実施される。奈良は日本の始まりの地であるとともに、豊富な歴史文化資源を有しており、それを特にインバウンドに活用するためには、外国人に対する歴史・文化的背景や他との違いなど、本質的な説明が求められる。そのため、本イベントに奈良県とともに、奈良の伝統行事等の出展等により参画することで、歴史文化への造詣が深い層や富裕層を中心に一層の奈良への関心を喚起し、外国人観光客の誘客を強化し、滞在・周遊型観光の促進を図る。				節(細節)	金 額	前年度予算							
		ジャポニスム2018企画参加旅費(5人)		3,324	旅費	3,324							
		現地移動車両・通訳・Wi-Fi等手配		1,926	委託料	1,926							
		ジャポニスム2018企画参加負担金		19,750	負担金補助及び交付金	19,750							
事業概要													
【実施手法】 日程：H30年10月頃 内容：ジャポニスム2018の期間前半にある公式企画である自治体参加企画「祭り」と文化」に参画し、下記の取組を実施 ・奈良市の伝統行事の再現、講演等 ・奈良県が実施する観光ブースでの歴史文化資源の情報発信													
これまでの取組内容													
				事業費計		25,000	0						
		財源内訳		財 源 の 内 容									
		国庫支出金		地方創生交付金				12,500					
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費			0	25,000									
財源内訳		特定財源		12,500	その他								
財源内訳		一般財源		12,500	一般財源				12,500	0			

平成30年度歳出予算説明調書

課名	観光戦略課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	観光客誘致対策事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010018 観光客誘致対策経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
観光客誘致の一つの手法として、行政以外のマンパワーの活用を図り、奈良の観光資源の魅力を広くPRすることを目的とする。		観光写真等撮影協力者謝礼										50	報償費	550	600
		奈良大和路キャンペーン「鹿寄せ」実施協力者謝礼										500			
		観光関係団体打合せ旅費										194	旅費	194	194
		観光大使名刺印刷										100	印刷製本費	100	60
		観光大使委嘱式用行事用消耗品										40	消耗品費	40	0
事業概要		観光協会との共催により「鹿寄せ」を実施し、観光閑散期である冬の誘客を図る。また、観光大使として委嘱されている方の協力、PR力を活用して奈良の魅力を国内外に発信していただく。													
これまでの取組内容		これまで、アーティスト「堂本剛」さん、元プロレスラー「風香」さん、漫才師「笑い飯」さん、映画監督「河瀬直美」さん、俳優「八嶋智人」さんを観光特別大使に委嘱してきた。平成27年度には観光大使に俳優「辰巳琢郎」さんを委嘱し、幅広く奈良の情報発信を実施した。また、平成28年度は観光大使同士のノウハウを共有するための情報交換会を行った。平成29年度にはアイドル「大西桃香」さん、声優「久保ユリカ」さんを委嘱した。										事業費計	884	854	
		財源の内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		973	854	884											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	973	854	884										884	854

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光戦略課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	観光客誘致イベント等補助事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010018 観光客誘致対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
行政以外の団体の事業を支援することにより、奈良の観光資源・歴史の魅力を広くPRし、また団体と連携し情報収集を行う。		奈良県修学旅行誘致促進委員会負担金 160 日本絵手紙協会公認講師全国大会開催補助金 300 奈良グルメフェア開催補助金 1,000										負担金補助及び交付金	1,460	3,310	
		事業概要		行政以外の団体の事業を支援することにより、奈良の観光資源・歴史の魅力を広くPRする。											
これまでの取組内容		各種団体のイベント等に補助してきた。												事業費計	
												財 源 の 内 容			
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										1,460	3,310		
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
		3,310	3,310	1,460											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	3,310	3,310	1,460											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光戦略課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良県ビジターズビューロー負担金経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010055 観光団体育成経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良県の歴史的、文化的、社会的、経済的な特性を活かし、観光振興並びにコンベンションの誘致及び支援等に関する事業を行うことを目的として設立された(一財)奈良県ビジターズビューローを支援する。		奈良県ビジターズビューロー負担金										28,240	負担金補助及び交付金	28,240	28,580
		人件費(2人) 13,040 運営事業補助 5,854 国際コンベンション開催助成 5,100 観光キャンペーン特別事業負担金 4,105 奈良県ビジターズビューロー会費 141													
事業概要		一般財団法人奈良県ビジターズビューローの行うコンベンション誘致活動等に対して支援を行う。													
		<ul style="list-style-type: none"> ・国際コンベンション開催助成経費 ・コンベンション誘致活動 ・コンベンション関連団体連携 ・コンベンションボランティア展開 													
これまでの取組内容		平成21年3月末に解散となった(財)奈良コンベンションビューローの機能を継続させるため、平成21年4月に設立された(一財)奈良県ビジターズビューローに参加し、継続的に誘致活動を進めた。 平成26年度には、観光閑散期に多数の宿泊が見込める国際コンベンションを県内で開催する主催者に対し、主要駅・主要ホテルと会場間の移動に必要なシャトルバスの経費への助成を開始した。 また、ホームページにおける会場・周辺施設の情報の充実を図り、世界遺産を有する奈良市の立地特性(ユニークベニュー)を発信することで、奈良市へのコンベンション誘致促進に繋げた。													
		財源内訳										財 源 の 内 容			
												国庫支出金			
												県支出金			
												地方債			
												その他			
												一般財源	28,240	28,580	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		28,580	28,580	28,240											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	28,580	28,580	28,240										28,240	28,580

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	各種観光振興団体負担金等経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業		010010 観光振興事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
国際文化観光都市「奈良」として、観光客誘致や受入体制の充実等の観光振興施策を関係団体と協力して推進するため。												節(細節)	金 額	前年度予算
		平城宮跡菊花大会開催負担金							700	負担金補助及び交付金	11,379	12,728		
		若草山焼き行事実行委員会負担金							3,300					
		「奈良のシカ」環境整備事業負担金							3,879					
		ならグレート・サマーフェスタ開催負担金							3,500					
事業概要														
平城宮跡菊花大会、若草山焼き、奈良のシカ保護、ならグレートサマーフェスタ等を関係団体と協力して行うための経費														
これまでの取組内容														
平城宮跡菊花大会（奈良県菊花連盟）、若草山焼き（県、若草山保勝会）、奈良のシカ保護（県、春日大社）、ならグレートサマーフェスタ（県、同実行委員会）等を関係団体と協力して行ってきた。														
												事業費計	11,379	12,728
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										11,379	12,728	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		6,209	12,728	11,379										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	6,209	12,728	11,379									11,379	12,728

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	各種サミット会議等参画経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010010		観光振興事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
国際文化観光都市「奈良」として、観光客誘致や受入体制の充実等の観光振興施策を各種協議会や各サミット加盟市町村と推進するための事務経費									節(細節)	金 額	前年度予算		
		各種サミット会議等参加旅費							372	旅費	372	373	
		歴史街道構想推進協議会等							8				
		東大寺サミット(大分県宇佐市)							122				
		梅サミット(東京都青梅市)							115				
		梅サミット担当者会議							47				
		全国街道交流首長会会議(東京)							80				
		各種サミット会議等参加負担金							680	負担金補助及び交付金	680	543	
事業概要		各種協議会と各サミット加盟市町村との交流を行うことで、情報交換や誘客協力を行う。											
これまでの取組内容		各種協議会や各サミット加盟市町村と情報交換・協力を行ってきた。											
									事業費計		1,052	916	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		975	916	1,052									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	975	916	1,052								1,052	916

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	奈良まちかど博物館経費	会計	01 一般会計	款	45 観光費	項	10 観光費	目	15 観光振興費		
		中事業	010010 観光振興事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
国際文化観光都市「奈良」として、地域資源を活用した観光客誘致や受入体制の充実等の観光振興施策を地域の方と協力して推進する。		事務用消耗品						18	消耗品費	18	18
		パンフレット及び案内図作製						220	印刷製本費	220	220
		田原やま里博物館夏休み体験フェスタ傷害保険						61	保険料	61	0
		看板製作委託						38	委託料	38	38
		田原やま里博物館夏休み体験フェスタ会場使用料						5	使用料及び賃借料	5	0
事業概要		地域の方がボランティアの館長として仕事を公開し、広く伝統の技や文化に触れることができる機会を提供する。 現在までに「田原やま里博物館」「柳生ロマンの里博物館」「ならまちまちかど博物館」「きたまちまちかど博物館」の4つのパンフレットを作成している。 (ならまち・きたまちまちかど博物館は奈良町にぎわい課で作成)									
これまでの取組内容		毎年、各地域の方と情報交換会を開催し、要望を聞き、協力しながらパンフレットを作成し、観光振興と地域活性化を図ってきた。 また、田原公民館と協力し「田原やま里博物館夏休み体験フェスタ」を昨年8月18日・19日に開催し、1,131人の参加者があった。									
								事業費計	342	276	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							342	276	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		209	276	342							
財 源 内 訳	特定財源										
	一般財源	209	276	342							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	姉妹都市親善使節派遣・受入事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010015 観光客受入対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
伝統行事を通じて深い繋がりを有する姉妹都市である郡山市・小浜市と交流を行うことで、伝統行事の保持と観光客誘致を目指す。		郡山市采女祭親善使節団派遣旅費										166	旅費	196	196
		小浜市お水送り親善使節団派遣旅費										30			
		親善使節団関係消耗品										25	消耗品費	25	31
		親善使節団受入食糧費										91	食糧費	91	91
		郡山市親善使節団バス運行委託										280	委託料	280	280
		有料道路通行料										20	使用料及び賃借料	20	20
事業概要															
○福島県郡山市 「郡山うねめまつり」への使節団派遣、「采女祭」への受入 ○福井県小浜市 「お水送り」への使節団派遣、「お水取り(修二会)」への受入												事業費計	612	618	
		これまでの取組内容													
福島県郡山市「郡山うねめまつり」・奈良市「采女祭」、福井県小浜市「お水送り」・奈良市の「お水取り(修二会)」それぞれ毎年開催の折に使節団の交流を行ってきた。		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		586	618	612	地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源		586	618	612									612	618	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	観光ウインドー事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業		010015 観光客受入対策経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
奈良の伝統行事や観光行事等を紹介するパネル等の展示により、観光客や市民に周知することで観光宣伝の充実を目指す。												節(細節)	金 額	前年度予算	
		観光ウインドー出品者に対する謝礼										164	報償費	164	164
		観光ウインドー用器材等消耗品										65	消耗品費	65	65
		観光・市庁舎ウインドー用写真引伸代										20	印刷製本費	20	20
事業概要															
奈良市の観光行事PRのため、主要な商店街である東向商店街に面する南都銀行本店のウインドーにおいて、伝統行事や観光行事の紹介展示を行っている。															
これまでの取組内容															
伝統行事の実施社寺や観光行事の実施団体と協力しながら、紹介展示を行うことで、各行事をより深く理解していただくことができた。															
												事業費計	249	249	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		224	249	249											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	224	249	249									249	249	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	駅前燈花会事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010015 観光客受入対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
なら燈花会開催期間中、JR奈良駅前広場において、おもてなし燈花会を実施し、観光客を歓迎する。		駅前燈花会事業消耗品										400	消耗品費	400	400
事業概要		なら燈花会開催期間中、多くの通行がある奈良市総合観光案内所前で、おもてなしの灯りとして、JR西日本や奈良交通などの関係団体と協力して駅前燈花会を実施し、なら燈花会への誘客・PRと来場される観光客の誘導・案内を行う。													
これまでの取組内容		平成25年度からJR西日本、平成26年度からは奈良交通に参画いただいて協働で実施しており、鉄道主要駅等での広報が可能になったほか、開催中の会場へのアクセス案内がスムーズになった。													
												事業費計	400	400	
		財 源 の 内 容											/	/	
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											400	400	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		394	400	400											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	394	400	400										400	400

平成30年度歳出予算説明調書

課名	観光振興課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	デジタルサイネージ運営経費	会計	01 一般会計	款	45 観光費	項	10 観光費	目	15 観光振興費		
		中事業	010018 観光客誘致対策経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
JR奈良駅2階連絡通路上のデジタルサイネージで観光情報などを放映し、観光宣伝の充実を目指す。		事務消耗品						36	消耗品費	36	36
		光回線・プロバイダー料						70	通信運搬費	70	74
		保険料						27	保険料	27	27
		定期点検委託						54	委託料	54	54
		デジタルサイネージクラウド使用料						130	使用料及び賃借料	130	130
事業概要		<p>毎月放映する情報のコンテンツ、スケジュールの作成業務は民間事業者に委託しており、その経費については広告収入により賄っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1台は静止画を放映、他の1台は動画を放映 ・2時間置きに動画と静止画のモニターが交替 ・静止画は30秒で次の情報に変更し、16情報を8分1サイクルで放映 ・災害等の非常時には緊急情報をリアルタイムで発信 									
これまでの取組内容		<p>平成25年8月に奈良西ライオンズクラブから寄贈を受けたクラウド型デジタルサイネージをJR奈良駅2階自由通路に設置し、なら燈花会等の観光情報や市政情報等を放映してきた。</p>									
								事業費計	317	321	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		デジタルサイネージ広告枠賃借料								317	321
		一般財源								0	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		257	321	317							
財源内訳	特定財源	257	321	317							
	一般財源	0	0	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	高校生観光特派員事業	会計	01 一般会計	款	45 観光費	項	10 観光費	目	15 観光振興費		
		中事業	010018 観光客誘致対策経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
観光客誘致の一つの手法として、行政以外の若者の感覚・マンパワーの活用を目指し、奈良の観光資源の魅力を広くPRすることを目的とする。		研修会及び協力者謝礼						150	報償費	150	150
		事務消耗品						26	消耗品費	26	26
		交流会等お茶代						12	食糧費	12	12
		高校生観光特派員名札印刷						16	印刷製本費	16	16
		委嘱式案内状郵送代						7	通信運搬費	7	7
		活動保険料						35	保険料	35	35
事業概要		公募した高校生観光特派員による、奈良の魅力の情報発信活動。各種イベントに参加し、活動内容やイベント情報についてPRする。また、SNSを活用した高校生視点の情報を発信する。									
これまでの取組内容											
伝統行事をはじめ市内イベント等に体験参加し、SNS等を用いて奈良市の魅力を発信したほか、高校生の視点から選んだ「奈良のお土産物調査」等を実施した。								事業費計	246	246	
		財源内訳		財 源 の 内 容						/	/
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				一般財源						246	246
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		56	246	246							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	56	246	246							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	QRコードによる観光案内板等多言語化事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010018 観光客誘致対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
観光案内板等を多言語化し、急増する外国人観光客がスムーズに観光できるようにする。		観光案内板等多言語化事業委託 (システム使用料・多言語翻訳)										573	委託料	573	573
												事業費計		573	573
事業概要		観光案内板等にQRコードを貼り、外国人観光客が自身のスマートフォン等でQRコードを読み取れば、母国語で観光情報などが表示される。現在11カ国語に対応している。													
これまでの取組内容		地方創生交付金を活用し、平成27年度にQRコードによる観光案内板等多言語化整備事業として市内500カ所に設置した。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		650	573	573	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源		650	573	573									573	573	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	ライトアップ事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010040 ライトアップ事業経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
国際文化観光都市「奈良」の夜の観光を活性化するため、歴史的建造物等のライトアップを行い、光と影による新しい夜の景観を創り出し、観光客に喜ばれる観光資源づくりと魅力あるまちづくりをめざす。 また、観光閑散期の冬期に宿泊客を誘客するため「しあわせ回廊なら瑠璃絵」を実施する。		薬師寺ライトアップ施設電気代										300	光熱水費	300	300
		ライトアッププロムナードなら実行委員会負担金 しあわせ回廊なら瑠璃絵開催補助金										2,240 8,000	負担金補助及び交付金	10,240	10,240
事業概要		○ライトアッププロムナードなら 世界遺産や歴史的建造物のライトアップ実施に対する負担金 ○しあわせ回廊なら瑠璃絵 奈良の閑散期である2月に実施される光のイベントに対する補助金													
これまでの取組内容		○ライトアッププロムナードなら 平成11年に実行委員会が発足して以来、夜の観光の活性化と観光客誘致を目指し、イベント等を実施してきた。 ○しあわせ回廊なら瑠璃絵 平成21年度から毎年開催し、閑散期の奈良の誘客促進を図った。 来場者数 平成28年度 386,000人 平成27年度 412,000人 平成26年度 426,000人 平成25年度 370,000人													
												事業費計	10,540	10,540	
		財源内訳											財源の内訳		
													国庫支出金		
													県支出金		
													地方債		
													その他		
													一般財源	10,540	10,540
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		10,449	10,540												
財源内訳															
特定財源															
一般財源		10,449	10,540												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	平城宮跡内イベント事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010048 平城宮跡内イベント経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>「平城遷都1300年祭」のにぎわいを一過性のものにならないため、国営公園として整備が進む平城宮跡内とその周辺でイベントを展開し、にぎわいの創出と誘客を目指す。歴史・文化・景観など、その魅力・価値等を発信し、更なる観光の発展につなげる。</p>		平城宮跡内イベント展開事業負担金										37,000	負担金補助及び交付金	37,000	37,000
事業概要		<p>平城宮跡において天平祭を開催し、天平衣装による時代行列などの古代行事の再現や「東市西市」と銘打った飲食、物販会場、ものづくり体験、天平衣装体験、ライブ等のイベントを行い、誘客の促進を目指す。</p>													
これまでの取組内容		<p>多くの社寺が集中する奈良公園周辺だけでなく、世界遺産である平城宮跡とその周辺にもにぎわいを創出するため、春・夏・秋のイベント開催により、より多くの観光客誘致を目指した事業を行った。</p> <p>来場者数(平成29年度) 天平祭・春 44,000人 天平祭・夏 45,000人 天平祭・秋 29,000人</p>													
												事業費計	37,000	37,000	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		37,000	37,000	37,000											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	37,000	37,000	37,000										37,000	37,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	奈良市観光協会補助事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業		010055 観光団体育成経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良市観光協会が実施する、観光客を誘致するためのイベントや、観光資源である伝統行事に対する補助等の各種事業に対する補助を行うことにより、奈良市での滞在時間を延ばし、観光客や宿泊客の増加を図る。		節 (細 節)											
		金 額											
		前年度予算											
		公 益 社 団 法 人 奈 良 市 観 光 協 会 補 助 金											
		156,700											
		127,500											
事業概要		人員配置及び既存事業の見直しを行いつつ、外国人観光客の更なる誘客、着地・滞在型観光コンテンツの企画・開発、宿泊観光客の誘致などを展開する。											
これまでの取組内容		奈良の情報発信の充実を図るとともに、夏季誘客事業「なつの奈良旅キャンペーン」、春日大社60次式年造替や興福寺中金堂再建事業に伴う観光客誘致事業等を展開することで、奈良市での滞在時間を延ばし、宿泊客の増加を図った。											
		事業費計											
		156,700											
		127,500											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		156,700											
		127,500											
		28 (決算)											
		29 (予算)											
		30 (予算案)											
事業費		138,646											
138,646		127,500											
138,646		156,700											
財源内訳		特定財源											
138,646		127,500											
138,646		156,700											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	柳生観光協会補助事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010055 観光団体育成経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
剣豪の里として知名度の高い、柳生地域の観光振興を推進している柳生観光協会に対し助成を行うことにより、東部地域全体の観光振興に繋げる。		柳生観光協会補助金										3,435	負担金補助及び交付金	3,435	3,435
		人件費 3,051 事業費・事務費 384													
事業概要		柳生さくら祭、写真コンクール、旧柳生藩家老屋敷の運営、看板設置など、柳生地域への誘客・受入を行っている柳生観光協会に対し、補助金を交付する。													
これまでの取組内容		柳生地域の観光振興と活性化のために柳生観光協会へ補助を行ってきた。													
												事業費計	3,435	3,435	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		3,435	3,435	3,435											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	3,435	3,435	3,435										3,435	3,435

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	観光案内板等整備事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	010060	観光案内板等整備経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
国内外から奈良大和路を訪れる観光客が円滑に観光を楽しめるよう、観光案内板・標識等を整備充実し、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを目指す。													
		道標・案内板等看板製作委託	1,620	委託料	1,620	2,120							
事業概要		観光客を迎える最前線のハード整備として、道標・看板の経年劣化補修、外国人観光客のための多言語表示追加、記載内容の更新を行う。 また、奈良県・市町村が協定を結び、県下市町村で順次整備を行っている「奈良盆地周遊型ウォークルート」事業に伴う道標整備も行う。											
これまでの取組内容													
施設や交通網の移動など、現状と記載内容との照合を日常的に行いながら、案内看板としての用途に支障をきたすようになった重度劣化物を最優先に、道標・看板の更新を行った。		事業費計											
												1,620	2,120
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		729	2,120	1,620									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	729	2,120	1,620									
		1,620										2,120	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015015 観光案内所運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
多くの観光客に利用される観光案内所を運営管理し、観光情報の発信を行うとともに、観光客へのサービス向上を目指す。(近鉄奈良駅、観光センター、総合観光案内所、西ノ京臨時案内所)		○観光案内所	984	光熱水費	30	30							
		近鉄奈良駅総合観光案内所運営経費負担金	900	使用料及び賃借料	665	665							
事業概要 国内外から奈良大和路を訪れる観光客が円滑に観光を楽しめるよう、豊富で正確な観光情報の提供や、快適な立ち寄り所としての機能維持に努め、市内観光案内所を適正に運営管理する。		JR奈良駅案内所運営協議会負担金	84	負担金補助及び交付金	984	984							
		○奈良市総合観光案内所 (AEDリース料)	39	○西ノ京臨時観光案内所	656	用地借上料	120						
これまでの取組内容 近鉄奈良駅、総合観光案内所、観光センター、西ノ京臨時観光案内所の4カ所で観光案内所を開設しており、観光案内だけではなく、観光事業及び観光産業の活性化のための拠点として運営してきた。		コンテナハウスリース料	428	消耗品費	100	100							
		情報検索性パソコンリース料	78	事業費計	1,679	1,779							
財源内訳 28 (決算) 29 (予算) 30 (予算案)		財 源 の 内 容											
		電気代	30										
事業費		1,798	1,779	1,679									
財源内訳	特定財源	65	79	83	地方債								
	一般財源	1,733	1,700	1,596	その他	土地建物貸付収入	83	79					
						1,596	1,700						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015015	観光案内所運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
多くの観光客に利用される観光案内所を運営管理し、観光情報の発信を行うとともに、観光客へのサービス向上を目指す。(近鉄奈良駅、観光センター、総合観光案内所、西ノ京臨時案内所)													
										節(細節)	金 額	前年度予算	
		観光案内所業務委託								委託料	96,300	96,800	
		近鉄観光案内所業務委託									10,410		
		観光センター業務委託									21,700		
		総合観光案内所業務委託									30,600		
総合観光案内所多言語対応業務委託									32,300				
西ノ京臨時観光案内所業務委託									1,290				
事業概要		国内外から奈良大和路を訪れる観光客が円滑に観光を楽しめるよう、豊富で正確な観光情報の提供や、快適な立ち寄り所としての機能維持に努め、市内観光案内所を適正に運営管理する。											
これまでの取組内容		平成27年度、急増する外国人観光客への対応のため、総合観光案内所(JR奈良駅旧駅舎)に英語・中国語・韓国語のスタッフを常時配置する等の機能強化が完了した。更に、新たな観光拠点の整備に向け、観光センター機能強化を行い、カフェや体験スペース等を備えた施設が平成29年度にオープンした。											
										事業費計	96,300	96,800	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		104,325	96,800	96,300									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	104,325	96,800	96,300									
										96,300	96,800		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	柳生観光駐車場運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費			
		中事業	015020 柳生観光駐車場運営管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
柳生の里を訪れる観光客の利便性を向上し、観光客を誘引する散策拠点として、柳生観光駐車場の運営管理を行う。		柳生観光駐車場指定管理料										2,942	委託料	2,942	2,942	
		人件費 管理費										2,444 498				
事業概要		施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のため、公募により指定管理者を選定し、その内容を精査しながらお客様を快適に迎えるための運営管理を行う。														
これまでの取組内容		観光案内施設を備えない柳生の里にあって、適正な運営管理はもちろん、お客様を迎え入れる場としての案内も重要な機能であり、快適かつ正確なサービスなど、質の向上を積極的に進めるよう指定管理者に求めている。														
		利用台数											事業費計			
		平成24年度 2,195台 平成25年度 2,140台 平成26年度 2,215台 平成27年度 2,267台 平成28年度 1,667台											2,942	2,942		
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		柳生観光駐車場使用料													1,400	1,400
		一般財源													1,542	1,542
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		2,942	2,942	2,942												
財源内訳	特定財源	1,027	1,400	1,400												
	一般財源	1,915	1,542	1,542												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	旧柳生藩家老屋敷運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015025 旧柳生藩家老屋敷運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
柳生の里を訪れる観光客に、柳生の歴史と風土に触れていただき、その魅力を体感していただくため、柳生の里観光施設の管理運営を行う。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		旧柳生藩家老屋敷指定管理料								4,707	委託料	4,707	4,707
		人件費						2,866					
		管理費						1,841					
事業概要		旧柳生藩家老屋敷の維持管理及び事務経費・人件費を含む適正な運営管理のため、公募により指定管理者を選定し、その内容を精査しながらお客様を快適に迎えるための運営管理を行う。											
これまでの取組内容		柳生の里の中でも、最も多く観光客が訪れる代表的な観光施設であるが、時間経過による劣化が発生するため、お客様を迎える施設としての整備と、歴史を損なわない維持管理に努め、指定管理者には更なる質の向上を求めている。											
		来館者数 平成24年度 8,877人 平成25年度 8,179人 平成26年度 7,589人 平成27年度 7,630人 平成28年度 6,152人											
										事業費計	4,707	4,707	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		旧柳生藩家老屋敷使用料											
										2,700	2,700		
		一般財源											
										2,007	2,007		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		4,707	4,707	4,707									
財源内訳	特定財源	1,912	2,700	2,700									
	一般財源	2,795	2,007	2,007									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	観光便所・待機所管理経費	会計	01 一般会計	款	45 観光費	項	10 観光費	目	15 観光振興費		
		中事業	015030 観光便所・待機所管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良大和路を訪れる観光客にとって不可欠であり、なおかつ観光地として、その印象の良し悪しを大きく左右する重要な設備とも言える便所を、快適に使用できるように維持管理する。また、観光客の移動を担うバス乗務員に提供している待機場所の維持管理を行う。		○観光トイレ維持管理						5,391	報償費	662	662
		管理業務委託(春日野・西ノ京北・西ノ京駅前)						2,578	消耗品費	112	112
		維持管理協力者謝礼 (此瀬町・大野町・虚空蔵町・誓多林町・阪原町・藤原町)						662	光熱水費	1,727	1,727
		維持管理消耗品						81	修繕費	189	189
		電気代						520	手数料	109	211
		水道代						1,023	委託料	6,121	6,121
		公衆便所点検・清掃等手数料(誓多林町)						109			
		便所清掃負担金(市ノ井・円成寺)						229			
		修繕料						189			
		事業概要		○アイドリング・ストップ実践乗務員休憩所 (春日大社・唐招提寺・薬師寺)						3,758	負担金補助及び交付金
業務委託あるいは管理協力のかたちで、便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行う。		管理業務委託						3,543			
		維持管理消耗品						31			
		電気代						180			
		水道代						4			
これまでの取組内容		業務委託あるいは管理協力の相手方と緊密に連携し、汚損や破損、利用状況の把握を積極的に行うことで、有事の際にも利用者が不便を感じる時間をなるべく短縮し、観光客を快適に迎えるよう努めた。						事業費計		9,149	9,082
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28(決算)						29(予算)	30(予算案)		
事業費		8,578						9,082	9,149		
財源内訳	特定財源	162						184	184		
	一般財源	8,416						8,898	8,965	8,965	8,898
		その他雑入(アイドリングストップ休憩所春日大社使用分)						184	184		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	JR奈良駅高架下便所管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	015030	観光便所・待機所管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
奈良大和路を訪れる観光客にとって不可欠であり、なおかつ観光地として、その印象の良し悪しを大きく左右する重要な設備とも言える便所を、快適に使用できるように維持管理する。												節(細節)	金 額	前年度予算	
		電気・水道代										光熱水費		3,971	3,971
		配管づまり等修繕										修繕料		166	166
		清掃等維持管理・廃棄物処理委託										委託料		5,896	5,663
事業概要		奈良観光の玄関口として、観光客の利用が多いJR奈良駅高架下便所を維持管理する。													
これまでの取組内容															
平成28年度まではまち美化推進課が管理を行っていたが、平成29年度から観光振興課に管理を変更し、清掃回数を増やした。															
												事業費計		10,033	9,800
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											10,033	9,800	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			9,800	10,033											
財源内訳	特定財源														
	一般財源		9,800	10,033											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 観光振興課

区分	その他	(単位：千円)																				
小事業	観光振興基金経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費									
		中事業	020010 観光振興基金経費																			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																				
観光振興基金を積み立てることにより、観光振興の安定した事業展開を推進する。									節(細節)	金 額	前年度予算											
		観光振興基金積立金							5,143	積立金	5,143	3,472										
事業概要		預金利子や入湯税を基金として積み立て、観光振興事業の推進に供する。																				
これまでの取組内容																						
基金残高の推移		平成28年度 13,593千円 平成27年度 11,481千円 平成26年度 11,059千円 平成25年度 12,635千円 平成24年度 17,780千円 平成23年度 38,945千円																				
事業費												28(決算)	29(予算)	30(予算案)						事業費計	5,143	3,472
財源内訳												財 源 の 内 容										
特定財源												国庫支出金										
一般財源												県支出金										
特定財源		2,711	3,472	5,143	地方債																	
一般財源		11	72	43	その他					43	72											
一般財源		2,700	3,400	5,100	観光振興基金預金利子収入					5,100	3,400											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	観光振興課
----	-------

区分	投資	(単位：千円)												
小事業	鹿苑整備事業負担金事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	20	観光施設整備事業費	
		中事業	010010 観光施設整備事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
天然記念物である奈良の鹿を保護・管理している鹿苑では、施設の老朽化が進んでおり、業務に支障をきたしている。鹿苑の建替によって奈良の鹿の適正な保護・管理が可能となり、さらに、鹿苑の機能強化により観光資源として更なる誘客効果も期待できる。		鹿苑整備事業負担金							3,667	負担金補助及び交付金	3,667	20,100		
												事業費計	3,667	20,100
事業概要		県・市・春日大社の三者で費用負担し、老朽化した鹿苑の計画的な建替工事(文化財発掘調査、浄化槽・造成・建築等工事)を行う。												
これまでの取組内容		平成27年度から設計及び工事を開始している。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		13,935	20,100	3,667	国庫支出金									
財源内訳					県支出金									
特定財源		13,900	20,100	3,600	地方債								3,600	20,100
一般財源		35	0	67	その他									
一般財源					一般財源								67	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良町振興事務経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010070 奈良町振興事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良町（元興寺周辺のならまち及び奈良女子大学周辺のきたまち）は、近年奈良市の新たな観光地として脚光を浴びてきており観光客も増加している。奈良市では平成26年度から奈良町にぎわい課を設置し、奈良町の一体的な観光振興を図っている。												事務連絡旅費	82	82	
												事務用消耗品	528	528	314
												光熱水費	438	438	455
												郵便料	58	63	43
												パンフレット運搬料	5		
												職員観光ボランティア傷害保険	7	7	6
												警備等委託	229	229	229
												使用料及び賃借料			189
												事業費計	1,347	1,347	1,318
		これまでの取組内容		平成24年度に観光振興課に奈良町にぎわい係を設置し、奈良町の観光振興について一元的に取り組むことになった。平成25年度には奈良町にぎわい室として奈良町内に事務所を設置し、平成26年度に奈良町にぎわい課となる。奈良町の観光振興や観光資源である町家の保全に関する取組を行ってきた。											
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												1,347	1,114		
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
		1,217	1,318	1,347											
財源内訳	特定財源	221	204												
	一般財源	996	1,114	1,347											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	公用車管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費		
		中事業	010070 奈良町振興事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良町（元興寺周辺のならまち及び奈良女子大学周辺のきたまち）は、近年奈良市の新たな観光地として脚光を浴びてきており観光客も増加している。奈良市では平成26年度から奈良町にぎわい課を設置し、奈良町の一体的な観光振興を図っている。		公用車ガソリン代								50	燃料費	50	45		
		定期車検修理								34	修繕料	84	71		
		自動車修繕料								50					
		公用車リース料								204	使用料及び賃借料	204	204		
		事業費計												338	320
事業概要		奈良町の観光案内所の管理運営や奈良町の観光振興に係るイベントの実施、奈良町の観光資源である町家の保全など、課の事業を行うにあたり必要な公用車の管理費													
これまでの取組内容		節減に努めながら執行してきた。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		305	320	338	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
		305	320	338										338	320

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	奈良まちかど博物館経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費	
		中事業	010070 奈良町振興事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
国際文化観光都市「奈良」として、地域資源を活用した観光客誘致や受入体制の充実等の観光振興施策を地域の方と協力して推進する。												節(細節)	金 額	前年度予算
												事務用消耗品	4	4
												パンフレット及び案内図作製	230	230
												看板製作委託	36	36
事業概要		地域の方がボランティアの館長として仕事場を公開し、広く伝統の技や文化に触れることができる機会を提供する。 現在までに「田原やま里博物館」「柳生ロマンの里博物館」「ならまちまちかど博物館」「きたまちまちかど博物館」の4つのパンフレットを作成している。 (田原やま里博物館・柳生ロマンの里博物館は観光振興課で作成)												
これまでの取組内容		毎年、それぞれの地域の方と情報交換会を開催し、要望を聞き、協力しながらパンフレットを作成し、観光振興と地域活性化を図ってきた。												
												事業費計	270	270
		財 源 の 内 容												
												国庫支出金		
												県支出金		
												地方債		
												その他		
												一般財源	270	270
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		204	270	270										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	204	270	270										

平成30年度歳出予算説明調書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	元林院復興イベント事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費			
		中事業	010070 奈良町振興事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
元林院を中心とした猿沢池周辺地区の夜の観光の魅力を生み出すための検討を進め、奈良町観光の更なる振興を図る。												出演者報償費	250	報償費	250	300
												建物等借上料	310	使用料及び賃借料	310	250
事業概要		元林院の復興に向けたイベントを実施することにより、地域住民や観光客へ今一度、元林院の周知を行うことにより、観光振興に繋げていく。														
これまでの取組内容		平成26年度：なら国際映画祭・まちなかパルの開催日に合わせて元林院のにぎわいに係るイベントを実施した。 平成27年度：中秋の名月に合わせて元林院の舞妓とまち歩きツアーを実施した。また元林院復興プロジェクトと共催でシンポジウムを開催した。 平成28年度：元林院花街日本酒バルを開催した。また元林院復興プロジェクトと共催でシンポジウムを開催した。														
												事業費計	560	550		
		財源内訳	財 源 の 内 容											国庫支出金		
														県支出金		
														地方債		
														その他		
														一般財源	560	550
		28(決算)	29(予算)										30(予算案)			
事業費		506	550										560			
財源内訳	特定財源															
	一般財源	506	550										560	550		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	元林院検番演舞場活用イベント事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業		010070 奈良町振興事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
「元林院」は明治から昭和初期に花街として栄えた歴史があり、花街が衰退した現在も花街独特の景観を形成している。平成26年度から元林院を中心とした夜の奈良町観光のにぎわい創出に向けた取組を実施しており、平成27年度には老朽化した元林院検番演舞場の修理に取り掛かり、平成29年度に修理が完了した。元林院、猿沢池周辺地区において、新たなにぎわいを作り、更なる振興を図る。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		元林院検番演舞場活用イベント事業委託								1,500	委託料	1,500	
事業概要		新たにリニューアルした元林院検番演舞場で伝統芸能等の体験プログラムを実施する。											
これまでの取組内容		平成25年度：「元林院」の復興に向けた懇話会の準備を進める。 平成26年度：「元林院」の復興に向けた懇話会を開催。また、元林院のにぎわいに係るイベントの実施を行う。 平成27年度：元林院検番演舞場整備 平成29年度：元林院検番演舞場完成											
										事業費計	1,500	0	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費			0	1,500									
財源内訳	特定財源												
	一般財源		0	1,500									
										1,500	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)																																																						
小事業	奈良町地域イベント事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費																																											
		中事業	010070 奈良町振興事務経費																																																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																						
歴史ある奈良町に埋もれている観光資源を掘り起こし、奈良町に来訪する観光客に対し伝統芸能などを通して、楽しめるコンテンツのひとつとして実施することを目的とする。																																																								
事業概要																																																								
「わらべうたフェスタ」は、子どもが楽しむことができるイベントや出店がたくさんあり、家族で楽しめる時間を提供する。 「真夏の怪談in元興寺」は、普段入ることのできない夜の世界遺産『元興寺』の禅室にて、真夏の夜にふさわしい落語・講談で楽しい時間を提供する。		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">わらべうたフェスタ事業委託</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">1,382</td> <td style="width: 10%;">委託料</td> <td style="width: 5%; text-align: right;">2,882</td> <td style="width: 5%; text-align: right;">5,000</td> </tr> <tr> <td>真夏の怪談in元興寺事業委託</td> <td style="text-align: right;">1,500</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">420</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">200</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td style="text-align: right;">340</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td style="text-align: right;">30</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消耗品</td> <td style="text-align: right;">60</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運営費</td> <td style="text-align: right;">440</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										わらべうたフェスタ事業委託	1,382	委託料	2,882	5,000	真夏の怪談in元興寺事業委託	1,500				報償費	420				使用料及び賃借料	200				印刷製本費	340				保険料	30				通信運搬費	10				消耗品	60				運営費	440			
わらべうたフェスタ事業委託	1,382	委託料	2,882	5,000																																																				
真夏の怪談in元興寺事業委託	1,500																																																							
報償費	420																																																							
使用料及び賃借料	200																																																							
印刷製本費	340																																																							
保険料	30																																																							
通信運搬費	10																																																							
消耗品	60																																																							
運営費	440																																																							
これまでの取組内容																																																								
「ならまちわらべうたフェスタ」は平成4年から毎年、近鉄奈良駅から東向き商店街・もちいどのセンター街・下御門商店街・脇戸町商店街を通り、奈良市音声館までの道のりを（わらべうたロード）と称し、ならまちセンターを主会場としてならまち全体を会場に、催し物を開催した。 また、「真夏の怪談元興寺in元興寺」は、平成25年度夏から毎年「ならまちナイトカルチャー」として、世界遺産元興寺を会場に実施した。																																																								
		事業費計																																																						
		2,882																																																						
		5,000																																																						
		財 源 の 内 容																																																						
		財源内訳																																																						
		国庫支出金																																																						
		県支出金																																																						
		地方債																																																						
		その他																																																						
		奈良町地域イベント入場料収入																																																						
		400																																																						
		一般財源																																																						
		2,482																																																						
		5,000																																																						
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																																				
		3,947	5,000	2,882																																																				
財源内訳	特定財源	1,600		400																																																				
	一般財源	2,347	5,000	2,482																																																				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	きたまち鍋屋観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費			
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。まちかど観光案内所については、地域の団体と協力しながら観光案内を行う。											節(細節)	金 額	前年度予算			
												50	消耗品費	50	50	
													65	光熱水費	84	84
													19			
													79	通信運搬費	79	73
事業概要		きたまち鍋屋観光案内所を訪れる観光客が、快適に観光ができるように迎えるための運営管理を行う。														
これまでの取組内容		平成24年度に開館。地域の団体と緊密に連携を取り、観光客の動向や施設の現状把握を積極的に行うことで観光客が快適に訪れることのできる施設の維持に努めた。														
		来館者数 平成24年度 7,302人 平成25年度 10,781人 平成26年度 6,843人 平成27年度 6,068人 平成28年度 5,999人														
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		236	207	213												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	236	207	213												
		事業費計														
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	ならまち格子の家運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。 指定管理施設については、公募により選定した指定管理者により、運営管理を行う。		ならまち格子の家指定管理料							4,208	委託料	4,208	4,208	
		人件費 2,918 管理費 1,290											
事業概要		指定管理者と連携しながら施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のための業務委託を行い、その内容を精査しながら観光客を快適に迎えるための運営管理を行う。											
これまでの取組内容		指定管理者や地域の団体と緊密に連携を取り、観光客の動向や施設の現状把握を積極的に行うことで観光客が快適に訪れることのできる施設の維持に努めた。											
		来館者数 平成24年度 82,914人 平成25年度 76,490人 平成26年度 72,129人 平成27年度 101,259人 平成28年度 100,390人											
									事業費計	4,208	4,208		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		4,466	4,208	4,208									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	4,466	4,208	4,208								4,208	4,208

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	奈良町にぎわいの家運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費			
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
<p>「奈良町」の三新屋と呼ばれる地区の中心的な建物であり、周辺景観の重要な要素となっている大型町家を奈良町生活環境施設整備事業として整備し、地域の住民や学生と観光客が交流する奈良町観光の拠点として運営することで、奈良町への誘客を促進する。</p>		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">16,560</td> <td style="width: 15%;">委託料</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">16,560</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">16,560</td> </tr> </table>											16,560	委託料	16,560	16,560
			16,560	委託料	16,560	16,560										
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; border-left: 1px solid black;">人件費</td> <td style="width: 40%;">12,044</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black;">事業費</td> <td>1,683</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black;">管理費</td> <td>2,833</td> <td></td> </tr> </table>		人件費	12,044		事業費	1,683		管理費	2,833							
人件費	12,044															
事業費	1,683															
管理費	2,833															
事業概要		<p>地域の方々が、集い、楽しみ、伝えあう地域コミュニティの活動拠点とするとともに、奈良町観光の拠点の一つとして、外国人や修学旅行生などの文化交流の体験施設として活用し、さらには、大学とコラボレーションすることにより、茶道や伝統行事等の奈良町文化の発信基地とする。</p>														
これまでの取組内容		<p>平成24年度 町家購入 平成25年度 設計及び茶室整備 平成26年度 改修工事及び伝統的設備の復元 平成27年度 開館</p> <p>来館者数 平成27年度 94,515人 平成28年度 96,018人</p>														
		事業費計														
		16,560														
		16,560														
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		16,560														
		16,560														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		16,758	16,560	16,560												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	16,758	16,560	16,560												
		16,560														
		16,560														

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	奈良町南観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	015068	奈良町観光施設運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
ならまち振興館を魅力的な観光施設として、また奈良町の南の玄関口として整備することで、多くの観光客を誘致し、奈良町観光の活性化を図ることを目的とする。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		奈良町南観光案内所管理委託 26,300 委託料 26,300 26,300 人件費 18,400 広告宣伝費 2,000 管理費 5,900 奈良町南観光駐車場管理機器リース料 1,765 使用料及び賃借料 1,765 1,765											
事業概要		奈良町全体の観光振興を図る拠点として、また新たな奈良町の魅力を創造する場として整備された観光案内所と賑わい創出施設について、観光客を快適に迎えるための運営管理を行う。											
これまでの取組内容		平成24年度 ならまち振興館の活用方法について検討 平成26年度 公募型プロポーザル方式により運営管理業者を決定 施設改修工事及び駐車場整備 平成27年度 11月19日開館 平成28年度 外国人観光案内所カテゴリー2取得 来館者数/利用台数 平成27年度 15,283人 / 6,503台 平成28年度 30,522人 / 18,019台											
		事業費計 28,065 28,065											
		財源内訳 財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他 土地建物貸付収入、事業者納入金 5,711 5,257											
		一般財源 22,354 22,808											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		28,065	28,065	28,065									
財源内訳	特定財源	4,723	5,257	5,711									
	一般財源	23,342	22,808	22,354						22,354	22,808		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 奈良町にぎわい課

区分	新規的	(単位：千円)															
小事業	(仮称)京終駅観光案内所運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費				
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費														
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
物流の拠点として栄えた、この地域の賑わい再生の“きっかけ”となる京終駅再生のため、在りし日の駅舎の姿を平成29年度に復元した。現在の「駅機能」に魅力ある空間の演出を施すとともに、集客や、賑わいを創出する「観光案内機能」と「コミュニティ機能」を付加する事により、訪れる人々と、地域に暮らす人々が交わることで、賑わいが創出される拠点としての場作りを目指す。		(仮称)京終駅観光案内所運営管理委託										360	委託料	360			
		電気代											320				
		水道代											40				
		インターネット利用料										80	通信運搬費	80			
事業概要		平成30年度から、地元京終地域の団体により管理運営を行い地域の活性化を図る。															
これまでの取組内容		明治31年に建設された木造の駅舎であり、地域住民からも保存と活用を求める声があり、京終駅周辺まちづくり協議会を平成28年度11月から月1回開催している。また、同年度に西日本旅客鉄道株式会社より、京終駅舎の無償譲渡を受けた。															
												事業費計	440	0			
		財源の内訳										財源の内容					
												国庫支出金					
												県支出金					
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											地方債		
事業費			0	440											その他		
財源内訳	特定財源														一般財源		
	一般財源		0	440												440	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)																			
小事業	その他奈良町観光施設運営管理経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費								
		中事業	015068 奈良町観光施設運営管理経費																		
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																			
奈良町を訪れる観光客が、安全で快適かつ有意義に利用できるように各観光施設の運営管理を行う。各施設の運営を行うことで奈良の観光地としての魅力を向上させるほか、観光案内など観光客の利便に寄与するものである。		観光施設等修繕料	1,000	修繕料	1,000	1,000															
		A E D リース料	160	使用料及び賃借料	160	160															
		委託料		委託料		454															
		事業費計		事業費計	1,160	1,614															
事業概要		指定管理者や地域の団体と連携しながら施設としての維持管理及び、事務経費・人件費を含む適正な運営管理のための業務委託を行い、その内容を精査しながら観光客を快適に迎えるための運営管理を行う。																			
これまでの取組内容																					
財源内訳												財 源 の 内 容									
事業費												28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	国庫支出金						
財源内訳		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	県支出金																
特定財源		160	1,614	1,160	地方債																
一般財源		160	1,614	1,160	その他																
一般財源		160	1,614	1,160	一般財源					1,160	1,614										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	観光振興基金経費	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	15	観光振興費
		中事業	020010 観光振興基金経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
観光振興基金を積み立てることにより、観光振興の安定した事業展開を推進する。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		観光振興基金積立金 18 積立金 18 48											
事業概要		預金利子を基金として積み立て、観光振興事業の推進に供する。											
これまでの取組内容													
基金残高の推移 平成28年度 9,704千円 平成27年度 15,700千円 平成26年度 21,673千円 平成25年度 27,698千円 平成24年度 33,546千円 平成23年度 45,560千円		事業費計 18 48											
		財源内訳 財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他 観光振興基金預金利子収入(松矢家住宅分) 18 48											
		一般財源 0 0 0											
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
特定財源		4	48	18									
一般財源		0	0	0									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	JR京終駅前整備事業	会計	01	一般会計	款	45	観光費	項	10	観光費	目	20	観光施設整備事業費
		中事業	010010	観光施設整備事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
JRで奈良を訪れる観光客へ利便性を図るとともに、周辺地域の活性化を図る。													
		節(細節) 金 額 前年度予算											
		京終駅観光トイレ改修工事							14,000	工事請負費		21,000	
		〔外装 4,500 〕その他 9,500											
京終駅前広場緑地整備工事							7,000						
京終駅観光トイレ改修工事及び京終駅前広場緑地整備工事に伴う建築設計委託							1,000	委託料		1,000			
事業概要													
奈良町の南の玄関口である京終駅を鉄道事業者及び地元と連携し、「駅機能」を軸に、待合室側に「観光案内機能」、駅務室側に「コミュニティ機能」を設けた。さらに、京終駅観光トイレ改修及び京終駅前広場緑地整備を行う。													
これまでの取組内容													
平成27年度に地方創生加速化交付金事業で観光案内機能の強化、平成28年度に駅舎全体の無償譲渡を受け、往時の姿に復元修理中である。													
		事業費計 22,000 0											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金 訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金 社会資本整備総合交付金 9,360											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						12,600			
事業費			0	22,000	地方債								
財源内訳	特定財源			21,960	その他								
	一般財源		0	40	一般財源					40	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 奈良町にぎわい課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	歴史的風致形成建造物保存整備事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	13	景観まちづくり推進費		
		中事業	025020 歴史的風致形成建造物保存整備事業経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
伝統的な町家が多く残る奈良町の景観を保全し、後世に伝えるため、伝統的な様式の建物を保存し、その他の建造物についても町並みに調和するように誘導することで町並みの連続性を保ち、歴史的景観を維持し、伝統文化を継承し、併せて観光振興と地域の活性化を図る。 伝統的建造物は奈良町の景観形成にとって核となるものであるが、住みにくく、使いにくいという問題があり、取り壊される町家等が多い。当該事業により、町家保存の一翼を担い、新しい町家の修景を図る。		歴史的風致形成建造物保存整備事業補助金										42,000	負担金補助及び交付金	42,000	18,000
		歴史的景観都市協議会総会										31	旅費	62	0
		歴史的景観都市協議会担当者会議										31			
		補助金積算用書籍										20	消耗品費	185	0
		指定プレート										165			
事業概要		奈良町の景観を保全し、歴史を生かしたまちづくりを進めるため建築物、工作物の意匠を歴史的な景観にふさわしいものに誘導する景観形成基準を設け、所有者等が町並み景観を維持するため行う修理・修景に要する建築費用の一部を補助する。													
これまでの取組内容		平成27年度 事業開始 利用実績 平成28年度 2件 10,532千円 平成27年度 3件 9,323千円													
												事業費計	42,247	18,000	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金										17,500	6,000	
		県支出金													
		地方債													
		その他	町並み保存整備事業基金繰入金										24,500	12,000	
		一般財源											247	0	
		財源内訳	28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費			10,532	18,000	42,247										
財源内訳		特定財源	10,532	18,000	42,000										
		一般財源	0	0	247										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	勤労者福祉事務経費	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費		
		中事業	010010 勤労者福祉事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
労働行政に関する情報収集や関係機関との連携・連絡調整のために必要な事務経費である。		勤労者美術展・調理技能協会副賞										35	報償費	35	35
		新聞代、定期刊行物等										225	消耗品費	225	225
		人権啓発事業主研修会開催通知用郵送料										15	通信運搬費	15	15
		賞状筆耕料 (調理技能協会市長賞)										4	筆耕翻訳料	4	4
事業概要		主な事務経費 ・労働者福祉協議会主催の勤労者美術展(6部門)への表彰 ・奈良調理短期大学校技能優良生への表彰(1人) ・人権啓発事業主研修会(奈良市企業人権教育推進協議会共催事業)													
これまでの取組内容		関係労働行政機関と連携し、雇用に対する事業への補助制度や失業者への支援制度について広報などの利用により周知を図るとともに、就労支援の施策について検討を行った。													
												事業費計	279	279	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		250	279	279											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	250	279	279									279	279	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	障害者雇用推進事業	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費	
		中事業	010010 勤労者福祉事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
障害者の雇用の促進等に関する法律が一部改正され、障害者の法定雇用率の算定基礎として精神障害者が加えられるとともに、民間の障害者雇用率が引き上げられる。市内企業の障害者雇用への関心と理解を深めることを目的とした事業を実施し、障害者雇用の促進を図る。												報償費	2,070	
		障害者雇用促進セミナー講師等報償費										570		
		障害者雇用アドバイザー報償費										1,500		
		障害者雇用促進セミナー会場借上										200	使用料及び賃借料	200
		障害者雇用促進セミナーチラシ、ポスター等製作委託										209	委託料	209
		障害者雇用促進セミナー周知広告										100	広告料	100
		セミナー等出席用旅費										41	旅費	41
		事務用消耗品費										50	消耗品費	50
		郵便料										30	通信運搬費	30
												事業費計		2,700
これまでの取組内容														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
					国庫支出金									
					県支出金									
事業費			0	2,700	地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源			0	2,700						2,700	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費
		中事業	010035 奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>勤労者総合福祉センターは、勤労者がリフレッシュし自らの労働意欲を高めて日々の仕事に取り組めるよう、健康づくりや教養を深める機会と場所を提供する勤労者福祉の拠点施設として、平成30年度に設置された。</p> <p>事業概要 研修やサークル活動に使用できる会議室等や、スポーツを楽しむことができる体育館、テニスコートの貸し出しを行い、健康づくりのためのトレーニング設備を提供するとともに、仕事に役立つパソコン教室やリフレッシュのための各種教室を開催している。 この施設を効率的に運営管理するため、平成18年度から指定管理者制度を取り入れている。平成30年度～32年度は非公募として一般財団法人奈良市総合財団が指定管理者となっている。</p> <p>これまでの取組内容 利用者のニーズを反映した各種教室の開催や積極的な施設のPRを行い、利用者の増加に取り組んでいる。しかし、施設や設備の老朽化は顕著であり、その維持修理とともに、今後は費用をかけることなく利用者の満足度を上げ、より多くの人に利用してもらえるような方策を検討する。</p>		節(細節)	金 額	前年度予算									
		勤労者総合福祉センター指定管理料	42,400	委託料	42,400	42,200							
		人件費(3人)	22,797										
		臨時職員賃金	1,264										
		管理経費	18,339										
		AED設置に係るリース料	58	使用料及び賃借料	633	1,029							
		トレーニング機器リース料	376										
		パソコンリース料(17台、プリンター)	199										
		勤労者総合福祉センター使用料還付金	20	償還金利子及び割引料	20	20							
		施設修繕料	300	修繕料	400	300							
備品修繕料	100												
		報酬		120									
		旅費		10									
		消耗品費		3									
		事業費計	43,453	43,682									
財源内訳		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他	奈良市勤労者総合福祉センター施設使用料、備品使用料										
		一般財源											
		事業費	41,322	43,682	43,453								
財源内訳	特定財源	7,709	7,400	7,800									
	一般財源	33,613	36,282	35,653									
	一般財源	35,653	36,282	35,653									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	中小企業勤労者福利厚生事業	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費
		中事業	010040	中小企業勤労者福利厚生事業経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
奈良市総合財団が「うえるびい奈良」として行っている共済事業は、大企業に比してスケールメリットの面で福利厚生が不利になりがちな中小企業の勤労者に対し、安価な会費で各種給付事業やツアーなどのイベント開催といった様々なサービスを提供し、中小企業勤労者の労働条件の向上に寄与している。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		中小企業勤労者福利厚生事業補助金 41,200 人件費(5人) 37,995 臨時職員賃金 930 事業費 2,275								負担金補助及び交付金	41,200	40,300	
事業概要		奈良市総合財団が「うえるびい奈良」として行っている共済事業に対し人件費を含む事務経費を補助し、事業の安定と継続を図り、中小企業勤労者に対し充実した福利厚生制度の提供を行う。											
これまでの取組内容		勤労者福祉共済制度の普及と会員の勧誘に努めている。事業自体は会員からの会費で行われており、会員数の増が課題である。そのためには、会員の勧誘活動の強化や魅力ある企画の提供を行う。											
										事業費計	41,200	40,300	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		38,334	40,300	41,200									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	38,334	40,300	41,200									
										地方債			
										その他			
										一般財源	41,200	40,300	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	女性就労推進事業	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費		
		中事業	010060 女性就労推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
女性がライフステージに応じて柔軟な働き方ができ、それぞれの個性や能力を發揮できる「多様な働き方」を創出するための経費		女性就労支援等委託事業										9,000	委託料	9,000	14,400
		女性の就業支援事業業務委託										3,500			
		クラウドソーシング受注拡大支援業務委託										5,500			
事業概要		働くことを希望しているにもかかわらず、希望の条件の仕事が見つからないため仕事に就けていない女性を対象に、キャリアコンサルタント等による就業相談や企業とのマッチングを実施する就業支援事業と、在宅で就業するクラウドソーシングによる就業支援事業を実施する。													
これまでの取組内容		働きたい意欲はあるが、一步を踏み出せない女性に対して、キャリアコンサルタント等による就業相談会やモチベーションアップにつながるセミナー等を実施した。奈良市近郊の企業との合同就職説明会を開催した。 子育て中の女性を対象に、クラウドソーシングの概要や仕組みなどの基本的な内容から実際に仕事を受注することで実践的なスキルを身につけるセミナーを開催した。更なるスキルアップを目的とした中級者向けのセミナーも開催した。													
												事業費計	9,000	14,400	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												9,000	14,400		
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		23,500		14,400		9,000									
財源内訳	特定財源	23,500													
	一般財源	0		14,400		9,000									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	女性応援ネットワーク運営事業	会計	01	一般会計	款	30	労働費	項	15	労働諸費	目	10	労働諸費			
		中事業	010060 女性就労推進経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
女性活躍による企業風土の活性化や、男性・女性に関わらず優秀な人材の確保、子育てや介護による離職の抑制など、ワーク・ライフ・バランス(WLB)の実現に向けた企業の自主的な環境構築をサポートする。		ネットワーク会議														
		コーディネーター謝礼	192	報償費	416	494										
		講演講師謝礼	224													
		費用弁償	3	旅費	3	4										
		会場使用料	60	使用料及び賃借料	60	80										
		郵送料	13	通信運搬費	13	14										
事業概要		市内中小企業の経営者層や人事担当者に対してWLB推進に向けた実践的な実務研修を行う。										事務用消耗品	8	消耗品費	8	8
これまでの取組内容		市内企業の人事担当者を対象に、企業内でWLBの推進役となる人材を育成するための企業内推進リーダー育成講座を開催した。講座内において企業間の意見交換・情報共有を実施した。企業の実情に応じたアクションプランを策定し、専門家の個別訪問によるフォローアップを実施した。										事業費計	500	600		
		財源内訳	財 源 の 内 容													
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		1,212	600	500	地方債											
財源内訳												その他				
特定財源		1,212											一般財源			
一般財源		0	600	500											500	600

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	商工事務経費	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	10	商工総務費			
		中事業	010010	商工事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
商工行政に関する情報収集や関係機関との連携・連絡調整のために必要な経費である。												旅費	150	25		
												消耗品費	211	211		
												筆耕翻訳料	17	17		
												事業費計	378	253		
事業概要		課の旅費、消耗品費等、課を維持運営するための経費である。														
これまでの取組内容																
関係機関と連絡調整を行い、商工行政に関する事務処理を行っている。																
		財源内訳	財 源 の 内 容										/	/		
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		217	253	378												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	217	253	378											378	253

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	15	商工振興費		
小事業	コミュニティビジネス支援事業	中事業	010030	コミュニティビジネス支援事業経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良の地域特性を活かしたビジネスの創業支援、特に若者による新規創業をメインに広く支援し、新たな雇用を創出することにより、内発的な地域の活性化を図ることを目的としている。		起業家支援事業委託										13,500	委託料	13,500	13,500
		[小規模事業起業家支援事業 9,000													
		[成長志向起業家育成プロジェクト 4,500													
事業概要		奈良の地域特性を生かした事業の開業を広く支援し、空き店舗の解消等による内発的な地域活性化を図ることを目的とした「小規模事業起業家支援事業」を実施する。また、新たな雇用の創出を伴うような成長志向の起業家(＝スター起業家)を積極的に支援するとともに、成功したスター起業家が新たな起業家を育成する環境を創出することにより、地域経済の活性化につなげることを目的とした「成長志向起業家育成プロジェクト」を実施する。													
これまでの取組内容		起業家の発掘や意欲の醸成に取り組み、本事業を経て、起業家が市内で起業し、商店街等で活躍している。これまでの取組で、起業から安定的企業経営までのステージを有機的に連携させ、起業段階に応じた支援体制を整えた。今後は、本事業の支援体制で育成した起業家が支援側で活躍し、新たな起業家を育成する環境づくりを目指す。										事業費計	13,500	13,500	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												13,500	13,500		
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		13,500		13,500		13,500									
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	13,500		13,500		13,500									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

(単位：千円)

区分	新規的												
小事業	企業誘致推進事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	15	商工振興費
		中事業		010050 企業誘致推進経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市内産業の振興を目的とし、本市への企業誘致を通じて、雇用機会及び税収の確保を伴う地域活性化を図る一助とする。													
		企業誘致推進アドバイザー報償費 1,500 報償費 1,500											
事業概要		市内外企業等を訪問し、市内産業の実態を把握するとともに、企業立地に関するニーズ等の把握に努める。また、企業誘致推進アドバイザーの助言を受け、必要な支援策を検討する。											
これまでの取組内容													
		事業費計 1,500 0											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算) 29 (予算) 30 (予算案)											
事業費													
		0 1,500											
財源内訳	特定財源												
	一般財源	0 1,500											
		1,500 0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	伝統産業振興経費	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	20	伝統産業振興費	
		中事業	010010 伝統産業振興経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
奈良伝統工芸品の販路拡張、紹介宣伝、保護育成を図る。								伝統的工芸品産業振興協会負担金	50	<small>負担金補助及び交付金</small>		50	230	
								事務用消耗品	9	消耗品費		9	9	
								パンフレット・資料等発送用郵便料	2	通信運搬費		2	2	
										事業費計		61	241	
事業概要		伝統産業の振興を図るための事務を行う。												
これまでの取組内容		伝統産業の振興のため、関係機関と連絡調整を行っている。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		230	241	61	国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		230	241	61									61	241

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	中小企業資金融資事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	25	金融対策費	
		中事業	010010 中小企業資金融資経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
事業に必要な資金の融資の斡旋を行い、中小企業者の健全な発展を促す。												貸付金	1,100,000	1,200,000
												貸付金	1,100,000	1,200,000
												負担金補助及び交付金	27,000	30,000
												補償補填及び賠償金	6,000	7,000
												消耗品費	30	30
												通信運搬費	30	30
事業概要		厳しい業況が続く中小企業者に対して、奈良市が保証協会の保証付き(保証料の7割は奈良市負担)で、金融機関が低利で融資する中小企業資金融資制度を運営することにより、中小企業者の資金調達の負担軽減を図る。												
これまでの取組内容		H23融資利用実績 1,919,800千円(408件) H24融資利用実績 1,795,220千円(394件) H25融資利用実績 2,008,450千円(429件) H26融資利用実績 2,129,390千円(452件) H27融資利用実績 1,815,920千円(386件) H28融資利用実績 1,301,650千円(290件)												
												事業費計	1,133,060	1,237,060
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		中小企業融資預託金戻入金 中小企業融資損失補償戻入金												
												1,106,000	1,207,000	
		一般財源												
												27,060	30,060	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		1,153,293	1,237,060	1,133,060										
財源内訳	特定財源	1,128,109	1,207,000	1,106,000										
	一般財源	25,184	30,060	27,060										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分		その他		(単位：千円)																			
小事業	消費者啓発対策事業	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	30	消費生活対策費										
		中事業	010015	消費者啓発対策経費																			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算										
近年、多様な商品やサービス、取引方法などが登場し、消費者トラブルも多様化・複雑化している。こうした中で、消費者自身が合理的に判断し消費トラブルを防ぎ、また消費トラブルに対処できるよう、「自立した消費者」の育成を目指す。		臨時職員賃金(1人) 賃金 893 交通費 101 出前講座講師謝礼(60回) 600 啓発パンフレット、啓発物品等 819 訪問販売お断りステッカー印刷 100 郵便料 56 消費者啓発事業周知 1,237									賃金	994	994										
											報償費	600	600										
											消耗品費	819	802										
											印刷製本費	100	0										
											通信運搬費	56	56										
											広告料	1,237	1,437										
											共済費		11										
											事業費計	3,806	3,900										
											これまでの取組内容		財 源 の 内 容										
											【出前講座の実績】 平成23年度 7回 300人 平成24年度 16回 540人 平成25年度 72回 2,909人 平成26年度 37回 1,337人 平成27年度 48回 2,076人 平成28年度 46回 1,631人 地域包括支援センター、民生児童委員、社会福祉協議会、自治連合会等に対し、連絡会等に出向き情報提供と連携を依頼している。増加傾向にある高齢者の消費者被害を防止するためにも、出前講座を充実させる。		国庫支出金										
県支出金	消費者生活相談センター活性化事業交付金									3,581			3,592										
地方債																							
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																			
		3,638	3,900	3,806																			
財源内訳	特定財源	3,624	3,757	3,746	その他 奈良県金融広報委員会市町村活動事業費助成金																		
	一般財源	14	143	60	一般財源																		
											60	143											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 産業振興課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	計量検査事務経費	会計	01	一般会計	款	40	商工費	項	10	商工費	目	30	消費生活対策費	
		中事業	010030	計量検査事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
計量法第19条に規定する特定計量器の定期検査を実施する。取引や証明に使用されている「はかり」は2年に1度の定期検査を受けることが義務付けられている。 定期検査の実施（奇数年度は旧奈良市、偶数年度は旧月ヶ瀬・都祁地域で実施） 持ち運びが可能な物については集合検査、持ち運び不可能な物については所在地検査を実施する。 また、検査技術の習得を目的に職員研修に参加する。		節（細節）										金 額	前年度予算	
									33	旅費		48	49	
									15					
									33	印刷製本費		33	96	
									12	通信運搬費		12	24	
									18	負担金補助及び交付金		48	48	
									30					
									46	消耗品費		46	46	
									100	委託料		100	0	
		事業概要												
これまでの取組内容														
【検査実績】														
平成24年度 225台（旧月ヶ瀬・都祁地域）														
平成25年度 690台（旧奈良市）														
平成26年度 241台（旧月ヶ瀬・都祁地域）														
平成27年度 663台（旧奈良市）														
平成28年度 229台（旧月ヶ瀬・都祁地域）														
		事業費計										287	263	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		特定計量器定期検査手数料										210	263	
		一般財源										77	0	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
事業費		337	263	287										
財源内訳	特定財源	212	263	210										
	一般財源	125	0	77										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)																																																																																																																																																																																																																					
小事業	農業事務経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	15	農業総務費																																																																																																																																																																																																										
		中事業	010010	農業事務経費																																																																																																																																																																																																																			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																																																																																																																																																																																					
農政の指針を図るための各種協議会団体の負担金及び研修経費と農業事務維持のための経費		節 (細 節)										金 額	前年度予算																																																																																																																																																																																																										
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">大和高原農用地利用増進協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">3,717</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">負担金補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">6,601</td> <td style="text-align: right;">5,687</td> </tr> <tr> <td>奈良県土地改良事業団体連合会負担金</td> <td style="text-align: right;">2,139</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>北部地域農業推進協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">270</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大和平野土地改良区負担金</td> <td style="text-align: right;">125</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>布目湖釣り大会負担金</td> <td style="text-align: right;">100</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良市営農連絡協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">85</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県農業農村整備事業推進協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県畜産会負担金</td> <td style="text-align: right;">55</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県地域農政推進対策連絡協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県農村振興技術連盟負担金</td> <td style="text-align: right;">25</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県国際農業者交流協会負担金</td> <td style="text-align: right;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県都市農林連絡協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダム・発電関係市町村全国協議会負担金</td> <td style="text-align: right;">4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダム・発電関係市町村全国協議会事務費負担金</td> <td style="text-align: right;">3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>奈良県地域振興対策協議会山村部会事務費負担金</td> <td style="text-align: right;">8</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">消耗品 (被服費等)</td> <td style="text-align: right;">329</td> <td style="text-align: center;">消耗品費</td> <td style="text-align: right;">329</td> <td style="text-align: right;">258</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事務連絡旅費</td> <td style="text-align: right;">40</td> <td style="text-align: center;">旅費</td> <td style="text-align: right;">40</td> <td style="text-align: right;">40</td> </tr> <tr> <td colspan="2">道路賠償責任保険</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td style="text-align: center;">保険料</td> <td style="text-align: right;">10</td> <td style="text-align: right;">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">利用料 (有料道路、駐車料金等)</td> <td style="text-align: right;">462</td> <td style="text-align: center;">使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">462</td> <td style="text-align: right;">443</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">事業費計</td> <td style="text-align: right;">7,442</td> <td style="text-align: right;">6,438</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">これまでの取組内容</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">財 源 の 内 容</td> </tr> <tr> <td colspan="2" rowspan="3" style="vertical-align: top;">農政事務の円滑な運営のため支援や事務を行ってきた。</td> <td colspan="10" style="text-align: center;">国庫支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">県支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align: center;">地方債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="text-align: center;">29 (予算)</td> <td style="text-align: center;">30 (予算案)</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: right;">6,313</td> <td style="text-align: right;">6,438</td> <td style="text-align: right;">7,442</td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">特定財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: right;">6,313</td> <td style="text-align: right;">6,438</td> <td style="text-align: right;">7,442</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">その他</td> <td colspan="3"></td> <td style="text-align: right;">7,442</td> <td style="text-align: right;">6,438</td> </tr> </table>										大和高原農用地利用増進協議会負担金	3,717	負担金補助及び交付金	6,601	5,687	奈良県土地改良事業団体連合会負担金	2,139				北部地域農業推進協議会負担金	270				大和平野土地改良区負担金	125				布目湖釣り大会負担金	100				奈良市営農連絡協議会負担金	85				奈良県農業農村整備事業推進協議会負担金	20				奈良県畜産会負担金	55				奈良県地域農政推進対策連絡協議会負担金	20				奈良県農村振興技術連盟負担金	25				奈良県国際農業者交流協会負担金	20				奈良県都市農林連絡協議会負担金	10				ダム・発電関係市町村全国協議会負担金	4				ダム・発電関係市町村全国協議会事務費負担金	3				奈良県地域振興対策協議会山村部会事務費負担金	8				消耗品 (被服費等)		329	消耗品費	329	258	事務連絡旅費		40	旅費	40	40	道路賠償責任保険		10	保険料	10	10	利用料 (有料道路、駐車料金等)		462	使用料及び賃借料	462	443					事業費計	7,442	6,438	これまでの取組内容		財 源 の 内 容										農政事務の円滑な運営のため支援や事務を行ってきた。		国庫支出金												県支出金												地方債														28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									事業費		6,313	6,438	7,442									財源内訳	特定財源												一般財源	6,313	6,438	7,442	その他				
大和高原農用地利用増進協議会負担金	3,717	負担金補助及び交付金	6,601	5,687																																																																																																																																																																																																																			
奈良県土地改良事業団体連合会負担金	2,139																																																																																																																																																																																																																						
北部地域農業推進協議会負担金	270																																																																																																																																																																																																																						
大和平野土地改良区負担金	125																																																																																																																																																																																																																						
布目湖釣り大会負担金	100																																																																																																																																																																																																																						
奈良市営農連絡協議会負担金	85																																																																																																																																																																																																																						
奈良県農業農村整備事業推進協議会負担金	20																																																																																																																																																																																																																						
奈良県畜産会負担金	55																																																																																																																																																																																																																						
奈良県地域農政推進対策連絡協議会負担金	20																																																																																																																																																																																																																						
奈良県農村振興技術連盟負担金	25																																																																																																																																																																																																																						
奈良県国際農業者交流協会負担金	20																																																																																																																																																																																																																						
奈良県都市農林連絡協議会負担金	10																																																																																																																																																																																																																						
ダム・発電関係市町村全国協議会負担金	4																																																																																																																																																																																																																						
ダム・発電関係市町村全国協議会事務費負担金	3																																																																																																																																																																																																																						
奈良県地域振興対策協議会山村部会事務費負担金	8																																																																																																																																																																																																																						
消耗品 (被服費等)		329	消耗品費	329	258																																																																																																																																																																																																																		
事務連絡旅費		40	旅費	40	40																																																																																																																																																																																																																		
道路賠償責任保険		10	保険料	10	10																																																																																																																																																																																																																		
利用料 (有料道路、駐車料金等)		462	使用料及び賃借料	462	443																																																																																																																																																																																																																		
				事業費計	7,442	6,438																																																																																																																																																																																																																	
これまでの取組内容		財 源 の 内 容																																																																																																																																																																																																																					
農政事務の円滑な運営のため支援や事務を行ってきた。		国庫支出金																																																																																																																																																																																																																					
		県支出金																																																																																																																																																																																																																					
		地方債																																																																																																																																																																																																																					
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																																																																																																																																																																																																			
事業費		6,313	6,438	7,442																																																																																																																																																																																																																			
財源内訳	特定財源																																																																																																																																																																																																																						
	一般財源	6,313	6,438	7,442	その他					7,442	6,438																																																																																																																																																																																																												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	農業後継者育成事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	010010 農業後継者育成経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市内の青年農業者に対し、農業研究や先進地視察を通じ、次世代の農業を担う後継者の育成を図る。		奈良市4Hクラブ育成補助金										250	負担金補助及び交付金	250	250
事業概要		農業の知識や技術の向上を目的とした若手農業者の団体である奈良市4Hクラブに対し育成補助金を交付する。													
これまでの取組内容		奈良市4Hクラブ員が協力し、プロジェクト事業、県外研修等の活動を通じ特色ある農業を実践し、後継者の育成に努めている。													
												事業費計	250	250	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		250	250	250											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	250	250	250									250	250	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	営農指導推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	010015 営農指導推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
農業者が持続して農業を営める環境を整備するため、農業共済事業や営農指導を行う団体について補助を行う。												負担金補助及び交付金	3,266	3,320
												茶業振興会運営補助金	400	
												奈良県農協農業生産部会育成補助金	300	
												奈良市農業研究会連合会育成補助金	300	
												(仮称)奈良県農業共済組合事業補助金	2,146	
												奈良茶生産青年協議会育成補助金	50	
												月ヶ瀬茶生産青年協議会育成補助金	70	
事業概要		月ヶ瀬茶業振興会、JAならけん奈良地区農業生産部会、奈良市農業研究会連合会、(仮称)奈良県農業共済組合、奈良茶生産青年協議会、月ヶ瀬茶生産青年協議会に対し育成・事業補助金を交付する。												
これまでの取組内容		奈良市農業研究会連合会では、ロメインレタス等新しい農作物の開発や農業者の技術向上に取り組み、茶関係の団体は、茶園の適正管理や大和茶の販売促進に取り組んだ。												
												消耗品費		55
												事業費計	3,266	3,375
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										3,266	3,375	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		3,375	3,375	3,266										
財源内訳					特定財源									
					一般財源								3,375	3,375
		3,375	3,375	3,266										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	市民ふれあい交流事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業 010035 市民ふれあい交流事業経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算
<p>広く市民の皆さまに奈良市産の安心・安全な野菜や加工品を知っていただき、地元産の食材を地元で消費する地産地消を推進するとともに、都市住民と農村住民のふれあい交流を促進する。</p> <p>事業概要 各地域住民が生産者団体などと連携して直売を行い、奈良市産の安心・安全な野菜や加工品を販売PRすることで都市住民と農村住民のふれあい交流を行う事業に対してミニ直売所設置補助金を交付する。 平成25年度にスタートした旬菜メルカートについては観光センター改修に伴い平成28年11月からJR奈良市総合観光案内所に移転して開催し、生産者自ら奈良市産農林畜産物の販売及びPRを行い、都市住民とふれあい交流を図っている。 また、より多くの地域の住民に奈良市産の農産物をPR及び地産地消を推進するための新たな方法として地域で行われるイベント等で出張販売を行う「出張メルカート」を実施し、地域と生産者団体をつなぐことでミニ直売所の開設につなげる。</p> <p>これまでの取組内容 ミニ直売所は6地区で開催し、地産地消の推進や住民間の交流の促進に効果を上げているので、今後も引き続き生産者（農業者団体）及び消費者（住民団体）に増設を働きかける。 また旬菜メルカートについても、移転による新たな固定客の獲得及び出店団体の増加を目指しながら、奈良市産農林畜産物の販売PRを行った。</p>		ミニ直売所設置補助金等	925	負担金補助及び交付金	925	1,500								
		主権に係る補助金	750											
		出張販売に係る交付金	175											
		事務用、行事用消耗品	98	消耗品費	98	120								
		パンフレット作成（原稿訂正料、増刷）	233	印刷製本費	233	287								
		切手代	30	通信運搬費	30	30								
		旬菜メルカート保険料	20	保険料	20	20								
		旬菜メルカート利用者駐車場使用料	312	使用料及び賃借料	312	294								
				事業費計			1,618	2,251						
				財源内訳	財 源 の 内 容									
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債									
事業費		836	2,251	1,618	その他									
財源内訳	特定財源				一般財源									
	一般財源	836	2,251	1,618						1,618	2,251			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	ふれあい交流ファーム事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	010040 交流体験事業経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
都市住民が農村地域で農業従事者の耕作指導を受けながら、農作物を育てる実体験ができる農園の貸出しを行うことにより、都市と農村のふれあい交流を図る。農園の管理等を営農組合に委託し、地元と利用者との交流を図ることに加え、「農」と「食」に対する関心を高めるとともに、自然環境の中で安らぎや心の豊かさを体感できる場を提供する。		ふれあい交流ファーム体験事業委託										1,600	委託料	1,600	1,600
		既設(耕作指導、施設・農地管理ほか)										600			
		新規(開設費用・耕作指導、施設・農地管理ほか)										1,000			
事業概要		農業者及び営農組織の交流と農業に対する関心を高めていただく事業として、ふれあい交流ファーム(市民農園)を継続して行うとともに、開設地域のイベントと連携して農村住民と都市住民と交流イベントを行う。 また、新たに農業に関心のある市民に対し農業の楽しさを知ってもらう場を提供するため、新規ふれあい交流ファームを開設する。													
これまでの取組内容		ふれあい交流ファーム事業では、ほとんどの区画が契約済みであり、農村地域を訪れるきっかけづくりや農村地域の魅力を体感する機会となっている。また、地元営農組合による耕作指導を通じ、都市住民と農村住民の交流の場になっている。													
												事業費計	1,600	1,600	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		ふれあい交流ファーム利用料											204	282	
		一般財源											1,396	1,318	
		28(決算)	29(予算)										30(予算案)		
事業費		600	1,600										1,600		
財源内訳	特定財源	93	282										204	282	
	一般財源	507	1,318										1,396	1,318	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	数量調整円滑化推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	020015 水田農業構造改革対策推進事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
水田農業構造改革対策の確実かつ的確な実施と地域の実態に即応した効率的な指導推進を図るための事務費												賃金	134	134	
		臨時職員賃金・交通費(都祁)										134		134	
		事務用消耗品										215	消耗品費	215	215
		パソコン修繕料										30	修繕料	30	30
		事務機器借上料										415	使用料及び賃借料	415	415
事業概要		米の生産方針の運用に関する助言指導、水稻生産実施計画書の作成、米の生産者の取組確認事務を行う。													
これまでの取組内容		県からの全額補助事業であり、米の生産の推進事務を継続して実施した。													
												事業費計	794	794	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		数量調整円滑化推進事業費補助金										794	794		
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
		869	794	794	地方債										
財源内訳	特定財源	869	794	794	その他										
	一般財源	0	0	0	一般財源								0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	経営所得安定対策推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費
		中事業	020015	水田農業構造改革対策推進事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
主要農産物を生産・販売している農業者の経営を安定させるため、国の経営所得安定対策に係る事務を推進する経費		臨時職員賃金（2人）	2,084	賃金	2,312	2,312							
		臨時職員交通費	228										
		事務用消耗品	256	消耗品費	456	456							
		地域農業再生支援システム	200										
		営農計画書	363	印刷製本費	363	363							
		郵便料	200	通信運搬費	200	200							
事業概要 経営所得安定対策の普及推進活動、申請書類等の配布・回収・整理取りまとめ、受付並びに申請手続き支援対象作物の作付面積等の確認事務、農業者情報のシステム入力及び集計事務、産地資金の要件設定、確認事務、農業者の水田情報等の収集及び整理事務を行う。		事務機器借上料	150	使用料及び賃借額	150	150							
		事業費計		3,481	3,481								
これまでの取組内容		経営所得安定対策の推進事務を継続して実施した。											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金	経営所得安定対策推進事業費補助金			3,481	3,481						
事業費		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
		6,200	3,481	3,481	地方債								
財源内訳	特定財源	6,200	3,481	3,481	その他								
	一般財源	0	0	0	一般財源	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	環境保全農業直接支払事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	020015 水田農業構造改革対策推進事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
地球温暖化防止及び生物多様性保全を目的に化学肥料や農薬の低減取組を行う農業者に対し、国1/2、県1/4、市1/4の事業スキームにより交付金を交付する。		節(細節) 金 額 前年度予算												
		環境保全型農業直接支払交付金 1,284 取組面積 1,440a 交付単価 8,000円/10a 取組面積 300a 交付単価 4,400円/10a										1,284	1,200	
事業概要		販売目的として生産を行う農業団体が化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組や有機農業の取組等に対して、交付金を交付する。												
これまでの取組内容		環境に配慮した農業を推進するため、制度の啓発を行い、交付対象農地面積の増加に努めた。												
		事業費計										1,284	1,200	
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		環境保全型農業直接支払交付金										963	900	
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		1,000	1,200	1,284										
財源内訳	特定財源	750	900	963										
	一般財源	250	300	321									321	300

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	水田農業構造改革対策推進助成事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	020020 水田農業構造改革対策推進助成経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
地域の実態に即した水田農業構造改革対策事業を効率的に推進するために事業実施者に補助金を交付する。		水田農業構造改革対策推進補助金										1,000	負担金補助及び交付金	1,000	1,000
												事業費計		1,000	1,000
事業概要		農家への指導調整及び水稲生産実施計画書の配布・回収事務を行う。													
これまでの取組内容		水田事務の確実な実施と地域に即応した事業の推進のため継続して事業を行う。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		1,000	1,000	1,000	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源		1,000	1,000	1,000										1,000	1,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	特産団地育成事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費
		中事業		025015 特産団地育成経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
特産団地の育成、確立を図り団地化を形成するため、苺、野菜等特産物の生産振興の助成を行う。													
		節(細節) 金 額 前年度予算											
		苺生産振興事業補助金 800 <small>負担金補助及び交付金</small> 1,120 1,120 特産物産地化作物試験栽培事業補助金 200 梅の郷づくり補助金 120											
		事業費計 1,120 1,120											
事業概要		苺の健全優良な親苗(章姫等)の計画的確保と増殖を推進するとともに、親苗の更新によりいちご栽培の生産性を高め産地の安定的発展を図る。 試験栽培事業を実施し、地域特産物の産地化を図る。 月ヶ瀬地区の「名勝月ヶ瀬梅林」を中心として、その周辺に梅の木を植栽して里山景観の保全を図る。											
これまでの取組内容													
市の特産物である苺の生産性を高め、安定的発展のため助成を行った。 試験栽培を行い、栽培方法を確立しながら団地育成を行った。 梅の苗木の植栽を行い里山景観の保全を行った。													
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		1,120 1,120 1,120											
事業費		28(決算) 29(予算) 30(予算案)											
1,120		1,120 1,120											
財源内訳		特定財源											
一般財源		1,120 1,120 1,120											
		1,120 1,120											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	茶振興事業推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	025040 茶振興事業推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
<p>茶は奈良県農業産出額の約6%を占めるリーディング品目であり、その8割が本市東部の高原の冷涼な気候を生かし生産されている。 今後も茶の生産地として、全国お茶まつりの茶業振興行事に積極的に参加し、他市町村との交流により活性化を図る。 また、茶の継続的発展のため、茶樹の更新等を図り緑茶生産を推進する農業者や団体に対し、茶苗木購入費用の一部を補助する。</p>		市外旅費 全国お茶まつり	109	旅費	109	266								
		茶苗木補助金	600	<small>負担金補助及び交付金</small>	600	600								
事業概要		<p>全国お茶まつりの茶業振興行事に積極的に参加し、他市町村との交流により活性化を図る。また、茶の継続的発展のため、茶樹の更新等を図り緑茶生産を推進する農業者や団体に対し、茶苗木購入費用の一部を補助する。</p>												
これまでの取組内容		<p>「茶」の継続的発展のために、全国お茶まつりの参加、茶苗木購入補助を行っている。今後も積極的に全国の茶のイベントに参加し、他市町村との交流を図り茶業の発展を目指すと同時に、苗木購入の補助を行い茶業の活性化を図る。</p>												
												事業費計	709	866
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										709	866	
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								
事業費		748	866	709										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	748	866	709										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	大和平野土地改良事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	030010 大和平野土地改良経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
大和平野土地改良事業(吉野川分水事業)の円滑な推進と施設の管理を図るため、受益者負担の一部助成を行う。		大和平野土地改良事業補助金										600	負担金補助及び交付金	600	600
事業概要		夏期通水期間の導水事業により、受益者は大和平野土地改良区へ10aあたり5,200円の賦課金を支払う。													
これまでの取組内容		吉野川分水事業における農業者の負担を軽減するため、一部助成をしている。													
												事業費計	600	600	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												600	600		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		600	600	600											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	600	600	600											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	鳥獣対策事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費			
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
		節 (細 節)														
		金 額														
		前年度予算														
イノシシ・ニホンザル・シカ等の有害鳥獣による農産物等の被害防止を図る。有害鳥獣による農作物被害は年々増加しており、鳥獣被害に対する防除・駆除対策を行うことで、農業者が安心して営農活動を行うことを目的とする。		有害鳥獣駆除事業補助金										4,700	24,616	24,686		
		鹿害防止対策事業補助金										10,000				
		(鹿害防止組合 300) (鹿害防止柵設置 9,700)														
		奈良市鹿害対策協議会負担金										170				
		有害鳥獣防除施設等設置事業補助金										5,000				
		有害鳥獣捕獲駆除奨励補助金										3,000				
		鳥獣被害防止対策事業交付金										400				
		鳥獣被害防止対策事業交付金 (サル被害防止対策)										800				
		狩猟免許取得助成事業補助金										258				
		森林植生保全事業補助金 (メスジカの捕獲駆除)										288				
事業概要 農産物に被害を与えるイノシシ、アライグマなどの有害鳥獣の駆除・防除及び奈良公園近隣での農作物における鹿害防止対策に補助を行う。また有害獣(アライグマ用)捕獲器の購入を行う。 ニホンジカによる農林業被害の低減及び森林の荒廃等の防止を図るため、ニホンジカ(メス)の捕獲駆除に対し、特別捕獲強化期間1頭あたり8,000円、通常期間1頭あたり5,000円の捕獲駆除補助金を交付する。		消耗品 (小型有害鳥獣用捕獲器)										81	81	81		
		事業費計											24,697	24,767		
これまでの取組内容 有害鳥獣の被害は年々増加傾向にあり、市民からの要望も大きいため、駆除・防除事業を継続して実施している。		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	有害鳥獣駆除事業費補助金、森林植生保全事業補助金										1,128	970
事業費		23,068	24,767	24,697	地方債											
財源内訳	特定財源	828	976	1,134	その他											
	一般財源	22,240	23,791	23,563	鳥獣使用許可手数料										6	6
					一般財源										23,563	23,791

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	畜産対策事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
		中事業	040010 畜産対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
鳥インフルエンザ、ニューカッスル、サルモネラ等の鳥疾病を未然に防止するため、奈良市養鶏組合が実施する疾病予防対策に対して補助金を交付する。		鶏疾病予防対策補助金										450	負担金補助及び交付金	450	450
												事業費計		450	450
事業概要		養鶏農家が行っている衛生管理に必要な薬剤や、感染経路を遮断するため野鳥等の進入防止資材に対して助成する。													
これまでの取組内容		高病原性鳥インフルエンザは本市では未発生であるが、高病原性鳥インフルエンザが一度発生すると養鶏農家が被る被害は甚大であり、風評被害による影響も含めると本市が被る経済的被害は計り知れない。鳥疾病に対しては予防対策が重要であることから、今後も助成を継続する。													
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											450	450	
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
		450	450	450											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	450	450	450										450	450

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費		
小事業	人・農地問題解決推進事業	中事業	045015	人・農地問題解決推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
人と農地の問題解決のための未来設計図である「人・農地プラン」の作成を進め、地域の中心となる経営体への農地の集積や機械・施設設備等を支援するなど、これからの農業の問題解決にむけて取り組む。		事業補助金等										31,890	31,890	25,740	
		(農業次世代人材投資資金 15,000) (農地中間管理機構集積協力金 3,000) (経営体育成支援事業補助金 13,890)										負債金補助及び交付金			
		謝金(人・農地プラン検討委員)										30	報償費	30	30
		事務用消耗品										55	消耗品費	55	55
事業概要 持続的な力強い土地利用型農業を目指すため、人・農地プランについての継続的な話し合いと見直しを進め、地域の中心となる経営体への農地の集積が円滑にすすむようにする。 集落営農の組織化・法人化への取組を支援する。 青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、青年就農給付金等で支援する。 地域の中心経営体に等に対し農業用機械等の導入を支援する。 農地中間管理機構を活用し、担い手に対し農地の集積・集約を図る。		切手代										15	通信運搬費	15	15
		事業費計											31,990	25,840	
これまでの取組内容		地域の農業・農地の問題解決のため「人・農地プラン」作成に向けた推進と作成支援を行った。さらに検討会で意見を伺い、現在12地区のプランが決定している。未作成の地区に対しては引き続きプラン作成に向けた支援を行う。 「人・農地プラン」が作成された地域に対しては、地域の中心となる経営体に農業用機械・施設等の導入に対し補助を行った。 また、就農意欲の喚起と就農定着を図るため、新規就農者に対し青年就農給付金の給付や営農状況等の聞き取り及び指導を行った。 農地中間管理事業を活用し、農業の担い手に農地の集積・集約化を図った。													
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		財源内訳		財 源 の 内 容					
								国庫支出金							
								県支出金		農業次世代人材投資資金、機構集積協力金、 □ 経営体育成支援事業補助金、人・農地問題解決加速化支援事業					
事業費		9,199	25,840	31,990		地方債									
財源内訳	特定財源	9,164	25,805	31,955		その他									
	一般財源	35	35	35		一般財源				35	35				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	中山間地域等直接支払事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費
		中事業	045025 中山間地域等直接支払経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
農業の生産条件に対する不利を補正するための支援を行うことにより、耕作放棄地の防止に努める。		中山間地域等直接支払交付金	9,965	負担金補助及び交付金	9,965	9,965							
		地域振興8法区域 5地区 1,350 特認指定区域 2地区 8,615											
事業概要 対象地域：地域振興8法の指定地域・県知事の指定する地域 対象農地：農振農用地内で、傾斜等が一定の基準を満たす農用地 対象となる活動： ①耕作放棄地発生防止の基礎的活動（放棄地の復旧、水路管理等） ②より前向きな取組（担い手育成、生産条件の強化等） ※①のみの活動の場合は単価8割を交付		測量委託	200	委託料	200	0							
		これまでの取組内容		消耗品費		56							
5カ年を1期とした取組を平成12年度から各活動組織で実施しており、平成27年度より法律に基づいた安定的な措置として4期目の活動に対して支援を行う。条件不利地域（中山間地域）ではあるが、交付金により活動を行い、取組集落においては健全な農地が維持されている。		事業費計			10,165	10,021							
		財源内訳		財 源 の 内 容									
国庫支出金													
県支出金		中山間地域等直接支払交付金			6,955	6,811							
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債								
特定財源		9,998	10,021	10,165	その他								
一般財源		6,788	6,811	6,955	一般財源								
財源内訳		3,210	3,210	3,210		3,210							
						3,210							
						3,210							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	ため池管理経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費	
		中事業	050010 ため池管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
七条大池周辺の景観保全のため施行した修景緑化工事に伴う樹木の植生管理を行う。水利組合のない肘塚南池(行政財産)の管理を行う。												委託料	3,600	470
事業概要		2つの池の草刈り等の適正管理及び肘塚南池は隣接地との境界確定を行う。												
これまでの取組内容		草刈り等により良好な管理を行っている。												
												事業費計	3,600	470
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		470	470	3,600										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	470	470	3,600									3,600	470

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	大和高原国営農用地開発事業	会計	01	一般会計		款	35	農林水産業費		項	10	農林費		目	20	農業振興費	
		中事業	065010		大和高原国営農用地開発事業経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
大和高原国営農用地開発事業完了に伴い、基幹施設・付属施設の管理を行う。		国営造成施設管理体制整備促進事業補助金										2,424	負担金補助及び交付金	4,337	4,337		
		大和高原北部地区基幹水利施設事務負担金										1,913					
		大和高原基幹水利施設管理事業委託										5,044	委託料	5,363	5,401		
		国営造成施設管理体制整備促進事業委託										319					
事業概要		<p>○国営造成管理体制整備促進事業 大和高原北部地区国営造成施設の多面的機能の発揮及び環境や安全に配慮した維持管理を行う。</p> <p>○大和高原北部地区基幹水利施設管理事業 国営造成施設のうち、農業生産基盤の中核をなす重要で公共性の高い上津ダム、上津揚水機場、1号・2号送水路、1号・2号吐水槽といった基幹水利施設について、関係市村と土地改良区が適正な管理をする。</p>															
これまでの取組内容		<p>協定の負担割合に基づき、管理事業費の負担をしている。</p> <p style="margin-left: 20px;">奈良市の負担割合：事業費の63.76%</p>															
												事業費計	9,700	9,738			
		財 源 の 内 容															
												国庫支出金					
												県支出金		国営造成施設管理体制整備促進事業費補助金		1,371	1,371
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)		地方債											
財源内訳	特定財源	1,323	1,371	1,371		その他											
	一般財源	8,192	8,367	8,329		一般財源						8,329	8,367				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	20	農業振興費				
小事業	多面的機能支払交付金事業	中事業	070010	多面的機能支払交付金経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。		多面的機能支払交付金 (国1/2、県1/4、市1/4)										63,487	負担金補助及び交付金	63,487	64,059		
		印刷製本費										18	印刷製本費	18	30		
		事務用消耗品										63	消耗品費	63	63		
		切手代										45	通信運搬費	45	45		
		現場確認用タブレット										74	使用料及び賃借料	74	0		
事業概要		〇〈農地維持支払交付金〉地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全活動と、地域資源の適切な保全管理のための推進活動への支援（水路の草刈り、泥上げなど） 〇〈資源向上支払交付金（共同活動）〉水路、農道等の施設の軽微な補修、農村環境保全活動及び多面的機能の増進を図る活動への支援 〇〈資源向上支払交付金（施設の長寿命化）〉老朽化が進む農地周りの水路・農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等の活動への支援										図面作成委託		800	委託料	800	800
これまでの取組内容		平成26年度まで農地・水保全管理支援事業として実施し、各集落においては、地域が一体となった活動が定着し、農地・農業用水や地域環境の保全につながった。平成27年度から、法律に基づいた安定的な措置となり、近隣集落においても新規で活動要望があるため、説明会等を開催し、広く支援していく。										62	旅費	62			
												64,487	事業費計	64,487	65,059		
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金										多面的機能支払交付金		48,615	49,044		
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						地方債							
		61,604	65,059	64,487													
財源内訳	特定財源	46,377	49,044	48,615						その他							
	一般財源	15,227	16,015	15,872						一般財源		15,872	16,015				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)												
小事業	ため池整備事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費	
		中事業	020010 ため池整備事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
災害が発生する恐れのある農業用ため池の整備を行うことにより、災害の未然防止を図る。												節(細節)	金 額	前年度予算
		忍辱山町 上池・中池・下池、法華寺町 ウワナベ池						4,500			工事請負費	4,436	3,942	
		┌ 工事請負費						4,436						
		└ 事務費						64			消耗品費	33	29	
		測量設計委託						1,000			印刷製本費	31	29	
事業概要												委託料	1,000	500
○上池・中池・下池（忍辱山町地内）余水吐工、取水施設工 ○ウワナベ池（法華寺町地内）堤体工												事業費計	5,500	4,500
これまでの取組内容														
県単独土地改良事業では、ため池・用排水路等の農業用施設を整備し、農業の生産性の向上を図っている。今後も県の補助を活用し整備していく。 ・ H29鐘池（古市町）堤体改修実施														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
					国庫支出金									
					県支出金									
					県単独土地改良基盤整備事業費補助金					1,350	1,200			
事業費			4,500	5,500	地方債					2,800	2,100			
財源内訳					その他									
特定財源			4,500	5,500	県単独土地改良基盤整備事業費分担金					1,350	1,200			
一般財源		0	0	0	一般財源					0	0			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	県営ほ場整備事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費
		中事業	031010 県営ほ場整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
農業の生産基盤である耕地の区画形質の改善、用水路、農道の整備、耕地の集団化を総合的に実施し、農業機械の効率的な運行と適切な水管理による農業生産性の向上、経営規模の拡大と効率的農業の展開を促進し、担い手の育成を目指し、県営でほ場整備を行う。		節(細節)	金 額		前年度予算								
		県営ほ場整備事業負担金	20,518	負担金補助及び交付金	20,518	4,508							
事業概要		○地区名：北村地区 受益面積：約22ha 受益戸数：約30戸 概算事業費：600百万円（文化財調査費含む） 予定工期：平成29年度～平成33年度 負担割合：国50%、県27.5%、市11.25%、地元11.25%											
これまでの取組内容		阪原地区(平成2～13年度)、大柳生地区(平成8～15年度)、田原地区(平成9～25年度)のほ場整備を、県営で取り組んだ。											
		事業費計		20,518	4,508								
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費			4,508	20,518									
財源内訳	特定財源		3,600	18,000									
	一般財源		908	2,518			18,000	3,600					
							2,518	908					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	排水路整備事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費		
		中事業	040015 排水路整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
農業用排水路の整備を行うことにより用排水路の荒廃を防ぎ、用水の確保を行い農業の生産性の向上を図る。		米谷町 水路整備工事										2,000	工事請負費	2,000	2,000
事業概要		米谷町 用排水路整備工事 大イデ・薬師の向かいイデ													
これまでの取組内容		地元自治会と協議調整を行いながら工事を実施した。													
												事業費計	2,000	2,000	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		146	2,000	2,000									2,000	2,000	
財源内訳	特定財源		2,000	2,000											
	一般財源	146	0	0									0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	農道整備事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費		
		中事業	040020 農道整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
農道等の整備を行うことにより、機械の導入を容易にし、農業の振興と生産性の向上を図る。		○ショゴンデ道線 (A=10,000㎡)													
		用地測量委託 鑑定手数料 設計委託 (L=260m)	1,825 375 2,200	委託料 手数料	4,025 375	4,025 375									
事業概要		○農林道整備工事 (ショゴンデ道 北中田～三反田ほか)										2,000	工事請負費	2,000	2,000
これまでの取組内容		米谷町と協議調整を行いながら用地取得・整備工事を実施した。										事業費計	6,400	6,400	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		2,544	6,400	6,400									6,400	6,400	
財源内訳	特定財源	2,500	6,400	6,400											
	一般財源	44	0	0									0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)													
小事業	市単独土地改良整備補助事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費		
		中事業	040050 市単独土地改良整備補助事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
土地改良基盤及び農業用施設の整備を行い耕作条件の改善と生産性の向上を図る。		市単独土地改良整備事業補助金										15,300	負担金補助及び交付金	15,300	8,300
事業概要		自治会・水利組合等が実施する土地改良工事等に対し補助を行う。 農道整備、ため池整備、用排水路整備、頭首工整備等 34件													
これまでの取組内容		自治会・水利組合等が実施する小規模な工事に対して支援を行っている。													
												事業費計	15,300	8,300	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		4,182	8,300	15,300											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	4,182	8,300	15,300									15,300	8,300	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分 投資		(単位：千円)												
小事業	土地改良施設維持管理適正化事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費	
		中事業		042014 土地改良施設維持管理適正化事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
土地改良施設の維持管理の整備に要する経費について、一定額を拠出金として5年間で拠出することで、維持管理費の賦課金が平準化されるとともに、補修による施設の機能の保持と耐用年数の確保を目的とする。		土地改良施設維持管理適正化事業負担金										375	375	375
		ため池整備工事										5,508	5,508	0
		測量設計委託料										497	497	0
												事業費計	6,380	375
事業概要		奈良市八島町地内 百石池 樋改修2カ所												
これまでの取組内容		平成29年度分事業負担金を拠出した。												
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		財 源 の 内 容						
								国庫支出金						
								県支出金						
								地方債					600	
財 源 内 訳	特定財源		375	6,375	その他					5,775	375			
	一般財源		0	5	一般財源					5	0			
								土地改良施設維持管理適正化事業負担金						
								土地改良施設維持管理適正化事業分担金						

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農林課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	農業用ため池点検調査事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費
		中事業	042025	ため池防災対策調査計画事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
東日本大震災において農業用ため池の決壊による被害が発生したことを受け、市内のため池の現状を一齐に点検し、下流への影響があるとされたため池については詳細調査を実施する。													
		ため池詳細調査委託（5カ所）	1,500	委託料	1,500	3,900							
事業概要		○ため池詳細調査（奈良市内23ため池） 平成25年度に調査したため池のうち、調査の結果下流への影響があると診断された23のため池について、浸水被害想定範囲の算定等の詳細な調査を行う。											
これまでの取組内容		平成25年度に185カ所、平成26年度に46カ所、平成27年度に88カ所を点検し、一斉調査は終了したが、点検を踏まえ詳細調査を行い、今後の対策の資料とする。 詳細調査 平成28年度 10カ所実施 平成29年度 8カ所実施											
		事業費計										1,500	3,900
		財 源 の 内 容										/	/
		国庫支出金											
		県支出金											
		ため池防災対策調査計画事業補助金										1,500	3,900
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		2,754	3,900	1,500									
財源内訳	特定財源	2,754	3,900	1,500									
	一般財源	0	0	0									
												0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)															
小事業	農業用ため池防災安全対策事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費				
		中事業	042025 ため池防災対策等推進事業														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
ため池管理者以外の立ち入り防止と転落事故等の未然防止のためフェンスを設置し、安全管理に支障のない施設とする。		安全施設整備工事										2,400	工事請負費	2,400			
事業概要		○上池・中池・下池(忍辱山町地内)3カ所の門扉、フェンス設置															
これまでの取組内容																	
												事業費計	2,400	0			
		財源内訳	財 源 の 内 容														
		国庫支出金															
		県支出金	ため池防災対策調査計画事業補助金										1,320				
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債											500	
財源内訳		特定財源		2,360	その他	ため池防災対策調査計画事業分担金										540	
		一般財源	0	40	一般財源											40	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分		投資		(単位：千円)									
小事業	農業水利施設診断調査事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	25	土地基盤整備事業費
		中事業		042030		農業水利施設診断事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
市内の一級河川には農業水利施設があり、転倒式井堰の多くは河川改修に伴い設置されたもので、設置後30年以上経過しているものも多い。井堰の実態把握のため、施設の機能診断等をする必要がある。		井堰診断調査委託(14カ所)								11,000	委託料	11,000	
										事業費計	11,000	0	
事業概要													
井堰診断調査(奈良市内37井堰) ・井堰の形状等の測量 ・井堰の動作状況の点検 ・井堰の管理状況の確認													
これまでの取組内容													
平成27年度に5カ所、平成28年度に18カ所調査した。													
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		財 源 の 内 容					
事業費		15,660	0	11,000	財源内訳								
財 源 内 訳	特定財源	15,660		11,000	国庫支出金								
	一般財源	0		0	県支出金			農業水利施設診断事業補助金			11,000		
						地方債							
					その他								
					一般財源						0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	林業振興事務経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費	
		中事業	010010 林業振興事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
地域林業の振興、水源かん養と生活環境保全のための造林事業・森林育成を推進する奈良市森林組合及び都祁森林組合に補助金を交付する。		奈良市森林組合育成補助金 2,000 都祁森林組合育成補助金 3,000 奈良県林業協会負担金 10 奈良県治山事業促進協議会負担金 5										負担金補助及び交付金	5,015	5,015
		事務用消耗品 30 資料印刷費 10 林道賠償責任保険 11										消耗品費	30	30
事業概要		林業の振興及び円滑な推進事務を行うため、奈良市森林組合・都祁森林組合の活動に対し支援を行う。										印刷製本費	10	10
これまでの取組内容 森林造成事業として、間伐特別対策及び施業の集約化や事業の受託拡大を図る活動に対し支援を行った。引き続き支援を行い更なる森林計画の推進を図る。												保険料	11	11
												旅費		73
												事業費計	5,066	5,139
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						地方債				
事業費		5,070	5,139	5,066										
財源内訳	特定財源	191	191	191	その他					都祁森林組合倉庫用土地貸付収入	191	191		
	一般財源	4,879	4,948	4,875	一般財源						4,875	4,948		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	森林保全・緑化推進事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費		
		中事業	010030 森林保全・緑化推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
「世界遺産のあるまち奈良」の良好な自然環境を次世代へ継承し市民の潤いと安らぎのある生活の確保に寄与することを目的に、巨樹等を保存樹または保存樹林に指定するとともに、必要な施策を実施する。		審議会委員報酬(7人×1回)										70	報酬	70	70
		審議会委員費用弁償										7	旅費	7	7
		現地調査謝礼										20	報償費	20	20
		指定標識製作委託										99	委託料	99	99
事業概要		巨樹等の保存及び緑化の推進に関する条例により審議会を開催し、巨樹の指定・保存を行う。新たに指定された巨樹等については標識を設置し、広く市民への啓発を行うとともに、適正な管理がなされるよう努める。													
これまでの取組内容		市民の潤いと安らぎのある生活の確保に寄与するため、巨樹等の保存に努めている。 保存樹指定件数(H29)：25件													
												事業費計	196	196	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												196	196		
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)									
事業費															
財源内訳															
特定財源															
一般財源															

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	その他																							
小事業	森林整備地域活動支援事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費											
		中事業 010035 森林整備地域活動支援経費																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																						
<p>近年、適時適切な森林施策が十分に行われない森林が増加し、国土の保全、水源かん養、地球温暖化の防止等の森林の有する多面的機能の発揮に支障を来たしかねない事態が生じているため、森林の有する多面的機能が十分発揮されるよう、森林経営計画による計画的かつ一体的な森林整備の推進を図る。</p>		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">森林整備地域活動支援交付金</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">4,590</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"> 森林経営計画作成促進 経営委託 (25ha) 協同計画 (55ha) </td> <td style="width: 40%; text-align: right;">1,390</td> </tr> <tr> <td>森林経営計画の作成に向けた条件整備</td> <td style="text-align: right;">3,200</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>								森林整備地域活動支援交付金	4,590			<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"> 森林経営計画作成促進 経営委託 (25ha) 協同計画 (55ha) </td> <td style="width: 40%; text-align: right;">1,390</td> </tr> <tr> <td>森林経営計画の作成に向けた条件整備</td> <td style="text-align: right;">3,200</td> </tr> </table>				森林経営計画作成促進 経営委託 (25ha) 協同計画 (55ha)	1,390	森林経営計画の作成に向けた条件整備	3,200	節(細節)	金額	前年度予算
		森林整備地域活動支援交付金	4,590																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"> 森林経営計画作成促進 経営委託 (25ha) 協同計画 (55ha) </td> <td style="width: 40%; text-align: right;">1,390</td> </tr> <tr> <td>森林経営計画の作成に向けた条件整備</td> <td style="text-align: right;">3,200</td> </tr> </table>				森林経営計画作成促進 経営委託 (25ha) 協同計画 (55ha)	1,390	森林経営計画の作成に向けた条件整備	3,200																	
森林経営計画作成促進 経営委託 (25ha) 協同計画 (55ha)	1,390																							
森林経営計画の作成に向けた条件整備	3,200																							
負担金補助及び交付金	4,590		810																					

事業概要		森林経営計画による計画的かつ一体的な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成に必要となる森林調査や合意形成等の地域活動や、森林経営計画に即して計画的かつ一体的に森林施策を実施する上で必要となる作業路網の改良に対して森林整備地域活動支援交付金を交付する。										
これまでの取組内容		計画的かつ一体的な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成や、作業路網の整備に対し支援を行っている。今後も引き続き支援を行う。										
										事業費計	4,590	810
		財 源 の 内 容										
		財源内訳										
		国庫支出金										
		県支出金										
										3,442	607	
		地方債										
		その他										
		一般財源										
										1,148	203	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								
事業費		2,970	810	4,590								
財源内訳	特定財源	2,227	607	3,442								
一般財源	743	203	1,148									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	元気な森林づくり事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費	
		中事業	010045 元気な森林づくり経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
森林は、手入れをせずに放置すると、木々が混み合い下層に光が当たらなくなる。これにより、下層植生がなくなり土砂が流出し、災害につながる。さらに、森林には、水を蓄える機能や、野生動物のすみかとなる機能、人に安らぎを与える機能、地球温暖化防止機能なども備えている。 これらの公益的機能を十分に発揮できる森林にするため、施業放置林（手入れをされず放置された人工林）の間伐を支援する。 ※財源は全額奈良県森林環境税		施業放置林整備事業委託	46,287	委託料	46,811	34,364								
		施業放置林解消活動推進事業委託	524											
事業概要		施業放置林を強度に間伐し、針広混交林に誘導する。 「施業放置林整備マネージャー」を配置し、施業放置林の調査及び森林所有者へ公益的機能の重要性を普及啓発する。												
これまでの取組内容		森林が持つ公益的機能を十分発揮できるよう、継続して施業放置林の間伐に対する支援を行っている。										事業費計	46,811	34,364
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		施業放置林解消活動推進事業委託金 施業放置林整備事業委託金										46,811	34,364	
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債									
		34,844	34,364	46,811										
財源内訳	特定財源	34,844	34,364	46,811	その他									
	一般財源	0	0	0	一般財源					0	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	農林課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	ナラ枯れ被害対策事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費		
		中事業	010048 ナラ枯れ被害対策経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>近年、個人の民有林においてもナラ枯れ被害が深刻化しているが、費用が高額であり防除が進んでいない状況である。このことから、個人等でナラ枯れ防除事業を行ったものに対し、市が費用の一部を負担し、防除を推進する。</p>		ナラ枯れ被害防除事業補助金										1,125	負担金補助及び交付金	1,125	1,125
												事業費計		1,125	1,125
事業概要		<p>市内にナラ・シイ・カシ類の樹木を所有又は管理しているものが、ナラ枯れ防除事業（危険木の処理）を行った場合、補助金を交付する。</p>													
これまでの取組内容		<p>平成22年度から春日山原始林を守るため、周辺地域で防除事業を行った結果、原始林周辺は被害が減少した。しかしながら、ナラ類の高齢化や高温少雨の影響等により市街地（個人木や公園等）でのナラ枯れ被害が拡大しているため、個人等によるナラ枯れ対策費用の一部を負担することで、防除を推進する。</p>													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
					ナラ枯れ被害対策事業補助金								750	750	
事業費		1,125	1,125	1,125	地方債										
財源内訳					その他										
特定財源		750	750	750	一般財源										
一般財源		375	375	375									375	375	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費
		中事業	010055	美しい森林づくり基盤整備交付金事業経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
地球温暖化防止をはじめとする森林の多面的機能の維持増進に資する森林整備の確保を目的として実施する。													
		美しい森林づくり基盤整備交付金											
事業概要		造林及び間伐等の森林施業並びに林道及び作業道等の路網の開設・改良に対し、交付金を交付する。											
これまでの取組内容												森林の有する多面的機能の維持推進を目的に森林を整備するための間伐等に対する支援を行っている。	
		事業費計											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		美しい森林づくり基盤整備交付金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)											
		29 (予算)											
		30 (予算案)											
事業費		7,104	6,953									3,211	
財源内訳	特定財源	7,104	6,935									3,211	
	一般財源	0	18									0	
												0	18

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	林業施設維持補修事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	35	林業振興費	
		中事業	015010 林業施設維持補修経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
林道の適切な管理と事故防止のための維持補修を行う。							501			工事請負費	2,171	1,170		
							1,670							
							374			原材料費	374	374		
事業概要		林道の適切な管理と事故防止のための維持補修を行う。近年のゲリラ豪雨による災害から守るためにも、林道の維持補修は欠かせない。また、作業道等被害を受けた箇所は材料を支給しているが、要望が年々増えてきており、更なる対応も必要である。												
これまでの取組内容														
開設した林道の適切な維持管理のため補修工事等を実施している。														
												事業費計	2,545	1,544
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										2,545	1,544	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		1,471	1,544	2,545										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	1,471	1,544	2,545										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分 投資		(単位：千円)															
小事業	森林組合活性化事業	会計	01	一般会計		款	35	農林水産業費		項	10	農林費		目	40	林業施設整備事業費	
		中事業	015010 森林組合活性化事業														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
水源かん養、環境保全、地球温暖化防止等森林の有する公益的機能の確保及び林業振興を目的とする。												負担金補助及び交付金	4,100	4,100			
												600					
												3,500					
事業概要																	
○民有林造林事業 森林組合が行う造林事業に対し補助金を交付する。																	
○県産材生産促進事業 搬出コストの不採算により未使用となっている間伐材の利用を促進するため、間伐材の搬出費用に対し補助金を交付する。																	
これまでの取組内容																	
主伐後の植林や搬出間伐を実施し、林業の振興を図るとともに、森林の保全に努めている。今後も継続して事業を行う。																	
												事業費計	4,100	4,100			
		財 源 の 内 容															
		国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他															
		一般財源															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											2,000	2,000	
事業費		4,100	4,100	4,100													
財源内訳	特定財源	2,000	2,000	2,000													
	一般財源	2,100	2,100	2,100											2,100	2,100	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)												
小事業	森林総合保育事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	40	林業施設整備事業費	
		中事業	015030 森林総合保育事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
水源かん養、環境保全、地球温暖化防止等森林の有する公益的機能の確保及び林業振興を目的とする。ミニ作業道を開設することで作業の効率化を図るとともに、間伐に係る費用を支援することで、間伐を促進し、森林の持つ多面的機能の向上と林業振興に努める。		森林総合保育事業補助金										負担金補助及び交付金	12,000	12,000
		┌ 間伐特別対策補助金										11,250		
		└ ミニ作業道開設補助金										750		
事業概要		森林組合が実施する間伐及びミニ作業道の開設に要する費用に対し、補助金を交付する。												
これまでの取組内容		ミニ作業道を開設することで作業の効率化を図るとともに、間伐に係る費用を支援することで、間伐を促進し、森林の持つ多面的機能の向上と林業振興に努めている。奈良市内の人工林の多くが間伐適齢期を迎えていることから今後も継続して実施する。												
												事業費計	12,000	12,000
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										12,000	12,000	
		財 源 内 訳												
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		特定財源						
		12,000		12,000		12,000		一般財源						
		12,000		12,000		12,000								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	市町村治山事業	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	45	治山費
		中事業		010010 市町村治山事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
台風21号豪雨による林地の被害箇所の内、災害要件に該当する（保全施設（住宅等）に影響がある、被害規模等）箇所について復旧事業を行う。													
		山腹工 10カ所 25,000											
		工事請負費 24,700											
		事務費（工事雑費 1.5%以内） 300											
		測量設計委託 10,000											
事業概要													
○山腹工 10カ所													
これまでの取組内容													
		事業費計 35,000 0											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		市町村治山事業補助金 12,500											
		地方債											
		13,000											
		その他											
		市町村治山事業分担金 9,500											
		一般財源											
		0 0											
事業費		28（決算）		29（予算）		30（予算案）							
				0		35,000							
財源内訳		特定財源		一般財源									
				0		0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	65	災害復旧費	項	10	農林水産業施設災害復旧費	目	10	農林業用施設災害復旧事業費	
小事業	農地災害復旧事業													
		中事業	010010 農地災害復旧事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金額	前年度予算		
農業生産の維持と農業経営の安定を図るため、台風等豪雨による災害発生に対して、農地の災害復旧工事を行う。		農地災害復旧工事						4,369	工事請負費	4,369				
		事務費						131	消耗品費	65				
									印刷製本費	66				
		測量設計委託						1,500	委託料	1,500				
事業概要		平成30年度に予想される大雨、台風などの災害に対して災害復旧工事を行う。												
これまでの取組内容		被災した農地の復旧工事を行った。												
										事業費計	6,000	0		
		財源内訳		財 源 の 内 容										
		国庫支出金												
		県支出金		農林災害復旧事業費補助金								2,184		
		地方債										1,400		
		その他		農林災害復旧事業費分担金								900		
		一般財源										1,516	0	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費			0	6,000										
財源内訳	特定財源			4,484										
	一般財源		0	1,516										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農林課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	65 災害復旧費	項	10 農林水産業施設災害復旧費	目	10 農林業用施設災害復旧事業費	
小事業	農業用施設災害復旧事業									
		中事業	010015 農業用施設災害復旧事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
農業生産の維持と農業経営の安定を図るため、台風等豪雨による災害発生に対して、農業用施設の災害復旧工事を行う。		農業用施設災害復旧工事					3,884	工事請負費	3,884	10,680
		事務費					116	消耗品費	58	160
								印刷製本費	58	160
		測量設計委託					2,000	委託料	2,000	5,000
事業概要		平成30年度に予想される大雨、台風などの災害に対して災害復旧工事を行う。								
これまでの取組内容		被災した農業用施設の復旧工事を行った。								
								事業費計	6,000	16,000
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金	農林災害復旧事業費補助金						2,524	6,942
		地方債							2,900	5,800
		その他	農林災害復旧事業費分担金						500	1,375
		一般財源							76	1,883
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		7,706	16,000	6,000						
財源内訳	特定財源	5,958	14,117	5,924						
	一般財源	1,748	1,883	76						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業 015030 職員貸与被服経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
夏・冬の作業服を調達し貸与する。		職員貸与被服費										74	74	66
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、被服及びそれに準ずるものを貸与する。												
これまでの取組内容		職員の現場調査・事務執行等に影響の出ない範囲で、各職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。												
												事業費計	74	66
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										74	66	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		52	66	74										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	52	66	74										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	都市計画事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費	
		中事業	010010	都市計画事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
課の事務運営のための経費											節(細節)	金額	前年度予算	
											旅費	392	239	
											消耗品費	1,352	1,400	
											印刷製本費	111	119	
											通信運搬費	91	95	
事業概要											保険料	197	209	
都市計画諸団体との連絡調整、市街化区域・市街化調整区域や地域地区の変更、地区計画、生産緑地地区の指定に関する事、都市計画法に基づく許認可に関する事、都市計画道路に関する事、土地区画整理事業・市街地開発事業に関する事、住民参加のまちづくり支援に関する事など											委託料	92	92	
											使用料及び賃借料	14	0	
												備品購入費	91	0
												負担金補助及び交付金	469	469
												事業費計	2,809	2,623
		これまでの取組内容		財 源 の 内 容										
		消耗品の節減等に努め、参加する研修や会議について精査を行い、市外旅費を見直した。また、通信運搬費についても精査した。		国庫支出金										
				県支出金										
				地方債										
				28(決算)	29(予算)	30(予算案)								
事業費		2,481	2,623	2,809										
財源内訳	特定財源	299	590	325	その他									
	地境明示手数料、証明手数料、地図売払収入										325	590		
一般財源		2,182	2,033	2,484	一般財源								2,484	2,033

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	都市計画課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	都市計画事業地理情報システム経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費		
		中事業		010010 都市計画事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
都市計画事業地理情報システムに係る経費 窓口に来られた方への対応や電話による問い合わせなどにおいて、都市計画情報（奈良市が目指すべき計画的な土地利用の方針である、地域地区等の都市計画区域を具体的に地図上に示したもの）の正確・迅速な情報提供を可能とするため、平成19年度より都市計画業務支援地理情報システムの導入を行っている。		地理情報システムリース料										578	使用料及び賃借料 578	635	
事業概要		都市計画業務を円滑に行うため、都市計画事業地理情報システムを導入している。													
これまでの取組内容		当該地理情報システムで使用するシステム機器（端末パソコン、複合機、プロッタ等）は必要台数を精査したうえで、リース契約により適切な業務運用を行っている。													
												事業費計	578	635	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										578	635		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		629	635	578											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	629	635	578											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 都市計画課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	J R奈良駅前再開発第一ビル負担金経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費		
		中事業	010010 都市計画事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
区分所有しているJ R奈良駅前再開発第一ビルについて、敷地及び共有部分等の管理のために区分所有割合に応じた負担金を支払うための経費。J R奈良駅前再開発第一ビル管理規約に基づく必要な経費である。		J R奈良駅前再開発第一ビル修繕費負担金										825	負担金補助及び交付金	825	2,998
												事業費計		825	2,998
事業概要		同ビルについて、経年劣化による修繕等のため管理規約に定められた割合の特別修繕費等を負担する。													
これまでの取組内容		同ビルは平成10年に竣工し、都市計画課では地域冷暖房施設を区分所有している。管理規約において区分所有者は修繕費等を納入することとされており、同規約に基づき費用を負担している。 平成28年度及び平成29年度にかけて、同ビルが供用開始より20年近く経過したことを踏まえ、災害対応に不可欠な防災盤等の更新のため修繕費負担を行った。													
		財 源 の 内 容											/	/	
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											825	2,998	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		2,577	2,998	825											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	2,577	2,998	825										825	2,998

平成30年度歳出予算説明調書

課名 都市計画課

区分		新規的		(単位：千円)															
小事業	まちづくり基本計画策定経費			会計	01	一般会計		款	50	土木費		項	25	都市計画費		目	10	都市計画総務費	
				中事業		010010		都市計画事務経費											
事業目的及び必要性				積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
<p>人口減少と高齢化を背景に、各地域における活力の維持・向上を図りながら、駅、病院、社寺、公園などの生活・観光拠点を中心としたまちづくりを進め、機能の充実と強化を図るとともに拠点間相互の連携を強化させることにより、「賑わいのある住みよいまちづくり」や「訪れたいまちづくり」を進めていくことの重要性が増している。</p> <p>そのため、奈良県と奈良市のまちづくりに関する包括協定に基づき、「八条・大安寺周辺」・「奈良公園周辺」・「大和西大寺駅周辺」の3地区について、各地区毎にまちづくり基本計画を策定し、実施事業毎に個別協定を段階的に締結し、県市の役割分担のもとで早期に事業を実施していく必要がある。</p>				まちづくり基本計画策定業務委託										50,000	委託料	62,000	46,000		
				<ul style="list-style-type: none"> 八条・大安寺周辺 15,000 奈良公園周辺 20,000 大和西大寺駅周辺 15,000 <p>(債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 15,000千円</p>															
事業概要				まちづくり促進支援業務委託										9,000					
<p>各地区のプロジェクトの進捗に合わせ、段階的に協定を締結し、今後の進め方やこれまでの検討内容等について、県市で相互に確認しながらまちづくりを進めるため、包括協定(基本構想策定)、基本協定(基本計画策定)、個別協定の3つの段階を設定し、まちづくりの将来性の実現を目指す。</p> <p>策定にあたり、検討体制を構築しなければならず、構成員は県市関係各課を必須とし、必要に応じて地元代表・関係団体・学識経験者等を加えた組織(懇話会)にて協議を行い、地域住民とワークショップ・勉強会など開催し、意見も反映させながら、策定を進める。</p>				近鉄奈良駅周辺検討予備調査										3,000					
				<p>(仮称)まちづくり検討懇話会 参加者謝礼</p> <p>まちづくりワークショップ 講師料</p> <p>(仮称)まちづくり検討懇話会 ・まちづくりワークショップ旅費参加者等旅費</p>										1,080	報償費	1,350	1,800		
これまでの取組内容				まちづくりワークショップ 講師料										270					
				<p>(仮称)まちづくり検討懇話会 ・まちづくりワークショップ旅費参加者等旅費</p>										121	旅費	121	200		
<p>(経緯)</p> <p>平成26年度 「奈良県と奈良市とのまちづくりに関する包括協定」締結 平成27年度 「(仮称)奈良インターフェース周辺まちづくり計画基本構想」策定 平成28年度 「奈良県、奈良市とJR西日本との連携協定」締結 平成28年度 「新奈良町にぎわい構想」策定 平成29年度 「八条・大安寺周辺地区まちづくり基本構想」策定 平成29年度 「旧奈良監獄、奈良市鴻ノ池運動公園の周辺整備に関する包括協定」締結</p>				まちづくり勉強会郵便料										199	通信運搬費	199	0		
														事業費計		63,670	48,000		
				財源の内訳															
				国庫支出金															
				県支出金															
				まちづくり検討事業補助金										27,331	23,000				
事業費				28(決算)	29(予算)	30(予算案)													
事業費				9,953	48,000	63,670													
財源内訳				特定財源			その他												
				一般財源			一般財源												
特定財源				4,968	23,000	27,331													
一般財源				4,985	25,000	36,339													
				36,339										25,000					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	立地適正化計画策定経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費		
		中事業	010010 都市計画事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>本市において、JRや近鉄駅周辺は、地域生活に必要な都市機能や生活関連機能が集積され地域の核となっているが、人口減少と超高齢化に転じる中で、公共サービスの効率性、既存の中心市街地や各拠点の求心力の低下が懸念されている。</p> <p>奈良市の新たな南の玄関口として(仮称)奈良IC及びJR関西本線新駅が計画されていることを契機とし、これら課題の解消を目的に、コンパクトシティ形成に向けた奈良市全体の構造を見直すための立地適正化計画(都市再生特別措置法第81条第1項)を策定する必要がある。その上で、計画に基づき実施していく様々な事業について、国庫補助金等の採択要件への対応を進める。</p>		立地適正化計画策定業務委託 (債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 14,000千円										6,000	委託料	6,000	
		(仮称) 奈良市都市再生協議会委員報酬										360	報酬	360	
		(仮称) 奈良市都市再生協議会委員費用弁償										40	旅費	40	
事業概要		意見聴取や策定内容及び事業の調整のために市民、学識経験者、交通事業者等で構成される(仮称)奈良市都市再生協議会を開催するとともに、策定業務の円滑化、事業者のもつ企画力、技術力、創造性、専門性、実績等の付加を目的に、事業者へ業務委託を行い策定する。													
これまでの取組内容		関連計画との連携を予定しており平成30～31年度で策定予定の都市地域総合交通戦略とも連携する。(調査データの共用や共同調査について検討する。)													
												事業費計	6,400		0
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金										集約都市形成支援事業費補助金		3,000	
		県支出金										集約都市形成支援事業費補助金		1,500	
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			0	6,400											
財源内訳	特定財源			4,500											
	一般財源		0	1,900									1,900	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 都市計画課

(単位：千円)

区分	新規的			会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費	
小事業	都市・地域総合交通戦略策定経費			中事業	010010			都市計画事務経費								
事業目的及び必要性				積算基礎									節(細節)	金額	前年度予算	
<p>本市においても人口減少や超高齢化社会の到来などを迎えるようとしており、今後の都市づくりの方向性として、都市機能を集約し、公共交通ネットワークでの集約拠点を連携させる「集約型都市構造」の実現を図る必要がある。</p> <p>このことから、立地適正化計画の策定とあわせ、交通政策のマスタープランとなる都市・地域総合交通戦略(都市・地域総合交通戦略要綱)を策定し、交通施設整備などのハード対策と、バス等の交通手段に対するソフト対策を組み合わせた総合的な施策、事業を効率的に展開していく。その上で、交通戦略に基づき実施していく様々な事業について、国庫補助金等の採択要件への対応を進める。</p>				都市・地域総合交通戦略策定業務委託 (債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 12,000千円									9,000	委託料	9,000	
				(仮称) 奈良市都市交通協議会委員報酬									300	報酬	300	
				(仮称) 奈良市都市交通協議会委員費用弁償									40	旅費	40	
事業概要				意見聴取や策定内容及び事業の調整のために、市民、学識経験者、交通事業者等で構成される(仮称)奈良市都市交通協議会を開催するとともに、策定業務の円滑化、事業者のもつ企画力、技術力、創造性、専門性、実績等の付加を目的に、事業者へ業務委託を行い策定する。												
これまでの取組内容				<p>(経緯)</p> <p>平成20年度 京奈和自動車道 郡山下ツ道JCT～(仮称)奈良IC区間事業化</p> <p>平成26年度 「奈良県と奈良市とのまちづくりに関する包括協定」締結</p> <p>平成27年度 西日本旅客鉄道関西線高架化(新駅含む)他都市計画変更</p> <p>平成27年度 「奈良市改訂都市計画マスタープラン」策定</p> <p>平成28年度 「(仮称)奈良インターチェンジ周辺まちづくり計画基本構想」策定</p> <p>平成28年度 西日本旅客鉄道関西線高架化(新駅除く)他事業化</p> <p>平成29年度 (仮称)奈良IC周辺地区を含む「八条・大安寺周辺地区まちづくり基本構想」策定</p> <p>平成30～31年度で策定予定の立地適正化計画と連携する。</p>												
				財源内訳									財源の内容			
				国庫支出金									街路交通調査費補助金		3,000	
				県支出金												
				地方債												
				その他												
				一般財源											6,340	0
				28(決算)		29(予算)		30(予算案)								
事業費						0		9,340								
財源内訳				特定財源				3,000								
				一般財源		0		6,340								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分		その他		(単位：千円)																													
小事業	奈良国際文化観光都市建設審議会経費			会計	01	一般会計		款	50	土木費		項	25	都市計画費		目	10	都市計画総務費															
				中事業	010055 奈良国際文化観光都市建設審議会経費																												
事業目的及び必要性				積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算																	
奈良国際文化観光都市建設審議会を運営するための経費である。都市計画を決定するためには、都市計画法に基づき同審議会の審議を経ることとなる。				奈良国際文化観光都市建設審議会委員報酬										報酬	644	644																	
				学識経験者 (9人×4回)										414																			
				市民委員 (5人×4回)										230																			
				審議会委員費用弁償										94	旅費	94	91																
				審議会開催通知等郵便料										11	通信運搬費	11	11																
				審議会会議録作成										160	筆耕翻訳料	160	160																
事業概要				都市計画法第77条の2第1項の規定に基づく市町村都市計画審議会としての事務を行うとともに、奈良国際文化観光都市建設法による建設計画及び建設事業についての審議を行い、市長への答申及び建議により国際文化観光都市奈良の発展に資する。																													
これまでの取組内容																																	
平成24年10月1日付委員改選(任期2年)に伴い、委員数を25人から19人に減員(25人以内という条例の定数は変えず)した。また市議会選出委員には、報酬を支払わないように変更を行った。																																	
																				事業費計										909	906		
																				財源内訳										財 源 の 内 容			
																				国庫支出金													
																				県支出金													
																				28 (決算)										29 (予算)	30 (予算案)		
																				事業費				363	906	909	地方債						
																				財源内訳				特定財源			その他						
一般財源				363	906	909	一般財源			909	906																						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	国土利用計画法事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費
		中事業	010060 国土利用計画法事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
国土利用計画法による事務を行い、地価の安定と土地の計画的な利用を図る。法に基づく必要な事務経費である。		節(細節)			金 額			前年度予算					
			44	192	236	256							
事業概要		国土利用計画法において、地価の安定と土地の計画的な利用を図ることを目的として、一定以上の土地取引を行う際には市町村への届出が必要とされている。市は届出を受理後、県への復申を行っており、その事務に係る経費である。											
これまでの取組内容		(処理実績) 平成29年1月～12月 29件 平成28年1月～12月 33件 平成27年1月～12月 39件											
				236			256						
		事業費計			236			256					
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金	土地利用規制等対策費交付金										
				236			256						
事業費		172	256			236							
財源内訳				地方債									
特定財源		172	256			236							
一般財源		0	0			0							
				その他									
				一般財源									
						0			0				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 都市計画課

区分		投資		(単位：千円)											
小事業	J R関西本線高架化事業			会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	33	J R奈良駅付近連絡立体交差事業費
				中事業	010020			J R関西本線高架化事業							
事業目的及び必要性				積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
京奈和自動車道(大和北道路)の(仮称)奈良インターチェンジと市内中心部とのアクセス道路となる(都)西九条佐保線の整備のため、J R関西本線の高架化を実施し、併せて新駅の設置を行う。これらの整備により地域の分断の解消、踏切の除去による安全性、地域の利便性の向上を図るものである。				J R関西本線高架化事業費負担金								117,600	負担金補助及び交付金	117,600	88,400
												事業費計		117,600	88,400
事業概要															
○実施期間 平成27年度～平成36年度 ○鉄道高架区間 : L=0.9km 新駅設置 ○地方財政法第27条第2項に基づき、事業主体である奈良県に負担金を支払うことで当事業を推進し、その完成を目指す。(平成27年度に奈良県及び西日本旅客鉄道株式会社の3者間で覚書及び確認書を交わし、これに基づく費用負担を行っている。)															
これまでの取組内容															
平成27年度に(都)西九条佐保線の一部平面化、J R関西本線の高架化及び新駅設置等の都市計画決定を行い、平成28年度に(都)西九条佐保線及びJ R関西本線の高架化の事業認可を取得し、事業に着手した。															
				財 源 の 内 容											
				財源内訳											
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債										61,300	88,400
				その他											
				一般財源										56,300	0
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)									
事業費		10,000	88,400	117,600											
財源内訳	特定財源		10,000	88,400	61,300										
	一般財源		0	0	56,300										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 西大寺駅周辺整備事務所

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	西大寺駅北口駅前広場管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費	
		中事業	010030 西大寺駅前広場管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
近鉄西大寺駅北口駅前広場の暫定整備を行ったが、その利便性向上のため本整備完了までの間利用者が安心して利用できるような環境を整えることを目的とし、設置する屋外仮設トイレの維持管理を行い、駅前広場利用に伴う賠償責任保険をかける。駅前広場は今後工事を進めていくため、利用者の利便性や安全確保は必要である。		仮設トイレ電気代						14	光熱水費		38	89		
		仮設トイレ水道代						24						
		賠償責任保険						21	保険料		21	21		
		仮設トイレ維持管理及び清掃委託						500	委託料		500	500		
事業概要		仮設トイレ維持管理（光熱水費、清掃管理） 駅前広場利用者にかかる賠償責任保険（駅前広場、西大寺駅北側通路分）												
これまでの取組内容		仮設トイレ維持管理…清掃委託 賠償責任保険加入…西大寺駅北側通路分 賠償責任保険加入…駅前広場分（平成29年度より）												
												事業費計	559	610
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										559	610	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		571	610	559										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	571	610	559									559	610

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 西大寺駅周辺整備事務所

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	西大寺駅北口駅前広場用地借地経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費			
		中事業	010030 西大寺駅前広場管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
近鉄西大寺駅北口周辺に溢れていた放置自転車対策として使用していた駐輪場について、駅前広場の暫定整備事業において駐輪場の移転が必要となったため、奈良市は近畿日本鉄道(株)所有地を借り駅前広場とし、近畿日本鉄道(株)は近隣の奈良市所有地を借り駐輪場とする契約を締結した。駅前広場における放置自転車をなくし、駅前広場利用者の安全を確保するために必要である。		近鉄西大寺駅前広場借地料										2,800	使用料及び賃借料	2,800	2,666	
												事業費計		2,800	2,666	
事業概要		■平成17年1月駅前広場暫定整備事業の実施に関する基本協定 賃貸：(有償) 西大寺栄町2340-1、2340-5 (無償) 西大寺国見町一丁目2341-1、2347-1、2347-9 賃借：西大寺栄町2322														
これまでの取組内容		平成17年1月 駅前広場暫定整備事業の実施に関する基本協定締結 平成17年3月 土地賃貸借及び使用貸借契約締結 平成25年4月 基本協定の変更 同月 土地賃貸借及び使用貸借契約の変更														
		財源内訳										財 源 の 内 容				
												国庫支出金				
												県支出金				
												地方債				
												その他		土地建物貸付収入	2,800	2,666
												一般財源				
												財源内訳				
												特定財源		2,666	2,666	
												一般財源		0	0	
												28(決算)		2,666	2,666	
												29(予算)		2,666	2,666	
												30(予算案)		2,800	2,800	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 西大寺駅周辺整備事務所

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	30 街路事業費				
小事業	西大寺駅北口駅前広場整備社会資本交付金事業	中事業	012010	西大寺駅北口駅前広場整備社会資本整備総合交付金事業									
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算		
<p>西大寺駅の北側は、2車線の県道と鉄道事業者所有の狭小な駅前広場に車両と人が集中し、駅前から商業施設に向かう交通動線が輻そうし歩行者の安全な通行が困難な状況であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞の解消と安心・安全な歩行者導線を確保するため、街路事業により都市計画道路・西大寺駅歩行者専用道路の整備と併せ、新たに駅前広場を整備することで電車・バスの交通拠点としての発展を図る。 ・都市計画道路の暫定供用と駅前広場の暫定整備を行い交通渋滞の一部解消と交通動線は確保できたが、歩行者専用道路と橋上駅舎・駅前広場整備を併せて事業を進めることで、誰もが安心・安全に駅や周辺施設を利用でき各交通手段からも円滑な乗換ができる。 ・道路・駅・自由通路・駅前広場の整備により駅周辺が活性化され、新しい街づくりが進む。 		委託						委託料	240,000	205,000			
		自由通路工事委託	118,000										
		嘱託登記	20,000										
		裁決申請及び明渡裁決申立業務委託	102,000										
		公有財産購入費							公有財産購入費	800,000	381,000		
		用地買収	800,000										
		補償補填及び賠償金							補償補填及び賠償金	320,600	294,000		
		公共補償 1件	320,600										
		手数料							手数料	9,750	5,650		
		不動産鑑定手数料	9,750										
一般事務費							その他経費	450	450				
事業概要													
■事業年度 平成24年度 ~ 平成30年度													
■全体事業													
①大和都市計画(奈良国際文化観光都市建設計画)													
・道路事業 3・4・102号線 西大寺一条線													
・延長 L=194m(駅前広場面積A=約4,000㎡)													
・幅員 W=20m・車線の数 2車線													
②大和都市計画(奈良国際文化観光都市建設計画)													
・道路事業 7・5・102号 西大寺東線													
・延長 L=52.5m													
・幅員 W=18m・車線の数 2車線													
これまでの取組内容													
■事業経過													
平成15年9月	都市計画変更												
平成17年1月	駅前広場暫定整備												
同月	駐輪場移設基本協定締結												
平成17年12月	駅前広場暫定供用開始(A=1,900㎡)												
平成22年8月	都市計画決定変更												
平成24年12月	事業計画の認可												
平成28年12月	自由通路整備工事及び駅舎補償工事基本協定締結												
平成29年2月	施工協定・平成28年度協定締結												
平成29年6月	平成29年度協定締結												
		財源内訳							財源の内訳				
		国庫支出金							社会資本整備総合交付金		748,330	484,000	
		県支出金											
		地方債									622,400	402,100	
		その他											
		一般財源									70	0	
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)							
事業費		13,097		886,100		1,370,800							
財源内訳	特定財源	12,977		886,100		1,370,730							
	一般財源	120		0		70							

平成30年度歳出予算説明調書

課名 西大寺駅周辺整備事務所

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	30 街路事業費				
小事業	西大寺駅北口駅前広場街路整備単独事業	中事業	030080 西大寺駅北口駅前広場街路整備単独事業										
事業目的及び必要性		積算基礎							節(細節)	金額	前年度予算		
<p>西大寺駅の北側は、2車線の県道と鉄道事業者所有の狭小な駅前広場に車両と人が集中し、駅前から商業施設に向かう交通動線が輻そうし歩行者の安全な通行が困難な状況であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通渋滞の解消と安心・安全な歩行者導線を確保するため、街路事業により都市計画道路・西大寺駅歩行者専用道路の整備と併せ、新たに駅前広場を整備することで電車・バスの交通拠点としての発展を図る。 ・都市計画道路の暫定供用と駅前広場の暫定整備を行い交通渋滞の一部解消と交通動線は確保できたが、歩行者専用道路と橋上駅舎・駅前広場整備を併せて事業を進めることで、誰もが安心・安全に駅や周辺施設を利用でき各交通手段からも円滑な乗換ができる。 ・道路・駅・自由通路・駅前広場の整備により駅周辺が活性化され、新しい街づくりが進む。 		委託						委託料	18,000	0			
		測量調査委託			8,000								
		建物調査委託			7,000								
		変更図書作成委託			3,000								
		工事請負費			3,000			工事請負費	3,000	3,000	3,000		
駅前広場暫定整備工													
一般事務費			100			その他経費	100	100	100				
事業概要									事業費計	21,100	3,100		
■事業年度 平成24年度 ~ 平成30年度													
■全体事業													
①大和都市計画(奈良国際文化観光都市建設計画)													
・道路事業 3・4・102号線 西大寺一条線													
・延長 L=194m(駅前広場面積A=約4,000㎡)													
・幅員 W=20m・車線の数 2車線													
②大和都市計画(奈良国策文化観光都市建設計画)													
・道路事業 7・5・102号 西大寺東線													
・延長 L=52.5m													
・幅員 W=18m・車線の数 2車線													
これまでの取組内容													
■事業経過													
平成15年9月	都市計画変更												
平成17年1月	駅前広場暫定整備												
同月	駐輪場移設基本協定締結												
平成17年12月	駅前広場暫定供用開始(A=1,900㎡)												
平成22年8月	都市計画決定変更												
平成24年12月	事業計画の認可												
平成28年12月	自由通路整備工事及び駅舎補償工事基本協定締結												
平成29年2月	施工協定・平成28年度協定締結												
平成29年6月	平成29年度協定締結												
		財源内訳	財源の内訳										
		国庫支出金											
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		160	3,100	21,100		地方債		18,100	3,100				
財源内訳	特定財源	100	3,100	18,100		その他							
	一般財源	60	0	3,000		一般財源		3,000	0				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	公園緑地課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業	015030	職員貸与被服経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
職員貸与被服経費 労働安全・衛生対策のため、防寒コート等を貸与する。													
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、被服及びこれに準ずるものを貸与する。											
これまでの取組内容													
職員の現場作業等に影響の出ない範囲で、各職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。													
		事業費計											
		258											
		196											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		258											
		196											
		28 (決算)	29 (予算)										
事業費		77	196	258									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	77	196	258									
		258											
		196											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	公園管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	50	公園管理費		
		中事業	010010		公園管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市施設であり、公共の福祉の増進に資することを目的として、自由に安全に安心して利用ができるよう都市公園等の維持管理を行う必要がある。 維持管理に関する業務で、都市公園等合わせて640カ所の清掃・除草・樹木剪定撤去・光熱水費支出などを行う。 都市公園 564カ所 ちびっこ広場 61カ所 児童遊園 15カ所 合 計 640カ所															
												節(細節)	金 額	前年度予算	
		協議に係る指導相談に対する謝礼										20	報償費	20	120
		伐木等業務・刈払機作業講習受講等に係る市外旅費										25	旅費	25	39
		公園施設修繕用消耗品等										243	消耗品費	243	225
		課リース公用車用ガソリン代等										174	燃料費	174	141
		公園電灯料・公園水道料										18,600	光熱水費	18,600	19,300
		機械修繕料										79	修繕料	79	49
		蜂駆除手数料等										579	手数料	579	332
		公園広場等清掃業務委託・旭水公園他清掃業務委託										63,436	委託料	170,854	145,769
		枯松・高木等樹木剪定撤去業務委託										23,715			
		緊急森林被害対策事業(ナラ枯れ樹木伐採業務委託)										11,511			
		街区公園除草業務委託・その他公園管理業務委託等										72,192			
		窪之庄ちびっこ広場用地等借上料										3,296	使用料及び賃借料	3,296	3,228
		公園施設修繕用原材料費										140	原材料費	140	80
チェーンソー・デジタルカメラ購入費										203	備品購入費	203			
伐木等業務講習受講負担金・水道施設分担金等										487	負担金補助及び交付金	487	374		
										事業費計		194,700	169,657		
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		ナラ枯れ被害対策事業補助金										5,755	1,250		
		地方債													
		その他													
		公園占用料・地境明示手数料										1,731	1,206		
		一般財源										187,214	167,201		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		160,880	169,657	194,700											
財源内訳	特定財源	4,240	2,456	7,486											
	一般財源	156,640	167,201	187,214											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	公園緑地課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	50	公園管理費	
		中事業		010010 公園管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
課事務経費		コピー代・コピー用紙代等						291	消耗品費		483	291		
		課事務用消耗品						30						
		汎用CADシステムバージョンアップ						162						
		資料印刷費						15	印刷製本費		15	15		
		事務用切手代						2	通信運搬費		2	2		
事業概要														
円滑に課内業務を遂行する。														
これまでの取組内容														
課の業務を遂行する。												事業費計	500	308
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										500	308	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		268	308	500										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	268	308	500									500	308

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	公園維持補修経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	50	公園管理費	
		中事業	010015 公園維持補修経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市施設であり、公共の福祉の増進に資することを目的として、自由に安全に安心して利用ができるよう、公園施設に関して効率的に維持管理および施設の改築・更新を行う必要がある。		遊具等修繕						2,500	修繕料	17,300	13,000			
		園内灯修繕						3,000						
		トイレ及び水飲み場修繕						1,000						
		階段・手すり・施設等修繕						3,300						
		園路・砂場等修繕						2,500						
		園名板・表示板修繕						3,000						
		法面修繕及び路面補修等						2,000						
		公園施設改良工事						3,500	工事請負費	4,700	3,844			
		散水栓設置工事						1,200						
		事業概要		公園施設の維持管理に関する業務で、老朽化に伴う修繕補修を行う。										
これまでの取組内容		遊具等修繕、園内灯修繕、園内灯球切れ交換、トイレ及び水飲み場の水漏れ修繕、手すり・階段等修繕、園路・砂場等修繕、表示板修繕、法面・路面補修など												
												事業費計	22,000	16,844
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債										3,500	3,500	
		その他												
		一般財源										18,500	13,344	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		15,117	16,844	22,000										
財源内訳	特定財源	1,900	3,500	3,500										
	一般財源	13,217	13,344	18,500										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

(単位：千円)

区分	投資												
小事業	公園施設長寿命化対策整備補助事業	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	55 公園事業費				
		中事業	010030 公園施設長寿命化対策整備補助事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算			
都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市施設であり、公共の福祉の増進に資することを目的として、自由に安全に安心して利用ができるよう、公園施設に関して長寿命化計画に基づき効率的に維持管理および施設の改築・更新を行う必要がある。		遊戯施設更新工事						40,000	工事請負費	40,000	31,000		
								事業費計	40,000	31,000			
事業概要		公園施設長寿命化計画に基づき、都市公園547カ所(街区公園445カ所、近隣公園10カ所、地区公園3カ所、運動公園1カ所、緑地88カ所)を対象に、市民の憩いの場として安心して安全に利用できるよう公園施設の改築・更新を行う。											
これまでの取組内容													
平成27年度に公園施設長寿命化計画の策定が完了した。 平成28年度以降、健全度点検による劣化判定をもとに緊急度の高い施設から順次改築・更新を実施している。								事業費計	40,000	31,000			
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金						20,000	15,500			
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債							20,000	15,500
事業費		0	31,000	40,000									
財源内訳	特定財源			31,000	40,000								
	一般財源	0	0	0	一般財源							0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公園緑地課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	55	公園事業費	
小事業	公園整備単独事業	中事業	040010	公園整備単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
都市公園は人々のレクリエーションの空間となるほか、良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市施設であり、公共の福祉の増進に資することを目的として、自由に安全に安心して利用ができるよう、公園施設に関して効率的に維持管理および施設の改築・更新を行う必要がある。		西千代ヶ丘一丁目第3号街区公園法面整備工事	3,000	工事請負費	26,750	49,200								
		流末排水路整備工事	3,600											
		帝塚山一丁目第1号街区公園園路・排水整備工事	2,500											
		菅野台第1号街区公園排水対策整備工事	500											
		中山町西二丁目第1号街区公園手すり設置工事	350											
		朝日町二丁目第2号緑地園路整備、園内灯設置工事	1,300											
		平城第2号公園トイレ改築工事	13,500											
		児童遊園遊具移設工事	2,000											
		平城第2号公園トイレ改築工事に伴う設計業務委託	1,500	委託料	2,000	0								
		児童遊園遊具移設設計委託	500											
事務用消耗品	150	消耗品費	150	200										
これまでの取組内容		公園利用者の要望等を踏まえ必要性の高い公園から順次整備工事等を実施している。										事業費計	28,900	49,400
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		20,707	49,400	28,900										
財源内訳	特定財源	20,700	49,400	26,400										
	一般財源	7	0	2,500										
												2,500	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	015030 職員貸与被服経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
職務上の安全衛生を確保する必要がある。 また、現場調査や現場検査などにおいて市民等に対し市職員であることを示す意味でも必要と考える。		職員貸与被服										消耗品費	43	70
		夏服										14		
		冬服										29		
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づく、被服を貸与に要する経費												
これまでの取組内容		職員の現場作業等に影響の出ない範囲で、各職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。 平成28年度(職員9人)：上着(夏、冬共)2着、ズボン(夏、冬共)3着 平成29年度(職員9人)：上着(夏、冬共)2着、ズボン(夏、冬共)3着												
												事業費計	43	70
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										43	70	
事業費		28(決算)	29(予算)									30(予算案)		
		43	70									43		
財源内訳														
特定財源														
一般財源		43	70									43	70	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 開発指導課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	開発指導事務経費			会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	15	開発指導費
				中事業	010010 開発指導事務経費										
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
都市計画法に基づく開発許可、宅地造成等規制法に基づく宅造許可業務並びに奈良市開発指導要綱の運営などを適正に効率よく行い住みよい町づくりの寄与に努めるための事務経費				市外旅費 (県内開発担当者会議、審査請求に係る弁護士打合せ)								24	旅費	24	24
				新聞代								49	消耗品費	177	213
				書籍代								61			
				事務用消耗品(コピー代等)								67			
				情報系、基幹系端末機器等の賃貸借料								31	使用料及び賃借料	31	34
事業概要				適正な運営及び執行管理のため、出張や関連図書の購入等を行うことにより先進事例や知識の習得に努める。 また、資料の作成に必要なコピーやファイルの購入等を行い、適正に効率のよい事務の執行に務める。											
これまでの取組内容				要綱に基づく事前協議会の開催要件を改正し、その開催回数を削減した。また、ファイル等の再利用を行い、消耗品等のより一層の精査を行ってきた。											
												事業費計	232	271	
				財源内訳 財源の内容											
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
				その他 開発行為許可申請手数料											
				一般財源											
				28(決算)											
				29(予算)											
				30(予算案)											
事業費				349			271			232					
財源内訳	特定財源			349			271			232					
	一般財源			0			0			0			0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	開発審査会経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	15 開発指導費		
		中事業	010010 開発指導事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
開発審査会は、都市計画法第78条及び奈良市開発審査会条例の規定に基づいて設置義務のある付属機関で、地方自治法第138条の4第3項に規定する地方公共団体の執行機関の付属機関であり、都市計画法第50条第1項に規定する審査請求に対する裁決その他都市計画法によりその権限に属させられた事項を行うための組織である。		開発審査会委員報酬(7人×4回)						368	報酬	378	305
		近畿ブロック開発審査会会長委員報酬(1人×1回)						10			
		費用弁償(開発審査会、近畿ブロック会議)						55	旅費	62	51
		市外旅費(近畿ブロック会議随員)						7			
		開発審査会用開発許可制度の解説書						18	消耗品費	40	22
事務用消耗品品(コピー代等)						22					
事業概要		都市計画法第78条第1項の規定により、法第50条第1項に規定する審査請求に対する裁決その他この法律によりその権限に属させられた事項を行うための組織であり、法律、経済、都市計画、建築、公衆衛生又は行政に関する専門家7人で組織されている。その他この法律によりその権限に属させられた事項としては、法第34条第14号に基づく市街化調整区域内での開発行為に対する審議を行う。									
これまでの取組内容		開催回数については、案件数や申請時期によるものであるが、開発事業者の協力を得て可能な限り、複数件数を同時開催するようにしている。また、都市計画法第34条第14号に基づく提案基準の改正等行い事務の効率化を図っている。									
								事業費計	483	381	
		財源内訳						財 源 の 内 容			
								国庫支出金			
								県支出金			
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)							
事業費		126	381	483		地方債					
財源内訳	特定財源	126	381	483		その他				483	381
	一般財源	0	0	0		一般財源				0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	開発指導管理システム経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	15 開発指導費		
		中事業	010010 開発指導事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>当課は、都市計画法に基づき開発、宅地造成許可申請関係図書、各種台帳など昭和45年から管理し、市民からの問い合わせ、相談に対応し、窓口での閲覧に供している。当システム導入後は、地図データを利用し、その図上に申請のあった開発、宅造区域を書き込み、併せて申請地、開発者、許可日、開発規模などの事業内容の属性データを入力している。窓口での対応を迅速、的確に行うためのシステムであり、システムのトラブル対応やデータのバックアップ、ウイルス対策はシステムを管理する上で必要である。</p>		開発指導管理システム機器保守点検委託						258	委託料	258	258
事業概要		<p>突発的なシステム障害等に対して、電話連絡等による随時の対応を行う。定期確認として、地図データと台帳情報の整合性の確認、職員システムと窓口システムとのデータ整合、サーバーマシンの動作点検及びハード、ソフト両面での障害対応を行う。また、使用PCの新規購入や交換に伴うインストール作業及びウイルス対策ソフトの更新を行う。</p>									
これまでの取組内容		<p>市民サービス向上、窓口対応の時間短縮のため利用しているシステムであり、システムのトラブルは、市民サービスの低下に繋がる。そのため定期的に保守点検を行っている。</p>									
								事業費計	258	258	
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		243	258	258							
財源内訳											
特定財源		243	258	258	その他						
						開発行為許可申請手数料		258	258		
一般財源		0	0	0	一般財源						
								0	0		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 開発指導課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	開発許可事務経費			会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	15	開発指導費
				中事業	010015 開発許可事務経費										
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
<p>都市計画法第29条に基づく開発許可申請に関する業務である。 開発許可制度は、一定規模以上の開発行為に対し、道路や公園等の公共施設の整備を求め、良好な市街地の計画的、段階的な整備を図ることを目的としている。</p>				開発許可近畿ブロック調整会議								5	旅費	5	5
				開発許可用図書追録代								88	消耗品費	204	188
				都市計画法令要覧等関係書籍								12			
				近畿ブロック開発許可宅地防災行政連絡協議会会議資料 事務用消耗品(コピー代等)								98			
				郵便料(文書送付)								23	通信運搬費	23	23
事業概要				<p>開発許可申請に先立ち、開発指導要綱に基づく、公共施設の管理者や各許認可部署等との協議及び近隣住民等への周知を義務付けた事前協議を行う。 協議が整えば開発許可を行い、現場が完了すれば完了検査を行う。</p>											
これまでの取組内容				<p>開発指導要綱に係る事前協議会の開催条件の見直し等を図り、関係各課における事務の簡素化等を行っている。 平成26年度許可申請受付件数：51件 平成27年度許可申請受付件数：51件 平成28年度許可申請受付件数：54件</p>											
												事業費計	232	216	
				財源内訳	財源の内容										
				国庫支出金											
				県支出金											
				28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費				193	216	232		地方債							
財源内訳	特定財源			193	216	232		その他							
	一般財源			0	0	0		開発行為許可申請手数料							
												0	0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	開発指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	建築許可事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	15	開発指導費		
		中事業	010020 建築許可事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>都市計画法に基づく建築許可申請に関する業務である。建築許可制度は、市街化を抑制する区域である市街化調整区域における開発行為を伴わない建築行為の規制で、市街化調整区域においてスプロール防止の観点から都市計画法第34条に基づく立地基準に則し許可業務を行う。</p>		建築許可用図書										12	消耗品費	96	70
		事務用消耗品(コピー代等)										84			
事業概要		<p>市街化調整区域の立地基準である都市計画法第34条に関する事前協議を行い、認められるもののみ、都市計画法第42条、43条に基づく許可申請の手続きを行う。</p>													
これまでの取組内容		<p>市街化調整区域における事前協議制度により、許可申請時における事務の効率化を図っている。 平成26年度許可申請受付件数：21件(法第42条、43条共) 平成27年度許可申請受付件数：14件(法第42条、43条共) 平成28年度許可申請受付件数：20件(法第42条、43条共)</p>													
												事業費計	96	70	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		市街化調整区域内建築等許可申請手数料											96	70	
		一般財源											0	0	
													0	0	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		68	70	96											
財源内訳	特定財源	68	70	96											
	一般財源	0	0	0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 建築指導課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業	015030	職員貸与被服経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
当該の業務には、課内での執務に加え、工事中の建築物への立ち入り検査や解体工事中の建築物の現場確認作業などが含まれる。そのため、業務遂行上に必要な作業服等を寄与するための経費である。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		職員被服(夏・冬)							92	消耗品費	92	199	
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、必要な被服等を貸与することで職員としての安全配慮、義務を果たし、公務災害の防止や職務を円滑かつ能率的に遂行させている。											
これまでの取組内容		職員の現場調査等に影響の出ない範囲で各職員に作業服等の要・不要を確認し、配布枚数の調整を行っている。											
									事業費計	92	199		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		88	199	92									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	88	199	92									
									92	199			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 建築指導課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	建築確認事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	20	建築指導費		
		中事業	010015 建築確認事務経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
<p>建築基準法第6条、第18条に規定された建築確認申請や計画通知等の審査、検査をはじめ、申請物件の情報を共有データベースシステムを活用しながら管理している。また、住宅を長期にわたり使用することを目的に、より高品質な住宅への転換を図ることを目的に定められた「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に関する認定、建築物の低炭素化を図り、二酸化炭素の発生を抑制することを目的に定められた「都市の低炭素化の促進に関する法律」に関する認定などを実施するために必要な事務経費である。</p>		日本建築行政会議全国大会										81	旅費	231	143
		近畿建築行政会議担当部会ほか										150			
		新聞代、追録代、書籍購入費、事務用消耗品										434	消耗品費	434	470
		ラミネート加工代、地図製本代 ほか										183	印刷製本費	183	67
		受信専用ファックス通信費										75	通信運搬費	118	130
		建築確認検査機関及び定期報告通知に伴う郵送料										43			
		特定行政庁団体賠償責任保険										277	保険料	277	268
		定期報告業務委託										498	委託料	3,003	2,920
		長期優良住宅建築等計画審査委託										718			
		低炭素建築物新築等計画審査委託										1,576			
建築物エネルギー消費性能審査委託										211					
<p>建築基準法に基づく建築確認、中間検査、完了検査、定期報告、「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」に基づく認定及び「都市の低炭素化の促進に関する法律」に基づく認定における業務</p>		建築行政共用データベースシステム借上										1,441	使用料及び賃借料	2,789	2,815
		建築行政共用データベースシステム機器借上(10台)										538			
		構造計算プログラムソフトリース										415			
		構造計算プログラム用機器借上(1台)										74			
		ネットワークカラスキャナー借上										91			
		ノートパソコン機器借上(9台)										230			
<p>これまでの取組内容</p> <p>奈良市は特定行政庁(建築基準法第2条第35項)として、建築主事(建築基準法第4条)を置く行政機関であるため、建築基準法(昭和25年法律第201号)に基づき提出された届出等の審査を行っている。これらの審査等を遂行するにあたり、各法令について、他の特定行政庁等との交流や講習会等への参加を通じて、意見交換や情報収集を継続しながら、今後の業務に生かしている。</p>		日本建築行政会議負担金										100	負担金補助及び交付金	247	247
		近畿建築行政会議負担金										38			
		奈良県特定行政庁連絡協議会負担金										50			
		各種講習会・研修会負担金										59			
												事業費計	7,282	7,060	
		財源内訳										財源の内容			
		国庫支出金										社会資本整備総合交付金		207	207
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債										
事業費		4,427	7,060	7,282	その他		建築基準法確認許可申請手数料等				7,075	6,853			
財源内訳	特定財源	4,427	7,060	7,282	一般財源										
	一般財源	0	0	0							0	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	建築審査会経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	20 建築指導費		
		中事業	010015 建築確認事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
建築基準法第78条において、特定行政庁の諮問機関として、建築主事を置く市町村等は建築審査会を置くように定められており、奈良市は特定行政庁として、建築審査会を置くことが義務付けられているため、奈良市建築審査会を設置し許可申請等の審議や審査請求に対する審理を行うための運用に必要な経費である。		建築審査会 委員報酬(7人×4回)						294	報酬	326	326
		全国建築審査会会長会議 報酬						32			
		建築審査会 委員弁償(7人分×4回)						62	旅費	157	318
		全国建築審査会会長会議 出席 全国建築審査会会長会議 会長随員 近畿ブロック建築審査会 主務課長会議						50 39 6			
事業概要		特定行政庁である奈良市が例外許可等をする際の同意又は不服申し立てに対する審議・裁決等を行う。									
これまでの取組内容		建築基準法第78条に定める同意、審査請求に対する裁決を行うために建築審査会を開催している。また、建築審査会会長会議は年一回開催され、全国の自治体に参加する中で意見交換や情報収集を行い、日頃の問題解決の手引きとする必要があるため、継続して参加している。									
								事業費計	541	702	
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		建築基準法確認許可申請手数料								541	702
		一般財源								0	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		377	702	541							
財源内訳	特定財源	377	702	541							
	一般財源	0	0	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他											
小事業	奈良県住みよい福祉のまちづくり条例に伴う経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	10 土木管理費	目	20 建築指導費			
		中事業	010015 建築確認事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
障がい者、高齢者をはじめとするすべての県民にとって、安全で快適な生活環境の整備を推進するため、県民の福祉増進に資することを目的に作られた「奈良県住みよい福祉のまちづくり条例」に基づく審査等を実施するために必要な事務経費である。		事務用消耗品						303	消耗品費	303	320	
								事業費計		303	320	
事業概要		「奈良県住みよい福祉のまちづくり条例」について、基本理念を定め、奈良県、事業者及び県民の責務を明らかにし、障がい者や高齢者等をはじめとするすべての県民にとって、安全で快適な生活環境の整備を推進する事業である。										
これまでの取組内容		奈良市内における公共的施設の設置(新築、増築又は用途変更)を計画する届出者に対し「奈良県住みよい福祉のまちづくり条例」の整備基準に適合するように指導及び審査を行っている。										
		財源内訳		財 源 の 内 容						/	/	
		国庫支出金										
		県支出金										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								
事業費		310	320	303	地方債							
財源内訳					その他							
特定財源					一般財源							
一般財源		310	320	303							303	320

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	建設リサイクル事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	20	建築指導費
		中事業		010025		建設リサイクル事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量等を通じて、資源の有効な利用の確保及び廃棄物の適正な処理を目的に定められた「建設リサイクル法」に基づき、提出された届出の内容チェックならびに解体現場での再資源化を図るための分解解体状況を確認し、指導するために必要な経費である。													
				県担当者打合せ会議		2		旅費		2		2	
				事務用消耗品		176		消耗品費		196		196	
				現場用防寒着等購入費		20							
				届出書(別表)作成、現像写真プリント代		57		印刷製本費		57		57	
		事務連絡郵送料		3		運搬通信費		3		3			
事業概要													
		特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進し、安全・安心できる住環境を確立していく事業である。											
これまでの取組内容													
		「建設リサイクル法」に基づく届出者に対し、関係課(廃棄物対策課、保健・環境検査課)との情報共有を図りながら、年2回の全国一斉パトロールの実施や定期的なパトロールを実施しており、解体現場での分別解体状況の確認や適正な処分の周知・啓発を行っている。											
		事業費計											
		258											
		258											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		258											
		258											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		199		258		258							
財源内訳	特定財源												
	一般財源	199		258		258						258	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 建築指導課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	20	建築指導費		
小事業	耐震改修促進事業	中事業	010030	耐震改修促進事業経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
<p>「建築物の耐震改修の促進に関する法律(平成7年法律第123号)」により定められた「奈良市耐震改修促進計画(平成28年3月改定)」において、民間及び公共建築物の耐震化率を少なくとも平成32年度には95%にすることを目標とし、災害に強く、安全・安心なまちづくりの推進に向け、旧耐震設計基準(昭和56年5月31日以前)で新築又は工事着手された既存住宅及び特定既存耐震不適格建築物等のうち、未だ耐震化されていない民間建築物の地震に対する安全性の向上を計画的に促進することを目的とする事務経費である。</p>		県内市町村連絡会議										4	旅費	4	3
		書籍購入費 事務用消耗品										20 130	消耗品費	150	150
		カラーコピー代(A1サイズ)										13	印刷製本費	13	13
		申請者連絡用郵送料										28	通信運搬費	28	27
		住宅相談窓口業務委託料(月1回) 既存木造住宅耐震診断員派遣委託										150 2,500	委託料	2,650	2,809
		耐震診断補助事業 ・一戸建て住宅・併用住宅 ・共同住宅・長屋住宅 ・特定既存耐震不適格建築物										258 1,333 1,333	負担金補助 及び交付金	29,524	24,524
		既存木造住宅耐震改修工事補助金										4,000			
		要緊急安全確認大規模建築物耐震改修工事補助金										22,600			
													使用料及び賃借料		74
													事業費計	32,369	27,600
これまでの取組内容		「奈良市耐震改修促進計画(平成28年3月改定)」の耐震化率を目標に定め、市の広報媒体または住宅相談窓口を活用し、耐震診断・耐震改修工事の補助事業について、市民に周知している。													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財源の内訳										
事業費		3,670	27,600	32,369	国庫支出金										
					社会資本整備総合交付金								16,079	13,666	
					県支出金										
					住宅・建築物耐震対策補助金								5,650	4,400	
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源		1,729	18,066	21,729	一般財源										
一般財源		1,941	9,534	10,640									10,640	9,534	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	建築指導課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	融資住宅審査受託経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	10	土木管理費	目	20	建築指導費	
		中事業		020010		融資住宅審査受託経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
災害時に市民が住宅融資を受けるにあたり、住宅金融支援機構から受託した建築物の審査を行うための事務経費									節(細節)	金 額	前年度予算			
		住宅金融支援機構担当者会議							9	旅費	9	9		
		書籍購入費(年度版) 資料等コピー代							2 26	消耗品費	28	28		
		業務連絡郵送料							5	通信運搬費	5	5		
事業概要														
災害時に市民が住宅融資を受けるにあたり、住宅金融支援機構から受託した建築物の審査を行う。														
これまでの取組内容														
自然災害により、住宅に被害が生じた場合の審査業務であり、今後とも対応策として継続する。									事業費計	42	42			
		財源内訳		財 源 の 内 容								/	/	
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債									
事業費		0	42	42	その他		住宅審査受託事務費収入					42	42	
財源内訳		特定財源		42	42	一般財源								
財源内訳		一般財源		0	0	一般財源							0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 景観課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業	015030	職員貸与被服経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
勤務状況に応じて、作業用の上衣やズボンが必要となる。具体的には、屋外広告物の簡易除却や違反指導、開発に伴う検査、災害時の対応等に着用する。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		職員作業服 40								消耗品費	40	40	
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、被服及びこれに準ずるものを貸与する。											
これまでの取組内容		これまでに貸与された被服は、できるだけ丁寧に取り扱い、できる限り長期間使用できるよう心掛けている。ただし、経年劣化などの理由でどうしても新たに被服が必要になる場合があるので、職員に要、不要の確認を行ない、必要最低限の配布枚数の調整を行う。											
										事業費計	40	40	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		38	40	40									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	38	40	40									
										40	40		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	景観課
----	-----

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	課事務経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	12 景観まちづくり総務費		
		中事業	010010 景観まちづくり事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
課の庶務に関する経費のほか、景観審議会に関する打合せや、奈良県都市計画協会、歴史的景観都市協議会での会議等に要する経費、歴史的風致維持向上計画に関して国（国土交通省・文部科学省・農林水産省）との協議に要する経費である。景観審議会や歴史的景観都市協議会は、景観に関する審議、規制、誘導など景観行政に必要不可欠な機関である。		奈良県都市計画協会総会（1回） 審議会及び協議会打合せ（12回）、市外出張						189	旅費	189	234
		新聞代 定期刊行物等購読 書籍購入 事務用消耗品						49 16 10 438	消耗品費	513	558
		景観形成重点地区リーフレット印刷 奈良市歴史的風致維持向上計画冊子印刷 奈良市眺望景観保全活用計画冊子印刷						992	印刷製本費	992	1,465
		歴史的景観都市協議会負担金						50	負担金補助及び交付金	50	50
									事業費計	1,744	2,307
これまでの取組内容		奈良市全域を奈良市景観計画区域とし、景観審議会の審議や協議を重ね建築物や工作物等の新築・改修時に奈良市の良好な景観形成に配慮するよう指導や誘導を行っている。 リーフレットや景観に関する冊子を作製して、市民へ奈良市の景観計画について理解を深めてもらえるよう啓発している。また、平成33年度に景観計画を改正するため審議会を活発に行う。									
		財源内訳		財 源 の 内 容							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				一般財源							
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		1,482	2,307	1,744							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	1,482	2,307	1,744							
						1,744	2,307				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 景観課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	景観審議会・歴史景観協議会経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	12	景観まちづくり総務費	
		中事業	010010 景観まちづくり事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>奈良市景観審議会の運営に要する経費を要求する。景観審議会は、景観の形成、歴史的風土保存区域、風致地区、屋外広告物の規制に関する事項についての調査審議及び答申に関する事務を行うため必要不可欠な機関である。</p> <p>なら歴史まちづくり推進協議会の運営に要する経費。この協議会は、奈良市歴史的風致維持向上計画の作成及び変更に関する協議及び認定並びに同計画の実施に係る連絡調整に関する事務を行うため必要不可欠な機関である。</p>		節(細節)	金 額	前年度予算										
		景観審議会委員及び歴史まちづくり推進協議会委員報酬	1,169	報酬	1,169	827								
		景観審議会委員費用弁償(9回) なら歴史まちづくり推進協議会委員費用弁償(3回)	166	旅費	166	121								
		景観審議会及び協議会用消耗品	111	消耗品費	111	111								
		景観審議会資料送付	30	通信運搬費	30	30								
事業概要		<p>奈良市景観審議会を9回開催予定 なら歴史まちづくり推進協議会を3回開催予定</p>												
これまでの取組内容		<p>奈良市景観審議会において、特に一定規模以上の建築物や工作物の建設行為について、景観に関する審議を行い景観形成に貢献している。また、平成33年度に景観計画を改正するため、審議会において景観計画の議論を活発に行い、奈良市にふさわしい景観形成の基準を検討する。</p> <p>なら歴史まちづくり推進協議会において、奈良市歴史的風致維持向上計画を作成し、評価・管理を行い、奈良市の風致維持の向上に努めている。</p>												
		事業費計												
		1,476 1,089												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		1,476 1,089												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		231	1,089	1,476										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	231	1,089	1,476										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 景観課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	屋外広告物事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	13	景観まちづくり推進費	
		中事業	010010	屋外広告物事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
屋外広告物に関する担当会議等に要する経費、許可等に関する通知や事務に関する経費、規制等の啓発や展示に要する経費を要求する。これらは屋外広告物に関する業務を推進するため必要不可欠な業務である。 広告景観研修会は、全国的に発生している屋外広告物の落下事故に対して、市民への危害防止を目的として、広告物に関する技術等のノウハウをもつ民間との官民連携により行う。広告の安全については広告主の理解が重要であり、広告主、広告業界の方々を対象とする。なお、研修会では、広告物の安全管理講習、広告物を見ての町歩き、設置されている広告物の安全確認を実演し、広告主からの相談も受ける。														
		公共サイン美術展市長賞					10	報償費		10			10	
		屋外広告物講習会等					49	旅費		49			19	
		書籍購入					42	消耗品費		50			67	
		事務用消耗品					8							
		屋外広告許可シール（電柱用・広告用）					54	印刷製本費		211			211	
		屋外広告物の制度パンフレット					157							
		広告物継続申請・未継続（違反）・是正通知等郵送					105	通信運搬費		105			104	
		公共サイン美術展賞状筆耕					5	筆耕翻訳料		5			9	
		屋外景観研修会委託					270	委託料		270			110	
事業概要														
奈良市屋外広告物条例の啓発により、違反広告物の適正化を図る。 屋外広告物行政を進める上で広告関係者の技術向上は、必要不可欠であるため、講習会を活用し奈良らしい景観・広告の向上及び安全性の強化を推進する。														
これまでの取組内容														
屋外広告物に関する担当会議等から業務改善につながる情報を収集して、景観行政に役立てる。 屋外広告物に関するパンフを作成して、屋外広告物の規制の内容について、市民へ啓発する。 広告景観研修会では、主に広告業界の方々を対象に、広告物規制、広告物の安全性についての講習会、町歩きを行ってきたが、広告物の安全性の強化のため、広告主の方々も対象に広告物の安全対策の重要性をより具体的に啓発する。														
		事業費計										700	530	
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		屋外広告物許可手数料										700	530	
		一般財源												
												0	0	
		28（決算）		29（予算）		30（予算案）								
事業費														
		515		530		700								
財源内訳	特定財源	515		530		700								
	一般財源	0		0		0								

平成30年度歳出予算説明調書

課名	景観課
----	-----

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	13	景観まちづくり推進費						
小事業	景観計画推進事業	中事業	010020	景観歴史まちづくり経費															
事業目的及び必要性												積算基礎	節(細節)	金額	前年度予算				
<p>奈良市の景観計画を市民に広く周知するための経費、違反広告物を出さない街づくりのための景観まちづくり支援に関する経費、景観イベントに関する経費、近畿地方都市美協議会に関する経費を要求する。奈良市の景観計画の周知、違反広告物の簡易除却、各種イベントを開催することにより、市民に景観に関する関心を高めてもらうために必要である。</p>												奈良市景観計画シンポジウム(1回) 景観イベント開催事業(伝統的建築文化継承事業)(2回)	36	報償費	36	36			
												近畿地方都市美協議会総会等	111	旅費	111	113			
												奈良市景観計画シンポジウム資料作成 違反広告物を出さない街づくり推進団体用消耗品 景観サポーター登録制度用消耗品 まちづくり支援制度用消耗品 まちかど景観発掘隊用	515	消耗品費	515	515			
事業概要												景観計画シンポジウム、景観イベント用賄	1	食糧費	1	1			
<p>奈良市景観計画、なら・まほろば景観まちづくり条例を推進するため、景観計画の周知を目的とするシンポジウム等を行う。 景観まちづくり活動団体へのワークショップ開催の支援や助言、違反広告物を出さない街づくり推進団体と協働で違反広告物追放運動を展開する。 なら・まちかど景観発掘隊において、地域の貴重な景観資源を発掘し、景観観光資源として活用する。また、景観・伝統的建築物に関する情報発信のためのイベント(パネル展、シンポジウム、講演会等)を開催する。</p>												奈良市景観計画市民周知冊子、景観イベント開催ポスター、まちかど景観発掘隊ポスター等作成	355	印刷製本費	355	355			
												景観まちづくり支援制度、景観イベント	13	通信運搬費	13	13			
												まちかど発掘隊行事保険	8	保険料	78	68			
												違反広告物を出さない街づくり推進団体ボランティア保険	70						
												奈良市景観計画シンポジウム会場借上げ	20	使用料及び賃借料	80	80			
												景観イベント開催事業用会場借上げ	40						
												まちかど景観発掘隊(ワークショップ)会場借上げ	20						
												近畿地方都市美協議会負担金	10	負担金補助及び交付金	10	10			
												事業費計		1,199	1,191				
これまでの取組内容												財源の内訳							
<p>景観イベント等を行い、市民に対して景観に関する啓発を行った。来年度もイベント等を行うことで、より市民への啓発を図る。 市民団体と共に違反広告物の簡易除却を継続することにより、違反広告物の抑止効果がある。 景観イベントを通して、まちかどのちょっとした素晴らしい景観資源を発掘しており、今後も新たな景観資源の発掘を行い、奈良市の素晴らしい景観を発信する。</p>												財源の内訳							
												国庫支出金							
												県支出金							
												地方債							
												その他		15	15				
												一般財源		1,184	1,176				
28(決算)												29(予算)		30(予算案)					
事業費												485		1,191		1,199			
財源内訳												特定財源		3		15		15	
												一般財源		482		1,176		1,184	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	景観課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	古都・風致保全事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	13	景観まちづくり推進費
		中事業		015010	古都・風致保全事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
古都保存連絡協議会に関する経費及び古都・風致に関する経費を要求する。歴史的風土の保存や風致地区内の自然環境の保全は、古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法、奈良市風致地区条例に基づく必要不可欠な業務である。													
		古都保存連絡協議会主管課長会議及び打合せ 古都保存連絡協議会担当者会議 古都保存連絡協議会国家予算要望							77	旅費	77	131	
		事務用消耗品							32	消耗品費	32	32	
		風致地区内標柱保険							5	保険料	5	5	
		風致標柱設置工事委託							324	委託料	324	332	
事業概要													
古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法、奈良市風致地区条例に基づく許可業務等を推進する。 また、風致地区内の標柱の設置及び維持管理を行う。		古都保存連絡協議会負担金 古都飛鳥保存団体負担金							35 20	負担金補助及び交付金	55	55	
これまでの取組内容													
古都における歴史的風土の保存の施策の推進及び風致地区の適正化を図るため、関係行政機関と定期的に協議を行い、歴史的風土、風致地区の保全育成を図っている。また風致地区の表示として標柱の設置をすることにより、市民への周知を図っている。													
									事業費計	493	555		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		374	555	493									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	374	555	493								493	555

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土木管理課

区分	その他	(単位：千円)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		中事業	015030	職員貸与被服経費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職員貸与被服経費		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> </tr> <tr> <th colspan="11"></th> <th style="text-align: center;">節(細節)</th> <th style="text-align: center;">金 額</th> <th style="text-align: center;">前年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">課職員用作業服等</td> <td style="text-align: center;">消耗品費</td> <td style="text-align: center;">372</td> <td style="text-align: center;">372</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;"> 冬服</td> <td style="text-align: center;">190</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;"> 夏服</td> <td style="text-align: center;">113</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">課職員貸与用事務用消耗品</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;"> 安全靴・長靴・雨合羽 等</td> <td style="text-align: center;">69</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																																			節(細節)	金 額	前年度予算	課職員用作業服等											消耗品費	372	372	冬服											190			夏服											113			課職員貸与用事務用消耗品														安全靴・長靴・雨合羽 等											69																																																																																																																																																																																																																																		
											節(細節)	金 額	前年度予算																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
課職員用作業服等											消耗品費	372	372																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
冬服											190																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
夏服											113																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
課職員貸与用事務用消耗品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
安全靴・長靴・雨合羽 等											69																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、土木管理課職員に対して被服及びこれに準ずるものを貸与する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
これまでの取組内容		職員の現場作業等に影響の出ない範囲で、職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="11"></th> <th style="text-align: center;">事業費計</th> <th style="text-align: center;">372</th> <th style="text-align: center;">372</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">財 源 の 内 容</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="text-align: center;">268</td> <td style="text-align: center;">372</td> <td style="text-align: center;">372</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">29 (予算)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">30 (予算案)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="text-align: center;">268</td> <td style="text-align: center;">372</td> <td style="text-align: center;">372</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">29 (予算)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">30 (予算案)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">財 源 の 内 容</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">特定財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="text-align: center;">268</td> <td style="text-align: center;">372</td> <td style="text-align: center;">372</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">29 (予算)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">30 (予算案)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">地方債</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="text-align: center;">268</td> <td style="text-align: center;">372</td> <td style="text-align: center;">372</td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">29 (予算)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="11" style="text-align: center;">30 (予算案)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																					事業費計	372	372	財源内訳											財 源 の 内 容			国庫支出金														県支出金														28 (決算)											268	372	372	29 (予算)														30 (予算案)														事業費														28 (決算)											268	372	372	29 (予算)														30 (予算案)														財源内訳											財 源 の 内 容			特定財源														一般財源														28 (決算)											268	372	372	29 (予算)														30 (予算案)														地方債														その他														一般財源														28 (決算)											268	372	372	29 (予算)														30 (予算案)													
											事業費計	372	372																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
財源内訳											財 源 の 内 容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
国庫支出金																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
県支出金																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
28 (決算)											268	372	372																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
29 (予算)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
30 (予算案)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
事業費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
28 (決算)											268	372	372																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
29 (予算)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
30 (予算案)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
財源内訳											財 源 の 内 容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
特定財源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
一般財源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
28 (決算)											268	372	372																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
29 (予算)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
30 (予算案)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
地方債																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
一般財源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
28 (決算)											268	372	372																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
29 (予算)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
30 (予算案)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	土木管理課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	道路管理経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	10 道路橋梁総務費		
		中事業	015010 道路管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
道路・橋梁・道路付属物等を適正に管理するために必要な経費		雨水・排水ポンプ					1,100	光熱水費	8,920	8,700	
		高の原駅前広場 ほか5					7,401				
		駐車場案内システム					419				
		駐車場案内システム回線使用料					5,855	通信運搬費	5,855	5,815	
		道路賠償責任保険料					2,280	保険料	2,280	2,268	
		JR奈良駅東西通路清掃 ほか1					6,070	委託料	73,984	61,787	
		JR奈良駅東西自由通路内エレベーター ほか1					2,581				
		奈良北雨水ポンプ電気工作物保安管理					168				
		奈良北雨水ポンプ保守点検					1,303				
		西大寺雨水ポンプ場施設管理					454				
		駐車場案内システム設備保守点検					10,208				
		JR奈良駅東西自由通路内エスカレーター ほか1					4,575				
		JR奈良駅東西自由通路電気室保守点検					180				
		JR奈良駅東西自由通路防火設備保守点検 ほか1					401				
		中ノ庄トンネル保守点検					389				
		地理情報システム機能更新業務					4,493				
		道路占用システム保守業務委託					324				
		八条5丁目雨水ポンプ管理委託					508				
		道路台帳補正業務					29,000				
		権原調査業務					1,200				
		放置車両処分業務					130				
		BOXカルバート (トンネル) 保守点検委託					12,000				
		京阪新線駅前広場管理負担金					700	負担金補助及び交付金	700	700	
		道路事故補償金					2,000	補償補填及び賠償金	2,000	2,000	
								事業費計	93,739	81,270	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		72,530	81,270	93,739							
財源内訳	特定財源	72,530	81,270	93,739	その他	道路占用料・法定外公共物占用料 (里道)・河川占用料・法定外公共物占用料 (水路)・地境明示手数料・証明手数料・道路事故保険収入・電気使用料・その他雑入				93,739	81,270
	一般財源	0	0	0	一般財源					0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	土木管理課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	土木管理事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費		
		中事業	015010 道路管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
道路管理等の課の事務運営に係る経費															
		指定管理者選定委員報酬										90	報酬	90	0
		道路事故協議・事務連絡(市外)										14	旅費	56	32
		道路引継及び境界確定に関する協議										9			
		奈良県都市建設協議会(県外研修・主務者会議)										9			
		指定管理者選定委員会委員費用弁償										24			
		事務用消耗品										931	消耗品費	1,429	1,429
		庶務担当課用消耗品										498			
事業概要		ガソリン										100	燃料費	100	100
道路法に基づく道路台帳整備等、道路管理者となすべき、道路とその付属施設を管理する。		道路占用継続許可申請通知ハガキ・窓あき封筒										211	印刷製本費	240	240
		道路敷地境界明示申請用封筒										29			
		車両修繕										32	修繕料	32	32
		証明手数料 ほか2										200	手数料	200	200
		土地借上料										18	使用料及び賃賃料	442	27
		自動車借上料										415			
		事務機器借上料										9			
これまでの取組内容												事業費計	2,589	2,060	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		1,667	2,060	2,589	地方債										
財源内訳	特定財源	1,667	2,060	2,589	その他										
	一般財源	0	0	0	道路占用料							2,589	2,060		
		0	0	0	一般財源							0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	土木管理課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	道路管理負担金経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費	
		中事業		015010 道路管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
道路管理等の課の事務運営に係る経費												負担金補助及び交付金		
		奈良県都市建設協議会負担金										15	253	253
		奈良県道路協議会負担金										60		
		奈良県道路利用者会議負担金										178		
事業概要		道路法に基づく道路台帳整備等、道路管理者としてなすべき、道路とその付属施設を管理する。												
これまでの取組内容														
												事業費計	253	253
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
												253	253	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		253	253	253										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源	253	253	253										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 土木管理課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費	
		中事業	020010 月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
月ヶ瀬八幡橋維持管理基金に係る経費		月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費										積立金	237	236
事業概要		月ヶ瀬八幡橋維持管理を円滑に行う。												
これまでの取組内容		昭和42年頃に水資源開発公団により名張川下流にダムを作る事業が開始されその場所に元々橋があり水没することから、その補償工事として橋の架け替えが行われた。この橋は旧月ヶ瀬村道長引桃香野線に架かるつり橋で、この道路は大部分が京都市南山城村を通過しており、そのため月ヶ瀬区域内から南山城村へ通じる道路として管理協定が結ばれている。												
												事業費計	237	236
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他										月ヶ瀬八幡橋維持管理基金利子収入 土木施設費寄附金		
												237	236	
		一般財源												
												0	0	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		202	236	237										
財源内訳	特定財源	202	236	237										
	一般財源	0	0	0										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	土木管理課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	街区基準点管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費	
		中事業	025010 街区基準点管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
街区基準点測量成果を保全・管理する経費								測量用基準紙及びプリンタートナー	170			消耗品費	170	170
								街区基準点管理保全	250			委託料	824	1,344
								街区基準点測量成果管理システム保全	324					
								街区基準点測量機器点検調査	250					
								地理情報システム(街区用)エンジン及び機器賃借料	490			使用料及び賃借料	490	490
事業概要														
街区基準点測量成果を保全・管理するとともに、一般に閲覧及び資料提供を行い、利用者の利便性を図る。														
これまでの取組内容														
工事等により街区基準点が亡失した箇所の調査を行い、復元作業を行っている。														
												事業費計	1,484	2,004
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		984	2,004	1,484										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	984	2,004	1,484										
												1,484	2,004	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	道路維持課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	街路灯管理経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費					
		中事業	015015 街路灯管理経費															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算				
市民生活に安全と安らぎを与える道路の附属物である、街路灯の新設・修繕及び球交換等の維持管理業務		嘱託職員(技術)賃金 2人										6,137	賃金	6,137	6,137			
		街路灯電球・作業用工具・点検器具・塗料等										500	消耗品費	500	500			
		街路灯作業車用ガソリン										250	燃料費	250	250			
		街路灯電気料金										143,500	光熱水費	143,500	150,000			
		街路灯修繕料										27,000	修繕料	27,000	24,000			
		自動車借上料										208	使用料及び賃借料	208	208			
		街路灯工事(要望書による新設)										3,000	工事請負費	3,000	4,000			
		事業概要																
		街路灯新設工事(要望書分) 街路灯修繕工事 街路灯電気料金支払																
これまでの取組内容																		
28年度実施件数 新設工事件数 110 灯 修繕件数 1,752 件 29年3月末現在街路灯数 44,268 件												事業費計		180,595	185,095			
		財源内訳										財 源 の 内 容						
												国庫支出金						
												県支出金						
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											地方債			
事業費		205,537	185,095	180,595											その他			
財源内訳	特定財源	15	15	15	深川トンネル電気料金負担金										15	15		
	一般財源	205,522	185,080	180,580	一般財源										180,580	185,080		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	道路橋梁維持補修経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	15 道路橋梁維持費	
		中事業	010010 道路橋梁維持補修経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
こども、高齢者、障がいのある人を含め、多くの市民が日々利用する道路を安全で快適な空間として維持するために補修整備を行う。		嘱託職員賃金	6,317	賃金	6,317	6,317				
		旅費	15	旅費	15	10				
		消耗品	1,476	消耗品費	1,496	1,335				
		ガソリン等	670	燃料費	670	587				
		印刷製本費	100	印刷製本費	100	66				
		修繕料(施設修繕)(車両修繕)	49,000	修繕料	49,000	46,591				
		医薬材料費	10	医薬材料費	10	10				
		電信電話料(携帯電話)	156	通信運搬費	156	156				
		道路浚渫・スズメバチ駆除手数料	3,500	手数料	3,500	3,100				
		自賠責保険料	107	保険料	107	0				
事業概要		樹木伐採業務委託	5,000	委託料	50,500	44,400				
		草刈作業委託	30,000							
		測量設計委託	3,000							
		廃土処分委託	3,500							
		樹木剪定委託	5,000							
		除雪、融雪剤散布委託	4,000							
		駐車場使用料・システム利用料	56	使用料及び賃借料	499	10				
		自動車借上料・物品借上料	443							
		舗装道補修工事	165,000	工事請負費	667,000	555,000				
		道路修繕工事	160,000							
		橋梁修繕工事	27,000							
		交通安全施設修繕工事	20,000							
		舗装道大規模改修工事	122,000							
		道路大規模改修工事	25,000							
これまでの取組内容		舗装道幹線道路修繕工事	128,000							
		舗装道補修工事・道路修繕工事(緊急)	20,000							
		原材料費	22,526	原材料費	22,526	22,500				
		ゼンリン地図ソフト	98	備品購入費	98	49				
		近鉄線踏切道路改良工事負担金	35,300	負担金補助及び交付金	35,437	16,469				
		各種講習会参加負担金	137							
		自動車重量税	69	公課費	69	0				
				事業費計	837,500	696,600				
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						
事業費		663,957	696,600	837,500	地方債		620,000	535,000		
財源内訳	特定財源	421,000	535,000	620,000	その他					
	一般財源	242,957	161,600	217,500	一般財源		217,500	161,600		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	私道整備事業助成金	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	15	道路橋梁維持費
		中事業	010010 道路橋梁維持補修経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算	
日常生活に欠くことのできない道路でありながら、市道として認定されていない私道舗装の新設及び補修の助成を行う。また、交通の安全及び生活環境改善を図る。		私道整備事業助成金								8,000	負担金補助及び交付金	8,000	8,000
										事業費計		8,000	8,000
事業概要		助成の対象となる私道 (1) 敷地の所有権その他の権利を有する者の同意が得られること (2) 両端又は一端が公道と接続していること (3) 幅員が1.8m以上あること 助成 条件により50%~90%											
これまでの取組内容		今まで「奈良市私道助成整備要綱」により私道舗装の新設及び補修を行ってきたが、利用しにくい内容であったため、平成29年度より市民がより利用しやすくなるよう「私道整備事業助成制度」を新たに制定した。											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		財源の内訳		財 源 の 内 容			
事業費				8,000		8,000	国庫支出金						
財源内訳		特定財源					県支出金						
財源内訳		一般財源				8,000	地方債						
財源内訳		一般財源				8,000	その他						
財源内訳		一般財源				8,000	一般財源				8,000	8,000	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	道路維持課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	土木管理センター管理経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	15 道路橋梁維持費	
		中事業	010015 土木管理センター管理経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算
道路、橋梁などの小規模修繕を実施するため、設置された土木管理センター設備の管理		事務用消耗品	349	消耗品費	349	349				
		燃料 (ガソリン) (プロパンガス) (軽油) (混合油)	250 150 500 20	燃料費	920	920				
		作業指示書	41	印刷製本費	41	41				
		光熱水費 (電気料金) (水道料金)	1,060 360	光熱水費	1,420	1,420				
		車両修繕料	2,630	修繕料	2,630	2,561				
		消防用設備点検手数料	10	手数料	10	10				
		自動車損害保険料	270	保険料	270	270				
		警備委託料	1,115	委託料	1,115	1,115				
		自動車借上料 テレビ視聴料	572 15	使用料及び賃借料	587	587				
		草刈り機 チェーンソー	82 49	備品購入費	131	0				
自動車重量税	327	公課費	327	327						
								事業費計	7,800	7,600
これまでの取組内容		財 源 の 内 容								
路面補修、排水溝・側溝等の補修、横断溝の清掃、道路・橋梁の補修、草刈・樹木の伐採等、舗装道の補修、道路パトロール、自治会・工事現場等への資材運搬		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		7,383	7,600	7,800	地方債					
財源内訳	特定財源				その他					
	一般財源	7,383	7,600	7,800	一般財源				7,800	7,600

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	原因者負担工事経費	会計	01	一般会計		款	50	土木費		項	15	道路橋梁費		目	15	道路橋梁維持費	
		中事業	015010		原因者負担工事経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
道路の占用掘削許可事務を円滑に行い、計画が重なる箇所は復旧費を徴収して管理者自ら復旧を行う。		掘削跡復旧工事										800	工事請負費	800	800		
														事業費計	800	800	
事業概要		A = 160㎡															
これまでの取組内容																	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容												
事業費		0	800	800	国庫支出金												
					県支出金												
					地方債												
財源内訳	特定財源		800	800	その他												
	一般財源	0	0	0	原因者負担金										800	800	
					一般財源										0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	交通安全施設整備単独事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費
		中事業	020015 交通安全施設整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
交差点において自動車通行の際、非常に見えにくく危険な箇所があり、交通事故を未然に防ぐためにカーブミラーを設置する。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		カーブミラー設置工事							6,000	工事請負費	6,000	6,000	
事業概要		カーブミラーの設置											
これまでの取組内容		カーブミラーの設置基数											
		25年度	120										
		26年度	87										
		27年度	53										
		28年度	53										
		29年度	52										
									事業費計	6,000	6,000		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		5,882	6,000	6,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	5,882	6,000	6,000								6,000	6,000

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	街路樹まびき整備	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	45	緑化整備費
		中事業		015010 街路樹管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>市内にはニュータウン開発等に伴い、整備された路線が多く存在するが、路線の完成後長年の年月を経過し、樹木の成長により街路樹が密になりすぎている路線が多数存在する。樹木の剪定コストがかさむ原因になっているばかりか、昼間でも道が暗かったり、夜間に街路灯の明かりが届かない状況にもつながり市民の安全・快適な通行に支障をきたしている状況である。</p> <p>このため、街路樹の間引き整備を行い、良好な景観形成と中長期的な維持費の縮減を図る。</p>			15,000	委託料	15,000	15,000							
				事業費計	15,000	15,000							
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹まびき整備 											
これまでの取組内容		<p>今まで自治会等でも協力をしていただいていたが、高齢化が進み自分たちでは剪定・伐採ができないことから、市への要望が後を絶たない。</p> <p>労務単価の増等により従来に比べて経費がかさんでいることから、今後、樹木の間引きを行うことで中長期的な維持管理費の削減を行う。</p>											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						15,000	15,000		
事業費		0	15,000	15,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	0	15,000	15,000						15,000	15,000		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路維持課

区分		その他		(単位：千円)																												
小事業	樹木維持補修経費	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	45 緑化整備費																							
		中事業		015015 樹木維持補修経費																												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算																						
街路・公的施設における植樹により、緑あふれる街づくりを行い、健康で文化的な市民生活の保持に努める。		樹木植樹（ならやま大通りほか）						1,000	工事請負費	1,000	1,000																					
事業概要		松枯れ等の樹木跡に植栽する。																														
これまでの取組内容		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">23年度</td> <td style="width: 60%;">JR奈良駅西口広場</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">2,000</td> </tr> <tr> <td>24年度</td> <td>JR奈良駅西口広場</td> <td style="text-align: right;">1,800</td> </tr> <tr> <td>25年度</td> <td>三條本町ほか</td> <td style="text-align: right;">1,792</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>西大寺東町二丁目</td> <td style="text-align: right;">911</td> </tr> <tr> <td>27年度</td> <td>西大寺東町二丁目ほか</td> <td style="text-align: right;">1,605</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>西大寺東町二丁目ほか</td> <td style="text-align: right;">1,294</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>丸山一丁目</td> <td style="text-align: right;">902</td> </tr> </table>										23年度	JR奈良駅西口広場	2,000	24年度	JR奈良駅西口広場	1,800	25年度	三條本町ほか	1,792	26年度	西大寺東町二丁目	911	27年度	西大寺東町二丁目ほか	1,605	28年度	西大寺東町二丁目ほか	1,294	29年度	丸山一丁目	902
23年度	JR奈良駅西口広場	2,000																														
24年度	JR奈良駅西口広場	1,800																														
25年度	三條本町ほか	1,792																														
26年度	西大寺東町二丁目	911																														
27年度	西大寺東町二丁目ほか	1,605																														
28年度	西大寺東町二丁目ほか	1,294																														
29年度	丸山一丁目	902																														
								事業費計		1,000	1,000																					
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)		財 源 の 内 容																								
事業費		1,294	1,000	1,000																												
財源内訳								財源内訳																								
特定財源								国庫支出金																								
一般財源		1,294	1,000	1,000																												
								県支出金																								
								地方債																								
								その他																								
								一般財源																								
								1,000		1,000																						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業		015030		職員貸与被服経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
職員貸与被服経費										節(細節)	金 額	前年度予算	
		作業服								268	消耗品費	268	269
		・夏服		上着						67			
				ズボン(サイドポケット有)						57			
		・冬服		上着						74			
				ズボン(サイドポケット有)						70			
事業概要													
		奈良市職員被服貸与規則に基づき、職員に対して作業服を貸与する。											
これまでの取組内容													
		当課職員は建設現場や測量現場での従事が多く、作業服を貸与してきた。入札は人事課で一括して行い、購入は各課で執行している。											
										事業費計	268	269	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)							
事業費		268		269		268							
財源内訳	特定財源												
	一般財源	268		269		268						268 269	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	その他																						
小事業	道路橋梁事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費										
		中事業 010010 道路橋梁事務経費																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算									
県内市町村と協力関係を深め、県内道路網の整備をする。		道路整備促進期成同盟会奈良県協議会負担金										129	197	255									
		奈良県国道連絡会負担金										25											
		奈良県市町村道整備促進期成同盟会負担金										10											
		名阪国道改良促進期成同盟会負担金										30											
		無電柱化を推進する市町村長の会負担金										3											
事業概要												197	255										
奈良県をはじめ各市町村がより協力関係を深め、県内の道路網の整備を促進する。																							
これまでの取組内容												197	255										
工事等の先進技術や公共用地の取得等に関する研修会への参加や情報交換により職員の知識向上を目指すことで、道路事業の推進を図る。																							
		財 源 の 内 容																					
		国庫支出金																					
		県支出金																					
		地方債																					
		その他																					
		一般財源										197	255										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																			
事業費		186	255	197																			
財源内訳	特定財源																						
	一般財源	186	255	197									197	255									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	10	道路橋梁総務費	
小事業	定期点検事業	中事業	015010	道路管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
今後、橋梁・トンネル・門型標識・横断歩道等の道路構造物が急速に老朽化していくことを踏まえ、定期的な点検により、道路構造物の損傷や変状を早期に発見し、道路利用者に対して、道路施設等を安全で安心して利用できる交通の確保を目的とする。		定期点検業務委託		383	橋	229,800		委託料	229,800	130,000				
		┌ 鉄道を跨ぐ橋		3	橋									
		└ 橋長 L=15m以上		7	橋									
		└ 橋長 L=10m以上15m未満		8	橋									
		└ 橋長 L=5m以上10m未満		125	橋									
		└ 橋長 L=5m未満		240	橋									
		事務費				200		旅費	15	15				
								消耗品費	91	90				
								備品購入費	44	245				
								負担金補助及び交付金	50	50				
								事業費計	230,000	130,400				
事業概要		財 源 の 内 容												
近接目視及び打音検査により、橋梁の定期点検を実施し奈良市長寿命化修繕計画を修正し効率的な橋梁長寿命化事業を実施する。														
これまでの取組内容		財 源 の 内 容												
(これまでの取組) ・H26より近接目視点検及び打音検査を実施 (今後の方針) ・奈良市管理橋梁671橋を、H30年までに点検 H26/36橋 H27/56橋 H28/193橋 H29/191橋(予算)⇒3橋(実施見込) H30/383橋を予定 ・点検、診断の結果等について、記録・保存する。 ・統一的な尺度で健全性の診断結果を分類する。														
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)								
事業費		78,312	130,400			230,000								
財源内訳	特定財源	42,998	71,500			126,390								
	一般財源	35,314	58,900			103,610					103,610	58,900		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	西ノ京六条線新設事業	中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
西ノ京地区の世界遺産にふさわしい歴史的環境や遺産を活かした地区整備を図るとともに、西ノ京駅周辺の渋滞緩和を図るため、主要地方道奈良・大和郡山・斑鳩線と市道中部第13号線を結ぶバイパス的な道路として整備を進める。		道路新設工事に伴う交差点改良委託						5,000	委託料	5,000	1,000
		道路新設・改良工事						25,000	工事請負費	25,000	29,000
事業概要		延長 1,210m 幅員 8.75m (車道 5.5m、歩道 2m)									
これまでの取組内容		以前より事業を進めており、740mについては完了している。残る区間470mの用地取得及び詳細設計を行い関係者(自治会や水利組合)と協議を行いながら事業実施している。									
								事業費計	30,000	30,000	
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金		社会資本整備総合交付金						15,000	16,500
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)								
事業費		0	30,000								
				地方債						15,000	13,500
財源内訳				その他							
特定財源				一般財源							
一般財源		0	0							0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	西ノ京西南北線新設事業	中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
世界遺産に登録された唐招提寺、薬師寺を含む西ノ京周辺の環境・景観の保全と生活環境の向上を目指した道路の整備を行う。		道路新設工事に伴う用地買収				1,000	公有財産購入費	1,000	1,000		
		手数料				200	手数料	200	200		
事業概要		延長 175m 幅員 9.5m (車道 6m、片側歩道 2.5m)									
これまでの取組内容		整備に向け、権利者や自治会及び関係団体と協議を行いつつ進めている。									
								事業費計	1,200	1,200	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金						社会資本整備総合交付金		500	550
		県支出金									
		地方債							700	600	
		その他									
		一般財源							0	50	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		0	1,200	1,200							
財源内訳	特定財源		1,150	1,200							
	一般財源	0	50	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	道路建設課
----	-------

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	新県立奈良病院（新設）に伴うアクセス道路新設・改良事業	中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節（細節）	金 額	前年度予算		
新県立奈良病院（新設）に伴い、交通量が増加することが予想されることから、変則な交差点および道路幅員の狭隘な区間を改良し、新設道路を築造することにより、歩行者の安全と通過車両をスムーズに流すことにより渋滞解消を図っていく。		道路新設・改良工事	66,800	工事請負費	66,800	32,000					
		道路新設・改良工事に伴う用地買収	90,700	公有財産購入費	90,700	105,000					
		補償補填及び賠償金	20,000	補償補填及び賠償金	20,000	20,000					
		旅費	30	旅費	30	30					
		鑑定手数料等	1,970	手数料	1,970	1,500					
		備品購入費	200	備品購入費	200	1,200					
		消耗品	300	消耗品費	300	270					
		事業概要		変則な交差点の改良および、市道沿いの奈良県管理の乾川の改修に併せた道路改良を実施することにより幅員を確保する。また、既設道路の交通量を減少させるためバイパス道路を築造する。							
		これまでの取組内容		平成26年度より事業を進めている。 整備に向け権利者や自治会及び関係団体と協議を行い進めて行く。							
									事業費計	180,000	160,000
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金				88,750	86,350			
		県支出金									
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）							
事業費		70,807	160,000	180,000	地方債		91,200	73,600			
財源内訳	特定財源	70,716	159,950	179,950	その他						
	一般財源	91	50	50	一般財源		50	50			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	のぼりを線整備事業	中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
県道馬場・針ヶ別所小倉線と県道北野・吐山線とを結ぶ地域の主要道路であり、小学校の通学路になっているが、歩道もなく幅員も狭いため、拡幅整備により通行の安全を図る。		道路改良工事						20,000	工事請負費	20,000	20,000
									事業費計	20,000	20,000
事業概要											
これまでの取組内容		平成24年度までは、地方特定道路整備事業として事業実施していたが、平成25年度より奈良県と協議を行い社会資本整備総合交付金事業として進めている。									
		財源内訳						財 源 の 内 容			
		国庫支出金						社会資本整備総合交付金		10,000	11,000
		県支出金									
		地方債								10,000	9,000
		その他									
		一般財源								0	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費			20,000	20,000							
財源内訳	特定財源		20,000	20,000							
	一般財源		0	0					0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	橋梁耐震補強事業	中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>今後、予想される南海トラフ大地震のような大震災に対し、橋梁の落橋や倒壊などの状況を防ぐとともに、奈良市民の命と財産を守るため、安全・安心なまちづくりの一環として事業を推進し、災害時における緊急車両の通行の安全や緊急物資の輸送路としての安全を確保し、緊急輸送道路としての通行機能を確保するために事業を実施するものである。</p>		橋梁耐震補強設計業務委託(1橋)						35,000	委託料	35,000	50,000
										事業費計	35,000
事業概要											
これまでの取組内容		<p>・奈良市の耐震補強対象橋梁であるが、現在に至るまで、阪神淡路大震災(平成8年)、東日本大震災(平成23年)などの発生確率は低いが、大きな震度をもつ地震に対応できる耐震補強が行われていない。今後は大地震に対応できる最新基準に基づく橋梁耐震補強を推進していく。</p>									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容						
事業費			50,000	35,000	国庫支出金						
					社会資本整備総合交付金						
					19,250						
					27,500						
					地方債						
					15,700						
					22,500						
財源内訳					その他						
特定財源			50,000	34,950							
一般財源					一般財源						
		0		50							
					50						
					0						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費	
小事業	橋梁長寿命化修繕事業	中事業	010010	道路橋梁新設改良補助事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
奈良市が管理する橋梁の中で、架設後30年以上経過した橋梁は、全体の約85%を占めているため、近い将来一斉に架設時期を迎えることになる。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架設に要するコストを縮減する。		橋梁長寿命化設計業務委託(2橋)								12,000	委託料	12,000	10,000	
		橋梁長寿命化修繕工事(1橋)								33,000	工事請負費	33,000	60,000	
事業概要		橋梁は長い年月の間、人や自動車による荷重を受け続ける。(外力による劣化・損傷) またコンクリートや鉄の塗装等も永久ではなく、自然に劣化していくものである。(経年劣化) これらの劣化・損傷をできるだけ未然に防ぐために、奈良市橋梁長寿命化修繕計画に基づく、200橋を対象とし、国の防災・安全交付金事業(長寿命化修繕)を活用し、橋梁の長寿命化を図る。												
これまでの取組内容		これまで、橋梁の経年劣化に伴う維持管理は、対症療法型で対応してきたが予防保全型に政策転換したことにより、橋梁の維持更新費を縮減でき、年度ごとの維持更新費用の平準化を図る。												
										事業費計		45,000	70,000	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金								社会資本整備総合交付金		24,750	38,500	
		県支出金												
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		地方債			20,200	31,500		
事業費		28,090	70,000					その他						
財源内訳	特定財源	28,049	70,000	44,950				一般財源						
	一般財源	41	0	50							50	0		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資									
小事業	北部第806号線道路新設・改良事業	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費	
		中事業	010010 道路橋梁新設改良補助事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
法務省は、国の重要文化財である奈良少年刑務所の保存と、その建物を利用した史料館運営を行う。本市としては、法務省からの協力要請を受け、奈良電力鴻ノ池パーク内に新設道路を築造することにより、公共的施設へのアクセス道路を確保する。また、施設の公開により近接する道路の通過交通量が増加することが予想されることから、地元及び周辺地域住民の生活道路の安全確保のため必要な整備である。		道路改良工事 200,000 ○ 北部第806号線(法蓮佐保山四丁目他・L=340m) (債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 200,000千円						工事請負費	200,000	0
事業概要		奈良電力鴻ノ池パークの既設園路をバス等が通行可能な施設として整備し、法務省が奈良少年刑務所敷地内に整備する道路部分と併せて市道としての供用を行う。また法務省が公共的施設利用者と公園利用者のための駐車場を刑務所敷地内に設置し、公園の利便性を向上させる。								
これまでの取組内容										
								委託料		30,000
								事業費計	200,000	30,000
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金						100,000	16,500
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費			30,000	200,000	地方債					
財源内訳		特定財源	30,000	200,000	その他					
		一般財源	0	0	一般財源					
							0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費	
小事業	生活道路の新設改良事業	中事業	010015 道路橋梁新設改良単独事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
市民生活の環境整備の一環として、道路及び橋梁の新設改良を進め、道路としての機能を高め、快適な生活環境をつくり市民生活の向上を図る。		○梅林周遊道路(新市建設計画関係) 50,000						委託料	48,700	62,800
		(道路改良工事 36,000 設計業務等委託 4,000 用地取得 4,000 支障物件移転補償 6,000)						工事請負費	120,300	162,000
事業概要		○その他地方道路等整備事業 195,000						公有財産購入費	13,000	28,100
		(道路新設改良工事 84,300 測量設計等委託 41,000 用地取得費 9,000 支障物件移転補償 52,000 登記業務委託 3,700 事務費 5,000 (鑑定手数料 3,500 その他 1,500))						補償補填及び賠償金	58,000	67,100
これまでの取組内容								事務費	5,000	5,000
								事業費計	245,000	325,000
事業費		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
財源内訳		国庫支出金								
		県支出金								
財源内訳		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
		特定財源		131,812	325,000	245,000				
一般財源		131,800	325,000	245,000						
一般財源		12	0	0						
								245,000	325,000	
								0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費	
小事業	新県立奈良病院（新設）に伴うアクセス道路新設・改良単独事業	中事業	010015 道路橋梁新設改良単独事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算
新県立奈良病院（新設）に伴い、交通量が増加することが予想されることから、変則な交差点および道路幅員の狭隘な区間を改良し、新設道路を築造することにより、歩行者の安全と通過車両をスムーズに流すことにより渋滞解消を図っていく。		用地取得費（六条一丁目地内）	17,000	公有財産購入費	17,000					
		補償補填及び賠償金（六条一丁目地内）	60,000	補償補填及び賠償金	60,000					
事業概要		変則な交差点の改良および、市道沿いの奈良県管理の乾川の改修に併せた道路改良を実施することにより幅員を確保する。また、既設道路の交通量を減少させるためバイパス道路を築造する。								
これまでの取組内容		整備に向け平成26年度より権利者や自治会及び関係団体と協議を行い事業を進めている。								
								事業費計	77,000	0
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債						77,000		
		その他								
		一般財源								
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）						
事業費			0	77,000						
財源内訳	特定財源			77,000						
	一般財源		0	0						
								0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	道路橋梁新設改良単独事業（塚穴五ヶ谷線）	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費
		中事業	010015	道路橋梁新設改良単独事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
米谷町地内に廃棄物の最終処理施設を設置することに伴い、地区の農業生産基盤の整備と生活環境の整備を図る。米谷町還元事業の内、（仮称）塚穴五ヶ谷線の道路新設を行う。										節（細節）	金 額	前年度予算	
		測量設計業務委託								10,000	委託料	10,000	12,000
事業概要													
延長 500m 幅員 6.0m													
これまでの取組内容													
用地買収に伴う土地確定作業において、境界が決まらなかったため、平成13年で事業は休止していた。しかし、今回、土地所有者の代が変わったことに伴い、奈良市南部土地改良清美事業推進協議会から事業を進めるように要望があった。													
										事業費計	10,000	12,000	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		14,153	12,000	10,000									
財源内訳	特定財源	9,200	12,000	10,000									
	一般財源	4,953	0	0									
										10,000	12,000		
										0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
小事業	舗装新設事業	中事業	015010 舗装新設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
市民生活の環境整備の一環として、舗装をすることにより、道路としての機能を高め、快適な生活環境をつくり市民生活の向上と通行の安全を図る。		舗装新設工事						10,000	工事請負費	10,000	4,000
事業概要		未舗装の市道を舗装整備する。									
これまでの取組内容		道路の利便性の向上や通行の安全を確保するため、未舗装道路の舗装整備を進めている。									
								事業費計	10,000	4,000	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		4,128	4,000	10,000						10,000	4,000
財 源 内 訳	特定財源	4,100	4,000	10,000							
	一般財源	28	0	0						0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	交通安全施設整備補助事業	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費		
		中事業	020010 交通安全施設整備補助事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
(補助) 平成25年度から、社会資本整備総合交付金を活用し警察署と連携を行い、住宅系の区域の速度抑制を目的にゾーンを設定し、その区域を路面標示、区画線等で明示し、最高速度を30km/hに制限を行い歩行者等の安全を図る。		交通安全施設整備工事（ゾーン30）						15,000	工事請負費	15,000	30,000
事業概要											
(補助) 交通安全施設整備工事（ゾーン30）											
これまでの取組内容											
要望に基づき、警察等との関係機関との協議がまとまった地区から順次必要な箇所に施設の整備を進めてきた。											
25年度から28年度の実施は8カ所 大宮、学園北二丁目、学園南二丁目、四条大路一丁目、朱雀三丁目、登美ヶ丘五丁目・六丁目、奈良女子大周辺、宮の森、											
29年度実施は1カ所 西登美ヶ丘二丁目											
								事業費計	15,000	30,000	
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金		社会資本整備総合交付金						7,500	16,500
		県支出金									
		地方債								7,500	13,500
		その他									
		一般財源								0	0
		特定財源									
		一般財源								0	0
		特定財源									
		一般財源								0	0
		特定財源									
		一般財源								0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費																																										
小事業	交通安全施設整備単独事業	中事業	020015 交通安全施設整備単独事業																																																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算																																									
(単独) 歩行者と車を分離する歩道の設置や危険箇所での防護柵や路面標示など、交通安全施設を充実させることにより、市民が安全で安心して通行できる道路網の整備を図っていく。		歩道設置に伴う調査設計業務委託						3,000	委託料	3,000	6,000																																								
		工事請負費						41,800	工事請負費	41,800	27,300																																								
		<table style="border: none; width: 100%;"> <tr> <td style="border: none;">(</td> <td style="border: none;">交通安全施設整備工事(ゾーン30)</td> <td style="border: none; text-align: right;">15,000</td> <td style="border: none;">)</td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">交通安全施設整備工事</td> <td style="border: none; text-align: right;">23,500</td> <td style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">月ヶ瀬行政センター配当替分</td> <td style="border: none; text-align: right;">300</td> <td style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">交通安全啓発看板設置事業</td> <td style="border: none; text-align: right;">3,000</td> <td style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> <td colspan="2" style="border: none;"></td> </tr> </table>						(交通安全施設整備工事(ゾーン30)	15,000)								交通安全施設整備工事	23,500									月ヶ瀬行政センター配当替分	300									交通安全啓発看板設置事業	3,000											
(交通安全施設整備工事(ゾーン30)	15,000)																																																
	交通安全施設整備工事	23,500																																																	
	月ヶ瀬行政センター配当替分	300																																																	
	交通安全啓発看板設置事業	3,000																																																	
事業概要																																																			
(単独) 歩道の設置・防護柵設置・路面標示等の交通安全施設設置工事 交通安全啓発看板設置工事 歩道設置に伴う調査設計及び用地費		事務費 消耗品						200	消耗品費	200	200																																								
これまでの取組内容																																																			
順次要望に基づき必要な箇所に施設の整備を進める。																																																			
								事業費計		45,000	33,500																																								
		財源内訳						財 源 の 内 容																																											
								国庫支出金																																											
								県支出金																																											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)			地方債																																												
事業費		34,332	33,500	45,000					42,000	31,500																																									
財源内訳	特定財源	28,400	31,500	42,000			その他																																												
	一般財源	5,932	2,000	3,000			一般財源		3,000	2,000																																									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費			
小事業	歩道安心安全整備事業	中事業	020015	交通安全施設整備単独事業												
事業目的及び必要性												積算基礎	節(細節)	金額	前年度予算	
歩道安心安全整備事業に伴い、「安心で安全なまちづくり」に関する施策を推進するため「奈良市安全安心まちづくり基本計画」の方針に基づいて、主要駅や学校等人が多く集まる施設周辺の歩道で現状調査（設置状況・構造・段差・点字誘導の有無）を実施した。 この調査により整備改修が必要となる箇所において、利用者の安心安全を確保するため歩行者導線経路毎における連続した歩道整備を継続的に進める。												測量設計等業務委託	24,500	委託料	24,500	0
												<ul style="list-style-type: none"> ・ 中部第581号線 ・ 六条奈良阪線 ・ 杉ヶ町高畑線 工事請負費	35,500	工事請負費	35,500	7,000
事業概要																
主要駅や学校等人が多く集まる施設周辺の歩道における歩行者導線の連続性を考慮した歩道整備を行う。																
これまでの取組内容																
近鉄沿線の各駅へのアクセス道路を中心に3エリアに分けて調査を行った結果を基に新大宮駅前道路の整備等を実施した。																
												事業費計	60,000	7,000		
財源内訳												財源の内容				
												国庫支出金				
												県支出金				
												地方債	60,000	7,000		
												その他				
												一般財源				
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		5,478	7,000	60,000												
財源内訳	特定財源	4,900	7,000	60,000												
	一般財源	578	0	0							0	0				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	15 道路橋梁費	目	20 道路橋梁新設改良費																					
小事業	通学路整備事業	中事業	020025	通学路整備事業																										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算																			
(補助) 小学校周辺における通学路の危険箇所の抽出を行い、学校関係者、保護者及び自治会役員、警察、道路管理者において緊急合同調査をし対策が必要な箇所を、社会資本整備総合交付金を活用し通学路の整備する。 (単独) それ以外の箇所においても単独事業で児童・生徒が安全で安心して通園・通学できるよう歩道の整備及び防護柵、路面標示等の安全施設の設置を図っていく。		(補助) 49,700																												
		委託		5,000		委託料		5,000	0																					
		・ 南部第153号線 西九条町四丁目地内																												
		工事請負費		44,600		工事請負費		44,900	50,300																					
		・ 西部第893号線 富雄川西二丁目地内 ・ 西部第535号線 二名一丁目地内 ・ 南部第153号線 西九条町四丁目地内																												
事務費 消耗品		100		消耗品費		100	100																							
事業概要		(単独) 300																												
合同点検によって対策が必要となった箇所において、危険が少しでも減少するよう路側帯のカラー化や路面標示、転落防止柵等の設置を行う。		工事請負費		300		都祁行政センター配当替分		300																						
これまでの取組内容		平成24年度より通学路緊急合同点検調査に基づき、対策が必要な67カ所のうち53カ所の整備が完了している。 平成28年度より奈良市通学路交通安全プログラムに基づく整備対象箇所が100カ所以上増える見込み (A, B, C, DブロックのうちA, Bブロック分)							事業費計	50,000	50,400																			
		財 源 の 内 容																												
		国庫支出金																												
		社会資本整備総合交付金							27,280	27,500																				
		県支出金																												
		地方債																												
		その他																												
		一般財源																												
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">28 (決算)</th> <th style="width: 15%;">29 (予算)</th> <th style="width: 15%;">30 (予算案)</th> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>46,489</td> <td>50,400</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特定財源</td> <td>46,417</td> <td>50,400</td> <td>49,680</td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>72</td> <td>0</td> <td>320</td> </tr> </table>								28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	事業費	46,489	50,400	50,000	財源内訳				特定財源	46,417	50,400	49,680	一般財源	72	0	320		
	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																											
事業費	46,489	50,400	50,000																											
財源内訳																														
特定財源	46,417	50,400	49,680																											
一般財源	72	0	320																											
									320	0																				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	15	道路橋梁費	目	20	道路橋梁新設改良費	
小事業	電線類美化事業	中事業	035010	電線類美化事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
都市景観および歴史的な景観を守り歩行者空間他の確保を図るために、奈良市のメイン通りの三条線、六条奈良阪線の電線類地中化事業に取り組む。		道路詳細設計委託						5,000	委託料		5,000	8,000		
		歩道整備工事						60,000	工事請負費		60,000	0		
事業概要		奈良市内における電線類地中化事業を推進する地区として定めたひとつである「興福寺・春日大社」地区において、先に完了している興福寺から鶴福院町方面に引き続き、興福寺から奈良駅方面へと続く三条線ほかでの事業を行うことで興福寺を起点とした世界遺産にふさわしい景観と更なる保全が図られる。また、六条奈良阪線の都市景観および歩行者空間他の確保を検討する。												
これまでの取組内容		三条線は都市計画事業でJR奈良駅から上三条交差点まで拡幅を行い、景観向上の整備の完成が見えてきたことから、その延伸として上三条の交差点から春日大社の一の鳥居までの区間を現状幅員の中で景観向上を目的とした電線類地中化の協議調整を行う。												
												事業費計	65,000	8,000
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債										65,000	8,000	
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		2,700	8,000	65,000										
財 源 内 訳	特定財源	2,700	8,000	65,000										
	一般財源	0	0	0										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分		(単位：千円)													
区	その他	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	10	都市計画総務費		
小事業		都市計画事務経費													
		中事業 010010 都市計画事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
街路事業推進のための情報交換及び職員の知識向上を目指す経費		全国街路事業促進協議会負担金										40	負担金補助及び交付金	171	98
		奈良県街路事業促進協議会負担金										121			
		奈良県用地対策連絡協議会負担金										10			
事業概要		街路事業促進のための政府、関係官庁及びその他関係機関に対し要望を行い、必要な情報交換を行っている。また県内における公共用地の取得等に関して研修会等を開催している。													
これまでの取組内容		工事等の先進技術や公共用地の取得等に関する研修会への参加や情報交換により職員の知識向上を目指すことで、街路事業の推進を図る。													
												事業費計	171	98	
		財源内訳										財 源 の 内 容			
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											171	98	
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		106		98		171									
財源内訳	特定財源														
	一般財源	106		98		171							98		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費				
小事業	大和中央道（敷島工区）街路整備社会資本整備総合交付金事業	中事業	010060	大和中央道（敷島工区）街路整備社会資本整備総合交付金事業													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算			
<p>街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。</p> <p>当該路線は、市域の南北を縦走する主要な幹線道路であり、市域北部京都府側の学術研究都市へのアクセス道路である。整備により、車の通過が容易になるとともに、歩行者・自転車の安全確保を図るなど、渋滞対策を行い、都市交通の円滑化に寄与するため整備が必要である。</p>		工事費	街路改良工事		90,000	工事請負費	90,000	135,000									
		用地費	用地取得		10,000	公有財産購入費	10,000	8,600									
		補償費	補償		70,000	補償補填及び賠償金	70,000	79,000									
		委託費	道路施設詳細設計業務委託		17,200	委託料	26,400	23,265									
			支障物件調査業務委託		5,019												
			公共囁託登記業務委託		2,000	社会保険料	4	8									
		事業概要	基準点測量委託（発掘）		610	賃金	206	419									
			遺構面検出補助作業委託（発掘）		389	旅費	174	174									
			発掘作業委託（発掘）		1,182	消耗品費	894	642									
			事務費			3,600	燃料費	5	15								
					印刷製本費	27	41										
これまでの取組内容		主に用地買収を進め、用地買収完了区間の一部について街路改良工事を行った。										修繕料	10	10			
												手数料	1,759	1,762			
												使用料及び賃借料	471	1,014			
												原材料費	50	50			
												事業費計	200,000	250,000			
		財 源 の 内 容															
		財源内訳															
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金										98,609	136,180			
		県支出金															
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）													
事業費		9,720	250,000	200,000	地方債											101,300	113,800
財源内訳	特定財源	9,646	249,980	199,909	その他												
	一般財源	74	20	91	一般財源											91	20

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	30 街路事業費		
小事業	奥柳登美ヶ丘線街路整備社会資本整備総合交付金事業	中事業	010072 奥柳登美ヶ丘線街路整備社会資本整備総合交付金事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節 (細節)	金 額	前年度予算
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線は、渋滞が日常化しており、歩行者においても歩道が狭隘であり危険な状態である。整備することにより渋滞対策を行い、都市交通の円滑化を図るため必要な道路である。		委託費	道路詳細設計業務委託	17,500	委託料	34,000					
			公共囑託登記業務委託	4,000							
			支障物件調査業務委託	3,500							
			電線共同溝基本設計業務委託	9,000							
		用地費	用地取得	74,000	公有財産購入費	74,000					
		補償費	補償	31,000	補償補填及び賠償金	31,000					
		事務費		1,000	旅費	20					
					消耗品費	80					
					手数料	900					
					事業費計	140,000	0				
これまでの取組内容		事業化に向けて、測量業務などを行ってきた。									
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金				76,450				
		県支出金									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債	63,500					
事業費			0	140,000	その他						
財源内訳	特定財源			139,950	一般財源						
	一般財源		0	50		50	0				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費					
小事業	J R新駅西口駅前広場街路整備交付金事業	中事業	010073	J R新駅西口駅前広場街路整備交付金事業														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算				
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線はJ R関西本線新駅の駅前広場として、隣接する京奈和自動車道(仮称)奈良ICとともに、奈良市の新たな玄関口、交通結節点としての役割を有することとなり、地域住民の利便性向上、公共交通による観光スタイルの促進による慢性的な市街地の交通渋滞の解消を図るため整備が必要である。		委託費	道路詳細設計業務委託		21,000	委託料	24,000											
			公共嘱託登記業務委託		3,000													
		用地費	用地取得		5,000	公有財産購入費	5,000											
		事務費			1,000	旅費	50											
						消耗品費	344											
事業概要		京奈和自動車道(仮称)奈良ICとともに鳴らしの新たな南の玄関口、交通結節点としての役割を有するJ R関西本線新駅の西口駅前広場である。 用地買収 A=5,000㎡ 補償件数 14件										手数料	456					
これまでの取組内容		都市計画課において事業認可に向けての準備を行っている。										備品購入費	150					
												事業費計	30,000	0				
		財 源 の 内 容																
		国庫支出金	社会資本整備総合交付金										15,950					
		県支出金																
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債											14,000		
		事業費		0	30,000	その他												
財 源 内 訳	特定財源				29,950	一般財源												
	一般財源			0	50												50	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	奥柳登美ヶ丘線街路整備単独事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費
		中事業	030025	奥柳登美ヶ丘線街路整備単独事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線は、渋滞が日常化しており、歩行者においても歩道が狭隘であり危険な状態である。整備することにより渋滞対策を行い、都市交通の円滑化を図るため必要な道路である。		工事費	移転跡地仮整備工事	1,000	節(細節)	工事請負費	1,000	前年度予算	0				
				委託料		9,000							
事業概要		本路線は市西部の住宅地域を縦断する幹線道路であり、南は六条町から登美ヶ丘三丁目に至る道路である。											
これまでの取組内容		事業化に向けて、測量業務などを行ってきた。											
				事業費計		1,000	9,000						
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						1,000	9,000		
事業費		2,000	9,000	1,000									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,000	9,000	1,000						1,000	9,000		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	50 土木費	項	25 都市計画費	目	30 街路事業費	
小事業	六条奈良阪線街路整備単独事業	中事業	030037 六条奈良阪線街路整備単独事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
本路線は、社会資本整備総合交付金の活用により事業を行っているが、単独事業として、地域住民の安全や利便性向上のために市道との接道部等の整備を行う。		工事費	街路改良付帯工事	4,000	工事請負費	4,000	7,800			
		委託費	除草業務委託	200	委託料	6,000	200			
			工事損失調査業務委託	5,800						
事業概要		<p>本事業は、市街地を南北に縦貫し、北側の西木辻町からJR桜井線をアンダーパスして南京終町までの市街地を縦走する幹線道路である「六条奈良阪線」を整備するために必要な付帯工事である。</p> <p>主な内容は以下のとおり 街路改良付帯工事 都市計画道路と市道との接道部や鉄道交差部に対する工事</p>								
これまでの取組内容		事業用地の適切な管理のため、移転跡地仮整備、ネットフェンス設置や除草作業を行った。								
		財 源 の 内 容						事業費計	10,000	8,000
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債			4,000	7,800	
財源内訳	特定財源	12,439	8,000	10,000	その他					
	一般財源	12,400	7,800	4,000	一般財源			6,000	200	
		39	200	6,000						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	三条線（三条工区）街路整備単独事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費
		中事業	030048	三条線（三条工区）街路整備単独事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。</p> <p>当該路線は、無電柱化することで、歩行者交通環境を改善及び安全確保を行うとともに、街なかへの人の流れを増やし、沿道商店街の賑わいを再生するため近接するJR奈良駅周辺市街地の都市整備事業と共に道路整備を進める必要がある。</p>		工事費	街路補修工事	1,300	工事請負費	4,000	1,800						
			修景施設等設置工事	2,700									
事業概要		<p>本事業は、奈良市の都市活動の中心的地区であり、また主要駅と観光地とを結ぶ観光都市奈良市の商店が並ぶシンボルロードである「三条線（三条工区）」を整備するために必要な補修工事である。</p> <p>主な内容は以下のとおり</p> <p>街路補修工事 道路管理者への引継までの間、「三条線（三条工区）」を維持整備するために必要な補修工事である。</p>											
これまでの取組内容		事業用地の適切な管理のため、移転跡地仮整備を行った。											
							委託料		200				
							事業費計	4,000	2,000				
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		8,232	2,000	4,000						4,000	2,000		
財源内訳	特定財源	6,600	2,000	4,000									
	一般財源	1,632	0	0						0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費	
小事業	猿沢線街路整備単独事業	中事業	030067	猿沢線街路整備単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線は、旧市街地にあり、世界遺産興福寺、元興寺を望む生活・観光交通の輻輳する交通問題がある。		委託費	事業検討図書作成業務委託					2,600	委託料	2,600	4,600			
		事務費						400	旅費	200	220			
									消耗品費	50	30			
									使用料及び賃借料	150	150			
事業概要		本事業は、世界遺産群である興福寺から元興寺・奈良町を結ぶ道路である「猿沢線」を整備するために必要な業務委託である。 主な内容は以下のとおり 事業検討図書作成業務委託 猿沢池周辺のまちづくりにおける歩車交通問題を解消し、安全性向上のための方策を検討する。												
これまでの取組内容		事業計画検討のため、交通量調査、測量業務等を行った。												
												事業費計	3,000	5,000
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)		
事業費		1,706	5,000									3,000		
財源内訳	特定財源													
	一般財源	1,706	5,000									3,000	5,000	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	30	街路事業費	
小事業	J R新駅西口駅前広場街路整備単独事業	中事業	030068	J R新駅西口駅前広場街路整備単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
街路事業は、都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。 当該路線はJ R関西本線新駅の駅前広場として、隣接する京奈和自動車道（仮称）奈良I Cとともに、奈良市の新たな玄関口、交通結節点としての役割を有することとなり、地域住民の利便性向上、公共交通による観光スタイルの促進による慢性的な市街地の交通渋滞の解消を図るため整備が必要である。		工事費	移転跡地仮整備工事					1,000	工事請負費	1,000				
		用地費	用地取得					1,000	公有財産購入費	1,000				
事業概要		本事業は、奈良市の新たな南の玄関口であり、隣接する京奈和自動車道（仮称）奈良I Cとともに交通結節点としての役割を有することとなる「J R新駅西口駅前広場」を整備するために必要な維持管理業務である。 主な内容は以下のとおり 用地取得 都市計画外において、従前から利用していた目的に供することが著しく困難と認められ、相手方から買取申出があった土地の取得												
これまでの取組内容		都市計画課において事業認可に向けての準備を行っている。												
												事業費計	2,000	0
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										2,000	0	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費			0	2,000										
財 源 内 訳	特定財源													
	一般財源		0	2,000										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 道路建設課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	65	災害復旧費	項	15	土木施設災害復旧費	目	10	土木施設災害復旧事業費	
小事業	土木施設災害復旧単独事業	中事業	010015	道路災害復旧単独事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
豪雨により崩壊した市道の復旧工事を行う。		災害復旧工事					12,400	工事請負費			12,400	12,400		
		測量設計業務委託					3,000	委託料			3,000	3,000		
		事務費					600	消耗品費			110	110		
									印刷製本費			320	320	
									原材料費			170	170	
事業概要		豪雨により路肩崩壊等被災した市道の復旧を速やかに施工し、二次災害の防止及び災害地域住民の生活道の確保と安全を図る。												
これまでの取組内容		豪雨に伴う道路崩壊等による市道の復旧工事を進めている。												
												事業費計	16,000	16,000
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債										16,000	16,000	
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		497	16,000	16,000										
財源内訳	特定財源	400	16,000	16,000										
	一般財源	97	0	0									0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	河川課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)																					
小事業	職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費										
		中事業	015030 職員貸与被服経費																				
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算									
河川修繕工事等の作業における指定服。また、安全に調査作業等を行うために、安全ヘルメット等の支給を行う。		職員貸与被服費(夏服・冬服)										消耗品費	234	109									
		夏服										50											
		冬服										83											
		安全ヘルメット等										101											
事業概要												事業費計	234	109									
奈良市職員被服貸与規則による河川修繕工事に伴う調査や軽作業における職員指定服並びに安全ヘルメットを支給する。												財 源 の 内 容											
												国庫支出金											
												県支出金											
これまでの取組内容																							
作業着や安全ヘルメットは動き易さや安全面で必要である。耐用年数を過ぎているヘルメット等は買い替える。												財 源 の 内 容											
												国庫支出金											
												県支出金											
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																			
特定財源		66	109	234																			
一般財源		66	109	234																			
財源内訳												234	109										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	河川事務経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	10	河川総務費				
		中事業	010010 河川事務経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
河川関係団体の連絡会、協議会に参加することにより、職員の資質と技術力の向上を図り、また近隣の関係団体との協力体制を構築し、治水対策・流域対策に資する。		河川関係団体負担金										負担金補助及び交付金	594	531			
		奈良県治水砂防協会負担金													324		
		大和川水環境協議会負担金													187		
		木津川上流直轄改修期成同盟会負担金													19		
		伐採等業務特別教育講習受講負担金													38		
		草刈機作業従事者安全衛生教育講習受講負担金													26		
		河川関係団体参加旅費及び交通費										20	旅費	23	20		
		講習会参加交通費(労働安全・衛生対策)										3					
		事業概要		新聞代										20	消耗品費	90	90
		河川関係諸団体(水害等対策)負担金及び労働安全・衛生対策による講習受講負担金等 根拠法令河川法等		追録代(河川関係法令例規集)										3			
書籍購入費																	
災害査定設計標準歩掛表、災害手帳										17							
事務用消耗品										32							
これまでの取組内容												事業費計	707	641			
		財 源 の 内 容															
		財源内訳															
		国庫支出金															
		県支出金															
		地方債															
		その他															
		一般財源															
												707	641				
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)													
事業費		614	641	707													
財源内訳	特定財源																
	一般財源	614	641	707													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

区分		投資		(単位：千円)											
小事業	特定保水池整備事業（蛙股池）	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	20	河川堤防改修費		
		中事業		015050 特定保水池整備事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
蛙股池は、大和川流域総合治水対策の一環として、ため池に治水容量を持たせ、洪水調節を行うため、平成13年度から平成15年度まで特定保水池整備事業で工事を行った。工事竣工から14年が経過し土砂やヘドロが堆積していることから、機能確保のために底樋を中心にヘドロの撤去を行い、治水容量を確保する。平成30年度は測量設計を実施する。		測量設計業務委託										3,000	委託料	3,000	3,000
事業概要		蛙股池は、特定保水池整備工事実施から年月が経過し、ヘドロが堆積していることから、ヘドロ撤去を実施し、治水容量を確保する。 ・作業実施に向け、現地調査を実施する。													
これまでの取組内容															
												事業費計	3,000	3,000	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源												3,000	3,000
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)									
事業費		0	3,000	3,000											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	0	3,000	3,000											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 河川課

区分	投資	(単位：千円)														
小事業	普通河川改修事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	20	河川堤防改修費			
		中事業	020010 普通河川改修事業													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
市内には、県が管理する一級河川が25本、市が管理する準用河川が13本、普通河川が252本、法定外公共物(水路)が約7,500本ある。大雨などによる被害を最小限にするため、改修などの整備を行うとともに、治水・浸水対策として継続して工事を実施する。河川改修を推進することにより災害に強い都市づくりを行い、市民の生命と財産を守る。		測量設計委託(9カ所)											5,050	委託料	5,050	5,047
		河川改修工事(11カ所)											43,600	工事請負費	43,600	43,600
		奈良県急傾斜地崩壊対策事業負担金												負担金補助及び交付金	16,000	7,000
		大和田町											7,000			
		月ヶ瀬月瀬											3,000			
		都祁吐山町											6,000			
		消耗品												消耗品費	300	303
		事業関係図書購入											108			
		事務用消耗品											192			
		印刷製本費											50	印刷製本費	50	50
事業概要		対象：奈良市が管理する河川等であり、浸水被害に影響する箇所について実施。 手法：測量設計・護岸改修工事等 根拠法令：河川法(準用河川)。水路の整備は法定外公共物として奈良市が自治事務を行っている。 ・河川、水路の整備を行い生活の安全確保を図る。														
これまでの取組内容		過去3年間の実績 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> (H27) (H28) (H29) </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> 18カ所 15カ所 10カ所 </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">(平成30年1月末現在)</p>														
		財源内訳										財源の内容				
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債											
事業費		37,637	60,000	65,000						65,000	60,000					
財源内訳	特定財源	37,600	60,000	65,000	その他											
	一般財源	37	0	0	一般財源						0					
										0	0					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

区分 投資		(単位：千円)																	
小事業	浸水対策事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	20	河川費	目	20	河川堤防改修費						
		中事業	030010	浸水対策事業															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																	
近年のゲリラ豪雨などによる浸水被害地域の解消に向けた雨水の流下能力を図る整備を行い、安心・安全な暮らしを目指し生活環境を確保する。		浸水対策工事（5カ所）		15,800	工事請負費		15,800	350,000											
		測量設計検討業務委託（7カ所）		7,000	委託料		99,000	28,800											
		登記業務委託		2,000															
		JR桜井線京終駅・帯解駅間排水路整備工事委託		90,000															
		移設補償（水道管・ガス管）		10,000	補償補填及び賠償金		10,000	6,000											
事業概要 近年のゲリラ豪雨などにより浸水被害のあった浸水被害箇所及び要望のあった浸水被害箇所において、現況調査を実施するとともに、浸水対策工事を実施し、安心・安全な暮らしを目指し生活環境を確保する。		消耗品（コピー代）		175	消耗品費		175	187											
		旅費（JR桜井線横断水路改修協議）		25	旅費		25	13											
これまでの取組内容		過去3年間の実績 ゲリラ豪雨などによる浸水被害対策事業 <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(H27)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(H28)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">(H29)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">8カ所</td> <td style="text-align: center;">14カ所</td> <td style="text-align: center;">8カ所</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(平成30年1月末現在)</p>											(H27)	(H28)	(H29)		8カ所	14カ所	8カ所
	(H27)	(H28)	(H29)																
	8カ所	14カ所	8カ所																
				125,000	事業費計		125,000	385,000											
		財 源 の 内 容																	
		財源内訳																	
		国庫支出金																	
		県支出金																	
		地方債																	
		その他																	
		一般財源																	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)															
事業費		40,052	385,000	125,000			125,000	375,000											
財源内訳	特定財源	40,000	375,000	125,000															
	一般財源	52	10,000	0			0	10,000											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

区分	その他	(単位：千円)																																																		
小事業	都市下水道維持補修経費	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	35	都市下水道維持費																																							
		中事業	010010 都市下水道維持補修経費																																																	
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算																																						
都市下水道の中でも冠水や浸水被害のあった水路について、通水機能を維持するため、修繕工事や浚渫を実施する		都市下水道浚渫工事										692	工事請負費	692	693																																					
		都市下水道賠償責任保険料(暗渠・開渠)										8	保険料	8	7																																					
事業概要		都市下水道の浚渫工事等を実施することで通水機能の維持を図る。																																																		
		都市下水道 11路線 総延長 L=11,730m																																																		
これまでの取組内容		都市下水道の維持管理のため、緊急性、優先度を勘案して工事を実施。																																																		
		浚渫工事 (H27) (H28) (H29) 1カ所 1カ所 1カ所 (平成30年1月末現在)																																																		
												事業費計	700	700																																						
		財 源 の 内 容																																																		
		財源内訳																																																		
		国庫支出金																																																		
		県支出金																																																		
		地方債																																																		
		その他																																																		
		一般財源																																																		
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;">28(決算)</td> <td style="width: 15%;">29(予算)</td> <td style="width: 15%;">30(予算案)</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0e0;">事業費</td> <td style="text-align: center;">578</td> <td style="text-align: center;">700</td> <td style="text-align: center;">700</td> <td style="background-color: #e0f0e0;">地方債</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="background-color: #e0f0e0;">財源内訳</td> <td style="background-color: #e0f0e0;">特定財源</td> <td></td> <td></td> <td style="background-color: #e0f0e0;">その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0e0;">一般財源</td> <td style="text-align: center;">578</td> <td style="text-align: center;">700</td> <td style="background-color: #e0f0e0;">一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td></td> <td style="text-align: right;">700</td> <td style="text-align: right;">700</td> <td></td> </tr> </table>													28(決算)	29(予算)	30(予算案)					事業費	578	700	700	地方債				財源内訳	特定財源			その他				一般財源	578	700	一般財源									700	700	
	28(決算)	29(予算)	30(予算案)																																																	
事業費	578	700	700	地方債																																																
財源内訳	特定財源			その他																																																
	一般財源	578	700	一般財源																																																
					700	700																																														

平成30年度歳出予算説明調書

課名 河川課

区分	投資	(単位：千円)																											
小事業	都市下水路整備事業	会計	01	一般会計	款	50	土木費	項	25	都市計画費	目	40	都市下水路布設事業費																
		中事業	015010 都市下水路整備事業																										
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算															
市街地の浸水を防止し、環境衛生の向上を図るため、都市下水路事業として整備を実施する。		測量設計委託(1カ所)										300	委託料	300	300														
		整備工事(1カ所)										1,700	工事請負費	1,700	1,800														
事業概要		<p>事業期間 昭和36年度 ~ 平成5年度</p> <p>路線数 11路線 計画総延長 11,730m</p> <p>・河川、水路の整備を行い生活の安全確保を図る。</p>																											
これまでの取組内容		<p>過去3年間の実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">(H27)</td> <td style="text-align: center;">(H28)</td> <td style="text-align: center;">(H29)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td style="text-align: center;">1カ所</td> <td style="text-align: center;">0カ所</td> <td style="text-align: center;">1カ所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>整備延長</td> <td style="text-align: center;">L=30m</td> <td style="text-align: center;">L=0m</td> <td style="text-align: center;">L=30m</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(平成30年1月末現在)</p>											(H27)	(H28)	(H29)		件数	1カ所	0カ所	1カ所		整備延長	L=30m	L=0m	L=30m		補償補填及び賠償金		900
	(H27)	(H28)	(H29)																										
件数	1カ所	0カ所	1カ所																										
整備延長	L=30m	L=0m	L=30m																										
												事業費計	2,000	3,000															
		財源の内訳										財源の内容																	
												国庫支出金																	
												県支出金																	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債																								
事業費		0	3,000	2,000								2,000	3,000																
財源内訳	特定財源		3,000	2,000	その他																								
	一般財源	0	0	0	一般財源							0	0																

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 河川課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	65	災害復旧費	項	15	土木施設災害復旧費	目	10	土木施設災害復旧事業費			
小事業	河川災害復旧単独事業	中事業	015015	河川災害復旧単独事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
河川災害復旧事業を実施することで、市民の生命と財産を守り、安全・安心なまちづくりを推進する。		測量設計委託										4,000	委託料	4,000	4,000	
		復旧工事費										11,800	工事請負費	11,800	11,800	
		事務費											100	消耗品費	100	100
		土のう袋、木杭											100	原材料費	100	100
事業概要		被災した河川の原形復旧工事を実施する。														
これまでの取組内容		公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき、復旧工事を行う。														
過去3年間の実績 河川災害復旧工事 (H27) (H28) (H29) 件数 0件 0件 3件												事業費計	16,000	16,000		
		財源内訳		財 源 の 内 容												
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債									16,000	16,000	
事業費		0	16,000	16,000	その他											
財源内訳		特定財源		16,000	16,000	一般財源										
		0	0	0										0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	営繕課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	職員貸与被服費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	015030 職員貸与被服経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
技術職員の現場での業務を安全に行うための職員貸与被服経費												消耗品費	385	311
		職員貸与被服費										385		
		夏服 上着・ズボン										148		
		冬服 上着・ズボン										237		
事業概要		奈良市職員被服貸与規則に基づき、営繕課職員に対して被服及びこれに準ずるものを貸与する。												
これまでの取組内容		職員の現場作業等に影響の出ない範囲で、職員に作業服等の要・不要の確認をし、配布枚数の調整を行っている。												
												事業費計	385	311
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		311	311	385	地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		311	311	385									385	311

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 契約課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	入札事務経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業	050010 入札事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
適正な入札執行を確保するうえで、特に電子入札の導入を進めることにより、入札の公正性及び透明性の向上並びに入札事務の効率化及び円滑化を図っている。													
		入札関係調査旅費	71	旅費	71	71							
		新聞代	37	消耗品費	457	541							
		追録代	100										
		書籍購入費	27										
		事務用消耗品	293										
		郵便入札用封筒印刷	31	印刷製本費	31	31							
		切手代	41	通信運搬費	41	41							
		入札参加者申請情報公開システム保守・修正業務委託	162	委託料	162	162							
		電子入札等利用料	6,232	使用料及び賃借料	6,232	6,232							
事業概要		インターネットを利用する電子入札は、人の手を介さず入札者が一同に会することのないシステムであり、談合等の不正排除の一端を担うものである。今後については、入札監視委員会での審議を踏まえて入札制度を検討していく。											
これまでの取組内容		予定価格が130万円を超える建設工事並びに予定価格が50万円を超える建築設計及び測量業務委託等に係る入札の70%以上が電子入札システムを利用した入札となっている。											
		年度	件数	電子入札	割合								
		平成26年度	519件	397件	76%								
		平成27年度	412件	332件	81%								
		平成28年度	429件	335件	78%								
		事業費計										6,994	7,078
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		証明手数料										9	9
		一般財源										6,985	7,069
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		6,820	7,078	6,994									
財源内訳	特定財源	8	9	9									
	一般財源	6,812	7,069	6,985								6,985	7,069

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 契約課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	入札監視委員会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費	
		中事業	050010 入札事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
建設工事及びこれに伴う業務委託等について、入札及び契約の過程並びに内容の透明性を高めるとともに公正な競争を確保することを目的に入札監視委員会を設置している。入札及び契約手続の運用状況並びに入札制度の改革に必要な事項等について、審議を行い、意見を述べる外部委員によって構成されている。		入札監視委員会報酬 (3人×4回)										報酬	120	120
		入札監視委員会旅費 (4回)										旅費	20	23
事業概要		入札監視委員会においては、各委員（学識経験者3人）が事前に抽出した案件について外部監査的な視点で入札事務が公正・適正に執行されているかの審議を行っている。 幅広い視点から審議を行うため、分離（分割）発注、入札不成立、高落札率、随意契約及び指名競争入札における参加辞退等のテーマを設定し、そのテーマに沿って案件を抽出し審議している。												
これまでの取組内容		平成23年1月の第1回以来、各年度数回の審議を行い、平成29年度は、2回の審議を予定している。												
												事業費計	140	143
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
												140	143	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		73	143	140										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	73	143	140										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 契約課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	物品調達事務経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業	080010	物品調達事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
各課共通の事務用消耗品・印刷物等である常用物品について、スケールメリットを活かした安価な調達を行い、歳出予算の縮減を図る。				節（細節）		金 額		前年度予算					
		事務用消耗品（文具類）		1,813	消耗品費		1,934	1,977					
		物品調達用消耗品		121									
		払出用印刷物（封筒等）		479	印刷製本費		479	479					
事業概要													
常用物品などの各課共通の事務用消耗品・印刷物等の単価契約を締結し、文具類は各課に予算割当を行い、封筒等は要望に応じた現物の払出等を行う。													
これまでの取組内容													
各課共通の事務用消耗品の取扱い品目の拡大を行っている。													
				事業費計		2,413	2,456						
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		2,439	2,456	2,413				2,413	2,456				
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,439	2,456	2,413				2,413	2,456				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 技術監理課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	公共工事・設計業務委託検査経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費		
		中事業		085010 技術監理事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
公共工事・設計業務委託について、契約内容どおり履行しているかの確認をする。										節(細節)		金 額		前年度予算	
		夏服(5着)		34		消耗品費		86		100					
		冬服(5着)		52											
事業概要															
契約金額500万円以上の公共工事・設計業務委託について、検査を実施する。工事の完成等を検査するとともに、成績評定をする。															
これまでの取組内容															
工事検査実施数 平成26年度 152件 平成27年度 105件 平成28年度 107件 設計委託業務検査実施数 平成27年度 1件 平成28年度 7件															
										事業費計		86		100	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)									
事業費		116		100		86									
財源内訳	特定財源														
	一般財源	116		100		86						86		100	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 技術監理課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	土木・建築積算システム経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業		085010 技術監理事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
本市が建設工事を発注する際に必要な設計書を作成するために、合理的かつ効率的に積算することを目的とする。													
事業概要													
建設工事を担当する職員は、工事発注のために積算業務を行うが、その作業を支援するために、最新の工事単価の反映に対応した積算システムを運用する。													
これまでの取組内容													
平成24年9月 土木積算システムを更新 平成26年4月 建築積算システムを運用開始													
		事業費計											
		4,006 3,812											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		その他雑入											
		29 99											
		3,977 3,713											
		3,977 3,713											
		28 (決算)											
		29 (予算)											
		30 (予算案)											
		4,086 3,812 4,006											
事業費													
財源内訳													
特定財源													
一般財源													
		185 99 29											
		3,901 3,713 3,977											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 技術監理課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	総合評価審査委員会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	10	一般管理費
		中事業		085010 技術監理事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>本市が発注する工事において、価格の他に、技術的な要素を評価の対象に加え品質や施工方法等を総合的に評価し、価格と技術の両面から優れた入札の申込をした者を落札者とする総合評価落札方式を実施し、本市が発注する工事において、適正な施工及び目的物の品質の確保を図る。</p>									節(細節)	金 額	前年度予算		
		総合評価審査委員会の委員報酬 (4人×2回)							報酬	80	80		
		総合評価審査委員会の委員旅費 (4人×2回)							旅費	13	15		
事業概要		<p>総合評価落札方式実施のために、奈良市建設工事総合評価審査委員会若しくは委員会の部会が、落札者の決定基準を決定し、入札者の提案する施工計画及び入札者の施工能力等の採否決定、審査及び評価を行うこと。</p>											
これまでの取組内容		<p>総合評価落札方式の実施 平成25年度 5件 (5件のうち3件が入札不成立) 平成26年度 5件 平成27年度 1件 (入札不成立)</p>											
									事業費計	93	95		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		0	95	93									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	0	95	93									
									93	95			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	会計課
----	-----

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	財務会計システム経費	会計	01 一般会計	款	15 総務費	項	10 総務管理費	目	30 会計管理費		
		中事業	010010 会計事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
情報システムの現状分析と危機管理対策を行ない、業務の効率化・簡素化と経費の削減を図り、情報システム最適化計画に基づき、市民サービスの向上につながる情報システムの最適化を行なう。		コンビニ収納等入金データ取込システム保守委託料						238	委託料	238	238
		財務会計システム賃借料						27,087	使用料及び賃借料	27,133	27,133
		PCバンクサービス月額基本料						39			
		PCバンクサービス専用ソフトバージョンアップ						7			
事業概要											
平成3年度導入の老朽化した既存システムを刷新することで、事務の最適化による一層の事務効率の向上を行なう。 また、行政評価と財務会計との連携による財源に見合う事業計画の推進、現在総務省で見直しが行なわれている新公会計への対応を行なうことで、奈良市の財政状況を的確に把握し、将来世代のための改革推進に役立てていく。											
これまでの取組内容											
平成26年6月、総合評価落札方式一般競争入札により落札業者が決定し、平成27年10月から予算編成系、平成28年4月からは、執行系の財務会計システムの運用を開始した。また、口座振替については、一部を平成28年2月から、口座支払については、平成28年4月からデータ伝送方式を開始した。											
								事業費計	27,371	27,371	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							27,371	27,371	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		29,022	27,371	27,371							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	29,022	27,371	27,371							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	会計課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	会計事務経費（金融機関に支払う手数料）	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	30	会計管理費
		中事業	010010	会計事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市の様々な科目の歳入確保のための金融機関に支払う手数料		節（細節）											
		金 額											
		前年度予算											
		ゆうちょ振込手数料	41			手数料	8,672			8,683			
		窓口収納手数料	6,815										
		口座振替データ分離集合手数料	1,816										
事業概要		口座振替による納付、また金融機関（ゆうちょ銀行を含む）窓口において納付された方の手数料を市が金融機関へ支払うもの。											
これまでの取組内容		市役所内等の各課の窓口で現金を取り扱うことを減らし、確実に納付してもらう。											
		事業費計											
		8,672											
		8,683											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		8,672											
		8,683											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		7,476	8,683	8,672									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	7,476	8,683	8,672									
		8,672											
		8,683											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 会計課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	物品調達管理経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	30	会計管理費		
		中事業	010015 物品調達管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
物品等の調達に要する経費												消耗品費	54	0	
												燃料費	87	156	
												修繕料	30	30	
												手数料	516	576	
												有料道路通行料(行政文書廃棄追跡確認)	10	0	
												職員用机	1,990	2,986	
												職員用椅子	972	2,986	
事業概要												使用料及び賃借料	10	0	
事業概要												備品購入費	2,962	2,986	
これまでの取組内容												事業費計	3,659	3,748	
各課から排出される行政文書(重要文書)の廃棄及び、保存文書の内、保存期限が切れた文書の廃棄を行った。 机・椅子については老朽化が進むため更新を行った。															
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		不用物品売払収入										1,700	850		
		一般財源										1,959	2,898		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		3,010	3,748	3,659											
財源内訳	特定財源	959	850	1,700											
	一般財源	2,051	2,898	1,959											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費	
小事業	常備消防事務経費	中事業	010010	常備消防事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
消防行政の事務執行に係る執務環境の維持に必要な事務機器、仮眠用寝具の借上げ等に係る内部管理経費、消防出初式の挙行に要する経費、全国消防長会等の消防関係機関への会議に奈良県代表消防本部としての消防局長等の出席経費等を措置し、消防業務の推進を図る。		説明会、研究会、市外事務連絡等	295	旅費	295	305								
		消防長交際費	18	交際費	18	18								
		新聞代	146	消耗品費	636	636								
		事務用消耗品	490											
		出初式案内状、封筒等印刷	44	印刷製本費	44	44								
		椅子等修理	50	修繕料	50	1								
		切手等郵便料	18	通信運搬費	3,211	3,742								
		電信電話料	3,193											
		申請手数料	28	手数料	28	28								
		消防業務賠償責任保険料	466	保険料	466	469								
		出初式会場設営委託	681	委託料	870	984								
		試験業務委託	189											
		出初式会場借上げ	200	使用料及び賃借料	6,236	5,865								
		仮眠用寝具等借上げ	5,197											
		事務機器借上げ	18											
AEDリース料	494	負担金補助及び交付金	843	840										
有料道路通行料	24													
出初式会場設営設備借上げ	303													
消防長会、消防協会負担金	843		843	840										
				事業費計	12,697	12,932								
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		11,636	12,932	12,697	地方債									
財源内訳	特定財源				その他									
	一般財源	11,636	12,932	12,697	一般財源		12,697	12,932						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	消防防災ヘリコプター運航連絡協議会経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費	
		中事業	010010	常備消防事務経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良県消防防災ヘリコプターを活用し、林野火災等における空中消火活動や交通遠隔地における傷病者の救助・搬送、また大規模災害発生時の情報収集活動等を行うために必要な奈良県消防防災ヘリコプター運航連絡協議会に係る負担金		消防防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金									12,110	負担金補助及び交付金	12,110	12,250
事業概要		防災航空隊の任務 ・ 火災防御活動 ・ 災害応急対策活動 ・ 救急活動 ・ 広域航空消防防災応援活動 ・ 救助活動												
これまでの取組内容														
林野火災等の空中消火活動や交通遠隔地における傷病者の救急・搬送時等に備え、奈良県消防防災ヘリコプターの運用を図っている。 平成28年運航状況 ・ 緊急運航 55件 ・ 通常運航 193件											事業費計	12,110	12,250	
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)									29 (予算)		30 (予算案)	
事業費		11,800			12,250			12,110						
財源内訳	特定財源													
	一般財源	11,800			12,250			12,110			12,110	12,250		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	教育訓練経費	会計	01 一般会計	款	55 消防費	項	10 消防費	目	10 常備消防費					
		中事業		010015 教育訓練経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節 (細節)	金 額	前年度予算			
職務の遂行に必要な知識や技能等を習得し、さらに市民のニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として、消防大学校、奈良県消防学校等へ入校し教育訓練を行う。 救急救命士、潜水士を年次計画により養成する経費を措置し人材育成を図る。		消防大学校入校旅費							306	旅費	1,344	1,155		
		奈良県消防学校入校旅費							191					
		救急救命士養成研修所入所旅費							198					
		潜水士免許受験、講習会旅費							49					
		新規採用者初任教育入校旅費							259					
		総務省消防庁実務研修赴任旅費							327					
		全国市町村国際文化研修所入校旅費							14					
		潜水士講習会テキスト							11	消耗品費	11	11		
		事業概要 災害の複雑多様化、大規模化、広範囲化等、増え続ける消防ニーズに対応するため、職員の資質の向上を目的に消防大学校等への入校、各種研修会への参加及び救急救命士養成等を行う事業		救急救命士養成所入所者に係る感染症抗体検査							8	手数料	145	207
				救命士国家試験、免許申請手数料							112			
潜水士国家試験、免許申請手数料							25							
救急救命士養成所入所者に係る規定予防接種							45	委託料	45	45				
消防庁派遣研修現地滞在住宅借上料							2,096	使用料及び賃借料	2,096	1,633				
消防大学校入校負担金							661	負担金補助金及び交付金	7,315	7,162				
奈良県消防学校入校負担金							280							
新規採用者初任教育入校負担金							700							
潜水士免許準備講習会出席負担金							36							
救急救命士養成研修所入所負担金							5,068							
全国市町村国際文化研修所入校負担金							70							
自動車運転免許取得助成金							500							
救急救命士登録免許税							27	公課費	27	27				
									事業費計	10,983	10,240			
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源									10,983	10,240		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		7,596	10,240	10,983										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	7,596	10,240	10,983										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	消防職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費			
		中事業	010020 消防職員貸与被服経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
消防活動を安全かつ円滑に遂行するため、消防吏員被服物品等を給貸与更新することにより、消防職員の安全管理の徹底と、規律ある団体行動を保持し市民の生命・身体・財産をあらゆる災害から守る体制を整える。		男性職員被服								9,677	消耗品費	21,227	21,116			
		女性職員被服								147						
		救助隊員被服								2,583						
		男性救急隊員被服								5,432						
		女性救急隊員被服								542						
		貸与品更新								77						
		新規採用者貸与被服								2,134						
		再任用職員貸与被服								635						
		事業概要														
		<ul style="list-style-type: none"> ・職員被服費 ・貸与品更新 ・新規採用者被服費 ・再任用職員被服費 														
これまでの取組内容		給貸与品目の見直し及び給貸与期間の延長により経費の削減を図っている。														
												事業費計	21,227	21,116		
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		19,934	21,116	21,227												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	19,934	21,116	21,227									21,227	21,116		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費			
小事業	防災センター運営管理経費	中事業	010033	防災センター運営管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
奈良市防災センター庁舎の維持管理に要する経費		事務用消耗品										123	消耗品費	123	123	
		プロパンガス、灯油										1,764	燃料費	1,764	1,764	
		電気、水道										18,583	光熱水費	18,583	19,867	
		施設修繕										76	修繕料	76	4,000	
		電信電話料										50	通信運搬費	50	50	
事業概要		庁舎管理点検手数料、検査手数料等										811	手数料	811	784	
当該防災センターは1・2階部分は市民防災教育施設、3階部分は119番受報等消防指令総合システムを稼働し、又災害対応の作戦室を設け、4階部分については非常時における1次避難所としての機能を有しているため、今後も庁舎維持管理を継続していく。		施設賠償責任保険										200	保険料	200	200	
		庁舎清掃業務委託等										3,710	委託料	4,434	4,479	
		消防設備保守点検、ガスタービン発電設備保守委託											724			
		センター駐車場借上料											3,600	使用料及び賃借料	7,959	7,119
センター体験設備賃借											419					
庁舎空調設備賃借											3,322					
展示設備リース料											618					
これまでの取組内容		各種体験設備における賃借期間の終了後の更新や老朽化による修理、機器更新について、機器の整備状況から勘案し、再賃借や定期点検による故障の未然防止により経費の削減を図っている。										事業費計	34,000	38,386		
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		19,590	38,386	34,000												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	19,590	38,386	34,000											34,000	38,386

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	新規的												
小事業	防災センター運営管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費
		中事業		010033 防災センター運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
防災体験など、市民防災教育の普及啓発及び応急手当普及啓発活動等の事業の充実を図るとともに、多目的な活用を推進するため視聴覚室の改修に要する経費		防災センター視聴覚室改修 既存設備撤去及び床面等の改修								1,200	委託料	1,200	前年度予算
事業概要													
防災センター視聴覚室改修 既存設備の撤去及び床面の改修を行う。													
これまでの取組内容													
防災センター来館者数 平成25年度 20,372人 平成26年度 20,177人 平成27年度 10,568人 平成28年度 18,868人										事業費計	1,200	0	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳								国庫支出金			
		財源内訳								県支出金			
		財源内訳								地方債			
		財源内訳								その他			
		財源内訳								一般財源		1,200	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費			0	1,200									
財源内訳	特定財源												
	一般財源		0	1,200									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	市民防災教育普及啓発経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費	
		中事業	010033 防災センター運営管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
ちびっ子レスキューチャレンジ、夏休み子ども消防隊フェア等の開催を通じて、消防への関心を高めていただく事業や防災体験・市民防災教育の普及啓発及び応急手当普及啓発活動等の事業を行うことに要する経費												節(細節)	金 額	前年度予算
									236	消耗品費	236	150		
									180	印刷製本費	180	180		
									71	備品購入費	71	0		
事業概要		防災センター来館者に対する防災啓発用品の印刷・購入や、各種防災体験設備の稼働に必要な消耗品等の購入												
これまでの取組内容		防災センター来館者数 平成25年度 20,372人 平成26年度 20,177人 平成27年度 10,568人 平成28年度 18,868人												
												事業費計	487	330
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		328	330	487	地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		328	330	487								487	330	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	消防総務課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費				
小事業	消防団運営経費	中事業	010010	消防団運営経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算			
地域防災の中核をなす非常勤消防団員の報酬、退職報償金にかかる経費、さらに複雑多様化する災害等に対応しうる消防団員養成のための入校経費等消防団運営に要する経費		消防団員報酬	56,687	報酬	56,687	56,687											
		公務災害療養、休業補償	2,000	災害補償費	2,000	1,000											
		退職報償金	18,913	報償費	18,913	18,913											
		費用弁償	21,846	旅費	21,846	22,206											
		消防団長交際費	18	交際費	18	18											
		分団詰所浄化槽消毒剤、軍手	34	消耗品費	34	33											
		消防出初式用プロパンガス	10	燃料費	10	10											
		出初式案内状、表彰状印刷、封筒等	71	印刷製本費	71	71											
		電気、水道使用料	2,099	光熱水費	2,099	2,099											
		出初式豚汁材料	60	賄材料費	60	60											
切手等郵便料	15	通信運搬費	15	0													
分団詰所等し尿浄化槽点検、清掃等	150	手数料	150	69													
これまでの取組内容	火災・水害・地震等各種災害発生時における消防団員の出勤により、団員の活動意欲の向上及び地域住民の信頼の高まりにつながっている。	車両借上げ料	173	使用料及び賃借料	173	0											
		消防団員公務災害補償等共済基金掛金	22,383	負担金補助及び交付金	26,564	26,386											
		奈良県消防協会負担金	1,055														
		日本消防協会福祉共済掛金	3,000														
		奈良県消防学校入校負担金	26														
		奈良県都市消防団長会負担金	100														
				事業費計	128,640	127,552											
		財源内訳	財 源 の 内 容														
		国庫支出金															
		県支出金															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)													
事業費		122,418	127,552	128,640	地方債												
財源内訳	特定財源	16,222	19,913	20,913	その他	消防団員等公務災害補償及び共済基金収入										20,913	19,913
	一般財源	106,196	107,639	107,727	一般財源											107,727	107,639

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消防団活性化事業	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費	
		中事業	010010	消防団運営経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
消防団を中核とした安全で災害に強い地域コミュニティづくりのため、消防団が自主的に行う地域住民、自主防災組織や地元町内会、企業等と一体となった消防防災活動を推進し消防団活動の活性化を図る事業に要する経費		事務用消耗品	190	消耗品費	200	200								
		表示証	10											
		協力事業所認定証	30	印刷製本費	40	40								
		チラシ、ポスター印刷	10											
		消防団活性化大会会場設営委託	98	委託料	98	98								
消防団活性化大会会場借上	82	使用料及び賃借料	82	82										
消防団活性化事業備品	80	備品購入費	80	80										
事業概要														
(1) 消防団活性化推進のための事業計画を方面隊を対象に募集 (2) 奈良市内に所在する企業で、消防団活動に協力している企業を一定基準で選考し、国が進める「消防団協力事業所」として認定し表示証の交付を行う。 (3) 消防団を中心として関係団体・機関と連携した災害対応への訓練や市民参加型のイベントを開催する。														
これまでの取組内容														
「消防団活性化により地域防災力の強化」 消防団は、地域防災の中核的存在として、平常時においても地域に密着した活動を展開し、消防・防災力の向上、コミュニティの活性化にも大きな役割を果たしており、地域における防災活動の主体となる消防団の活性化と地域住民とのコミュニケーションの強化を促進するため、消防分団が自主的に行う事業を推進し、消防団の活性化と地域防災力の強化に努めている。														
		事業費計												
		500												
		500												
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		1,026	500	500										
財源内訳														
特定財源		849												
一般財源		177	500	500										
		500												
		500												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消防団員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費	
		中事業	010015 消防団員貸与被服経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
消防団員の規律の保持及び秩序ある団体行動を目的とした奈良市消防団員服制規則に則り消防団員の服装等に関する規程に定める被服等の貸与に要する経費		新入団員用被服 貸与被服更新 現場活動用長靴等 現場活動用防火衣 現場活動用編上靴 現場活動用ヘルメット 現場活動用雨衣 現場活動用防火衣 (消防団員安全装備品整備等助成事業)										428 1,465 1,000	消耗品費 2,893	22,798
												事業費計	2,893	22,798
事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団の装備の基準の改正に伴う防火衣、編上靴の整備 ・ 貸与物品の亡失・汚損・毀損による更新に対応するための経費 ・ 消防団員安全装備品整備等助成事業活用による現場活動用防火衣の更新 ・ 平成30年度新規入団者用被服 												
これまでの取組内容		消防団員の被服については、汚損・磨耗・毀損による貸与物品の整備や新入団員に対する被服の整備が必須であり、外部資金の活用を図りながら整備に努めている、また、服制基準の改定に対応するため順次整備を行っている。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
					国庫支出金									
					県支出金									
事業費		9,569	22,798	2,893	地方債									
財源内訳	特定財源	299	1,000	1,000	その他									
	消防団員安全装備品整備等助成金											1,000	1,000	
一般財源		9,270	21,798	1,893	一般財源								1,893	21,798

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	消防操法大会経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費
		中事業		010020 消防操法大会経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
消防団の消防技術向上と士気の高揚を図り、火災時における迅速適切な消火活動に資するべく、隔年に実施される消防操法大会出場及び平成31年度に開催される女性消防操法大会の出場に向けた特別訓練等に要する経費													
		消防操法特別訓練	1,500	旅費	1,950								
		消防操法大会参加	200										
		消防操法特別訓練（女性団員）	250										
		訓練用被服	130	消耗品費	130								
消防操法大会参加者送迎用車両借上	130	使用料及び賃借料	130										
事業概要		平成31年度全国女性消防操法大会に奈良県代表として、奈良市消防団の女性団員が出場する。 女性活躍推進の取組や、若者や女性の消防団員加入促進を推進するとともに、地域住民等との連携協力した活動の展開を行うことにより、消防団に対する理解と関心を高める。											
これまでの取組内容		隔年で実施される奈良県大会に出場するため、訓練を通じて知識、技術の向上を図るとともに、地域住民、関係団体等との連携の強化を図り、消防団活動の向上を図ってきた。											
		事業費計											
		2,210											
		0											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		2,210											
		0											
			28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								
事業費			1,956	0	2,210								
財源内訳	特定財源												
	一般財源		1,956	0	2,210								
		2,210											
		0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	消防団消防機器管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費		
		中事業	010025 消防団消防機器管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
東日本大震災という未曾有の大災害をはじめ地震や局地的な豪雨等による災害が各地で頻発している。 そのような災害からの住民の生命、身体及び財産を保護するための地域の防災力の中核として消防団が果たす役割は重要であり、さらなる消防団の活動の充実を図るべく、消防団装備の整備を行う。		電波利用料										95	負担金補助及び交付金	95	113
事業概要		消防団4方面隊の消防隊計111隊の各隊に配備したデジタル簡易無線機にかかる維持管理経費 平成27年度 112台 平成28年度 97台													
これまでの取組内容		消防団の装備についてはヘルメットをはじめ雨衣、防火衣等の安全保安装備、軽四積載車等の車両整備など装備の充実を図ってきましたが、消防団が地域における防災力の中核としての活動の充実を図るうえで情報通信資機材においても計画的な整備が必要となることから、平成27年度より整備に着手し、維持管理経費を措置する。													
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											95	113	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		3,208	113	95											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	3,208	113	95									95	113	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	消防課
----	-----

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	常備消防事務経費	会計	01 一般会計	款	55 消防費	項	10 消防費	目	10 常備消防費		
		中事業	010010 常備消防事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
消防として災害対応能力の充実強化及び課事務運営にかかる経費											
		国際消防救助隊員黄熱病予防接種						2	旅費	149	240
		緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練						76			
		消防救助技術東近畿地区大会実施要領説明会						3			
		消防救助技術東近畿地区大会審査員説明会						7			
		緊急消防援助隊登録に係るヒアリング						61			
		事務用消耗品等						434	消耗品費	434	403
		各種印刷物						4	印刷製本費	4	31
		各種通知等発送用郵便切手						402	通信運搬費	402	407
		衛星携帯電話基本使用料(緊急消防援助隊用)等									
		緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練						175	使用料及び賃借料	190	140
奈良県下消防機関と大阪ガスとの合同訓練						3					
消防救助技術東近畿指導会及び事前研修						8					
全国消防救助技術大会						4					
奈良県安全運転管理者協会負担金						75	負担金補助及び交付金	414	210		
可搬型衛星地球局利用分担金						135					
各種研修会等出席負担金						204					
事業概要		あらゆる災害の発生危険や建築物の大規模化及び深層化、複雑多様化する各種災害から、市民の生命、財産等を守るため、消防として災害対応能力の充実強化を図るため、消防職員の技術向上を目的とした派遣や、消防環境を的確に把握し、継続的かつ安定した消防業務を遂行する。									
これまでの取組内容		消防として、あらゆる災害に対応し、市民の生命、財産等を守るため、消防体制の充実強化及び職員の技術向上を図っている。									
								事業費計	1,593	1,431	
		財源内訳						財 源 の 内 容			
								国庫支出金			
								県支出金			
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		995	1,431	1,593		地方債					
財源内訳						その他					
特定財源						一般財源					
一般財源		995	1,431	1,593				1,593	1,431		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	教育訓練経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費
		中事業		010015 教育訓練経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
複雑多様化する各種災害に対応が可能となるよう体制の確立を目指し、人命救助を最優先とした活動を展開するため、救助隊員等の専門的知識及び技術の更なる向上を図る。													
事業概要		複雑多様化する各種災害に的確に対応可能な消防体制の確立を目指すうえで、政令市において実施される訓練又は研修に参加し、参加した隊員による当市での訓練や研修を開催し、専門的知識の普及や技術向上による消防活動能力の強化を図る。											
これまでの取組内容		特殊災害訓練及び指揮実務研修に参加した職員を中心に、各隊員の技術並びに士気の向上が図れた。また、局内研修会を開催し、全職員に対し消防力の向上に必要な専門的知識の共有を行い、技術の向上と災害に対する意識改革が図れた。											
		事業費計											
		288 298											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		288 298											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		270		298		288							
財源内訳	特定財源												
	一般財源	270		298		288						288 298	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
小事業	消防機器管理経費	中事業 010035 消防機器管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
複雑多様化する消防事象に対応するため、消防活動上必要とされる消防救急車両や資機材を良好な状態に維持管理し、消防体制の強化を図る。 複雑多様化する各種災害に対応できるよう、消防救急車両の点検整備並びに、各種資機材の修繕又は整備を実施、法令又は整備指針に従い適正な維持管理を図る。		車両購入に伴う中間検査(4車種 延べ8人)	336	旅費	336	171									
		消防用ホース等 車両及び資機材整備消耗品等	868 1,415	消耗品費	2,283	2,318									
		車両修理 継続検査受整備(38台) 12カ月定期点検整備(47台) 3カ月・6カ月点検(69台)	3,300 4,954 1,694 1,305	修繕料	51,800	15,291									
		はしご付消防自動車年次点検整備(3台) はしご付消防自動車オーバーホール修繕(1台)	880 37,700												
		高度救助資機材等修理 小型ポンプ等機械器具修繕	150 1,817												
		高圧空気容器耐圧検査手数料 高圧ガス製造施設定期自主検査(4施設) 空気呼吸器軽量ボンベ再検査手数料(148本) その他各種検査手数料 公用車売却に伴う緊急装備品処分手数料	106 1,264 1,653 128 247	手数料	3,398	3,173									
		自動車損害保険料(継続及び新規 41台)	422	保険料	422	501									
		中間検査に伴う有料道路使用料	37	使用料及び賃借料	37	0									
		空気呼吸器用高圧空気容器等購入費	3,278	備品購入費	3,278	1,246									
		自動車重量税(継続及び新規 41台)	1,997	公課費	1,997	2,704									
				事業費計		63,551	25,404								
				財 源 の 内 容											
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
		その他													
		一般財源										63,551	25,404		
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		22,706		25,404		63,551									
財源内訳	特定財源														
	一般財源	22,706		25,404		63,551									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	消防活動経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010040 消防活動経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
複雑多様化する各種災害に即応できるよう、車両燃料等消防活動に必要な物資等の購入又は整備を図る。												消耗品費	2,700	2,630	
		消火活動等消耗資材										576			
		危険物等災害対応資材										1,056			
		救助用資機材										290			
		毒劇物災害用資材										778			
		ガソリン										13,276	燃料費	17,057	17,150
		軽油										3,781			
事業概要		部隊運用シート										90	印刷製本費	90	95
		消火活動用消火栓使用負担金										303	負担金補助及び交付金	303	303
これまでの取組内容		消防活動の安定した遂行を図るため、消火活動用資材、毒劇物災害対応等の消防活動上必要な資機材の整備を図るとともに、消防車両等の運行に支障が出ないよう燃料調達を実施した。										事業費計	20,150	20,178	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		19,205	20,178	20,150											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	19,205	20,178	20,150									20,150	20,178	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	消防団消防機器管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	15	非常備消防費	
		中事業	010025 消防団消防機器管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
複雑多様化する各種災害に対応するため、消防団員による消防活動を行ううえで必要とされる小型動力ポンプ等の資機材や車両等の整備を行い、良好に維持することで消防活動等の強化を図る。		車両等整備用消耗品								377	消耗品費	1,393	1,393	
		消防用ホース								763				
		ポンプ等整備用品								230				
		背負い式消火水のう								23				
		ガソリン								1,344	燃料費	1,398	1,456	
		軽油								54				
		車両修理								500	修繕料	5,450	4,803	
		継続検査受整備(57台)								3,400				
		12カ月定期点検整備(42台)								680				
		6カ月点検(4台)								50				
事業概要		消防団員における消防活動等の円滑な遂行を実施するため、市内に配備している小型動力ポンプ等の消火用資機材の整備、また車両等の適切な維持管理を実施し、消防団における地域防災力の強化を図る。												
これまでの取組内容		地域防災力の充実強化を図るため、各種資機材の整備及び配備、また車両の常時運行が可能となるよう点検整備を実施した。												
									87	手数料	87	0		
									523	保険料	523	375		
									9	使用料及び賃借料	9	9		
									515	公課費	515	382		
									事業費計		9,375	8,418		
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										9,375	8,418	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		9,162	8,418	9,375										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	9,162	8,418	9,375										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	水防資機材整備経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	20	水防費
		中事業	010015 水防資機材整備経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
突発的かつ局地的な集中豪雨による洪水等による被害に対し、水防法に基づき、水災や土砂崩れ等による被害軽減を目的とし、資機材整備を計画的にすすめる、水防活動体制の充実強化を図る。		水防シート等水防活動用品	76	消耗品費	76	53							
		土のう用資材	20	原材料費	20	20							
事業概要		水防活動用品及び同資機材の計画的な整備を図り、適切に必要な資機材の配備を行い、水防活動体制の強化を図る。											
これまでの取組内容		突発的な水災に対応すべく、水防多発箇所把握を行い、多発箇所に対し計画的に必要な資機材の配備を実施している。											
		事業費計											
		96											
		73											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		96											
		73											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		73	73	96									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	73	73	96									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分		その他		(単位：千円)										
小事業	消防施設維持管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	25	消防施設維持費	
		中事業 010010 消防施設維持補修経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節(細節)	金 額	前年度予算		
消防活動時に必要となる防火水槽、消火栓等の消防水利施設並びに各種災害時に消防団活動の拠点となる消防ポンプ格納庫等の施設の良い維持管理の徹底を図る。		ポンプ格納庫等消防施設維持補修経費 4,400 消火栓区画線維持補修費 381								修繕料	4,781	4,787		
										工事請負費		5,800		
事業概要		防火水槽等の消防水利、地域活動拠点となるポンプ格納庫等は常時使用が可能となるよう維持管理を行い、経年劣化等による補修必要施設の修繕又は改修を実施する。										事業費計	4,781	10,587
これまでの取組内容												防火水槽、消火栓などの消防水利の修繕実施と、ポンプ格納庫又はホース乾燥台等の修繕を計画的に実施している。		
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								
事業費		4,785	10,587	4,781	財源の内訳									
財源内訳	特定財源		5,800		国庫支出金									
	一般財源	4,785	4,787	4,781	県支出金									
							地方債						5,800	
						その他								
						一般財源				4,781		4,787		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	55 消防費	項	10 消防費	目	30 消防施設費	
小事業	消防車両整備事業	中事業	020010 消防車両整備事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
通常火災はもとより、震災等発生時における多発火災、密集地における大規模火災等複雑多様化する各種災害に対応が可能となるよう、老朽化した消防車両等の計画的な更新整備を行い、災害発生時における機動力の確保と対応能力の向上を図る。		災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(1台)					65,000	備品購入費	132,200	54,000
		災害対応特殊CD-I型消防ポンプ自動車(1台)					34,000			
		高規格救急自動車(1台)					24,000			
		消防団用軽四輪積載車(4台)					9,200			
事業概要		長期使用に伴う車両及び積載資機材の機能低下した車両等を、それぞれの耐用年数、走行距離及び他都市の更新状況を考慮し、計画的に車両の整備をすすめる。								
これまでの取組内容		複雑多様化する災害に対応すべく、車両又は資機材の修繕を実施したうえで、故障頻度や修繕部品の供給停止などを含め更新車両の選定を行い、更新計画の見直しをはかりつつ、計画的な車両更新を実施している。								
								事業費計	132,200	54,000
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金	緊急消防援助隊施設整備費補助金						24,233	
		県支出金								
		地方債							107,900	54,000
		その他								
		一般財源							67	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		26,277	54,000	132,200						
財源内訳	特定財源	26,100	54,000	132,133						
	一般財源	177	0	67						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分	投資	(単位：千円)											
小事業	小型動力ポンプ整備事業	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	30	消防施設費
		中事業	020015 小型動力ポンプ整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
通常火災はもとより、震災等発生時における多発火災、密集地における大規模火災等に対応が可能となるよう、経年により機能等の低下した消防団に配備している小型動力ポンプを計画的に更新し、地域防災力の増強と円滑な消防体制の強化を図る。		節(細節)	金 額	前年度予算									
		備品購入費	6,400	4,800									
事業概要		長期使用による機能低下、又は故障等が多発する小型動力ポンプについて、継続使用が不可能とされるポンプについて、計画に更新整備を実施する。											
これまでの取組内容		火災等における態様は変化してきていることを踏まえ、奈良市内における均一な地域防災力及び消防団における消防力の向上を図れるよう計画的に整備実施している。											
		事業費計											
		6,400 4,800											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		4,990	4,800	6,400									
財源内訳	特定財源	4,900	4,800	6,400									
	一般財源	90	0	0									
		0 0 0 6,400 4,800											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 消防課

区分 投資		(単位：千円)											
小事業	消火栓整備事業	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	30	消防施設費
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
事業概要													
これまでの取組内容													
		積 算 基 礎											
		節 (細 節)											
		金 額											
		前年度予算											
火災発生時における消火活動を円滑に行うため、消防活動上必要とされる消防水利及び関係施設を良好に維持管理し、消防体制の万全を図る。													
		消火栓新設及び設置負担金(2基) 890 消火栓維持補修経費負担金(20基) 8,555 消火栓用配水管布設負担金(100m) 10,255											
		負担金補助及び交付金											
		19,700											
		9,000											
		事業費計											
		19,700											
		9,000											
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)											
		29 (予算)											
		30 (予算案)											
事業費		8,921		9,000		19,700				19,700		9,000	
財源内訳	特定財源	8,900		9,000		19,700							
	一般財源	21		0		0						0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 予防課

区分		その他		(単位：千円)														
小事業	常備消防事務経費	会計	01	一般会計			款	55	消防費		項	10	消防費		目	10	常備消防費	
		中事業	010010		常備消防事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算				
予防業務の積極的かつ厳正な執行による予防行政の充実強化 事業概要 複雑多様化する建築物等において、火災・爆発等が依然として後を絶たないため防火管理体制の強化を図り、また火災の原因を究明し、それらの情報統計の蓄積により火災の減少に寄与する。		第66回全国消防技術者会議等										173	旅費	173	173			
		事務用消耗品等										908	消耗品費	908	908			
		写真現像代等										78	印刷製本費	78	78			
		引火点試験器等修繕料										31	修繕料	31	31			
		郵便切手・はがき										47	通信運搬費	228	228			
		電話料金等										181						
		型式失効消火器回収手数料										346	手数料	531	531			
		違反処理に伴う成分分析等										185						
		建築同意支援システム等事務機器借上等										85	使用料及び賃借料	202	202			
		有料道路使用料										17						
駐車場使用料										48								
消防実務情報サービス										52								
これまでの取組内容		社会情勢の変貌に対応するため、関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。										事業費計		2,151	2,151			
財源内訳												財 源 の 内 容						
国庫支出金												/						
県支出金												/						
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											/			
特定財源		1,356	2,151	2,151											/			
財源内訳	一般財源	0	0	0											/			
	その他	1,356	2,151	2,151	危険物関係申請手数料、証明手数料										2,151	2,151		
一般財源												/						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 予防課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	防火啓発推進経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費	
		中事業	010045 防火啓発推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
住民の生命身体、財産を火災から守り安全な地域社会の実現を図ることを目的とする。												消耗品費	5,948	2,370
												印刷製本費	253	253
												手数料	22	22
												備品購入費	65	65
												事業費計	6,288	2,710
事業概要		防火訓練をはじめとする防火運動を積極的に実施し、幼少年や高齢者に対して、火災予防啓発を実施する等のソフト面の充実を図り火災予防の徹底を期す。												
これまでの取組内容		「安心・安全の奈良市」に寄与するため、防火教室や訓練等の火災予防の啓発活動を実施している。幼年消防クラブには、消防訓練を実施するとともに消防施設見学会、消防出初式への参加等を実施した。												
		財 源 の 内 容												
												国庫支出金		
												県支出金		
												地方債		
												その他	152	937
												一般財源	6,136	1,773
												危険物関係申請手数料	152	937
												一般財源	6,136	1,773
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)								
事業費														
		3,636		2,710		6,288								
財源内訳														
		1,148		937		152								
		2,488		1,773		6,136								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 予防課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良市女性防災クラブ活動助成経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010045 防火啓発推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
地域に居住する女性を中心とした防火体制を充実することにより、住民の生命身体、財産を火災から守り安全な地域社会の実現を図ることを目的とする。		奈良市女性防災クラブ等活動助成金										4,112	負担金補助及び交付金	4,112	4,125
												事業費計		4,112	4,125
事業概要		地域及び家庭での防火の要となる女性防災クラブ連合会及び女性防災クラブの組織拡充と火災予防及び地域住民の防火意識の普及啓発を推進するための活動助成金													
これまでの取組内容		各クラブでの防火教室、訓練等の開催及び火災予防等の啓発活動、住宅用火災警報器設置推進啓発のための防火訪問やひとり暮らし高齢者宅防火訪問を各地域で実施													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		4,091	4,125	4,112	国庫支出金										
財源内訳					県支出金										
特定財源					地方債										
一般財源		4,091	4,125	4,112	その他										
一般財源		4,091	4,125	4,112	一般財源								4,112	4,125	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 救急課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	常備消防事務経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費
		中事業	010010	常備消防事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市民の生命・身体・財産を守るために国の指針に基づき奈良県メディカルコントロール協議会で整備された救急救命士の生涯教育（病院実習等）の実施、救急隊員の各種研修等への参加、市民の生命・財産を守るための救急体制の充実強化に要する事務経費		節（細節）										金 額	前年度予算
									30	旅費	207	259	
									177			259	
									163	消耗品費	163	142	
									157	印刷製本費	157	157	
									21	通信運搬費	21	13	
									88	保険料	88	81	
									1,834	委託料	2,239	1,794	
									405			1,794	
		事業概要		<ul style="list-style-type: none"> ・近畿救急医学研究会救急隊員部会旅費ほか ・患者等搬送事業乗務員適認証ほか ・通信事務用切手ほか ・救急救命士賠償責任保険年間保険料 ・救急業務に関する業務委託に基づく委託 ・有料自動車道路通行料 ・救急隊員部会参加負担金ほか 									
これまでの取組内容		市民の生命・財産を守るための救急体制の確立及び救急救命士を含む救急隊員の技術及び知識の向上を目的とした各種研修等を実施											
									事業費計	3,299	3,025		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		3,365	3,025	3,299									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	3,365	3,025	3,299									
									3,299	3,025			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	救急課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	消防機器管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費
		中事業	010035	消防機器管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
都市化の進展、社会情勢の変化により複雑多様化する各種災害による救急活動等に対応するため、各種救急資器材の整備を図り、救急業務に万全を期すために要する機器管理経費													
事業概要													
・救急活動に伴う資器材の整備に要する修繕費 ・救急活動に使用する除細動器の定期保守点検費													
これまでの取組内容													
救急活動で使用する資器材の適正な整備及び定期保守点検を実施													
		事業費計											
		734											
		240											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		734											
		240											
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)	
事業費		347	240									734	
財源内訳	特定財源												
	一般財源	347	240									734	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	救急課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	消防活動経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費			
		中事業	010040 消防活動経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
複雑多様化する社会情勢により救急活動等は多岐にわたるとともに、毎年救急出場件数は増加の一途をたどっており、これらの救急事案に対処するための活動経費												救急活動用消耗品	2,998	消耗品費	2,998	2,777
												救急活動用医薬材料等	4,026	医薬材料費	4,026	3,703
												救急毛布等クリーニング	302	手数料	1,415	1,468
												感染性廃棄物取扱手数料ほか	1,113			
												機械借上料	402	使用料及び賃借料	402	402
事業概要		・救急活動に伴う救急消耗品（救急隊員用ゴム手袋ほか） ・医薬材料（三角巾ほか） ・感染性廃棄物取扱手数料ほか														
これまでの取組内容																
救急活動で必要とされる消耗品や医薬材料を適宜調達し、常に活動の万全を図っている。																
		事業費計										8,841	8,350			
		財源内訳	財 源 の 内 容													
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		7,664	8,350	8,841	地方債											
財源内訳					その他											
特定財源					一般財源											
一般財源		7,664	8,350	8,841											8,841	8,350

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 救急課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	応急手当普及啓発活動経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010060 応急手当普及啓発活動経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
急病や交通事故をはじめとする各種の救急事故による心機能停止や呼吸停止に陥った傷病者に対し、救急隊が到着するまでの救命処置空白時間を解消するため、人命を救うことを目的とした応急手当を、広く市民に普及啓発するための経費											節(細節)	金 額	前年度予算		
												消耗品費	553	514	
													印刷製本費	56	13
													修繕料	34	34
													通信運搬費	1	1
													手数料	4	4
事業概要		・ 応急手当普及活動用消耗品（消毒用ガーゼほか） ・ 応急手当講習テキスト ・ 応急手当入門コース用テキスト ・ 応急手当普及啓発資器材修理													
これまでの取組内容		平成6年度から市民に対する普及講習を実施し、平成28年度末日までの終了者数は述べ76,570人に達している。													
		財 源 の 内 容													
												事業費計	648	566	
												財源内訳			
												国庫支出金			
												県支出金			
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									地方債		
事業費		567	566	648									その他		
財源内訳													一般財源		
特定財源															
一般財源		567	566	648									648	566	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	指令課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)																							
小事業	常備消防事務経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費												
		中事業	010010 常備消防事務経費																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算											
通信指令業務の充実強化及び課の事務運営に要する経費												旅費	25	27											
												追録代(電波関係法令集・全国町・字ファイル)	13	49	49										
												書籍購入費(通信関係図書)	10												
												事務用消耗品(県防災行政通信ネットワーク関連消耗品)	26												
事業概要		複雑多様化する災害事情に対応するため、通信指令事務に係る事務執行や通信関係の会議等に参加し、時代に即した情報収集を行うことで、通信指令業務の充実強化を図る。																							
これまでの取組内容																									
通信指令事務に係る事務の執行を継続的に実施し、防災に関する会議・研修等に参加することにより、時代に即した通信指令業務を行うことができる。																							事業費計	74	76
													財 源 の 内 容												
		財 源 内 訳																							
		国庫支出金																							
		県支出金																							
		地方債																							
		その他																							
		一般財源											74	76											
		28(決算)	29(予算)										30(予算案)												
事業費		44	76										74												
財源内訳	特定財源																								
	一般財源	44	76										74	76											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	指令課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	通信機器管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費			
		中事業	010055 通信機器管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
火災等の災害による被害の軽減、傷病者の救命率向上、防災体制の強化等、総合的な消防力の向上を目的として整備した消防指令センターの運営管理（奈良市単独分）及び通信関係施設等の維持管理に要する経費												指令システム関係消耗品、携帯無線機用バッテリーほか	2,188	消耗品費	2,188	2,188
												非常用発動発電機燃料(無線前進基地局・署所用軽油)	43	燃料費	43	40
												一体山局舎電気使用料(無線前進基地ほか)	196	光熱水費	196	195
												無線関係機器修繕 車載無線機・車載端末装置積替修繕	2,303	修繕料	2,303	1,598
												電信電話料(専用線、パケット通信費等)回線工事費等	5,971	通信運搬費	5,971	6,760
												署活系無線機 再免許申請技術料	255	手数料	255	
												消防救急デジタル無線システム保守業務委託	14,987	委託料	14,987	15,121
												消防通信指令総合システム(高所カメラ再賃借分)	2,433	使用料及び賃借料	2,433	2,433
												事業費計		28,376	28,335	
		これまでの取組内容		生駒市と共同で高機能消防指令センターを整備し共同で運用することで、両市に係る維持管理に要する経費の削減が図れている。												
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源										28,376	28,335			
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		27,397	28,335	28,376												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	27,397	28,335	28,376									28,376	28,335		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	指令課
----	-----

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良市・生駒市消防指令センター運営管理経費	会計	01	一般会計	款	55	消防費	項	10	消防費	目	10	常備消防費		
		中事業	010055		通信機器管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
火災等の災害による被害の軽減、傷病者の救命率向上、防災体制の強化など、総合的な消防力の向上を目的とする、奈良市・生駒市消防指令センターの維持管理に要する経費												節(細節)	金 額	前年度予算	
		消防通信ICT化推進会議										5	旅費	69	33
		消防行政視察等										64			
		新聞代										37	消耗品費	800	820
		住宅地図、通信関係図書等										80			
		指令センター関係消耗品等										683			
		外国人緊急通報依頼カード										50	印刷製本費	50	30
		指令センター関係機器修繕										200	修繕料	200	200
		切手代										27	通信運搬費	17,331	16,780
		電信電話料(光回線、専用線、通信費等)										17,304			
奈良市・生駒市高機能消防指令センター保守業務委託										49,500	委託料	51,300	51,300		
119番外国語通訳サポート業務委託										370					
発信地表示業務委託										1,430					
												事業費計	69,750	69,163	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他										奈良市・生駒市消防通信指令事務協議会負担金	21,425	20,588	
		一般財源											48,325	48,575	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		17,460	69,163	69,750											
財 源 内 訳	特定財源	7,283	20,588	21,425											
	一般財源	10,177	48,575	48,325											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育政策課

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	教育企画事務経費(課事務経費)	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費				
		中事業	010013 教育企画事務経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算			
教育施策の調査、研究及び調整に関する業務を推進する。また、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の平成27年の改正に伴い、総合教育会議の事務局を教育政策課に設置し、円滑に会議を運営する。		講師報償費等	250	報償費	250	250											
		文部科学省との事務連絡旅費等	204	旅費	204	313											
		新聞代	81	消耗品費	338	318											
		書籍	20														
		事務用消耗品	237														
		講師用賄	2	食糧費	2	2											
		事務連絡用切手	14	通信運搬費	14	14											
		端末機器賃貸借料	66	使用料及び賃借料	66	68											
		ビデオカメラ 1台	40	備品購入費	40	0											
		事業費計				914	965										
これまでの取組内容		課内事務を適正に執行した。平成27年度から総合教育会議を開催し、平成29年度は、総合教育会議を1回実施した。															
		財源内訳	財 源 の 内 容														
		国庫支出金															
		県支出金															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)													
事業費		205	965	914	地方債												
財源内訳	特定財源																
	一般財源	205	965	914	一般財源											914	965

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育政策課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	教育企画事務経費(トビタテ留学JAPAN事業経費)	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	010013 教育企画事務経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
グローバルな視点で物事を考える能力を備えながら、奈良市(ローカル)の発展に情熱と愛情を注ぐグローバルな人材を育てるとともに、自らの経験を新しい留学文化の醸成に還元してもらうことを目的として、産学官が協働して大学生の留学等を支援する。		事前研修講師謝礼等	160	報償費	550	840				
		地域コーディネーター	390							
		事務連絡旅費(東京等)	92	旅費	119	142				
		その他事務連絡旅費	27							
		事務用消耗品	56	消耗品費	56	74				
		事前研修兼選考会賄	15	食糧費	15	15				
		連絡用切手(企業、大学等)	45	通信運搬費	45	50				
		事前研修兼選考会物品借上	15	使用料及び賃借料	15	139				
		トビタテ留学JAPAN事業補助金	5,865	負担金補助及び交付金	5,865	13,032				
						事業費計	6,665	14,292		
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他	官民協働海外留学支援地域事業交付金収入 2,500 教育振興基金繰入金 2,302						4,802	11,734
		一般財源							1,863	2,558
		事業費	6,422	14,292	6,665					
財源内訳	特定財源	4,957	11,734	4,802						
	一般財源	1,465	2,558	1,863						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育政策課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	通学区域検討委員会経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	010050 通学区域検討委員会経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
保護者や学識経験者及び学校関係者を委員とする奈良市立小・中学校通学区域検討委員会を設置し、通学区域の設定又は変更についての調整審議及び答申を行う。		通学区域検討委員会委員報酬										171	報酬	171	171
		通学区域検討委員会委員費用弁償										21	旅費	21	20
		事務用消耗品										17	消耗品費	17	18
		開催通知切手										3	通信運搬費	3	3
事業概要		委員の任命・委嘱を行う。また、通学区域の設定又は変更がある場合は随時検討委員会を開催する。													
これまでの取組内容		近年では、平成26年度に1回開催した。 今後も通学区域の設定又は変更がある場合は随時検討委員会を開催する。													
												事業費計	212	212	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		0	212	212											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	0	212	212									212	212	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育政策課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	学校規模適正化推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	010055 学校規模適正化推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
子どもたちが適切な規模の集団の中で効果的な教育を受けられる環境を提供するため、奈良市立小中学校の適正配置・適正規模の教育環境の整備を推進する。												節(細節)	金 額	前年度予算
		研修会講師報償費 学校規模適正化懇談会参加者謝礼										報償費	150	180
		学校規模適正化推進用消耗品 学校規模適正化に関する懇談会用消耗品										消耗品費	177	177
		連絡用切手										通信運搬費	112	112
												使用料及び賃借料		54
事業概要		学校規模適正化実施方針及び中学校区別実施計画(案)「後期計画」に沿って学校規模適正化を進める。 適正化の必要な地域では、地域住民、保護者等と学校規模適正化検討協議会を設置し、当該校区の適正化計画の方向性や具体的な内容について協議を行う。										事業費計	439	523
これまでの取組内容		平成29年4月に並松小・都祁小・吐山小・六郷小を統合再編し、新しい都祁小学校を開校した。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		3,533	523	439										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	3,533	523	439										
					財 源 の 内 容									
					国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
					その他									
					一般財源					439	523			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	学事振興事務経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	010010 学事振興事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
学籍管理及び就学援助費・特別支援教育就学奨励費支給に係る手続、通知等の円滑な実施を図ることを目的とする。 児童生徒の学籍を管理し、また就学困難家庭に対して、就学援助費・特別支援就学奨励費の周知・支給を行うために必要となる印刷・通信等の経費である。		事務用消耗品						174	消耗品費	174	174
		学籍事務用申請書・通知書の印刷						131	印刷製本費	202	181
		就学援助事務用請求書・通知書・封筒の印刷						72			
		就学通知発送、学事調査照会・転入転出事務用切手 認定不認定通知書及び支払通知書発送						411 676	通信運搬費	1,087	949
事業概要		学籍管理において、保護者・学校・教育総務課・他市等への通知のため必要となる各種申請書、通知書の印刷及び発送を行うとともに、就学援助費・特別支援就学奨励費支給に係る各種請求書の印刷、認定結果等の各種通知書の発送を行う。									
これまでの取組内容		円滑な管理・支給のため、例年適切な執行を行いつつ経費削減に努めている。 また、平成27年度より新たな管理システム導入に伴い、一部管理事務の改善、様式の変更を行った。									
								事業費計	1,463	1,304	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		1,474	1,304	1,463							
財 源 内 訳	特定財源										
	一般財源	1,474	1,304	1,463						1,463	1,304

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	交通安全教育推進経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	015010 交通安全教育推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市通学路安全推進協議会において通学路の安全対策を年次的に検討し、道路管理者及び警察に対して危険箇所の安全対策を要望し、児童生徒の安全を守ることを目的とする。		交通安全注意看板製作設置委託						180	委託料	180	90
		奈良市通学路安全推進協議会開催に伴う経費 事務用消耗品						10	消耗品費	10	10
事業概要											
平成24年度に行われた通学路緊急合同点検で挙げられた危険箇所及び各学校にて通学路の点検を定期的実施し発見された危険箇所を、要対策箇所として平成26年11月に組織された奈良市通学路安全推進協議会において年次的に対策を検討し、道路管理者及び警察、学校、地域等と協力しながら対策の実進を進めていく。											
これまでの取組内容											
○平成24年度 通学路緊急合同点検実施											
○平成26年度 奈良市通学路安全推進協議会を組織 奈良市通学路交通安全プログラムを策定											
○平成27年度 奈良市交通安全プログラムに基づき合同点検実施 市内をABCDの4ブロックに分けABブロックで合同点検を実施											
○平成28年度 平成27年度に引き続きCDブロックで合同点検実施 2ブロック毎に合同点検を実施											
○平成29年度 点検2周目となるABブロックの合同点検実施											
								事業費計		190	100
		財源内訳						財 源 の 内 容			
								国庫支出金			
								県支出金			
								地方債			
								その他			
								一般財源			
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)					
事業費											
		96		100		190					
財源内訳	特定財源										
	一般財源	96		100		190				190	100

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	新規的									
小事業	学校施設長寿命化計画策定経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	035015 学校施設長寿命化計画策定経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
学校施設については、昭和40年代後半から50年代にかけての児童生徒の急増期により整備されたものが多く、建物の老朽化が進んでおり、今後、学校施設の改修・改築が短期間のうちに集中することが予想される。 その中で、今後の学校の規模適正化・コストの平準化等を踏まえた中での「学校施設の長寿命化計画」が必要となる。		奈良市学校施設長寿命化計画策定業務委託						委託料	20,000	
		20,000						20,000	0	
事業概要		「学校施設の長寿命化計画」を策定するにあたり、専門的な知識等も必要となることから外部委託する。								
これまでの取組内容										
								事業費計	20,000	0
		財源内訳		財 源 の 内 容						
				国庫支出金						
				県支出金						
				地方債						
				その他						
				一般財源						
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費			0	20,000						
財源内訳	特定財源									
	一般財源		0	20,000						
					20,000	0				

平成30年度歳出予算説明調書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	教育振興基金経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	040010 教育振興基金経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
本市における教育振興を目的とする事業の推進資金として、市民の寄付金等を「奈良市教育振興基金」に積み立てている。その運用益金(銀行利息)を当該基金に編入するため、その運用益金分を予算に計上する必要がある。		教育振興基金利子積立金										454	利子積立金	454	468
														事業費計	454
事業概要		平成29年度末の「奈良市教育振興基金」残額に対する平成30年度の銀行預入れ利息であり、年度末の銀行預入れ利息分を「奈良市教育振興基金」に編入する。													
これまでの取組内容		年度ごとに発生をする運用益(4月～3月の12カ月の銀行利息)を年度末に支出し、「奈良市教育振興基金」に編入を行ってきた。今後も、銀行預入に伴う運用益について、年度末に編入を行う。													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財源の内訳										
					財源の内訳										
					財源の内訳										
事業費		26	468	454	地方債										
財源内訳	特定財源	26	468	454	その他										
	一般財源	0	0	0	教育振興基金預金利子収入								454	468	
		0	0	0	一般財源								0	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	小学校運営管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	15 小学校費	目	10 小学校管理費				
中事業		010010 小学校運営管理経費		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
事業目的及び必要性 奈良市内の市立小学校を管理運営する経費であり、児童に対する教材消耗品購入費や図書購入費、印刷製本費、備品購入費等は保護者負担軽減の経費となっている一方で、学校を運営するための事務消耗品購入費や連絡用郵便代、固定経費(光熱水費・電話や事務機器等の諸経費)から構成されており、学校自体を運営・管理していく上で、必要な経費である。		本庁事務連絡・共同作業・研修旅費		2,589	旅費	2,589	2,709						
		書籍購入(学校図書館用図書分)		15,000	消耗品費	111,920	114,000						
		図書購入(飛鳥小学校分)		400									
		事務用消耗品		96,520									
		学校用燃料(重油・プロパン・灯油・混合油)		5,855	燃料費	5,855	6,055						
		学校行事用賄費		299	食糧費	299	299						
		事務用紙等印刷		2,627	印刷製本費	2,627	2,627						
		学校用光熱水費(電気・ガス・水道)		243,589	光熱水費	243,589	251,300						
		学校用備品修理		4,300	修繕料	6,298	7,000						
		都市ガスエアコン機器メンテナンス修繕		1,998									
事業概要 奈良市内市立小学校43校分の管理・運営経費。旅費、消耗品費、燃料費。食料費、印刷製本費、修繕料、通信運搬費、手数料を各学校に令達し予算執行については教育総務課が一括執行を行っている。備品等については、購入計画を各学校に出させた上で、一括購入できるものを入札により執行している。		切手・メール		636	通信運搬費	12,587	12,497						
		電話料金・引越等運搬料ほか		11,951									
		ピアノ調律手数料ほか		1,144	手数料	1,144	1,144						
		産業廃棄物運搬処理委託		5,400	委託料	5,400	5,400						
これまでの取組内容 各学校では、管理運営及び業務・授業を行うのに必要な経費を、限られた予算のなかで創意工夫をしながら節約につとめ、計画をたてて効率的に執行しており、学校の管理運営に関し、滞りなく執行に努めてきている。また、小学校の学校図書館標準達成率については各学校100%を目標としており、平成29年3月末での各学校の平均率は104.4%である。		電話機・AED等のリース		7,317	使用料及び賃借料	8,675	5,903						
		NHK受信料ほか		1,358									
		学校備品購入		14,812	備品購入費	14,812	9,216						
				事業費計		415,795	418,150						
		財源内訳		財源の内訳									
		国庫支出金											
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		393,937	418,150	415,795	地方債								
財源内訳	特定財源	400	400	400	その他				400	400			
	一般財源	393,537	417,750	415,395	一般財源				415,395	417,750			

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	小学校理科教育等振興経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費			
		中事業	010010 小学校理科教育等振興経費													
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算		
<p>観察・実験活動の環境を整備し、もって、深い知的好奇心や自ら課題を発見したり未知のものに挑戦をする姿勢をはぐくみ、科学技術イノベーションの創出につながる知識基盤を有する人材を養成するため、小中学校の教育段階から理科教育の環境の充実が必要となる。奈良市においても、これらの人材育成ができる理科環境を整える上で必要となる経費である。</p>		理科設備備品											3,000	備品購入費	3,000	3,000
													事業費計	3,000	3,000	
事業概要		<p>充足率の低い学校より整備を行う。学校側の要望に基づくリストから理科備品における「重点項目」備品を中心に購入を行う。購入に当たっては、各学校を取りまとめ入札を行い一括購入をする。(国庫補助金 1/2)</p>														
これまでの取組内容		<p>奈良市の理科備品充足率は全国平均(重点品目では小学校68.4%、中学校40.4%、設備品総品目では、小学校49.7%、中学校36.9%)と比べ、小学校(総品目で42.1%)、中学校(総品目で34.7%)と小中共に下回っているが現状であり、昨年度予算と同額のペースでの予算をもとに、充足率の向上を目指す。</p>														
		財源の内訳										財源の内容				
		国庫支出金										理科教育振興費補助金		1,500	1,500	
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源												1,500	1,500	
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
財源内訳												特定財源	1,500	1,500		
												一般財源	1,500	1,500		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	要・準要保護児童就学援助経費（小学校）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費	
		中事業	010015 要・準要保護児童就学援助経費											
事業目的及び必要性		積算基礎									節（細節）	金額	前年度予算	
経済的理由によって、就学困難と認められる児童が安心して義務教育を受けることができる環境を整えるために必要な学用品購入費等の支給を行うことを目的とする。		要保護・準要保護児童就学援助費									扶助費	57,352	42,936	
		学用品購入費等												
		新1年（292人）									3,793			
		2～6年（1,649人）									25,098			
		校外活動費（宿泊を伴うもの）（327人）									1,184			
		修学旅行費・準要保護（365人）									7,844			
		修学旅行費・要保護（73人）									1,569			
		平成30年度新入学学用品費（100人）									4,060			
		平成31年度新入学学用品費（340人）									13,804			
事業概要		学校教育法第19条に基づき、市民税所得割額を認定基準（要保護者を除く）として、義務教育費用の支払が困難であると認められた保護者に対し、学用品購入費、新入学学用品購入費等必要な費用を支給する。												
これまでの取組内容		平成25年度より認定基準を当年度課税額へと変更し、より直近の生活状況に沿った認定を行っている。平成29年度より新入学学用品費の審査・支給の時期を早め、平成29年度新1年生は5月、平成30年度新1年生は入学前の3月に支給した。また、国の単価の増額にあわせて、新入学学用品費の支給額を増額した。 【平成28年度実績】 準要保護：申請者2,091人に対し、1,827人に支給 要保護：70人に支給 内訳 学用品費等 26,148千円（1,826人） 校外活動費 461千円（293人） 修学旅行費 7,736千円（360人） 新入学学用品費 5,732千円（280人）												
		財源内訳									財源の内訳			
		国庫支出金									要保護児童援助費補助金		784	730
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源									56,568	45,206		
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）										
事業費		40,077	45,936	57,352										
財源内訳	特定財源	867	730	784										
	一般財源	39,210	45,206	56,568										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	施設保守管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	20	小学校施設管理費
		中事業	010010		施設保守管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
		節(細節) 金 額 前年度予算											
小学校(43校)の施設において、年間に法律で定められている設備の点検や保守管理業務を実施するために必要な経費		消防設備点検手数料			6,419	手数料	21,511			20,919			
		プール循環ろ過装置点検手数料			1,701								
		し尿浄化槽点検・清掃手数料			1,253								
		受水槽検査・清掃手数料			4,550								
		ごみ収集・刈り草処分手数料			2,259								
		害虫駆除手数料			29								
		樹木剪定・薬剤散布手数料			1,761								
		排水管等清掃			495								
		合併浄化槽汲み上げ手数料			232								
		グリストラップ清掃手数料			592								
事業概要 小学校(43校)の施設を適切に管理、運営する。 電気・水槽・消防など設備の管理・点検を行い、安全かつ有効に使用できるようにする。また、警備用機器での防犯や施設管理の仕事、適宜樹木の伐採や草刈りを実施することで、児童が安全及び快適な学校生活を過ごせるようにする。		給食室換気扇清掃手数料			600								
		焼却炉解体撤去処分手数料			1,620								
		機械警備委託			16,497	委託料	66,393			73,460			
		学校施設業務委託			21,668								
		学校施設伐採剪定草木リサイクル委託			500								
		樹木伐採委託			7,470								
		草刈作業委託			4,500								
		し尿浄化槽維持管理委託			914								
		エレベータ保守点検委託			2,752								
		電気設備点検委託			7,338								
これまでの取組内容 教育環境に支障が出ないよう適切に管理している。 また、状況に応じて予算内で点検及び業務箇所の追加や変更などを行っている。		プールろ過装置ろ材入替及び保守委託			2,754								
		建築基準法第12条点検委託			2,000								
		プレハブ教室リース			17,648	使用料及び賃借料	58,489			58,489			
		小学校施設土地賃借料			40,810								
		有線テレビ放送施設共架料			31								
		し尿浄化槽薬品代			50	消耗品費	50			50			
								事業費計	146,443	152,918			
				財 源 の 内 容									
				国庫支出金									
				県支出金									
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		139,893	152,918	146,443									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	139,893	152,918	146,443			146,443	152,918					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	20	小学校施設管理費	
		中事業	010015 施設維持補修経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
小学校（43校）の施設において、天候・経年劣化等で老朽化している箇所や突発的な事故などにより瑕疵の生じた箇所を修繕し、児童が安全かつ快適な学校生活を送れるようにするために必要な経費														
		小学校43校修繕料	87,800	修繕料	87,800	81,000								
		砂・土・ペンキ等補修用原材料	7,000	原材料費	7,000	8,800								
		施設補修用消耗品	200	消耗品費	200	200								
事業概要														
小学校（43校）における破損や風化等の発生している箇所の内、規模の小さなものの修理を業者に発注したり、修理を教職員等で行う際には、その原材料を購入する。														
これまでの取組内容														
教育環境に支障が出ないよう、修理箇所が発生すると適宜修理を行っている。														
		事業費計												
		95,000												
		90,000												
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		95,000												
		90,000												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		90,589	90,000	95,000										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	90,589	90,000	95,000										
		95,000												
		90,000												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	投資	(単位：千円)												
小事業	小学校施設整備事業(一般営繕工事)	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	25	小学校施設整備事業費	
		中事業	010010	小学校施設整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
建築後30年以上経過している施設が多く、大規模改修や長寿命化改修を行う必要がある建物が増加している。早急に対策が必要な施設を改善・改修することによって、児童が安心して学校生活を送ることができるように努める。		一般営繕工事	5,400	工事請負費	5,400	55,500								
		調査委託	2,000	委託料	2,000	2,000								
		事業費計		7,400	57,500									
事業概要		老朽化の進んだ学校施設について、危険性の高い箇所を改修することによって児童が安心して学校生活を送ることができるよう整備する。												
これまでの取組内容		各学校から緊急連絡があったものについては修繕で対応しているが、金額的に即時対応が困難なもので危険度が高い箇所を改修している。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		24,140	57,500	7,400	財源の内訳									
財源内訳	特定財源	24,100	55,500	5,400	国庫支出金									
	一般財源	40	2,000	2,000	県支出金									
					地方債		5,400	55,500						
				その他										
				一般財源		2,000	2,000							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	25	小学校施設整備事業費	
小事業	小学校トイレ改修事業	中事業	010010	小学校施設整備事業										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
市内の多くの学校のトイレが5K（暗い、汚い、臭い、怖い、壊れている）の状態であり、この5Kの改善を行うとともに、トイレの乾式・洋式化を図り、児童が使用しやすく、衛生的にも安心して使えるトイレへと改修を行う。 また、肢体不自由の児童及び来校者への配慮、かつ、災害時に避難所施設として屋内運動場が利用されることから、多目的トイレを設置し、トイレのバリアフリー化を図る。		屋内運動場トイレ改修工事	190,000	工事請負費	190,000	49,000								
		建築設計委託	9,000	委託料	9,000	3,500								
		事務費 事務用消耗品	700	消耗品費	700	1,000								
		印刷製本費	300	印刷製本費	300	300								
事業概要		和式から洋式への変更及び床の仕上げを湿式から乾式へと変更を行う。 (床の乾式化により、湿式より菌の繁殖や増殖の制御が容易であり、清掃を行うことで常にトイレを清潔に保つことが可能となる。)												
これまでの取組内容		平成24年度 小学校4校改修 平成25年度 小学校1校改修 平成26年度 小学校4校改修 平成27年度 小学校1校改修 平成28年度 小学校2校改修 平成29年度 小学校8校改修												
												事業費計	200,000	53,800
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		特定財源												
		一般財源												
		28(決算)										63,587	87	
		29(予算)										53,800	0	
		30(予算案)										200,000	0	
事業費												63,587	53,800	200,000
財源内訳												63,500	53,800	200,000
特定財源												87	0	0
一般財源														
												0	0	0

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

区分		その他		(単位：千円)									
小事業	中学校運営管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	20 中学校費	目	10 中学校管理費				
中事業		010010 中学校運営管理経費											
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算			
<p>奈良市内の市立中学校を管理運営する経費であり、生徒に対する教材消耗品購入費や図書購入費、印刷製本費、備品購入費等は保護者負担軽減の経費となっている一方で、学校を運営するための事務消耗品購入費や連絡用郵便代、固定経費(光熱水費・電話や事務機器等の諸経費)から構成されていて、学校自体を運営・管理していく上で、必要な経費である。</p>		本庁事務連絡・共同作業・研修旅費						1,439	旅費	1,439	1,170		
		書籍購入(学校図書館用図書分)						6,000	消耗品費	50,840	53,588		
		事務用消耗品						44,840					
		学校用燃料(重油・プロパン・灯油・混合油)						6,076	燃料費	6,076	6,576		
		学校行事用賄費						300	食糧費	300	300		
		事務用紙等印刷						2,400	印刷製本費	2,400	2,400		
		学校用光熱水費(電気・ガス・水道)						145,346	光熱水費	145,346	151,850		
		学校用備品修理						2,694	修繕料	2,950	3,400		
		都市ガスエアコン機器メンテナンス修繕						256					
		<p>事業概要</p> <p>奈良市内市立中学校21校分の管理・運営経費である。旅費、消耗品費、燃料費、食料費、印刷製本費、修繕料、通信運搬費、手数料を各学校に令達し予算執行については教育総務課が一括執行を行っている。備品等については、購入計画を各学校に出させた上で、一括購入できるものを入札により執行している。</p>		切手・メール						600	通信運搬費	6,000	6,000
電話料金・引越等運搬料ほか						5,400							
ピアノ調律手数料ほか						656	手数料	656	656				
産業廃棄物運搬処理委託						2,400	委託料	2,400	2,400				
電話機・AED等のリース						4,424	使用料及び賃借料	4,823	3,283				
NHK受信料ほか						399							
学校備品購入						11,350	備品購入費	11,350	9,584				
							事業費計	234,580	241,207				
				財源内訳						財源の内訳			
				国庫支出金									
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)		地方債							
財源内訳	特定財源	227,719	241,207	234,580		その他		夜間中学校関係他市町村分収入		3,022	2,679		
	一般財源	2,774	2,679	3,022		一般財源				231,558	238,528		
		224,945	238,528	231,558						231,558	238,528		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	中学校理科教育等振興経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費	
		中事業	010010	中学校理科教育等振興経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
<p>観察・実験活動の環境を整備し、もって、深い知的好奇心や自ら課題を発見したり未知のものに挑戦をする姿勢をはぐくみ、科学技術イノベーションの創出につながる知識基盤を有する人材を養成するため、小中学校の教育段階から理科教育の環境の充実が必要となる。奈良市においても、これらの人材育成ができる理科環境を整える上で必要となる経費である。</p>		理科設備備品	3,000	備品購入費	3,000	3,000								
		事業費計		3,000	3,000									
事業概要		<p>充足率の低い学校より整備を行う。学校側の要望に基づくリストから理科備品における「重点項目」備品を中心に購入を行う。購入に当たっては、各学校を取りまとめ入札を行い一括購入をする。(国庫補助金 1/2)</p>												
これまでの取組内容		<p>奈良市の理科備品充足率は全国平均(重点品目では小学校68.4%、中学校40.4%、設備品総品目では、小学校49.7%、中学校36.9%)と比べ、小学校(総品目で42.1%)、中学校(総品目で34.7%)と小中共に下回っているが現状であり、昨年度予算と同額のペースでの予算をもとに、充足率の向上を目指す。</p>												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金	理科教育振興費補助金										1,500	1,500
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源											1,500	1,500
		特定財源												
		事業費	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
				3,000	3,000									
財源内訳	特定財源			1,500	1,500									
	一般財源			1,500	1,500									

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	要・準要保護生徒就学援助経費（中学校）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費		
		中事業	010015 要・準要保護生徒就学援助経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節（細節）	金額	前年度予算	
経済的理由によって、就学困難と認められる生徒が安心して義務教育を受けることができる環境を整えるために必要な学用品購入費等の支給を行うことを目的とする。		要保護・準要保護児童就学援助費										扶助費	73,680	60,209	
		学用品購入費等													
		新1年（351人）										8,631			
		2～3年（661人）										17,728			
		校外活動費（宿泊を伴うもの）（326人）										1,989			
		修学旅行費・準要保護（335人）										19,293			
		修学旅行費・要保護（90人）										5,183			
		平成30年度新入学学用品費（75人）										3,555			
		平成31年度新入学学用品費（365人）										17,301			
		事業概要		学校教育法第19条に基づき、市民税所得割額を認定基準（要保護者を除く）として、義務教育費用の支払が困難であると認められた保護者に対し、学用品購入費、新入学学用品購入費等必要な費用を支給する。											
これまでの取組内容		平成25年度より認定基準を当年度課税額へと変更し、より直近の生活状況に沿った認定を行っている。平成29年度より新入学学用品費の審査・支給の時期を早め、平成29年度新1年生、平成30年度新1年生ともに入学前の3月に支給した。また、国の単価の増額にあわせて、新入学学用品費の支給額を増額した。 【平成28年度実績】 準要保護：申請者1,167人に対し、1,027人に支給 要保護：83人に支給 内訳 学用品費等 25,827千円 (1,027人) 校外活動費 278千円 (58人) 修学旅行費 21,958千円 (402人) 新入学学用品費 7,324千円 (311人) 新入学学用品費（平成29年度新1年生）14,410千円 (304人)													
		財源の内訳										事業費計	73,680	60,209	
		財源の内訳													
		国庫支出金											2,591	2,159	
		要保護生徒援助費補助金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											71,089	58,050	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		69,797	60,209	73,680											
財源内訳	特定財源	2,318	2,159	2,591											
	一般財源	67,479	58,050	71,089											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	中学校夜間学級経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費		
		中事業	010025 中学校夜間学級経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
夜間中学の特殊性を考慮し、奈良市立春日中学校夜間学級に就学する生徒が安心して教育を受けられる環境を整えるために必要な経費を助成することを目的とする。		中学校夜間学級経費(扶助費) 夜間中学生徒通学費 2,374 夜間中学生徒修学旅行費(5人) 288 夜間中学生徒特別活動費 395										扶助費	3,057	3,037	
		事業概要													
		奈良市立春日中学校夜間学級に就学する生徒に対し、通学費、特別活動費及び修学旅行費を支給する。													
		これまでの取組内容													
就学する生徒に対する通学費、特別活動費及び修学旅行費を支給を継続的に実施している。 ※平成29年度より、不登校等の理由で形式卒業した方のうち、再度義務教育の学び直しを望む方の入学を許可している。平成29年度については、5名の既卒の生徒が入学した。 ※5年間の経過措置を設け、修学旅行費の支給を廃止する予定												事業費計	3,057	3,037	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		夜間中学校関係他市町村分収入													
		一般財源													
		28(決算)										29(予算)		30(予算案)	
事業費		2,486										3,037		3,057	
財源内訳		741										699		837	
一般財源		1,745										2,338		2,220	
		837										837		699	
		2,220										2,220		2,338	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	20	中学校施設管理費					
		中事業	010015 施設維持補修経費															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算				
中学校(21校)の施設において、天候・経年劣化等で老朽化している箇所や突発的な事故などにより瑕疵の生じた箇所を修繕し、生徒が安全かつ快適な学校生活を送れるようにするために必要な経費												修繕料	37,800	37,800				
												砂・土・ペンキ等補修用原材料	3,200	3,200	4,000			
												施設補修用消耗品	200	200	200			
												事業費計	41,200	42,000				
事業概要																		
中学校(21校)における破損や風化等の発生している箇所の内、規模の小さなものの修理を業者に発注したり、修理を教職員等で行う際には、その原材料を購入する。																		
これまでの取組内容																		
教育環境に支障が出ないよう、修理箇所が発生すると適宜修理を行っている。																		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容													
事業費		41,174	42,000	41,200	国庫支出金													
					県支出金													
					地方債													
財源内訳		特定財源			その他													
		一般財源			41,174	42,000	41,200	一般財源										41,200

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	25	中学校施設整備事業費			
小事業	中学校トイレ改修事業	中事業	010010	中学校施設整備事業												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
市内の多くの学校のトイレが5K（暗い、汚い、臭い、怖い、壊れている）の状態であり、この5Kの改善を行うとともに、トイレの乾式・洋式化を図り、児童が使用しやすく、衛生的にも安心して使えるトイレへと改修を行う。 また、肢体不自由の生徒及び来校者への配慮、かつ、災害時に避難所施設として屋内運動場が利用されることから、多目的トイレを設置し、トイレのバリアフリー化を図る。		屋内運動場トイレ改修工事										120,000	工事請負費	120,000	28,000	
		建築設計委託										6,000	委託料	6,000	2,000	
事業概要		和式から洋式への変更及び床の仕上げを湿式から乾式へと変更を行う。 (床の乾式化により、湿式より菌の繁殖や増殖の制御が容易であり、清掃を行うことで常にトイレを清潔に保つことが可能となる。)														
これまでの取組内容		平成24年度 中学校4校改修 平成25年度 中学校1校改修 平成29年度 中学校4校改修														
												消耗品費		500		
												印刷製本費		200		
												事業費計	126,000	30,700		
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		425	30,700	126,000											126,000	30,700
財 源 内 訳	特定財源		30,700	126,000												
	一般財源	425	0	0											0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育総務課

区分	投資	(単位：千円)												
小事業	高等学校講堂改築事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	20	高等学校施設整備事業費	
		中事業	010035 高等学校講堂改築事業											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎									節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市立一条高等学校の講堂は耐震基準を満たしておらず、新たに講堂を新築することで、生徒が安心して学校生活が送れるようにする。		既設講堂解体撤去工事									31,000	工事請負費	31,000	
		解体設計委託 地質調査委託 測量委託 航空写真撮影図化委託 遺構面検出作業委託 発掘作業委託									1,000 7,500 300 2,000 2,000 5,000	委託料	17,800	
事業概要		既設の講堂を解体撤去し、新たな講堂を新築するための調査などを行う。									700 2,000	使用料及び賃借料	2,700	
		社会保険料									4	社会保険料	4	
		臨時職員賃金									183	賃金	183	
		事務用消耗品									180	消耗品費	180	
		軽油代									35	燃料費	35	
		青写真印刷等									93	印刷製本費	93	
これまでの取組内容		し尿汲取									5	手数料	5	
											事業費計	52,000	0	
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費			0	52,000	地方債						52,000			
財源内訳	特定財源			52,000	その他									
	一般財源		0	0	一般財源						0	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	特別支援教育就学奨励経費（小・中学校給食費）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	15	学校給食費	
		中事業	010025	特別支援教育就学奨励経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心をして義務教育を受けられる環境を整えるために必要な給食費を援助することを目的とする。		特別支援教育就学奨励費										扶助費	14,005	12,792
		学校給食費												
		＜小学校＞												
		新1年生 (92人)										1,969		
		その他の学年 (359人)										7,905		
＜中学校＞ (153人)										4,131				
事業概要		14,005												
特別支援学級に就学する児童生徒の保護者のうち一定所得以下の保護者を対象に、給食費を支給する。														
これまでの取組内容														
国の補助金事業であり、国の認定基準に沿い継続実施している。 【平成28年度実績】 内訳 小学校 6,658,352円 (325人) 中学校 1,728,706円 (103人)												事業費計	14,005	12,792
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		特別支援教育就学奨励費補助金										7,002	6,395	
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
												7,003	6,397	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		8,388	12,792	14,005										
財源内訳	特定財源	4,193	6,395	7,002										
	一般財源	4,195	6,397	7,003										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	要・準要保護児童生徒就学援助経費（小・中学校医療費）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費	
中事業	010020 要・準要保護児童生徒就学援助経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算
<p>経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒が、早期治療を行い安心して義務教育を受けることができる環境を整えるために必要な医療費の助成を行うことを目的とする。</p>		要保護・準要保護児童就学援助費 医療費（30人）										扶助費	300	380
事業概要		<p>学校教育法第19条に基づき、市民税所得割額を認定基準（要保護者を除く）として、義務教育費用の支払が困難であると認められた保護者に対し、トラコーマ、結膜炎、白癬、疥癬、膿痂疹、中耳炎、慢性副鼻腔炎アデノイド、齲歯（虫歯）、寄生虫病の治療費について支給する。</p>												
これまでの取組内容		<p>平成25年度より認定基準を前年度課税額から本年度課税額へと変更することにより、より直近の生活状況に沿った認定を行った。 【平成28年度実績】 内訳 小学校 45,848円 (7人) 中学校 70,150円 (8人)</p>												
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	財 源 の 内 容									
事業費		116	380	300	国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
一般財源		116	380	300									300	380

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	教育委員会職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費
		中事業	010015 教育委員会職員貸与被服経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
用務員は学校施設の簡易な修理から敷地内の草刈等、幅広い業務を行わなければならない。これらの作業のために必要な被服を、被服貸与規則に基づき貸与するものである。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		業務服	1,251	消耗品費	1,366	1,326							
		男性用(52人)											
		女性用(32人)											
		男女防寒着	115										
事業概要													
学校用務員に作業服を貸与する。(夏・冬の年2回貸与)													
これまでの取組内容													
業務服の仕様の簡素化により費用を削減してきた。													
		事業費計											
		1,366 1,326											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		1,366 1,326											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費		1,187	1,326	1,366									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,187	1,326	1,366									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	教育委員会臨時職員等経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費
		中事業	010025	教育委員会臨時職員等経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
教育委員会事務局及び学校に配属されている職員が病欠休暇や産前産後休暇、育児休暇を取得した場合、また正規職員数の不足のため職員を配置できない場合や非常勤嘱託職員が必要となる場合などに、日常の事務処理や業務の遂行に支障とならないよう、非常勤嘱託職員や臨時職員を雇用する。 また、教育委員会事務局の事業全般に対して助言を受けるため、非常勤特別職参与を任用する。		教育委員会 参与 報酬	8,400	報酬	8,400	0							
		教育委員会事務局及び教育機関、学校等の非常勤嘱託職員・臨時職員社会保険料	29,341 2,006 608	共済費	31,955	28,510							
事業概要		教育委員会事務局事務臨時職員賃金	25,576	賃金	73,809	62,973							
<ul style="list-style-type: none"> ・報酬（参与） ・社会保険料（臨時職員・非常勤嘱託職員・参与） 健康保険・介護保険・厚生年金・雇用保険・労災保険 ・賃金（臨時職員） ・費用弁償（参与） ・子ども・子育て拠出金（臨時職員・非常勤嘱託職員・参与） 		学校業務臨時職員賃金	48,233										
		教育委員会 参与 費用弁償	279	旅費	279	0							
これまでの取組内容 職員の採用がなく臨時職員数は増加しているが、事務・業務の支障とならない範囲で非常勤嘱託職員・臨時職員で補充を行い、職員の採用抑制・経費の削減を図っている。		教育委員会事務局及び教育機関、学校等の非常勤嘱託職員・臨時職員子ども・子育て拠出金等	569	負担金補助及び交付金	569	358							
					事業費計	115,012	91,841						
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		79,568	91,841	115,012									
財源内訳				地方債									
特定財源		5,098	758	668	その他	雇用保険被保険者立替保険料収入							
一般財源		74,470	91,083	114,344	一般財源	668							
				114,344	91,083								

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	職員の災害補償に係る経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費
		中事業	010025	教育委員会臨時職員等経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
教育委員会関係の臨時職員等に対する災害補償に要する経費										節(細節)	金 額	前年度予算	
								療養補償費	250	災害補償費	2,798	2,787	
								障害補償年金	1,937				
								障害特別給付金	441				
								アフターケアに要する経費	170				
事業概要		教育委員会関係の臨時職員等に対する災害補償に要する経費											
これまでの取組内容													
										事業費計	2,798	2,787	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		2,382	2,787	2,798									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,382	2,787	2,798									
										2,798	2,787		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 教職員課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	文部科学省行政実務研修職員派遣にかかる経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		010010 学事振興事務経費									
事業目的及び必要性		積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
国等関係機関との人事交流によって職員の資質向上を図るために、職員を「奈良市教育委員会 国等関係機関への職員派遣実施要綱」に基づき、文部科学省へ派遣する。		赴任旅費		16		旅費		434		434			
		移転料		248									
		着後手当		61									
		一時帰省旅費		93									
		帰任旅費		16									
		ハウスクリーニング代		40		手数料		40		33			
		住宅借上料				使用料及び賃借料		1,950		1,800			
		家賃		1,800									
		更新料		150									
事業概要													
・文部科学省へ派遣された教育委員会事務局の職員の赴任・帰任等に係る旅費を支給する。 ・派遣中に職員が居住する住居を借り上げる。													
これまでの取組内容													
・平成26年度 1人派遣 ・平成27年度 1人派遣 ・平成28年度 1人派遣 ・平成29年度 1人派遣 ・平成30年度 1人派遣予定													
										事業費計	2,424	2,267	
		財源の内訳											
		財源の内容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)							
事業費		2,415		2,267		2,424							
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,415		2,267		2,424				2,267			
										2,424			
										2,267			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	奈良市教職員分限懲戒審査委員会経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	010010 学事振興事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
市は、県費負担教職員に対して服務監督権を持っているものの、懲戒権が任命権者である県教委にあるため、起こった事案に対して多方面の専門家の意見を受けて教育委員会に諮り、必要があれば県教委に懲戒等の内申を上げる必要がある。		奈良市教職員分限懲戒審査委員会										180	報酬	180	90
		教職員分限懲戒審査委員報酬													
		旅費(費用弁償)										36	旅費	36	18
		事務用消耗品費										12	消耗品費	12	12
事業概要		奈良市内の公立学校等に勤務する、県費負担教職員の分限懲戒にかかる事案を審査する委員会に係る経費 平成27年度より外部委員(4人)で構成													
これまでの取組内容		これまで内部委員で運営してきたが、平成27年度以降より公平性を担保するため、外部委員(4人)で構成している。 平成27年度・・・2回開催 平成28年度・・・2回開催													
												事業費計	228	120	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											228	120	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		76	120	228											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	76	120	228											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	補充講師経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	010015 補充講師経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
一条高等学校の教諭の特休・産休・育休等の際にその期間内の補充講師を任用し、人的な不足を解消し、生徒のために授業時間を補完する。		一条：特別休暇補充講師分									
		社会保険料						383	共済費	383	385
		賃金						2,478	賃金	2,478	2,460
		子ども・子育て拠出金						7	負担金補助及び交付金	7	6
事業概要		一条高等学校の教員の特休等にその期間内の補充講師を任用し、人的な不足を解消する。									
これまでの取組内容											
一条高等学校における長期の休暇や育児休業時には、その期間内において、常勤の補充講師を任用し、人的な不足の解消を図ってきた。 平成27年度は、育休補充2人(1年)、1人(半年)の実績があった。 平成28年度においては、長期の特別休暇・休業を取得するものがおらず、補充講師任用の実績はなかった。								事業費計	2,868	2,851	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他						雇用保険被保険者立替保険料収入	7	10	
		一般財源							2,861	2,841	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		12	2,851	2,868							
財源内訳	特定財源		10	7							
	一般財源	12	2,841	2,861							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	非常勤講師経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	010015		補充講師経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
小中高等学校において、各学校が抱える様々な課題に対応する非常勤講師を任用し、配置することにより、教育の推進を図る。 小中高等学校において、各学校が抱える様々な課題に対応する非常勤講師を任用し、配置することにより、教育の推進を図る。 ①春日中学校の日本語指導 ②複式学級解消対応非常勤講師 ③中学校及び一条高校（外国語等・部活動・SPP事業等）対応 非常勤講師 ④通級学級対応（鳥見小） ⑤小中学校の体育実技補助講師														
												節（細節）	金 額	前年度予算
		社会保険料										共済費	1,160	1,960
		一条：非常勤講師 30 夜間学級講師（1人） 1,075 小中学校：市費非常勤（複式学級対応、通級学級対応等） 55												
		賃金										賃金	26,945	33,237
		一条：非常勤講師 7,259 夜間学級講師（1人） 6,450 小中学校：市費非常勤（複式学級対応、通級学級対応等） 13,236												
		旅費										旅費	65	200
		夜間学級講師（1人） 20 市費非常勤講師等旅費 45												
		負担金補助及び交付金										負担金補助及び交付金	20	24
		子ども・子育て拠出金 夜間学級講師（1人） 20												
										報償費		500		
										事業費計	28,190	35,921		
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		雇用保険被保険者立替保険料収入												
		一般財源												
		28（決算） 29（予算） 30（予算案）												
事業費		37,141	35,921	28,190										
財源内訳	特定財源		47	19										
	一般財源	37,141	35,874	28,171										
		28,171 35,874												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	特別支援教育支援員経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		010018 児童・生徒支援教員経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）、自閉症スペクトラム障害等の発達障害等により学習や学校生活面での特別な支援を必要とする児童生徒は、年々増加傾向にあり、支援の内容も多岐にわたり、支援の拡大が求められている状況にある。支援員の配置により、授業中での飛び出しやパニックの場合等、担任の学級運営に支障が出ないよう対応することでき、対象児童生徒の学習の支援や安全の確保にも繋がるため、保護者や学校からのニーズは高い。									節（細節）	金 額	前年度予算		
		社会保険料 特別支援教育支援員（140人）							237	共済費	237	161	
		賃金 特別支援教育支援員（140人）							59,040	賃金	59,040	40,086	
		旅費 特別支援教育支援員（140人）							523	旅費	523	388	
事業概要													
予測不可能な社会を生きていく子どもたちが直面する正解のない問題に一人一人が向き合い、粘り強く取り組むため、「教え」から「学び」へ授業の転換を図り、子どもたち一人一人が自ら学ぶ喜びや楽しさを実感できる体制を築くため、特別な支援を必要とする児童生徒に対し、個別に対応する特別支援教育支援員を配置する。													
これまでの取組内容													
平成25年度、配置要望校全校に各1人（一部2人の複数）配置を達成した。平成26～29年度は要望のあった全校に配置し、特に配置が必要な学校には複数配置を実施した。複数配置の平成29年度実績は31校（小24校・中7校）であった。													
									事業費計	59,800	40,635		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		36,936	40,635	59,800									
財 源 内 訳	特定財源												
	一般財源	36,936	40,635	59,800								59,800	40,635

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	いじめ対応支援員経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	010019 いじめ対応支援員経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細節)	金 額	前年度予算	
いじめ問題など生徒指導上の課題が多い学校を拠点として、いじめ対応支援員を配置し、校内の巡回を通し児童生徒との関わりを深め、いじめの早期発見に努める。また、児童生徒の様々な悩みについて校内に相談しやすい環境をつくり、いじめ問題の未然防止、迅速な対応と再発防止を図る。		いじめ対応支援員の任用に係る経費									
		社会保険料 いじめ対応支援員 (8人)						6,187	共済費	6,187	12,474
		賃金 いじめ対応支援員 (8人)						39,874	賃金	39,874	79,747
		旅費 いじめ対応支援員 (8人)						240	旅費	240	480
		負担金 いじめ対応支援員 (8人)						99	負担金補助及び交付金	99	158
事業概要		いじめ対応支援員をいじめ問題など生徒指導上の課題が多い学校を拠点として配置する。教職経験者を中心に必要な人材をいじめ対応支援員として任用し、拠点校を中心に担当する3~4校について、期間を決めて巡回する。それにより、いじめの早期発見に努めるとともに、児童生徒からの様々な悩みの相談役となる。重篤ないじめ事象が発生し継続した見守りが必要な場合には、一定期間当該校に続けて訪問する。 いじめ対応支援員のスキルアップについては、市教委が配置前研修を行い、さらに定期的な研修を実施する。日々の業務に関しては、市教委のいじめ対応支援チームが計画的な訪問をした際に面接し、資質の向上に努める。									
これまでの取組内容		平成28年度に、全ての小・中学校において、いじめ・不登校等の問題行動の解決に中心的な役割を果たす「いじめ対応教員」を各学校に位置づけ、そのいじめ対応教員の支援のため、「いじめ対応支援教員」を市費講師として、いじめ・不登校問題等課題の多い22校に配置した。 平成29年度には、重篤ないじめ事象について沈静化がみられる学校については「いじめ対応支援教員」の配置を減じ16校へ縮小する一方、引き続きいじめ事象の安定化のために人的支援として教育委員会内に「学校応援いじめケアサポーター (2人)」を配置し、学校への支援を行った。									
		財 源 の 内 容									
		事業費計						46,400	92,859		
		財 源 内 訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		教育振興基金繰入金						26,400	318		
		一般財源						20,000	92,541		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		121,806	92,859	46,400							
財源内訳	特定財源		318	26,400							
	一般財源	121,806	92,541	20,000							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	学校応援サポートチーム経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	010025 教員資質向上経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
学校における教員の事務負担を軽減するため、教頭をはじめとする教員の学校における事務処理等の合理化を促進し、また学校運営上の諸問題に要する時間を削減することで、子どもと向き合う時間増やすため「学校応援サポートチーム」を設置し必要な人員を配置する。 教員に求められるニーズが多様化し、教科指導、生徒指導、部活動指導、進路指導等多岐に渡る中で、その多忙化の解消を図り、子どもと向き合う時間を増やすことは、児童生徒のためだけでなく、教員の働き方改革のためにも不可欠なものである。		賃金											賃金	9,479	9,494
		教育支援専門員(3人)	9,479												
		消耗品											消耗品費	84	84
		事務用消耗品	84												
事業概要															
学校における教員の事務負担を軽減するため、教頭をはじめとする教員の学校における事務処理等の合理化を促進し、また学校運営上の諸問題に要する時間を削減することで、子どもと向き合う時間を増やすため「学校応援サポートチーム」を設置し必要な人員を配置する。															
これまでの取組内容															
教職員労働安全衛生委員会で「教員の多忙感に関するアンケート」実施 教頭の業務負担・多忙感の軽減策についてのワーキンググループ設置 <NEXT4>教員を事務分掌から解放し、子どもと向き合う時間を増やすため、「学校応援サポートチーム」を設置															
平成27年度 教職員課嘱託職員 2人 平成28年度 " 3人 平成29年度 " 3人												事業費計	9,563	9,578	
		財源内訳	財 源 の 内 容												
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											9,563	9,578	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		9,215	9,578	9,563											
財源内訳															
特定財源															
一般財源		9,215	9,578	9,563											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	学校支援弁護士委託等経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	010025 教員資質向上経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
<p>学校現場におけるトラブル(学校に対する要求や苦情等で、学校だけでは解決が困難な法律問題)に対し、より専門的な見地から、弁護士による法律相談制度を実施する。</p> <p>学校に求められる内容が多様化・複雑化する中で、些細な問題が肥大化する前に法的解職の下で適正に対応することにより、学校に対する信頼感を与えるためにも継続する必要がある。また、弁護士による法的な専門的アドバイスを受けることにより、以後の対応を早急に行うことで、学校現場に混乱を与えず、的確な処理や対応を行うことができ、教員が本務に専念できる体制を継続的に維持する。</p>		委託料								
		学校法律相談業務に係る経費 弁護士への相談業務委託(通年)						778	委託料	778
		使用料及び賃借料								
								40	使用料及び賃借料	40
事業概要		<p>学校現場におけるトラブル(学校に対する要求や苦情等で、学校だけでは解決が困難な法律問題)に対し、より専門的な見地から、弁護士による法律相談制度を実施する。</p>								
これまでの取組内容		<p>学校長が直接弁護士に相談できる体制と市教育委員会が弁護士を訪問する2体制で実施した。</p> <p>今日様々な学校現場に対する要求や苦情等が増加しており、学校現場に混乱を与えず的確に対応するため、学校支援に係る弁護士との法律相談業務委託契約による相談体制の確立は、円滑な学校運営を進める上で不可欠であり、今後とも事業を継続していく。</p>								
								事業費計	818	818
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
									818	818
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)				
事業費		687		818		818				
財源内訳	特定財源									
	一般財源	687		818		818				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教職員課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	人事給与システム経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業	045010 人事管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
平成27年10月から人事課が導入し、教職員課も利用している人事給与システム及び庶務事務システムについて、現状では教員の給与制度や休暇制度等にシステムが対応しておらず、職員の事務量が増加していることから、職員の事務負担軽減を図るとともに処理誤りを防止するため、システム改修を行う。		人事給与システム及び庶務事務システム 改修費用										1,000	委託料	1,000	0
事業概要		人事給与システム及び庶務事務システムについて、制度上教員と行政職とで異なる部分のチェック機能等を追加し、教員に関する処理を行政職と同等の内容と事務量で実現できるよう、システム改修を行う。													
これまでの取組内容															
												事業費計	1,000	0	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											1,000	0	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			0	1,000											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源		0	1,000											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教職員課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	教職員安全衛生管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	40 保健体育費	目	20 学校保健体育費				
		中事業	010010 教職員安全衛生管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節(細節)	金 額	前年度予算		
奈良市立小中学校及び高等学校に勤務する学校関係職員(教職員、用務員、給食調理員等)の労働安全衛生を維持するため、各種健康診断や研修等を実施する。		メンタルヘルス等研修会 講師謝礼							100	報償費	1,213	1,219	
		労働安全衛生指導相談謝礼											
		基本料							630				
		人数割り							300				
		産業医総括安全衛生委員会出席謝礼							20				
		業務員復職時面接指導料							13				
		メンタルヘルス面接指導料							150				
		総括安全衛生委員会委員旅費(市職員分)							6	旅費	18	26	
		専門部会委員旅費(市職員分)							12				
事業概要		事務用消耗品							14	消耗品費	14	14	
<ul style="list-style-type: none"> ・各種健康診断の実施 ・労働安全衛生規則に基づく産業医の相談業務の実施 ・労働安全衛生会議の開催 ・研修会等の実施 ・ストレスチェック(労働安全衛生法改正により義務化)の実施 		健康診断委託								委託料	14,023	14,759	
		<ul style="list-style-type: none"> ・教職員健康診断委託(臨時用務員・調理員含む) ・用務員、給食調理員健康診断委託 							12,600 1,137				
		<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェック制度 公立学校共済ストレスチェック委託(教職員) 中央労働災害防止協会ストレスチェック委託(業務員) 基本料金 個人レポート作成 高ストレス者リスト抽出 回答データファイル提供 							201 66 9 5 5				
		湿布薬							30	医薬材料費	92	92	
		バンドエイド							30				
		やけど用塗り薬							10				
		ガーゼ							22				
										事業費計	15,360	16,110	
		財源内訳							財 源 の 内 容				
		国庫支出金											
		県支出金											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債								
事業費		13,703	16,110	15,360	その他								
財源内訳		特定財源		一般財源		一般財源							
		13,703	16,110	15,360					15,360	16,110			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	社会教育委員活動諸経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費		
		中事業		010010 社会教育事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市の社会教育を推進するため、教育基本法第3条に示される生涯学習の理念を実現する。また、本市の生涯学習並びに社会教育の推進に関して、社会教育法第17条に規定される社会教育委員の職務の遂行を推進する。		社会教育委員報酬(各種大会及び定例会等)										494	報酬	494	447
		社会教育委員各種大会及び定例会等 費用弁償										181	旅費	181	184
		社会教育研究大会関係負担金(全国大会、近畿大会)										7	負担金補助及び交付金	54	55
		社会教育委員連絡協議会負担金										47			
事業概要		社会教育委員の専門的見地より、助言や指導をいただくため、その活動(各種大会・定例会等)を行う。													
これまでの取組内容		社会教育委員会議の定期的な実施や社会教育委員会議小委員会の随時実施により、それぞれの活動報告や様々な議論の中から、教育委員との意見交換を実施するなど活発な活動を継続している。													
												報償費		53	
												事業費計	729	739	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		549	739	729	地方債										
財源内訳	特定財源				その他										
	一般財源	549	739	729	一般財源									729	739

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	成人式経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費		
		中事業		010020		成人式経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
<p>「成人の日」は『おとなになったことを自覚し、自ら生きぬこうとする若者を はげます』記念すべき日であり、若人の新しい門出を祝し、将来の幸福を祈念す るため、厳粛な式典を実施する。 また、生まれ育った奈良市や自分自身を見つめなおす機会を作ると同時に、新 成人にとって一生に一度きりの成人式を記憶に残るものとする。</p>										節(細節)		金 額		前年度予算	
		協力者謝礼		600		報償費		620		620					
		サポートボランティア謝礼		20											
		行事用消耗品		25		消耗品費		25		425					
		行事用賄		5		食糧費		5		5					
		成人式プログラム等		117		印刷製本費		117		117					
		新成人案内用郵便料		322		通信運搬費		340		339					
		来賓案内用切手		18											
		参加者傷害保険(3,000人)		60		保険料		70		70					
		成人式サポートボランティア傷害保険		10											
成人式会場周辺警備委託		351		委託料		1,198		1,130							
会場設営委託(音響・映像等)		710													
映像作製業務委託		137													
会場附属設備使用料		250		使用料及び賃借料		260		294							
物品等 その他借上げ料		10													
						事業費計		2,635		3,000					
これまでの取組内容		財 源 の 内 容													
<p>毎年、成人式を実施しており、平成29年度実施内容は以下のとおり。</p> <p>【行事内容】 ・オープニング映像上映、国歌斉唱、新成人を祝うことば、恩師からのメッセー ジ映像上映、ゲストによる講話とインスタグラム写真撮影、新成人代表の挨拶</p>		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)									
事業費		1,997		3,000		2,635									
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源		1,997		3,000		2,635				2,635		3,000		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	奈良ひとまち大学開催経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	10 社会教育総務費		
		中事業	010040 生涯学習推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市をまるごと大学のキャンパスに見立て「学びの場」を提供することにより、奈良の魅力を再発見し奈良への愛着を深め、奈良に暮らす主に20代～30代の若い世代に、地域に根差した分野の講座を実施し、奈良市及び地域を活性化する。		奈良ひとまち大学開催委託						3,500	委託料	3,500	3,800
								事業費計		3,500	3,800
事業概要		奈良ひとまち大学の開催を公益財団法人奈良市生涯学習財団へ事業委託し、以下のとおり実施する。 と き : 原則、毎月第4土曜日または日曜日開講 と ころ : 奈良公園等の屋外や、社寺・関係各施設等、奈良市全域をキャンパスとする。 講 師 : 学芸員、研究者、寺社の僧侶・宮司や地元で活躍している企業経営者、NPOの活動家等を招き、関係団体との協働により事業展開を図る。									
これまでの取組内容		「社寺シリーズ」「文化財シリーズ」「伝統産業シリーズ」「奈良の食シリーズ」「奈良を元気にする『人』シリーズ」など地域に根差した様々な分野の授業を展開している。 通常授業に加え、年に1回の特別授業を開催し、生涯学習や公民館に馴染みの少ない若い世代に、奈良で頑張っている人、魅力的な人に出会える機会の提供、またそうした方々や団体との協働が実現できている。									
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)					
事業費		3,800	3,800	3,500							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	3,800	3,800	3,500							
					財 源 の 内 容						
					国庫支出金						
					県支出金						
					地方債						
					その他						
					一般財源						
					3,500 3,800						

平成30年度歳出予算説明調書

課名 生涯学習課

区分		その他		(単位：千円)											
小事業	施設賃借経費			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費
中事業				015020 施設賃借経費											
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算	
地域活動とも密接に連携している公民館並びに公民館分館施設を維持するため土地を賃借し、生涯学習・社会教育の拠点施設を確保し、公民館事業の推進を図る。				土地借上料								865	使用料及び賃借料	865	865
				田原公民館 田原公民館横田分館駐車場 南部公民館東九条分館 興東公民館狭川分館 興東公民館大平尾分館 田原公民館水間分館 田原公民館水間分館駐車場											
事業概要				公民館用地(社会教育施設)のための土地借上げを行う。(7施設分)											
これまでの取組内容				公民館用地の土地借上げについて、年度当初に所有者と賃貸借契約を交わし、公民館並びに公民館分館のスムーズな管理運営を継続して行っている。											
												事業費計	865	865	
財源内訳				財源の内容											
				国庫支出金											
				県支出金											
				地方債											
				その他											
				一般財源										865	865
				28(決算)		29(予算)		30(予算案)							
事業費				865		865		865							
財源内訳	特定財源														
	一般財源			865		865		865						865	865

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	社会教育団体助成経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	13	成人教育費		
		中事業	010015 社会教育団体助成経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
社会教育団体である奈良市PTA連合会に対し補助金を交付し、地域・学校・家庭におけるそれぞれの教育活動をより一層充実させ、社会教育の更なる発展を目指す。		奈良市PTA連合会運営補助金										1,200	負担金補助及び交付金	1,200	1,200
事業概要		親と子、そして教師が一体となって、子どもの健やかな成長を促すための学校単位PTAを連携組織とし、その上部団体である奈良市PTA連合会に補助金を交付することで、目的達成の側面的な支援を行う。													
これまでの取組内容		継続的な支援を実施することで、各種団体及び機関と連携するとともに、単位PTAとその会員への情報やサービスの提供を行い、教育環境の改善を促している。													
												事業費計	1,200	1,200	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		1,200	1,200	1,200											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	1,200	1,200	1,200										1,200	1,200

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	家庭教育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	13	成人教育費
		中事業	010025 家庭教育推進経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
近年、少子化や核家族化が進む中、子どもたちが生きていく上での基礎的な習慣や能力を身につけるために、子どもや家庭を取り巻く諸問題の解決とこれからの家庭教育のあり方等について考え、家庭教育の充実、家庭の教育力向上を図る。		節(細節)	金 額	前年度予算									
		家庭教育サポートネットワーク支援事業委託	335	委託料	335	180							
事業概要													
子どもや家庭を取り巻く諸問題の解決と、家庭教育力の向上を目指す取組みの一環として、公民館を中心として地域住民による学びを通じた支え合いの取り組みを活かしつつ、更なる支援体制を強化するため、支える側の人材育成やネットワークをの構築に向け、家庭教育サポートネットワーク支援事業を公益財団法人奈良市生涯学習財団に委託し実施する。													
これまでの取組内容													
公民館を軸に、地域住民で家庭教育の課題を抽出し解決していく新たな家庭教育支援の仕組みを構築したことを活かし、家庭教育に関わる地域課題の共有や地域が持つ人材・環境をソーシャルキャピタルとして活用した学び合いを通じ、課題に対応した講演会などを実施している。													
		事業費計											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		234	180	335									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	234	180	335									
		335 180											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	青少年教育経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費		
		中事業	010025 青少年教育経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
青少年が心身ともに逞しく成長するために、学校や家庭ではできない自然体験や生活体験等様々な活動を提供することにより、豊かな人間性や社会性、規範的な能力を身につけてもらうことを目指す。		青少年体験事業委託						238	委託料	238	238
		事務用消耗品						25	消耗品費	25	25
		事務連絡用切手代						2	通信運搬費	2	2
事業概要		青少年が心身共に逞しく成長するために、自然体験事業を実施し、自然体験や生活体験等様々な活動を提供する。 実施に際しては、ボーイスカウトの指導者を主体とし、多彩な野外活動等の知識・技能を活かした事業に実績のある団体であるくろかみやま自然塾に委託する。									
これまでの取組内容		小学生を対象に5月～11月の第4日曜に黒髪山キャンプフィールドにて自然体験事業「くろかみやま自然塾」を実施し、キャンプや野外料理の活動を提供することで、青少年の生きる力を醸成した。									
								事業費計	265	265	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		265	265	265							
財 源 内 訳	特定財源										
	一般財源	265	265	265							
						265			265		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	青少年電話相談経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費		
		中事業	010040 青少年電話相談事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
いじめ問題や青少年が自ら抱える誰にも相談できない悩み、保護者からの健全育成に関する相談に応えるため「すこやかテレフォン」を設置し、年中無休で専門の相談員が電話による相談に応じることにより、青少年の健全育成を図る。 また、近くの大人や友だちに話せない悩みを抱え苦しむ18歳までの子どもたちのために、「チャイルドラインなら事業」を広く周知し、「子ども」「子育て」に関する関連部署と連携しながら支援する。		すこやかテレフォン事業委託						900	委託料	900	900
		チャイルドラインなら事業補助金						300	負担金補助及び交付金	300	100
事業概要		「いのちの電話」として年中無休で電話相談業務を行っており、かつ、専門的な知識や技術等を持ち市民への認知度も高い、社会福祉法人いのちの電話協会に「すこやかテレフォン事業」を委託し、複雑化した青少年の問題に対し、専門の相談員が年中無休で電話による相談に応じる。 また、18歳までの悩みを抱えた子どもの専用電話として「チャイルドラインなら事業」は安心して話せるこころの拠り所となっているため、この事業に補助金を交付し事業広報を支援する。									
これまでの取組内容		すこやかテレフォン事業では、年中無休で相談業務にあたり、平成28年度は590件の相談に対応した。その内、子どもや母親からの相談が多く、多種多様化する悩みの相談に対応することや、必要に応じて他機関への案内を行うことで、青少年の健全育成に成果を挙げている。									
								事業費計	1,200	1,000	
		財源内訳						財 源 の 内 容			
								国庫支出金			
								県支出金			
								地方債			
								その他			
								一般財源		1,200	1,000
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		765	1,000	1,200							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	765	1,000	1,200							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	青少年団体助成経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費		
		中事業	010050 青少年団体助成経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
社会的認知度が高く全市的に活動している団体の運営や事業に補助金を交付し、青少年団体活動の促進と健全な団体育成を図る。		奈良市子ども会育成連絡協議会運営補助金										300	負担金補助及び交付金	1,750	550
		ボーイスカウトわかかさ地区協議会運営補助金										150			
		ガールスカウト奈良市協議会運営補助金										100			
		ボーイスカウト日本ジャンボリー参加事業補助金 (4年に1回)										1,200			
		事業概要													
事業概要		青少年の健全育成に取り組む、奈良市子ども会育成連絡協議会、ボーイスカウトわかかさ地区協議会、ガールスカウト奈良市協議会の運営の事業に対し補助金を交付し、青少年の健全育成に繋がる側面的な支援を行う。													
これまでの取組内容		平成29年度は社会的認知度が高く全市的に活動している3団体に運営補助金を交付することで、青少年が団体の活動に参加し豊かな人間性や社会性を身につける機会を提供した。													
												事業費計	1,750	550	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債										
事業費		550	550	1,750	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	550	550	1,750						1,750	550				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	黒髪山キャンプフィールド運営管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費		
		中事業	020010 黒髪山キャンプフィールド運営管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
近年の子どもたちを取り巻く体験活動機会の減少や、地域とのつながりの希薄化といった課題に対し、自然環境の中での活動等を通じて、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的に、キャンプ活動・野外活動・レクリエーション活動・指導者研修等を行うための、清潔、安全、安心できる青少年野外体験施設を提供する。		黒髪山キャンプフィールド管理委託						3,170	委託料	3,170	2,940
		AEDリース料						43	使用料及び賃借料	43	43
									報酬		90
									通信運搬費		2
事業概要											
黒髪山キャンプフィールドの設置目的を達成するため、管理運営を指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会に委託し、4月～11月までの間、青少年のキャンプ活動・野外活動・レクリエーション活動・指導者研修等を行うための、清潔、安全、安心できるフィールドを提供する。											
これまでの取組内容											
市街地に隣接したキャンプ場である強みを生かし、野外活動、レクリエーション等の活動を通じて青少年の健全育成を図った。											
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		2,983	3,075	3,213							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	2,983	3,075	3,213				3,213	3,075		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	黒髪山キャンプフィールド運営管理経費（ナラ枯れ対策）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費
		中事業	020010	黒髪山キャンプフィールド運営管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎								節（細節）	金 額	前年度予算	
青少年の健全育成を図る施設である黒髪山キャンプフィールドでは、ナラ枯れ被害が発生しており、落枝や倒木等の危険性があり、利用者の安全確保のための対策が急務となっている。		ナラ枯れ被害木伐倒駆除くん蒸業務委託								2,000	委託料	2,000	0
事業概要		2年間の年次計画を持ち、約100本あるナラ枯れ伐倒駆除くん蒸業務を実施していく。利用者の安全確保を第一に考え、施設内の通路付近を最優先に順次処理をしていく。 県の緊急森林被害対策事業補助金を要望する。（1/2補助）											
これまでの取組内容		ここ数年で急激に拡大しており、台風等により被害木が倒れるなど、利用者の安全確保において対策は必須となっている。高さのある被害木は敷地外へ倒れる可能性もあり、電柱や道路へ倒れるなど市民生活に影響を及ぼす可能性があるものは緊急措置をとっている。											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	財 源 の 内 容								
					国庫支出金								
					県支出金								
					ナラ枯れ被害対策事業補助金					1,000			
事業費			0	2,000	地方債								
財源内訳				1,000	その他								
財源内訳				1,000	一般財源					1,000	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費		
		中事業	025010 施設維持補修経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
青少年野外体験施設の補修・修繕を実施することで、青少年の心身の健全な育成を図るための清潔、安全、安心できる青少年野外体験施設を提供する。		施設修繕料										497	修繕料	497	230
														事業費計	497
事業概要		青少年野外体験施設内にある水道管の老朽化に対し修繕を行い、安全対策に努める。													
これまでの取組内容															
青少年野外体験施設における外柵や吊り橋等、緊急性の高いものから順次予算の範囲内で優先的に補修し、安全対策に努めている。															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		230	230	497	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
		230	230	497									497	230	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	青少年野外活動センター運営管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	16 青少年育成費		
		中事業	030010 青少年野外活動センター運営管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>近年の子どもたちを取り巻く体験活動機会の減少や、地域とのつながりの希薄化といった課題に対し、自然環境の中での活動等を通じて、青少年の心身の健全な育成を図ることを目的に、キャンプ活動・野外活動・レクリエーション活動・指導者研修等を行うための、清潔、安全、安心できる青少年野外体験施設を提供する。</p>		指定管理料	24,000	委託料	24,000	24,000					
		需要費	3,260								
		役務費	730								
		委託料	575								
		使用料及び賃借料	1,780								
		その他の管理経費	655								
		人件費	15,700								
		消費税	1,300								
		事業概要		指定管理選定委員会							
		<p>NPO法人奈良地域の学び推進機構が、平成29年度から2年間、指定管理者として管理運営を行い、豊かな自然のもと、指定管理者のノウハウを活用し設置目的に応じた協定事業や自主的な事業を実施する。</p> <p>・親子農業体験 ・夏の大冒険！ディキャンプ など</p> <p>自主的な事業 季節、催事、環境教育に関するもの 通年通して行うもの 文化教養、体育冒険教室に関するもの など</p>		報酬	90	報酬	90	0			
旅費	23			旅費	23	0					
通信運搬費	5			通信運搬費	5	0					
これまでの取組内容		施設の経費削減に努めながら管理運営を行い、青少年の野外体験として様々な事業が展開できている。						事業費計	24,118	24,000	
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		青少年野外活動センター使用料						3,400	3,300		
		一般財源						20,718	20,700		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		24,284	24,000	24,118							
財源内訳	特定財源	3,472	3,300	3,400							
	一般財源	20,812	20,700	20,718							

平成30年度歳出予算説明調書

課名	生涯学習課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	公民館運営管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	31 公民館費	
		中事業	030010 公民館運営管理経費							
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算
<p>いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境の醸成と整備を促進するとともに、学びの成果が活力ある地域づくりにつながる生涯学習活動を推進するため、実生活に即した教育、文化、学術に関する各種の事業や学習相談を行い、市民の生涯学習活動の拠点となる公民館を管理し、市民が健康かつ豊かな生活をおくることのできる機会を提供する。</p> <p>事業概要 自己学習、相互学習に加え、地域の課題解決に向けた学習の場の醸成と整備を促進し、その機能の充実を図るため、市内に所在する公民館及び公民館分館において、各種事業及び施設の提供や学習相談の実施、施設の管理を行う。 管理運営に際しては、指定管理者として、平成30年度から5年間、公民館24館は公益財団法人生涯学習財団へ、公民館分館は平成30年度から2年間、各地区の自治連合会等へそれぞれ委託する。</p> <p>これまでの取組内容 平成28年度は、公民館24館において2,021件の主催事業を実施し、63,224人の参加があり、施設の利用については、39,119件で528,472人の利用があった。また、公民館分館27館については、169,830人の利用があった。 公民館においては、全体研修やブロック別研修により公民館職員の資質向上を図った。</p>		公民館運営管理委託	614,771	委託料	621,871	589,545				
		分館管理委託	6,022							
		市有建築設備等定期点検業務委託	1,000							
		し尿浄化槽維持管理・廃物処分 等	78							
		西部会館管理組合負担金	40,079	負担金補助及び交付金	40,251	35,036				
		公民館連絡協議会等関係負担金	172							
		電気料金(公民館分館)	8,568	光熱水費	9,683	10,190				
		ガス料金(公民館分館)	95							
		水道料金(公民館分館)	1,020							
		テレビ視聴料	182	使用料及び賃借料	221	221				
AED借上料	39									
庁用器具費(公民館・公民館分館空調機)	4,000	備品購入費	4,000	1,950						
臨時職員賃金	845	賃金	845	845						
消防設備検査点検手数料(公民館分館)	648	手数料	1,167	555						
浄化槽法定検査点検手数料(公民館分館)	21									
害虫駆除手数料・樹木管理手数料(公民館分館)	498									
郵便料・電話料金(公民館分館)	420	通信運搬費	420	420						
その他経費 (消耗品・燃料費・償還金利子及び割引料 等)	550	その他経費	550	566						
		報酬 旅費		150 15						
		事業費計	679,008	639,493						
財源内訳		財源の内訳								
国庫支出金										
県支出金										
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債					
		594,736	639,493	679,008						
財源内訳	特定財源	30,500	33,004	34,015	その他		34,015	33,004		
	一般財源	564,236	606,489	644,993	一般財源		644,993	606,489		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 生涯学習課

区分		その他		(単位：千円)												
小事業	公民館運営審議会経費			会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	31	公民館費	
中事業				030050 公民館運営審議会経費												
事業目的及び必要性				積算基礎								節(細節)	金額	前年度予算		
<p>社会教育法第29条に基づき、公民館運営審議会を開催し、公民館における各種の事業の企画の実施について調査審議することにより、公民館事業の向上を図る。</p>				公民館運営審議会委員報酬								276	報酬	276	352	
				公民館運営審議会委員費用弁償 〔 定例会 全国公民館研究集会(東京都) 近畿公民館大会(滋賀県) 県大会 〕								93	旅費	93	62	
				郵便料								7	通信運搬費	7	7	
				公民館大会関係負担金								5	負担金補助及び交付金	5	2	
事業概要				<p>公民館が主催する事業や活動が真に市民ニーズに照らしたものであるかどうか、また公民館経営のあり方等について審議する公民館運営審議会を開催するとともに、全国・近畿・奈良の各公民館大会へ参加する。</p>												
これまでの取組内容				<p>毎年、公民館運営審議会を開き、公民館における各種事業の企画実施について調査審議を行っている。平成29年度は、情報共有と他市の取り組み状況などを収集するため、全国及び近畿大会(兵庫県)、奈良県大会の各公民館大会へ参加した。</p>												
												事業費計	381	423		
財源内訳				財源の内容												
				国庫支出金												
				県支出金												
				地方債												
				その他												
				一般財源									381	423		
財源内訳		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		147	423	381												
特定財源																
一般財源		147	423	381												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	31	公民館費	
		中事業 035010 施設維持補修経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
公民館各館は、大半が建築後20～30年以上が経過しており、外観・内装・設備関係を含め、かなり老朽化しており、劣化・故障箇所が年々増加している傾向にある。既存施設の有効活用を図り、生涯学習活動の拠点である公民館を安全・安心かつ快適に利用していただくため、施設の劣化、故障に対する修繕を行うことにより、広く市民の利用に供し、地域における社会教育活動の充実を図る。														
		補修用消耗品				45	消耗品費	45	0					
		施設修繕料				6,955	修繕料	6,955	7,955					
事業概要														
開館から年数が経ち、老朽化した公民館及び公民館分館について、安全・安心かつ快適な施設を提供できるよう、緊急性の高い箇所から施設及び設備の故障や不良等の修理を順次行う。														
これまでの取組内容														
緊急性及び必要性を勘案し公民館各館において、トイレ修繕、雨漏り修繕、防水修理、漏電修理、照明器具修繕、空調機修繕、消防設備修繕等を行い、平常時及び災害発生時の公民館の安全な利用環境を確保している。														
		原材料費 45 事業費計 7,000 8,000												
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		7,601	8,000	7,000										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	7,601	8,000	7,000										
		7,000 8,000												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 生涯学習課

(単位：千円)

区分	投資								
小事業	社会教育施設整備事業	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	60 社会教育施設整備事業費
		中事業	010010 社会教育施設整備事業						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎					節(細節)	金 額	前年度予算
公民館各館は、大半が建築後20～30年以上が経過しており、外観・内装・設備関係を含め、かなり老朽化しており、劣化・故障箇所が年々増加している傾向にある。生涯学習活動の拠点である公民館及び公民館分館について、広く市民の利用に供し、地域における生涯学習活動の充実を図るため、施設及び設備の劣化、故障に対する大規模修繕・改修等の施設整備を実施する。		1階トイレ男女別化工事(伏見公民館)	6,000	工事請負費	39,000	13,600			
		エレベーター設置工事(富雄公民館)	30,000						
		1階小会議室改修工事(三笠公民館大安寺西分館)	3,000						
事業概要		開館から数年が経ち、老朽化した公民館及び公民館分館について、安全・安心かつ快適な施設を提供できるよう、優先度の高い箇所から施設及び設備の劣化、故障に対する大規模修繕・改修等の施設整備を順次行う。							
これまでの取組内容		公民館各館において、緊急性及び必要性を勘案し、公民館の劣化や故障、消防設備の整備等についての小規模修繕を実施するとともに、倒壊施設の撤去や非常用設備の改修等の大規模修繕を計画的に行った。							
						委託料	1,000		
						事業費計	39,000	14,600	
		財 源 の 内 容							
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債					36,000	14,600	
		その他							
		一般財源					3,000	0	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)					
事業費		10,390	14,600	39,000					
財源内訳	特定財源	10,300	14,600	36,000					
	一般財源	90	0	3,000					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費		
		中事業	015015 施設維持補修経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
文化財保存公開施設ほか文化財課所管施設及び機器類の適切な維持補修を行う。 平成30年度は、市指定文化財建造物と文化財保存用地内の施設の修繕を行う計画である。		施設維持補修費										680	修繕料	680	680
事業概要		建物の老朽化や器具の劣化が進んでいる施設が多く、長期的に相当の修理経費が必要である。緊急性等に応じて優先度を精査し順次、維持補修を進めていく。													
これまでの取組内容		【H27】 ・旧細田家住宅消火栓修繕 ・(仮称)奈良町郷土館用地排水口蓋取替修繕 ・旧細田家住宅、旧田中家住宅修繕 【H28】 ・応現寺自動火災報知器設備修繕 ・史料保存館空調設備修理 ・大安寺旧境内模擬柵撤去 ・旧細田家住宅、旧田中家住宅修繕 ・三陵墓古墳群史跡公園浄化槽ポンプ修繕 【H29】 ・史料保存館煙感知器取替工事 ・史料保存館地区ベル修繕 ・古市方形墳オオスズメバチ駆除 ・古市方形墳樹木伐採 ・宮跡庭園エアコン取替													
		28 (決算)			29 (予算)			30 (予算案)			事業費計			680	680
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
事業費												地方債			
財源内訳												その他			
特定財源												一般財源			
		535			680			680			680			680	680

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	文化財保護団体負担金経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費	
		中事業	010010 文化財保護保存事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
全国史跡整備市町村協議会等の文化財保護団体への負担金である。史跡整備等の文化財保護上、同じ課題を有する全国の市町村等が情報共有し、協力しながら保護行政を進めることが有利である。												負担金補助及び交付金	300	300
		全国史跡整備市町村協議会負担金										40		
		全国史跡整備市町村協議会大会参加費(2人)										10		
		全国史跡整備市町村協議会エクスカーション参加費(2人)										10		
		全国民俗芸能保存振興市町村連盟負担金										20		
		(公財)元興寺文化財研究所賛助会会員負担金										200		
		全国史跡整備市町村協議会近畿地区協議会負担金										10		
奈良県市町村文化財保存整備協議会負担金										10				
事業概要		予算陳情活動をはじめとする団体の活動に参加し、全国規模での文化財保護行政の推進に取り組む。加盟団体の規約による金額を負担するための経費である。 <ul style="list-style-type: none"> ・全国史跡整備市町村協議会負担金 ・全史協大会・研修参加費 ・全国民俗芸能保存振興市町村連盟負担金 ・元興寺文化財研究所民俗文化財保存会分担金 ・全国史跡整備市町村協議会近畿地区協議会負担金 ・奈良県市町村文化財保存整備協議会負担金 												
これまでの取組内容		従前も上記内容と同様の事務執行を継続												
												事業費計	300	300
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
												300	300	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		290	300	300										
財源内訳														
特定財源														
一般財源		290	300	300										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)																							
小事業	指定文化財管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費												
		中事業	010030 文化財管理経費																						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算											
市が所有又は管理団体である指定文化財の適切な保護と文化財保存公開施設の維持管理を行う。												電気料金(昔のくらし館・旧細田家住宅)	17	光熱水費	17	17									
												市所有・市管理既設消防設備保守点検	176	手数料	176	176									
												市所有文化財機械警備業務委託 (旧田中家住宅・旧細田家住宅)	502	委託料	1,111	992									
												上深川歴史民俗資料館指定管理	206												
												旧細田家住宅管理業務委託	222												
												木造不空羂索観音坐像管理業務委託	62												
												建物定期点検業務委託 (上深川歴史民俗資料館・昔のくらし館)	119												
												旧細田家住宅土地賃借経費	379	使用料及び賃借料	379	382									
		事業概要		市が所有又は管理団体である指定文化財の保護と文化財保存公開施設の管理等、文化財保護の必須の事業経費である。法に基づく検査や報告等、適切な維持管理を継続する。 ・昔のくらし館(五条町) ・奈良市指定文化財旧田中家住宅(五条町) ・奈良県指定文化財旧細田家住宅(雑司町) ・重要文化財木造不空羂索観音坐像(東鳴川町) ・上深川歴史民俗資料館(上深川町)										事業費計		1,683	1,567								
		これまでの取組内容												従前も上記内容と同様の事業執行を継続											
		財 源 の 内 容														7	7								
		国庫支出金																							
		県支出金																							
		文化財保存事業費補助金																							
		地方債																							
		その他																							
		一般財源														1,676	1,560								
		特定財源																							
		28(決算)												1,549	1,560										
		29(予算)												14	7										
		30(予算案)												1,563	1,683										
事業費														1,563	1,567										
財源内訳														1,549	1,560										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	名勝旧大乘院庭園管理負担金経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費		
		中事業	010030 文化財管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
<p>旧大乘院庭園の適切な管理を行うため、所有者である奈良市、JR西日本及び管理団体である日本ナショナルトラストとの間で管理に関する協定を締結している。この協定に基づき、所有者としての応分の負担金を支出するものである。適切な管理は同庭園の文化財的価値の保全と良好かつ安全な活用において必要不可欠なものである。</p>		名勝旧大乘院庭園管理負担金										1,315	負担金補助及び交付金	1,315	1,286
事業概要		<p>同庭園の管理負担金を支出する。協定に定める管理業務の内容は、維持管理、保存整備、日常管理及びこれらに伴う各種事務である。</p>													
これまでの取組内容		<p>同庭園を適切に管理することで公開等の有効活用を行ってきた。今後も継続的に実施する方針である。</p>													
												事業費計	1,315	1,286	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		1,127	1,286	1,315											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	1,127	1,286	1,315										1,315	1,286

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)																																							
小事業	指定文化財補助経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費																												
		中事業		010035 指定文化財補助経費																																					
事業目的及び必要性		積算基礎																																							
<p>奈良市内に伝わる貴重な文化財を適切に保存・継承し、有効に活用するため、国指定・県指定・市指定・旧村指定文化財の所有者等が行う保存修理事業・防災施設事業・整備事業等に対し、補助金を交付する。</p> <p>経年による破損の修理、防災設備の設置や更新、文化財の価値を伝えるための整備等は、いずれも文化財を将来に永く伝えていく上で不可欠であるが、所有者が大きな負担を負うものでもあるため、その軽減を図って、適切な事業実施を推進する。</p>		指定文化財補助金	75,000	節(細節)	負担金補助及び交付金	75,000	前年度予算	60,000																																	
				事業費計	75,000	60,000																																			
事業概要		<p>平成30年度は以下の指定文化財の保存修理事業・整備事業等に対して補助金を交付を予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国指定文化財 20件 (薬師寺東塔保存修理ほか) ・県指定文化財 7件 (法華寺客殿小修理ほか) ・市指定文化財 25件 (八幡神社中門保存修理ほか) <p style="text-align: center;">合計 52件</p>																																							
これまでの取組内容		<p>近年の実績は以下のとおり</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>国指定</th> <th>県指定</th> <th>市・旧村指定</th> <th>計</th> <th>(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【H25】</td> <td>27件 45,468</td> <td>4件 15,556</td> <td>8件 17,839</td> <td>39件</td> <td>78,863</td> </tr> <tr> <td>【H26】</td> <td>24件 41,202</td> <td>3件 14,466</td> <td>12件 19,089</td> <td>39件</td> <td>74,757</td> </tr> <tr> <td>【H27】</td> <td>29件 30,211</td> <td>3件 1,817</td> <td>22件 18,810</td> <td>54件</td> <td>50,838</td> </tr> <tr> <td>【H28】</td> <td>23件 40,109</td> <td>5件 1,115</td> <td>22件 12,442</td> <td>50件</td> <td>53,666</td> </tr> </tbody> </table>											国指定	県指定	市・旧村指定	計	(千円)	【H25】	27件 45,468	4件 15,556	8件 17,839	39件	78,863	【H26】	24件 41,202	3件 14,466	12件 19,089	39件	74,757	【H27】	29件 30,211	3件 1,817	22件 18,810	54件	50,838	【H28】	23件 40,109	5件 1,115	22件 12,442	50件	53,666
	国指定	県指定	市・旧村指定	計	(千円)																																				
【H25】	27件 45,468	4件 15,556	8件 17,839	39件	78,863																																				
【H26】	24件 41,202	3件 14,466	12件 19,089	39件	74,757																																				
【H27】	29件 30,211	3件 1,817	22件 18,810	54件	50,838																																				
【H28】	23件 40,109	5件 1,115	22件 12,442	50件	53,666																																				
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)																																			
事業費		53,666	60,000	75,000	財源の内訳																																				
財源内訳	特定財源				国庫支出金																																				
	一般財源	53,666	60,000	75,000	県支出金																																				
						地方債																																			
						その他																																			
						一般財源		75,000	60,000																																

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	文化財関係団体助成経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	40 文化財費		
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
奈良市内で民俗芸能、伝統技術を伝承する諸団体が行う後継者育成及び伝統技術習得のための諸活動並びに文化財保護活動を行う文化財愛護団体の活動に対して補助を行う。		平城宮跡保存協会補助金 100 元興寺仏教民俗調査事業補助金 90 伝統芸能後継者育成補助金 270 (祭文・祭文踊り、八島町六斎念仏、大柳生太鼓踊り) 題目立後継者育成補助金 100 吐山太鼓踊り後継者育成補助金 90 奈良晒保存技術伝承事業補助金 360 都祁郷土会事業補助金 120 月ヶ瀬梅溪保勝会事業補助金 6,000						負担金補助及び交付金	7,130	7,130	
事業概要		平成30年度は、以下の10団体の活動に対して補助金交付を予定 ・(一社)平城宮跡保存協会 ・(公財)元興寺文化財研究所 ・田原地区伝統芸能保存会 ・八島町六斎念仏講 ・大柳生太鼓踊り保存会 ・題目立保存会 ・吐山太鼓踊り保存会 ・月ヶ瀬奈良晒保存会 ・都祁郷土会 ・(公財)月ヶ瀬梅溪保勝会									
これまでの取組内容		継続的に助成を行うことで、重要無形民俗文化財・県指定無形民俗文化財・無形文化財の後継者育成と史跡・名勝の保存および活用に取り組んできた。									
								事業費計	7,130	7,130	
		財源の内訳						財源の内容			
								国庫支出金			
								県支出金			
								地方債			
								その他			
								一般財源			
								特定財源			
								一般財源	7,130	7,130	
								特定財源			
								一般財源	7,130	7,130	
								地方債			
								その他			
								一般財源	7,130	7,130	
								特定財源			
								一般財源	7,130	7,130	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費			
小事業	文化財普及啓発経費	中事業 015050 文化財普及啓発経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
市民に広く奈良の文化財を周知し理解と関心を深めてもらい、文化財の保存や活用に積極的に関わる契機となるように、普及啓発事業を行う。		講師謝礼(4回)								80	報償費	80	80			
		事務用消耗品 行事用消耗品								2 10	消耗品費	12	52			
事業概要		下記の文化財講座を開催し、文化財の普及啓発を図る。														
○文化財をもっと知る講座2018 ・全5回、各回20～40人 ・講義・見学・体験学習を組み合わせる。 ・市指定文化財など市民の身近にある文化財を対象とする。 ・小学生とその保護者向けの講座を盛り込む。													旅費	4		
													事業費計	92	136	
これまでの取組内容		近年の実績は以下のとおり														
		【H26】	文化財をもっと知る講座2014		5回	99人参加										
		【H27】	文化財をもっと知る講座2015		5回	140人参加										
		【H28】	文化財をもっと知る講座2016		5回	112人参加										
		【H29】	文化財をもっと知る講座2017		5回	90人参加		※人数は見込み								
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他												48		
		一般財源												92		
		特定財源												48		
		28(決算)											29(予算)		30(予算案)	
事業費		91		136		92										
財源内訳	特定財源	14		48												
	一般財源	77		88		92										
													92	88		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	活力ある地域づくり助成経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費		
		中事業	020025 文化財調査経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
近世・近代の未指定・未登録・未調査の歴史的建造物の所在を把握し、悉皆的なリストを作成して、文化財保護の基礎資料とする。 地域固有の景観を形成する民家を主とする歴史的建造物の分布状況を調査して、その実態を明らかにするとともに、その成果を広く発信することで、歴史的資源の保存と活用によるまちづくりの推進を図る。		現地調査謝礼										1,454	報償費	1,454	
		事務用消耗品										10	消耗品費	10	
		パネル・チラシ・配布資料・報告書印刷										489	印刷製本費	489	
		切手代										5	通信運搬費	5	
		会場使用料										42	使用料及び賃借料	42	
事業概要		大安寺地区の歴史的建造物の調査を、(一社)奈良県建築士会との協働により実施する。													
これまでの取組内容															
												事業費計	2,000	0	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費			0	2,000	地方債										
財源内訳	特定財源			2,000	その他					2,000					
	一般財源				自治総合センターコミュニティ助成金					2,000					
			0	0	一般財源					0	0				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	埋蔵文化財調査センター管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費	
		中事業	030010 埋蔵文化財調査センター管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
文化財保護を図るために必要な奈良市埋蔵文化財調査センターの管理運営を行うための経費												節(細節)	金 額	前年度予算
		市外旅費							91	旅費		91	94	
		事務用消耗品							362	消耗品費		362	349	
		ガソリン、プロパンガス、灯油、混合油							355	燃料費		355	294	
		資料印刷							870	印刷製本費		870	762	
		電気料金、水道料金							4,288	光熱水費		4,288	4,580	
		機械器具、施設修繕							603	修繕料		603	627	
		現場用救急常備薬							9	医薬材料費		9	22	
		郵便料金、電話料金等							275	通信新運搬費		275	274	
		電気設備点検、消防用設備点検 ほか							391	手数料		391	383	
原付バイク自賠責保険、測量機器等動産保険 ほか							94	保険料		94	86			
清掃委託、機械警備委託、エレベーター保守管理委託 ほか							4,333	委託料		4,333	4,351			
自動車借上、設備借上 ほか							1,320	使用料及び賃借料		1,320	1,558			
デジタルカメラ							224	備品購入費		224	0			
全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会負担金 ほか							95	負担金補助及び交付金		95	106			
												事業費計	13,310	13,486
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)						地方債				
財源内訳	特定財源	641	640	640						その他	640	640		
	一般財源	11,742	12,846	12,670						一般財源	12,670	12,846		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	埋蔵文化財緊急調査経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	40 文化財費		
		中事業	030015 埋蔵文化財緊急調査経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
文化財保護法に基づき埋蔵文化財の保護を図るため、事前の発掘調査の実施が必要となった個人住宅の建設に伴う事前発掘調査及び遺跡範囲の確認調査等、また出土文化財保存処理を行う。		賃金分社会保険料						5	共済費	6	4
		賃金分社会保険料(補助対象外分)						1			
		発掘調査調査・整理補助員賃金 交通費等(補助対象外分)						271 56	賃金	327	228
		市外旅費						13	旅費	13	0
		調査用消耗品						150	消耗品費	150	165
		ガソリン、軽油						18	燃料費	18	14
		発掘調査用写真現像焼付代 ほか						72	印刷製本費	72	71
		し尿汲取手数料						8	手数料	8	9
		基準点測量、出土遺物保存処理 ほか						4,593	委託料	4,593	3,571
		機械借上料 ほか						761	使用料及び賃借料	761	1,605
砂 ほか						52	原材料費	52	33		
事業概要		埋蔵文化財保護のため、国庫補助事業として実施する個人住宅等の建設に伴う事前調査及び遺跡の範囲確認調査等を行う。また、緊急性のある木製品・金属製品等についてその恒久的保存を図るために計画的に保存科学的処理を行い、保存を図る。									
これまでの取組内容		発掘調査が必要になった個人住宅、民間開発事業のうち埋蔵文化財の確認調査など文化財保護のため、公費で実施するのが適切な事前発掘調査や出土文化財保存処理について、国・県の補助事業として実施している。									
								事業費計	6,000	5,700	
		財源内訳						財 源 の 内 容			
		国庫支出金						埋蔵文化財発掘調査費補助金		2,971	2,850
		県支出金						埋蔵文化財発掘調査費補助金		1,486	1,425
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債						
事業費		5,191	5,700	6,000	その他						
財源内訳	特定財源	3,877	4,275	4,457	一般財源						
	一般財源	1,314	1,425	1,543					1,543	1,425	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	埋蔵文化財原因者負担調査経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費
		中事業	030025 埋蔵文化財原因者負担調査経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
文化財保護法に基づき事前発掘調査が指示されたもののうち、原因となった事業が営利目的であるものは、調査の実施が事業者に義務付けられるが、現実的に事業者が発掘調査能力を持たないことから、調査経費を事業者(原因者)の負担として奈良市が受託契約して発掘調査を実施し、埋蔵文化財の保護を図る。		賃金分社会保険料	131	共済費	131	65							
		発掘調査調査・整理補助員賃金	7,667	賃金	7,667	3,804							
		調査用消耗品	3,031	消耗品費	3,031	528							
		ガソリン、灯油、軽油	51	燃料費	51	52							
		発掘調査用写真現像焼付代 ほか	2,541	印刷製品費	2,541	313							
		電気料金、水道料金	11	光熱水費	11	11							
		し尿汲取手数料	3	手数料	3	8							
		発掘作業員派遣業務委託 ほか	14,576	委託料	14,576	6,825							
		機械借上料 ほか	1,913	使用料及び賃借料	1,913	3,318							
		再生クラッシャー	76	原材料費	76	76							
事業概要		埋蔵文化財の保護のため、宅地造成・商業ビル等、国庫補助事業である緊急調査事業の対象とならない民間事業の事前発掘調査に奈良市が受託対応する事業。予算は歳入歳出対応である。平成30年度は大規模開発に伴う発掘調査の受託予定が2件あり増額して対応する。											
これまでの取組内容		民間の事業者(原因者)負担で実施する発掘調査であり、事業者の理解と協力を得て市が発掘調査を受託し、事前に事業者との調整を行い効率的で質の高い円滑な発掘調査を実施、対応している。											
		事業費計											
		30,000											
		15,000											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		発掘調査受託事務費収入											
		30,000											
		15,000											
		一般財源											
		0											
		0											
		0											
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
		1,782	15,000	30,000									
財源内訳													
特定財源		1,782	15,000	30,000									
一般財源		0	0	0									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)														
小事業	埋蔵文化財出土遺物再収納経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費			
		中事業	030055 埋蔵文化財出土遺物再整理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
奈良市埋蔵文化財調査センターで収蔵している出土遺物を再整理し、旧水間小学校の収蔵施設の活用を図る。		埋蔵文化財再収納委託										800	委託料	800		
事業概要		3年計画で実施し、合計3,000箱の出土品を再収納し、公開活用に向けた効率的収蔵を目指す。														
これまでの取組内容																
												事業費計	800	0		
		財 源 の 内 容														
		国庫支出金														
		埋蔵文化財保存活用費補助金										400				
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費			0	800												
財源内訳																
特定財源												400	その他			
一般財源												0	一般財源	400	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	大安寺旧境内範囲確認調査経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費	
		中事業	030070 輝くNARA歴史資産活用経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
国史跡に指定されている大安寺旧境内の発掘調査を行い、活用保存のための資料を得るとともに奈良市の成長戦略「NEXT1300」の文化観光資源としても活用する。 史跡大安寺旧境内(六条大路跡)の発掘調査を実施し、遺跡の内容を正確に把握し適切な保護を図る。		賃金分社会保険料		2	共済費		3			3				
		賃金分社会保険料(補助対象外分)		1										
		発掘調査整理補助員賃金		112	賃金		138			125				
		交通費等(補助対象外分)		26										
		発掘調査用消耗品		101	消耗品費		101			95				
		軽油		23	燃料費		23			21				
		発掘調査用写真焼付現像代		30	印刷製本費		30			49				
		し尿汲取手数料		6	手数料		6			8				
		遺構面検出補助作業、作業員派遣業務委託		1,822	委託料		1,822			1,571				
		機械借上料 ほか		1,355	使用料及び賃借料		1,355			1,606				
砂		22	原材料費		22			22						
これまでの取組内容												事業費計	3,500	3,500
平成28年度から5カ年で史跡大安寺旧境内塔院地区北辺部(六条大路)の様相を把握するために範囲確認調査を実施している。		財源内訳		財 源 の 内 容								/	/	
		国庫支出金		埋蔵文化財発掘調査費補助金								1,736	1,750	
		県支出金		埋蔵文化財発掘調査費補助金								868	875	
		地方債												
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
事業費		3,485	3,500	3,500										
財源内訳	特定財源	2,606	2,625	2,604	その他									
	一般財源	879	875	896	一般財源								896	875

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

(単位：千円)

区分	新規的			会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	40 文化財費					
小事業	富雄丸山古墳発掘調査経費			中事業	030070	輝くNARA歴史資産活用経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
国内最大の円墳である富雄丸山古墳の発掘調査を行い、活用保存のための資料を得るとともに奈良市の成長戦略「NEXT1300」の文化観光資源としても活用する。 富雄丸山古墳は現在雑木に覆われており、立入りもできない状態である。必要最小限の雑木伐採を行ったうえで、富雄丸山古墳の発掘調査を実施し、墳丘の規模や構造を正確に把握して適切な保存と活用を図る。																
		賃金分社会保険料	5	共済費	6											
		賃金分社会保険料(補助対象外分)	1													
		発掘調査調査・整理補助員賃金	282	賃金	344											
		交通費等(補助対象外分)	62													
		発掘調査用消耗品	89	消耗品費	89											
		ガソリン、灯油、混合油	48	燃料費	48											
		発掘調査用写真撮影現像代 ほか	58	印刷製本費	58											
		水道料金	40	光熱水費	40											
		し尿汲取、設計・審査手数料	20	手数料	20											
		発掘作業員派遣委託 ほか	3,030	委託料	5,431											
		高木伐採委託(補助対象外分)	2,401													
		機械借上料 ほか	936	使用料及び賃借料	936											
		丸山1号街区公園仮設給水管敷設	700	工事請負費	700											
		砂	44	原材料費	44											
電動フルイ機	177	備品購入費	177													
水道施設分担金	107	負担金補助及び交付金	107													
											事業費計	8,000	0			
これまでの取組内容		財 源 の 内 容														
平成29年度に、航空レーザ測量を実施して、古墳の現状を調査した。その結果、直径110m前後の国内最大の円墳となる可能性が高くなった。																
		国庫支出金										埋蔵文化財発掘調査費補助金	2,768			
		県支出金										埋蔵文化財発掘調査費補助金	1,384			
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費			0	8,000	地方債											
財源内訳	特定財源			4,152	その他											
	一般財源		0	3,848	一般財源										3,848	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)											
小事業	大安寺旧境内発掘体験経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費
		中事業		030070		輝くNARA歴史資産活用経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
発掘調査に参加したいという市民の要望を実現するため、体験学習ができる発掘調査を史跡大安寺旧境内と富雄丸山古墳の調査で実施し、同時に遺跡ガイドツアーを開催する。													
				賃金分社会保険料		1		共済費		2		1	
				賃金分社会保険料(補助対象外分)		1							
				発掘調査整理補助員賃金		33		賃金		36		30	
				交通費等(補助対象外分)		3							
				事務用消耗品		125		消耗品費		125		97	
事業概要				資料印刷、ポスター等印刷 ほか		529		印刷製本費		529		327	
				ポスター等送付		28		通信運搬費		28		17	
				設備借上料		80		使用料及び賃借料		80		28	
これまでの取組内容													
平成28・29年度に史跡大安寺旧境内塔院地区北辺部（六条大路）で発掘体験事業及び遺跡ガイドツアーを開催した。													
		事業費計										800	500
		財 源 の 内 容											
		財源内訳										800	500
		国庫支出金		埋蔵文化財保存活用費補助金								398	250
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源										402	250
		特定財源											
		一般財源											
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)							
事業費		245		500		800							
財源内訳		123		250		398							
		122		250		402							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	富雄丸山古墳発掘体験経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費		
		中事業	030070 輝くNARA歴史資産活用経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
発掘調査に参加したいという市民の要望を実現するため、体験学習ができる発掘調査を富雄丸山古墳と史跡大安寺旧境内の調査で実施する。		賃金分社会保険料										1	共済費	2	
		賃金分社会保険料(補助対象外分)										1			
		発掘調査整理補助員賃金										66	賃金	80	
		交通費等(補助対象外分)										14			
		事務用消耗品										54	消耗品費	156	
		管理用消耗品等(補助対象外分)										102			
		混合油										15	燃料費	15	
		チラシ・ガイドブック印刷 ほか										252	印刷製本費	252	
		資料送付代										19	通信運搬費	19	
		傷害保険料										44	保険料	44	
駐車場整備、観光協会委託(補助対象外分)										3,550	委託料	3,550			
会議室借上料										882	使用料及び賃借料	882			
ゲートボール場借上料(補助対象外分)															
これまでの取組内容												事業費計	5,000	0	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金											263		
		埋蔵文化財保存活用費補助金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費			0	5,000											
財源内訳															
特定財源													263		
一般財源													4,737	0	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分	新規的	(単位：千円)																					
小事業	埋蔵文化財学習活用経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費										
		中事業	030070 輝くNARA歴史資産活用経費																				
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算									
奈良市埋蔵文化財調査センターで、出土文化財と発掘調査成果を広く市民に学んで貰うために、展示会、報告会等を開催する。		賃金分社会保険料										2	共済費	3	4								
		賃金分社会保険料(補助対象外分)										1											
		発掘調査整理補助員賃金										99	賃金	123	219								
		交通費等(補助対象外分)										24											
		講師報償										16	報償費	16	16								
		事務用消耗品										220	消耗品費	220	272								
		チラシ・リーフレット印刷、パンフレット印刷 ほか										1,059	印刷製本費	1,059	982								
		チラシ等送付代										287	通信運搬費	287	205								
		遺物写真撮影委託										292	委託料	292	302								
		事業概要		最新の発掘調査成果を反映した速報展、特別展、調査報告会、講演会、考古学講座、出土品の貸し出しを行い、市民考古サポーターの参画支援を得て協働して実施する。																			
これまでの取組内容																							
平成18年度から埋蔵文化財調査センターにおいて、展示公開活用を行うとともに、調査成果の報告会、講演会等を開催実施した。また、市民考古サポーターと協働しながら各事業をすすめている。		事業費計												2,000	2,000								
		財源の内訳																					
		財源の内訳																					
		財源の内訳																					
		財源の内訳																					
		財源の内訳																					
		財源の内訳																					
		財源の内訳																					
財源の内訳																							
財源の内訳																							
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																			
事業費		1,388	2,000	2,000																			
財源内訳	特定財源	690	1,000	987																			
	一般財源	698	1,000	1,013																			
												1,013	1,000										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	文化財活用経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	40	文化財費
		中事業 035010 文化財活用経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
広く市民に指定・登録文化財の内容や価値を周知して理解と関心を深めてもらい、また奈良を訪れる人たちに奈良の文化財の魅力を理解してもらうため、文化財の所在地に解説板を設置する。 文化財の活用を図る上で、文化財の存在に気付いてもらい、その価値を知ってもらうことは不可欠であり、未設置の解説板の新設と、老朽化分の更新を進める。											節(細節)	金 額	前年度予算
		ソフトウェア										消耗品費	116
		解説板制作設置業務委託(4基)									委託料	400	212
事業概要													
文化財の解説板を設置する。 ・設置対象： 市指定・県指定・国指定・登録文化財 ・材 質： 木製又は金属製 ・形 状： 高札型、壁掛型又は床置型 ・内 容： 解説文に、周辺の文化財を含む位置図と、外国語(英・中・韓)の名称表記を添える。 ※平成19～32年度で70基の設置を計画													
これまでの取組内容													
近年の実績は以下のとおり 【H26】 八幡神社本殿(中山町)・常光寺木造不動三尊立像(押熊町)・王竜寺のヤマモモ(二名)・水越神社境内社春日神社本殿(邑地町) 【H27】 白毫寺本堂(白毫寺町)・田村青芳園茶舗(勝南院町)・不空院木造不空羅索観音坐像(高畑町)・登弥神社の粥占い(石木町) 【H28】 木奥家住宅(芝新屋町)・観音寺木造十一面観音立像(六条一丁目) 【H29】 岡田家住宅(鶴町)・近田家住宅(鶴町)													
※現行の形状で設置を始めた平成19年度以降、54基を設置													
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		文化資源活用補助金											
		28(決算)											
		29(予算)											
		30(予算案)											
事業費													
		173											
		328											
		516											
財源内訳													
特定財源													
		200											
一般財源													
		173											
		328											
		316											
		200											
		316											
		328											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	特別史跡・特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	43	史跡管理費
		中事業	010010	宮跡庭園管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
特別史跡・特別名勝である同庭園の文化財的な価値の保全と有効な活用を図るため、平成19年度から、劣化、破損した園池などの修復整備を実施中である。この間も、同庭園の整備状況を見てもらったり、修復整備の完了した復元建物などを見てもらうなど、公開を継続しながら修復整備を実施している。また、本庭園は、東院庭園と並んで日本庭園の源流とみとめられていることから、学習や憩いの場としてのみでなく、観光にも供せられるべき庭園であり、来訪者に日本独自の庭園文化を体感してもらうために、適切な維持管理行為を継続的に実施する必要がある。		管理用消耗品	36	消耗品費	36	36							
		燃料	3	燃料費	3	0							
		電気料金 水道料金	302 37	光熱水費	339	339							
		電話料金	46	通信運搬費	46	46							
		宮跡庭園復元建物消防設備保守点検手数料 し尿取扱手数料	57 5	手数料	62	65							
		機械警備業務委託 樹木等管理業務委託 庭園管理業務委託	117 1,173 2,035	委託料	3,325	3,344							
		仮設トイレ	107	使用料及び賃借料	107	107							
		事業概要											
		・公開業務ならびに樹木管理等の維持管理を行う。 ・付帯設備（警備機器等）の点検・維持管理を行う。											
		これまでの取組内容											
昭和50年に発掘調査により発見された奈良時代の庭園で、昭和53年に特別史跡、平成4年に特別名勝に指定 復原整備を行い、昭和59年から一般公開している。 入場者数は以下のとおり 【H26】 3,134人 【H27】 2,907人 【H28】 2,916人 【H29】 1,541人（29年12月まで） 上記の公開に必要な設備の保守点検などを継続実施してきた。													
		財 源 の 内 容											
		財 源 内 訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		事業費計											
		3,918 3,937											
		28 (決算) 29 (予算) 30 (予算案)											
事業費		3,765		3,937		3,918							
財 源 内 訳	特定財源												
	一般財源	3,765		3,937		3,918							
		3,918 3,937											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	史跡大安寺旧境内管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	43	史跡管理費			
		中事業	010025 大安寺旧境内管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
史跡大安寺旧境内は、史跡指定地を良好な状態で後世に伝え、公開活用を行うために主要範囲を公有化し、史跡公園として計画的な整備を実施している。平成5年度から4地区(杉山古墳地区、僧房地区、経楼地区、南大門地区)の整備を終え、平成19年度以降は整備対象地を塔院地区とし、継続中である。既整備地は、学習や憩いの場として公開しており、来訪者に有効に利用してもらうために、適切な維持管理行為を継続的に実施する必要がある。公有化後、未整備となっている場所は、整備までの間、荒廃を防ぐため、適切な維持管理行為を実施する必要がある。		杉山古墳瓦窯展示施設電気料金	5	光熱水費	5	5										
		花類栽培管理業務委託料 大安寺旧境内草刈作業委託料 杉山古墳管理業務委託料 水田耕作地管理業務委託料 解説板製作設置業務委託料	206 3,400 309 292 65	委託料	4,272	3,915										
		クラッシャーラン	11	原材料費	11	0										
		事業概要		・公開業務ならびに樹木管理等の維持管理を行う。 ・付帯設備(警備機器等)の点検・維持管理を行う。												
		これまでの取組内容		既整備地、公有化済未整備地の適切な管理を行ってきた。また、杉山古墳地区は平成7年に整備を完了し、翌年から一般公開したのに合わせ、場内清掃など必要な維持管理を継続している。												
		事業費計										4,288	3,920			
		財源内訳	財 源 の 内 容										/	/		
		国庫支出金	国有文化財管理費補助金										246	246		
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		3,903	3,920	4,288												
財源内訳		特定財源		246	246	246	その他									
財源内訳		一般財源		3,657	3,674	4,042	一般財源								4,042	3,674

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	三陵墓古墳群史跡公園管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	43	史跡管理費
		中事業	010035	三陵墓管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
県指定史跡である三陵墓古墳群の適切な保存活用のための管理を行う。整備後、史跡公園として一般公開しており、文化財の有効活用を図っている。		管理用消耗品	9	消耗品費	9	9							
		電気料金 水道料金	100 108	光熱水費	208	208							
		トイレ浄化槽法定検査手数料	5	手数料	85	85							
		トイレ浄化槽保守点検手数料	16										
		トイレ浄化槽清掃手数料	64										
事業概要		三陵墓古墳群史跡公園管理業務委託	1,234	委託料	1,422	1,422							
		三陵墓古墳群史跡公園樹木等管理業務委託	188										
これまでの取組内容													
												事業費計	
		財源内訳	財 源 の 内 容										
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,692	1,724	1,724									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,692	1,724	1,724	一般財源					1,724	1,724		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	史跡管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	43	史跡管理費		
		中事業	010045 史跡管理経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市が所有あるいは管理する史跡及び天然記念物等の保護と、有効活用を図ることを目的に適切に維持管理する。												光熱水費	15	15	
												委託料	2,607	1,581	
事業概要															
下記の史跡等の清掃、除草、樹木管理を行う。 ・市指定史跡 古市方形墳 ・史跡 法華寺旧境内法華寺境内阿弥陀浄土院跡 ・菅原はにわ窯公園(市指定史跡 菅原東遺跡埴輪窯跡群) ・市指定史跡 水木古墳 ・県指定史跡 尾山代遺跡 ・県指定史跡 石打城跡 ・史跡 小治田安萬侶墓 ・天然記念物 吐山スズラン群落 ・史跡 石のカラト古墳 ・(仮称)奈良町郷土館建設予定地 ・市指定文化財 旧田中家住宅 ・県指定史跡 塔の森															
これまでの取組内容															
従前から上記史跡等の適切な維持管理を継続してきた。												事業費計	2,622	1,596	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										2,622	1,596		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		1,780	1,596	2,622											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	1,780	1,596	2,622										2,622	1,596

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	世界遺産登録20周年記念事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	44	世界遺産振興費		
		中事業	010010 世界遺産振興経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良に存在する文化遺産の価値を多くの人々に共有してもらうことの重要性は、近年ますます高まっている。 そこで、世界遺産「古都奈良の文化財」・ユネスコ無形文化遺産「題目立」をはじめとする文化遺産を広く紹介し、普及を図り、次の世代に引き継ぐため、リーフレット等を作成する。 また、平成30年12月に「古都奈良の文化財」が世界遺産登録20周年を迎えることから、文化遺産の大切さを改めて広く訴える機会を設ける。		リーフレット/保存修理現場特別公開パンフレット等印刷					200	印刷製本費		200	156				
		世界遺産登録20周年記念グッズ作成業務委託					2,000	委託料		2,000	0				
事業概要		以下の事業を実施する。 ・リーフレット作成 ・文化財保存修理現場特別公開 ・20周年記念グッズ作成													
これまでの取組内容		近年の実績は以下のとおり 【H26】 史跡 リーフレット 8,000部 (改訂) 【H27】 世界遺産 リーフレット 5,000部 (改訂) 【H28】 県指定有形文化財 リーフレット 15,000部 (改訂) 【H29】 市指定文化財 リーフレット 8,000部 (改訂) ※見込み													
												事業費計	2,200	156	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											2,200	156	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		156	156	2,200											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	156	156	2,200										2,200	156

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)																						
小事業	市史編集経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	46	市史編集費											
		中事業	010010 市史編集経費																					
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算										
奈良市の歴史を知るうえで必要な古文書・絵地図・写真などの歴史資料の収集・整理・保存と調査研究を継続して行い、今後の奈良市史の改訂・新編に備えるとともに、史料保存館、文化財課等で行う文化財の公開、普及のための基礎資料として活用を図る。		事務嘱託職員賃金(2人)										4,133	賃金	4,133	4,133									
		定期刊行物等購読料										10	消耗品費	44	44									
		事務用消耗品										34												
		連絡用切手										8	通信運搬費	8	8									
事業概要		文化財保存公開施設である史料保存館において、歴史資料の収集・整理・公開活用を行う。																						
これまでの取組内容		これまでに奈良市史各説編9冊(S34~S60)、通史1~4(古代・中世・近世・近代 S63~H7)4冊を刊行している。また通史3・4のデジタルデータ化(H27)を行い、奈良市ホームページで公開している。																						
												事業費計	4,185	4,185										
		財 源 の 内 容																						
		財源内訳																						
		国庫支出金																						
		県支出金																						
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																				
事業費		4,181	4,185	4,185	地方債																			
財源内訳		特定財源										5	その他											
		一般財源										4,176	4,185	4,185	一般財源									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	史料保存館管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	49	史料保存館運営費			
		中事業	010010 史料保存館管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
当市の貴重な歴史資料の保存公開施設である史料保存館を適切に維持管理し、奈良町の歴史・文化情報発信の拠点として、奈良町を訪れる市民、観光客等に対して歴史文化情報を発信する。		電気料金	1,260										光熱水費	1,655	1,655	
		ガス料金	203													
		水道代	192													
		電話料金	40										通信運搬費	40	40	
		消防設備点検手数料	300										手数料	362	362	
		マイクロフィルム検査・クリーニング(15本)	62													
		史料燻蒸処理業務委託	165										委託料	1,093	1,110	
		施設機械警備業務委託	280													
		エレベーター保守点検業務委託	532													
		自動扉保守点検業務委託	56													
建物定期点検業務委託	60															
事業概要																
・施設の適切な維持管理を行う。 ・収集資料の適切な保存管理を行う。 収蔵資料：古文書・絵地図等の歴史資料、書籍等約9万4千点 (うち約1万5千点は市民からの寄託)																
												事業費計	3,150	3,167		
これまでの取組内容		利用者の快適な利用環境と収蔵史料の適切な保存環境を維持するための設備点検と収蔵庫の燻蒸、資料クリーニングを定期的実施														
		財源内訳	財 源 の 内 容													
		国庫支出金														
		県支出金														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)												
事業費		3,172	3,167	3,150												
財源内訳					地方債											
特定財源					その他											
一般財源		3,172	3,167	3,150	一般財源										3,150	3,167

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	49	史料保存館運営費		
小事業	史料保存館運営事業経費	中事業	010010	史料保存館管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細 節)	金 額	前年度予算	
奈良町の歴史・文化情報発信の拠点であり、当市の貴重な歴史資料の保存公開施設である史料保存館で、収蔵品を活用して展示、講座等の企画を行い、市民・観光客等が、より興味を深めながら奈良町を周遊できるようにする。		事務嘱託職員賃金・交通費 (1人)										2,069	賃金	2,069	2,069
		講演会講師謝礼 (2回)										40	報償費	40	40
		古書及び歴史関係図書購入										32	消耗品費	270	270
		事務用消耗品										138			
		行事用消耗品										100			
情報系端末機器等の賃借料										187	使用料及び賃借料	187	204		
事業概要		・収蔵資料を活用した古文書や絵図等の展示、見学ツアー、講座などの諸事業の実施 ・収集資料の調査・整理及び保存管理を行う。 収集資料：古文書・絵地図等の歴史資料、書籍等約9万4千点 (うち約1万5千点は市民からの寄託)													
これまでの取組内容		企画展示 講演会 見学会 【H27】 ・ならまち歳時記展 (4~2月 11回。月ごとにテーマを設けて展示) ・27年度新収蔵品展 (3月 1回) ・古文書入門講座 (2回) 【H28】 ・ならまち歳時記展 (6回) ・小テーマ展示 (6回) ・出張展示 (奈良町にぎわいの家 3回) ・古文書入門講座 (2回) ・解説付き見学ツアー (なら・観光ボランティアの会と共催 3回) 【H29】 ・ならまち歳時記展 (12回) ・小テーマ展示 (1回) ・出張展示 (奈良町にぎわいの家 4回) ・古文書入門講座 (奈良市立中央図書館と共催 2回) ・解説付き見学ツアー (なら・観光ボランティアの会と共催 4回)													
入館者数		【H27】36,169人 【H28】36,416人 【H29】32,402人 (4~1月)													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費		2,576	2,583	2,566	国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
財 源 内 訳	特定財源				その他										
	一般財源	2,576	2,583	2,566	一般財源									2,566	2,583

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 文化財課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	63 文化財整備事業費	
小事業	史跡大安寺旧境内保存整備事業	中事業	010015 史跡大安寺旧境内保存整備事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算
<p>史跡大安寺旧境内の保存整備は、公有化した史跡指定地を良好な状態で後世に伝え、公開活用のために史跡公園として計画的な整備を実施するものである。平成19年度以降の事業対象地を塔院地区とし、事業継続中である。</p> <p>旧境内西側では、JRの新駅の設置が予定されており、新たなまちづくりが予定されている。東大寺、興福寺、西大寺と並ぶ六大寺である大安寺について、まちなかでの新たな位置づけを行い、旧境内の整備を実施する。なお、本事業は、第4次総合計画「文化遺産の保存と活用」における主要施策のひとつである。</p>		事業計画作成委託等	4,000	委託料	4,000	2,200				
		事業概要		<p>これまで平成18年度策定の「史跡大安寺旧境内塔院地区整備基本計画」に基づいて保存整備をおこなってきたが、その後、JR新駅の設置構想など史跡指定地周辺の新たな動きが明らかとなったため、先の「整備基本計画」に加え、新たに「事業計画」を策定し、事業の目的等をより明確にする。</p>						
これまでの取組内容		<p>保存整備事業は、これまで、杉山古墳地区、僧房地区、経楼地区、南大門地区が終了し、その後、最も公有化が進んだ塔院地区の整備のため、平成18年度に「史跡大安寺旧境内塔院地区整備基本計画」を策定した。平成19年度からこの「整備基本計画」に基づきの東西両塔跡とその周囲の整備を段階的に進め、一部ですでに供用を開始している。</p>						報酬	175	
								旅費	83	
								消耗品費	30	
								印刷製本費	12	
								工事請負費	39,200	
								事業費計	4,000	41,700
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		18,634	41,700	4,000	地方債					
財源内訳						その他				
特定財源		18,586	41,605			一般財源				
一般財源		48	95	4,000			4,000	95		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 文化財課

区分 投資		(単位：千円)															
小事業	特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	63	文化財整備事業費				
		中事業 035015 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業															
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算			
<p>特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園の適切な保存と活用を図るため、当該庭園の保存整備を実施する。当該庭園を広く公開活用するためには、適切な保存整備と維持・管理が不可欠であり、市民をはじめ来訪者が歴史・文化を体感しながら、庭園の特性を活かした積極的な利活用ができるよう適切な修復整備を行う。</p> <p>本庭園は、東院庭園と並ぶ日本を代表する奈良時代の庭園であり、その後の日本庭園の源流とみとめられている。日本独自の貴重な遺産であることから、対象は国内外を問わず、観光振興にも、結び付くものである。なお、本事業は、第4次総合計画「文化遺産の保存と活用」における主要施策のひとつである。</p>		史跡名勝天然記念物保存活用部会委員報酬(6人×2回)										150	報酬	150	125		
		史跡名勝天然記念物保存活用部会委員費用弁償(2回)										33	旅費	95	95		
		文化庁打合せ旅費(2回)										62		95	95		
		事務用消耗品										50	消耗品費	50	50		
		カラーコピーほか										30	印刷製本費	30	30		
		設計監理業務委託										3,000	委託料	3,000	3,600		
		保存整備工事										36,675	工事請負費	36,675	37,800		
														事業費計	40,000	41,700	
				財源の内訳													
				国庫支出金												20,000	20,850
		県支出金												6,000	6,255		
		地方債												14,000	14,500		
		その他															
		一般財源												0	95		
事業費		28(決算)	29(予算)									30(予算案)					
		36,524	41,700									40,000					
財源内訳	特定財源	36,440	41,605									40,000					
	一般財源	84	95									0	0	95			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	文化財課
----	------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	朱雀大路跡整備事業基金経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	80	朱雀大路跡整備事業基金費		
		中事業	010010 朱雀大路跡整備事業基金経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
史跡朱雀大路跡整備事業を推進するための資金積み立てを行うものである。		朱雀大路跡整備事業基金積立金										2	積立金	2	2
事業概要		史跡朱雀大路跡整備事業を推進するための積み立て経費である。													
これまでの取組内容		朱雀大路跡整備事業基金として、393千円を積み立てた。													
												事業費計	2	2	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		朱雀大路跡整備事業基金預金利子収入										2	2		
		一般財源										0	0		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		1	2	2											
財 源 内 訳	特定財源	1	2	2											
	一般財源	0	0	0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	10	社会教育総務費		
		中事業 015015 施設維持補修経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
図書館施設の維持補修をすることで、利用者に安全で快適な空間を提供する。 必要な修繕をしていかないと危険である。		児童室 おはなしの部屋 床及び壁修理										500	修繕料	500	
事業概要		児童室にある、おはなしの部屋の改修を行う。													
これまでの取組内容		必要な改修を計画的に行っていく。													
												事業費計	500	0	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		274	0	500											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	274	0	500										500	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	中央図書館
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	読書活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費		
		中事業	010055 読書活動推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市子ども読書活動推進懇話会を開催し、「奈良市子ども読書活動推進計画」に基づいた子どもの読書活動に対する取り組みを効果的に実施する。		協力者謝礼										25	報償費	25	25
		事務用切手代										1	通信運搬費	1	1
事業概要		広く専門の見地から意見を徴収し、子どもの読書活動に対する取り組みに繋がっていくため、読書活動に携わる様々な分野の方に協力を得て奈良市子ども読書活動推進懇話会を開催する。													
これまでの取組内容		奈良市子ども読書活動推進懇話会を開催し、子どもの読書活動推進に係る施策の推進を図った。													
												事業費計	26	26	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										26	26		
		28 (決算)	29 (予算)												
事業費		1	26											26	
財源内訳	特定財源														
	一般財源	1	26											26	26

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	絵本ギャラリーin奈良事業補助経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費
		中事業	010055 読書活動推進経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
青少年の健全育成を推進する取組の一環として、「奈良市子ども読書活動推進計画」に基づき、家庭・学校・地域等が連携して奈良市の子ども読書活動を推進する組織を支援する。													
		節(細節)	金 額		前年度予算								
事業概要 奈良県下に在住する親子を中心として、市民が直接子どもの本と親しむ場として開催している「絵本ギャラリーin奈良」への事業補助を行う。		絵本ギャラリーin奈良事業											
		250	負担金補助及び交付金	250	250								
これまでの取組内容 毎年夏休み期間に、奈良県・奈良市・奈良市立図書館・NPO・ボランティア等が協働し、親子を中心に子どもが本と親しむ場として開催している「絵本ギャラリーin奈良」を後援し、補助金を交付している。		事業費計											
				250	250								
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		250	250	250					250	250			
財源内訳	特定財源												
財源内訳	一般財源	250	250	250					250	250			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費						
小事業	中央図書館管理経費	中事業	010010	中央図書館管理経費															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算					
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応し、性別・世代・地域・年代を問わず利用できるよう、幅広い資料の収集、保存、提供に努める。		図書館協議会委員報酬(7人×2回)										133	報酬	133	57				
		賃金分社会保険料										4,383	共済費	4,383	4,892				
		非常勤嘱託職員賃金(事務 6人)										13,987	賃金	29,470	28,082				
		臨時職員賃金 (事務8人)										12,200							
		臨時職員賃金 (技能2人)										3,283							
		図書館協議会費用弁償										30	旅費	148	18				
		奈良県公共図書館部会										118							
		事業概要		中央図書館の運営・管理又は庶務に関して必要とされる経費										事務用消耗品等		1,213	消耗品費	1,213	1,279
		これまでの取組内容												公用車ガソリン		160	燃料費	160	148
														帳票及び事務用紙等印刷(貸出券等)		603	印刷製本費	664	306
資料印刷(新聞製本)														61					
庁用器具修繕料														85	修繕料	85	85		
郵便料(督促・通知用切手)														132	通信運搬費	1,010	1,052		
電信電話代(回線使用料等)														878					
これまでの取組内容		事務機器借上料(電子計算機器等)												26,679	使用料及び賃借料	26,679	26,676		
		自動車借上料												170	負担金補助及び交付金	170	137		
														事業費計	64,115	62,732			
		財 源 の 内 容																	
		国庫支出金																	
		県支出金																	
		地方債																	
		その他										290	291						
		図書弁償金110 その他雑入180																	
		一般財源										63,825	62,441						
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)															
事業費		55,022	62,732	64,115															
財源内訳	特定財源	153	291	290															
	一般財源	54,869	62,441	63,825															

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	新規的														
小事業	中央図書館管理経費（滞在型図書館創出事業）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費		
		中事業 010010 中央図書館管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
開館30年を迎える中央図書館では、閲覧室の机・椅子等が古くなり傷みが目立っているためそれらの入替を中心に、4階成人室からの眺めも活かし、ゆったりと長く図書館で過ごせる空間を創出するための改修を行う。 ブラインドの傷みも激しく、館内の美観が損なわれているので入れ替える。		書架移設委託					1,000	委託料		1,000					
		閲覧室用椅子等 ロールカーテン					6,500 2,500	備品購入費		9,000					
事業概要		机、椅子等の家具を入れ替え、ブラインドをロールカーテンに交換し、眺望を活かした空間を創出する。書架の入れ替えや飲食可能なスペースも作り、長時間図書館に滞在できるようにする。													
これまでの取組内容															
												事業費計	10,000	0	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											10,000	0	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費			0	10,000											
財源内訳	特定財源														
	一般財源		0	10,000											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	学校図書館支援経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費		
		中事業 010010 中央図書館管理経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
子どもの頃から本に親しむ環境を整えるために学校図書館を活性化させる必要がある。市内各小・中学校における学校図書館においては、司書教諭による図書の選定等運営がなされてきた。これを充実させるため、図書館司書が学校へ赴き、司書教諭と協働しながら学校図書館を充実させていく。		講師報償費(2回)										20	報償費	20	20
		賃金分社会保険料										1,836	共済費	1,836	1,885
		非常勤嘱託職員賃金(事務5人)										11,689	賃金	11,689	16,319
		市内旅費										360	旅費	360	430
		事務用消耗品										90	消耗品費	90	100
		子ども・子育て拠出金										28	負担金補助及び交付金	28	23
事業概要		市内各小・中学校の学校図書館に図書館司書が赴き、書架や図書の配置、掲示物の作成や展示コーナーの設置などの環境を整えたり、図書ボランティアへの協力・支援を行い、育成していく。また、司書教諭と協働しながら、学校図書館を利用した授業の支援に向けて実践・検証していく。										事業費計		14,023	18,777
これまでの取組内容												平成27年度は、モデル校として3小学校へ週1回、図書館司書を派遣。平成28年度は派遣校を16小中学校に拡大し、学校図書館の環境整備作業などを行い充実を図った。平成29年度においては、18校に派遣を行い、全ての小中学校図書館の状況調査も実施している。今後、学校、ボランティアとの連携を図り全中学校区の学校図書館の充実を目指していく。			
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源												14,023	18,777
財源内訳		28(決算)		29(予算)		30(予算案)		特定財源		一般財源					
		18,982		18,777		14,023									
		18,982		18,777		14,023									

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費	
小事業	西部図書館管理経費	中事業	010015	西部図書館管理経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節 (細節)	金 額	前年度予算
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応し、性別・世代・地域・年代を問わず利用できるよう、幅広い資料の収集、保存。提供に努める。		賃金分社会保険料					3,688			共済費	3,688	3,966		
		非常勤嘱託職員賃金 (事務5人)				12,527			賃金	24,671	24,107			
		臨時職員賃金 (事務8人)				12,144								
		司書研修会等市内及び市外旅費				40			旅費	40	38			
		事務用消耗品等				1,038			消耗品費	1,038	833			
		公用車ガソリン				96			燃料費	96	89			
		電気・ガス・水道代				6,240			光熱水費	6,240	6,384			
		庁用器具修繕料				50			修繕料	50	140			
		消毒薬・衛生用品				3			医薬材料費	3	3			
		電話料金ほか				298			通信運搬費	298	298			
防火施設点検手数料ほか				149			手数料	149	149					
入館者に対する損害賠償責任保険料				15			保険料	15	15					
清掃委託				1,901			委託料	4,168	4,130					
エレベーター保守点検委託				584										
その他委託				1,683										
各種借上料及び共益費				315			使用料及び賃借料	315	350					
子ども・子育て拠出金				68			負担金補助及び交付金	68	54					
各種会合等負担金														
事業費計											40,839	40,556		
これまでの取組内容		多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要性のあることから利用者へのサービス内容の調査・分析を行い、費用対効果も考慮しながら事業手法の見直しや効率化を図ってきた。												
事業概要		西部図書館の運営・管理又は庶務に関して必要とされる経費												
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		38,400	40,556	40,839										
財源内訳	特定財源	10,000												
	一般財源	28,400	40,556	40,839										
			40,839	40,556	40,839									
財源内訳		財 源 の 内 容												
国庫支出金														
県支出金														
地方債														
その他														
一般財源												40,839	40,556	

平成30年度歳出予算説明調書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	中央移動図書館管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費		
		中事業	010020 中央移動図書館管理経費												
事業目的及び必要性		積算基礎									節(細節)	金額	前年度予算		
移動図書館貨車を配備し、市内各地に赴き、来館困難な高齢者から子どもまであらゆる市民が居住環境にかかわらず読書機会が得られるようにする。 来館困難な高齢者から子どもまであらゆる市民が居住環境にかかわらず読書機会が得られるように配備した移動図書館車の管理に関して必要とされる経費		賃金分社会保険料									469	共済費	469	0	
		臨時職員賃金(事務1人)									1,641	賃金	3,132	2,554	
		臨時職員賃金(技能1人)									1,491				
		移動図書館用消耗品(エンジンオイル等)									129	消耗品費	129	124	
		移動図書館用燃料費(軽油、灯油)									89	燃料費	89	131	
		車両修繕料									50	修繕料	50	232	
		移動図書館用保険料(駐車中の利用者に対する損害保険)									6	保険料	6	76	
		子ども・子育て拠出金									8	負担金補助及び交付金	8	82	
													事業費計	3,883	3,199
		これまでの取組内容		平成28年度は、22の場所を巡回した。 貸出者数 8,655人 貸出冊数 35,537冊											
		財源内訳									財源の内容				
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	地方債										
事業費		143	3,199	3,883	その他										
財源内訳	特定財源				一般財源										
	一般財源	143	3,199	3,883										3,883	3,199

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	西部図書館資料購入経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
		中事業	015015	西部図書館資料購入経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応するため、幅広い図書資料の収集、保存、提供に努める。		書籍購入費	9,150	消耗品費	11,910	11,910							
		雑誌・新聞縮刷版購読料	2,034										
		新聞代	453										
		行政資料追録代	273										
		書籍購入（備品図書）	90	備品購入費	90	90							
事業概要		西部図書館の図書資料購入に関して必要とされる経費											
これまでの取組内容													
多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。		事業費計											
		12,000	12,000										
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		12,000	12,000										
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		10,226	12,000	12,000									
財源内訳	特定財源	180											
	一般財源	10,046	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	中央移動図書館資料購入経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費	
		中事業		015020 中央移動図書館資料購入経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
市民の情報センターとして、多様化する情報、変化するニーズに対応するため、幅広い図書資料の収集、保存、提供に努める。														
		中央移動図書館用書籍購入 1,390 消耗品費 1,390 前年度予算 1,390												
事業概要		移動図書館の図書資料購入に関して必要とされる経費												
これまでの取組内容		多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。												
		事業費計 1,390 1,390												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		1,390 1,390												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		1,390	1,390	1,390										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	1,390	1,390	1,390										
		1,390 1,390												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	中央図書館貸出文庫資料購入経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費		
		中事業	015030 中央図書館貸出文庫資料購入経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
子ども読書活動推進計画の一環として、中心的役割を担う地域の子ども文庫、学校、園等の文庫活動を充実させることで、子どもたちの活字離れや読書量の減少を阻止するとともに読書意欲を高め、読書環境を整えていく。		中央図書館貸出文庫用書籍購入										351	消耗品費	351	351
												事業費計		351	351
事業概要		中央図書館の貸出文庫事業の図書資料購入に関して必要とされる経費													
これまでの取組内容		多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。													
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											351	351	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		351	351	351											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	351	351	351										351	351

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	西部図書館貸出文庫資料購入経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
		中事業	015035	西部図書館貸出文庫資料購入経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
子ども読書活動推進計画の一環として、中心的役割を担う地域の子ども文庫、学校、園等の文庫活動を充実させることで、子どもたちの活字離れや読書量の減少を阻止するとともに読書意欲を高め、読書環境を整えていく。		節(細節) 金 額 前年度予算											
		西部図書館貸出文庫用書籍購入								234	消耗品費	234	234
事業概要		西部図書館の貸出文庫事業の図書資料購入に関して必要とされる経費											
これまでの取組内容		多様化する情報、変化するニーズに対応していく必要がある。そのため、より多くの情報提供が可能となるよう、精査された資料購入に努めてきた。											
										事業費計	234	234	
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		228	234	234									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	228	234	234									
										234	234		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	中央図書館事業経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費		
		中事業		020010 中央図書館事業経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
図書館として、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施し、読書活動の推進を図る。		節(細節)										金 額	前年度予算		
事業概要 中央図書館において、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施する。 また、市民の豊富な知識や経験を生かして図書館活動の活性化を図るため、ボランティア養成講座を実施する。		おはなしと紙芝居講師謝礼													
		おはなし勉強会(初心者・経験者コース)講師謝礼										96	報償費	254	254
これまでの取組内容 平成29年度 おはなしの会の開催 毎週土曜日と第2・3日曜日 おたのしみおはなし会(秋) クリスマスおはなし会 ストーリーテリング講座の開催 (初心者、経験者各4回) 夏休み子どもおしぎばなし大会の開催		各種講演会等講師報償費										54			
		ボランティア養成講座										27			
		子どもの読書週間行事等協力者謝礼										20			
		おとぎばなし大会協力者謝礼等										57			
		行事用消耗品										5	消耗品費	5	5
		フォトブック等作成										17	印刷製本費	17	17
		会場・附属設備使用料										40	使用料及び賃借料	40	40
		事業費計										316		316	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
												316	316		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		277	316	316											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	277	316	316											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	西部図書館事業経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費		
		中事業		020015 西部図書館事業経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
図書館として、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施し、読書活動の推進を図る。		おはなしのろうそく講師謝礼										64	報償費	64	64
		夏休み科学教室講師謝礼													
		おはなしのろうそく(夏休み・クリスマス)講師謝礼													
		行事用消耗品										10	消耗品費	10	10
事業概要		西部図書館において、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施する。													
これまでの取組内容		平成29年度 おはなし会の開催 8月12月を除く、第3・4水曜日 なつやすみおはなしのろうそくの開催 クリスマスおはなしのろうそくの開催 わくわく科学あそびの開催(夏休み)													
												事業費計	74	74	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											74	74	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		60	74	74											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	60	74	74											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	北部図書館事業経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費
		中事業	020016	北部図書館事業経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
図書館として、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施し、読書活動の推進を図る。													
									節(細節)	金 額	前年度予算		
		おはなし会等ボランティア協力謝礼 奈良の民話を語る会協力者謝礼 サイエンス祭り講師謝礼 ビジネス支援講師謝礼							136	報償費	136	96	
		行事用消耗品							22	消耗品費	22	11	
事業概要		北部図書館において、読書につなげるためのおはなし会、講座、講演会等を実施する。											
												サイエンス祭り等会場使用料	
これまでの取組内容													
平成29年度 おはなし会の開催 毎月第1・3木曜日 ナーミンおはなしの会の開催 毎月第2・4土曜日 しかけ絵本展 (2月)													
									事業費計	200	107		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		96	107	200	地方債								
財源内訳		特定財源			その他								
		一般財源			一般財源					200	107		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

区分	新規的	(単位：千円)												
小事業	学校図書館資料購入経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	34	図書館費	
		中事業	025010 学校図書館支援経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
学校図書館連携による図書館司書の学校派遣に伴い、団体貸出が普及し利用が増加している。このため、学校授業の単元で利用する図書をセット化し、複数の学校からの貸出希望に対応できるよう蔵書の充実を図り、授業での図書館資料活用を促進する。		団体貸出用書籍購入						975	消耗品費	1,000				
		消耗品						25						
事業概要		学校への団体貸出事業の図書資料購入に関して必要とされる経費												
これまでの取組内容		一般利用者用の開架図書をもって学校への貸出を行っているため一定期間多くの資料が欠落する事態が起きている。このため、団体貸出専用資料が必要である。												
												事業費計	1,000	0
		財源内訳	財 源 の 内 容											
		国庫支出金												
		県支出金												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費			0	1,000										
財源内訳	特定財源													
	一般財源		0	1,000									1,000	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 中央図書館

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	35 社会教育費	目	60 社会教育施設整備事業費	
小事業	図書館整備事業	中事業	010018	図書館整備事業						
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
図書と人が出会い、人と人の交流が生まれる図書館として、より良い読書体験ができるくつろぎのある空間や子育て世代がゆっくりでき、コミュニケーションが生まれる空間を演出することが求められている。そのため、施設の環境改善を図る必要がある。		西部図書館防火シャッター改修工事				2,400	工事請負費	3,700	47,000	
		北部図書館 授乳室新設工事				1,300				
		北部図書館 授乳室用備品				300	備品購入費	300	0	
事業概要		図書館利用者が安全・快適に図書館を利用していただくための図書館整備 【西部図書館】2階防火シャッターは、経年劣化により正常に作動しない状態であるため改修を行う。 【北部図書館】授乳室の設備がないため、新設する。								
これまでの取組内容		○平成29年度 【中央図書館】車庫シャッターの改修 【西部図書館】外壁の改修・1階防火シャッターの改修								
								事業費計	4,000	47,000
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		14,738	47,000	4,000	地方債			3,700	47,000	
財源内訳	特定財源	14,700	47,000	3,700	その他					
	一般財源	38	0	300	一般財源			300	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	児童・生徒支援教員経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費			
		中事業	010018 日本語教育指導経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎														
		節(細節)										金 額	前年度予算			
<p>在日外国人や外国にルーツを持つ日本語指導を要する児童・生徒は、語彙力に平均して3歳程度の遅れがあり、学習を理解するための日本語の能力が不十分なため、学校の授業を理解することが難しい。このような児童生徒が授業を理解し、安心して学校生活を送るために日常会話はもちろんのこと、学習を理解するために必要な「読む」「書く」能力を向上させる必要がある。日本語の能力を高め、授業を理解できるようにすることが、児童・生徒の思考力を高め子どもたちの主体的な「学び」につながる。そのため、日本語指導の支援員を派遣し児童・生徒の日本語の習得を目指す。</p> <p>事業概要 日本語の理解が難しい児童生徒に対し、学校生活や学習に必要な日本語の習得ができるよう、日本語指導員を派遣する。教職員や日本語指導支援員に対しては、指導力向上を目的に研修や実践交流を行う。 また、専門的見地から取組に対する指導助言の場として、日本語指導推進懇話会を開催する。</p> <p>これまでの取組内容 日本語指導に関する説明会を実施、日本語指導担当者会の開催、日本語指導支援員を派遣した。</p> <p>日本語指導コーディネーターの役割 ・日本語指導能力判定(DLA)を実施 ・学校訪問を行い、指導助言 ・校内研修の講師として指導助言</p>		嘱託職員賃金	2,490	賃金	2,490	2,490										
		日本語指導担当者研修講師報償	20	報償費	1,864	1,440										
		日本語指導支援員謝礼	1,580													
		日本語指導推進懇話会協力者謝礼	40													
		日本語指導担当者会日本語指導支援員謝礼	224													
		日本語指導支援事務用消耗品	40	消耗品費	40	40										
		日本語指導支援員傷害保険料	64	保険料	64	60										
				事業費計										4,458	4,030	
				財源内訳	財 源 の 内 容											
				国庫支出金												1,343
		県支出金														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	地方債											
事業費		3,557	4,030	4,458												
財源内訳	特定財源	1,184	1,343								その他					
	一般財源	2,373	2,687	4,458	一般財源								4,458	2,687		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	学校教育活動支援経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	025011 学校教育活動支援経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
<p>少子化に伴う教員数の削減などにより、部活動運営や学校運営が困難になっている。また、教員の勤務時間が長く、働き方改革が求められている。こうした課題を改善していくため、奈良市立の各学校に、部活動指導をはじめとした専門的な指導が可能な人材を派遣し、学校現場の教育活動を支援することによって、子どもたちに対するきめ細かな指導と学校における教育活動の円滑化を図る。</p>		派遣外部顧問報酬	2,250	報酬	2,250	4,850				
		派遣外部顧問労災保険料	24	共済費	24	53				
		嘱託職員賃金(コーディネーター)	2,238	賃金	2,238	2,433				
		派遣外部指導者謝礼(1,500円/回)	10,800	報償費	10,800	10,200				
		派遣外部顧問旅費	484	旅費	484	600				
		研修資料用紙	34	消耗品費	34	34				
		研修案内等送付用切手	10	通信運搬費	10	10				
		スクールサポーター傷害保険料	130	保険料	350	350				
		派遣外部指導者傷害保険料	150							
		外部顧問賠償責任保険料	70							
				事業費計	16,190	18,530				
これまでの取組内容		財 源 の 内 容								
<p>外部指導者登録システムを活用するなど、専門性を備えた外部指導者及び外部顧問を中学校・高等学校の部活動に派遣した。 教員を目指す学生を奈良市立の小・中学校に派遣した。</p>		財 源 の 内 容								
		国庫支出金								
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		13,862	18,530	16,190						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	13,862	18,530	16,190						
					地方債					
					その他					
					一般財源	16,190	18,530			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	人権教育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業		025013 人権教育推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
人権教育推進のために教育委員会職員、奈良市職員の人権意識の養成と指導者としての資質の向上を図る。また各校への適切な指導・助言を行うために、人権に関わる講演会や各種研修会等への自主的な参加をし、幅広い知識を得たり、体験したりすることで資質向上を図る。		教育委員会職員人権教育研修会講師謝礼										50	報償費	50	50
		奈良県都市人権教育担当指導主事連絡協議会等旅費										8	旅費	8	88
		人権教育推進用事務用品等										82	消耗品費	82	82
		研修会講師贈										5	食糧費	5	5
		奈良県人権教育研究大会出席負担金										3	負担金補助及び交付金	37	37
		人権啓発研究集会出席負担金										6			
奈良県都市人権教育担当指導主事連絡協議会負担金										23					
事業概要		・教育委員会内の職員を対象とした人権研修会の開催 ・各種研修会、研究大会に参加										5			5
これまでの取組内容		教育委員会職員の人権意識の向上を目的とした研修会を行った。また各種研修会、研究大会に参加し、指導者の資質向上を行った。										事業費計		182	262
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		118	262	182	地方債										
財源内訳	特定財源											その他			
	一般財源	118	262	182	一般財源										182

平成30年度歳出予算説明調書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	学校評議員経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	025055 学校教育検討推進経費											
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
<p>学校評議員制度は、学校が保護者や地域住民等の信頼に応えるとともに、家庭や地域と連携・協働して、子どもたちの健やかな成長を図っていく観点から導入されたものである。本市では、コミュニティスクール（以下、CS）を除くすべての市立学校において、学校評議員から学校の運営について意見を求め、学校改善を図るPDCAサイクルを構築している。本事業は、校長が学校運営に当たり、学校の教育目標・計画や地域との連携の進め方などに関し、保護者や地域住民の意見を聞くとともに、その理解や協力を得て、特色ある教育活動を主体的かつ積極的に展開していく上で必要なものである。ただし、本市では平成31年度以降CSを全市展開し、学校評議員制度の役割を学校運営協議会が担うため、同じ事業内容である学校評議員制度は廃止となっていく予定である。</p>		学校評議員制度推進事業用消耗品	8	消耗品費	8	9								
		学校評議員傷害保険	60	保険料	60	102								
事業概要		<p>学校評議員は校長の推薦により、市教委が委嘱し、2年を任期として学校教育活動に対して評価を行う。</p>												
これまでの取組内容		<p>学校評議員から学校運営や教育活動に対する貴重な意見や評価を得ることができ、開かれた学校づくりや学校改善に役立っている。</p>												
												事業費計	68	111
		財源の内訳										財源の内容		
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										68	111	
事業費		28(決算)	29(予算)	30(予算案)										
		68	111	68										
財源内訳	特定財源													
財源内訳	一般財源	68	111	68										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他													
小事業	学校教育検討推進経費（夜間中学校）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業		025055 学校教育検討推進経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
中学校夜間学級は戦後の混乱期に困窮などの理由により、就学できなかった生徒に対し、義務教育の機会均等の機会を提供することを目的に始まり、近年では日本国籍を有しない生徒も増加している。加えて、本市では平成29年度より入学希望既卒者を受入れている。その結果、より多様な生徒が入学するようになり、夜間学級には個々の能力に応じた指導、対応が求められている。就学会社の確保という夜間学級の役割を果たすとともに、夜間学級の教育実践のさらなる充実を図るために、本事業の推進が必要である。														
		中学校夜間学級調査研究事業講師報償		10	報償費	10	10							
		中学校夜間学級調査研究事業旅費		47	旅費	47	7							
		中学校夜間学級事業用消耗品		17	消耗品費	17	26							
事業概要														
義務教育未修了者に加えて、外国籍の者や入学希望既卒者など多様な生徒の受入にあたり、必要な環境整備の在り方について、調査研究を実施する。														
これまでの取組内容														
・生徒一人一人の学習の状況を的確に把握する方法及び個に応じた指導の在り方について研究を行った。 ・入学希望既卒者受け入れによる課題の整理と解決方法について検討した。														
				印刷製本費		30								
				事業費計	74	73								
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金		中学校夜間学級調査研究委託金										
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		58	73	74										
財源内訳	特定財源	58	73	74										
	一般財源	0	0	0										
						0	0							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	学校文化活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
		中事業 030010 学校文化活動推進経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
奈良市立学校の児童生徒が文化・芸術活動を行い、心身・技術・マナーを磨き、文化・芸術活動の推進を図る。		楽器運搬料 (小学校音楽会・なら100年会館) (奈良県小学校音楽会・大和高田市)										99	通信運搬費	99	99
		中学校合同音楽会ピアノ調律代										22	手数料	22	22
		会場舞台設営委託(小学校音楽会)										154	委託料	154	160
		会場使用料 中学校合同音楽会・吹奏楽定期演奏会・小学校音楽会										684	使用料及び賃借料	955	945
		設備借上料 中学校合同音楽会・吹奏楽定期演奏会・小学校音楽会										271			
事業概要		奈良市中学校吹奏楽部定期演奏会(中学校部活動の発表)、奈良市中学校合同音楽会(中学校全21校が参加する)、奈良市小学校音楽会(1年度で1/4小学校が参加する)、奈良県小学校音楽会への出場(大和高田市で開催する県音楽会に市音楽会出場校2校が会場)に対する支援を行う。													
これまでの取組内容		奈良県文化会館 ・中学校吹奏楽部定期演奏会 ・中学校合同音楽会 なら100年会館 ・小学校音楽会 大和高田市さざんかホール ・奈良県小学校音楽会への出場													
												消耗品費		36	
												事業費計	1,230	1,262	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		1,234	1,262	1,230											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	1,234	1,262	1,230										1,230	1,262

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	学校文化活動推進経費（車イスダンス）	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	030010 学校文化活動推進経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算	
<p>全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消を推進することを目的として、障害者差別解消法が施行されている。しかし障害者等への無理解、偏見、差別が未だ見られる。障害のある人もない人も互いに尊重し合える明るい社会の構築には、両者が直接関わりあい、理解を深めることが必要である。そこで、児童が障害のある人の素晴らしい演技を見たり、実際にふれ合ったり、直接体験をする機会を提供することで、障害のある人への理解促進を図るとともに、差別のない明るい社会の構成員を育成する。</p>		車いすダンス公演協力者謝礼（3公演）						300	報償費	300	300
		事業概要		外部団体を講師として招へいし、車イスダンス公演を実施する。							
これまでの取組内容		<p>平成26年度より以下の派遣校で本事業を実施した。</p> <p>平成26年度 登美ヶ丘小・二名小・六条小・西大寺北小</p> <p>平成27年度 伏見南小・東登美ヶ丘小・三碓小・青和小</p> <p>平成28年度 帯解小・済美小・佐保小</p> <p>平成29年度 飛鳥小・鶴舞小・神功小</p>									
								事業費計	300	300	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源								300	300
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）							
事業費		300	300	300							
財 源 内 訳	特定財源										
	一般財源	300	300	300						300	300

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	英語教育推進事業（中核英語教員）	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	030046 英語教育推進事業経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算
<p>奈良市では、「多様な価値観や文化の中で英語をコミュニケーションツールとして自分の考えを伝え合うことができる子どもに」を目標とし、小学校1年生からの英語教育を実施している。一方、国においても、平成30年度より小学校3年生からの外国語教育の実施など、英語教育の早期化が図られることになっている。こうした状況により一層対応していくためには、特に小学校教員の英語指導力や英語運用力を高めていくことが大切である。そこで、英語教育の中核となる教員を任命し、自身の英語指導力の向上を図るとともに、市内教員への英語教育への指導・助言を行うことで、市内教員全体の英語指導力や英語運用力を向上させ、延いては、自ら進んで学びに向かうことのできる子どもの育成を目指す。</p>		中核英語教員補充講師賃金	180	賃金	180	35				
		中核英語教員研修講師、指導助言者謝礼	60	報償費	60	60				
		中核英語教員助言のための派遣旅費	10	旅費	321	330				
		英語教育推進リーダー中央研修旅費	213							
		海外研修派遣事前事後学習会旅費	98							
海外研修派遣参加負担金	900	負担金補助及び交付金	900	900						
事業概要		<p>市内小・中学校で英語教育を担当している教員を中核英語教員として任命し、研修等を通して、奈良市英語教育の基本方針の理解や英語指導力・英語運用力の向上を図るとともに、研修において得た理論や実践を通して体得した効果的な指導法等を、市内教員に対して指導・助言を行う。</p> <p>なお、中核英語教員を対象とした研修は、教職員支援機構が主催する海外派遣研修や英語教育推進リーダー研修、市教委が主催する研修等となる。</p>								
これまでの取組内容		<p>本事業は平成26年度から実施しており、現在22人の小・中学校教員を中核英語教員として任命し、研修等を実施してきた。</p> <p>また、海外派遣研修には平成25年度から毎年1人が参加しており、これまでの参加者は5名となっている。</p>								
								事業費計	1,461	1,325
		財源内訳	財 源 の 内 容							
		国庫支出金								
		県支出金								
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）						
事業費		1,052	1,325	1,461						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	1,052	1,325	1,461				1,461	1,325	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	英語教育推進事業（子どもによるプレゼンテーション）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業 030046 英語教育推進事業経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
グローバルな社会では、相手の考えや思いを受け止めるとともに、自分の考えや思いを相手にしっかりと伝えていく力が求められる。そこで、英語の学習を通して身につけた英語を使って、自分の考えや思いを相手に伝える経験をさせたり、他の人の考えや意見を聞いたりすることで、生徒に学ぶ喜びや楽しさを実感させるとともに、自ら学びに向かうことのできる生徒を育て、延いては幅広い視野とグローバルな資質や能力をもった人材の育成を目指す。									節（細節）	金 額	前年度予算		
		コメンテーター協力者謝礼等							46	報償費	46	46	
		コメンテーター招聘旅費							5	旅費	5	5	
		行事用消耗品							50	消耗品費	50	50	
		案内状用切手							10	通信運搬費	10	10	
事業概要		各中学校から選出された代表生徒が自分の考えや思いを英語で発表するプレゼンテーションコンテストを実施する。コンテストでは、自身の発表だけでなく、他の参加者の考えや思いも聞き、審査員（コメンテーター）からの質問にも応答する。											
これまでの取組内容		平成29年度は3回目の開催となった。これまで平成27年度には13人、28年度には17人、そして29年度には18人の市内中学生が参加した。当日の司会進行も市内中学生が英語で行うとともに、市立一条高等学校の生徒も英語でプレゼンテーションを行った。											
									事業費計	111	111		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
事業費		122	111	111									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	122	111	111								111	111

平成30年度歳出予算説明調書

課名	学校教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)																																	
小事業	コミュニティスクール事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費																						
		中事業	030070 コミュニティスクール事業推進経費																																
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算																					
<p>本市では、平成20年度にすべての中学校区に地域教育協議会を設け、地域と学校との連携・協働を進めてきた。この地域と学校の良好な関係をより一層推進する仕組みとして、地域住民が学校運営に参画するコミュニティスクール(学校運営協議会)の設置は有効である。また、平成29年3月に地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部が改正され、学校運営協議会の設置が努力義務化されている。</p> <p>このことを受け、学校が、地域社会や保護者と未来を生きる子どもたちの姿を想像し、協働して子どもを育むために目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを目指す。</p> <p>なお、学校運営協議会では学校運営について意見を述べるができるため、学校運営協議会を設置する学校は、学校評議員制度を廃止する。</p>												報酬	1,140	780																					
												旅費	46	28																					
												消耗品費	675	18																					
												保険料	70	70																					
												報償費		30																					
事業概要		<p>平成31年度中に中学校区ごとに学校運営協議会の体制をつくることを目指し、設置の促進を図る。</p>										委託料		1,300																					
これまでの取組内容												<p>平成29年度は小学校8校と中学校5校をコミュニティスクールとして指定している。また、新たに小学校4校、中学校4校がコミュニティスクールに向けた準備校として取組を進めている。</p>										事業費計		1,931	2,226										
																						財 源 の 内 容													
																						国庫支出金	コミュニティ・スクール導入等促進事業補助金												442
																						県支出金													
		地方債																																	
		その他																																	
		一般財源											1,931	1,784																					
		事業費	28(決算)	29(予算)	30(予算案)																														
		782	2,226	1,931																															
財源内訳	特定財源	212	442																																
	一般財源	570	1,784	1,931																															

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	キャリア教育推進事業（国委託事業起業体験推進）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業	030075	キャリア教育推進経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
産業の構造や就業の在り方が変化している中、社会的・職業的な自立を促すキャリア教育の重要性が増している。 この社会で、よりよい生きるための力をつけるために、学びの場や資源を学校に限るのではなく、地域社会にあるものを活用し、体験的な活動を行うことで、チャレンジ精神・探究心などの起業家精神を養っていく。		起業体験活動講師謝礼	200	報償費	200	200							
		先進地視察（秋田県大館市）	446	旅費	963	1,132							
		文部科学省主催事例意見交換会出張旅費	61										
		グローバル人材育成先進地研修参加旅費	456										
		起業体験推進事業消耗品	200	消耗品費	200	0							
事業概要													
・広い世界を感じ、リアルな最先端を学ぶことを通して、起業教育について理解を深め、起業体験活動を実施する。 ・地域の特性を生かしながら、企業等と協働して商品開発等を実施する。													
これまでの取組内容													
・モデル校4校（樺井小学校・田原小中学校・鶴舞小学校・平城東中学校）において、起業体験活動を実施した。 ・商品開発やパンフレット作製、先進地視察を実施した。													
		事業費計											
		1,363											
		1,332											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金	小・中学校等起業体験推進事業委託金										
		1,363											
		1,332											
		財 源 内 訳											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		876	1,332	1,363									
財源内訳													
特定財源		876	1,332	1,363									
一般財源		0	0	0									
		0											
		0											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	次世代学校支援モデル構築事業	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	030085 学校ICT推進経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算
校務にかかる情報と学習にかかる情報の連携により、従来以上の個に応じた学びを実現しながら、エビデンスベースの学校運営、学級運営及び市教委の各種施策の改善等を実施する枠組みを構築する。この枠組みを活用し学習記録データ等の可視化、共有、分析を通じて、児童生徒の振り返り、教員による個に応じたきめ細やかな指導の実現、学校全体の運営改善、市教委の施策立案、評価の実施にあたっての一つの指標の提供が可能となり、現状の経験に依存しがちな判断に対して、定量的な根拠を補強することを目指し、研究する。		協議会等参加報償費	180	報償費	180					
		連絡協議会参加旅費	240	旅費	925					
		報告会参加旅費	150							
		他地域調査・発表会等参加旅費	520							
		有識者旅費	15							
		報告書印刷製本	424	印刷製本費	424					
		データ連携計画立案支援に関する業務委託	3,955	委託料	18,471					
		データ分析業務支援に関する業務委託	1,582							
		分析結果に対する研究支援に関する業務委託	4,510							
		DB/システム活用支援に関する業務委託	1,642							
データクレンジング(データ化含む)に関する業務委託	3,542									
アンケート支援(データ化含む)に関する業務委託	3,240									
				事業費計	20,000	0				
これまでの取組内容		平成29年度は、モデル校各校との研究体制の構築を実施し、学校現場における課題を抽出し、それらの課題の解決に対するデータ活用の可能性の検討を進めており、関連するシステムと必要となるシステム及びデータベースの整備を完了した。								
		財 源 の 内 容								
		国庫支出金	次世代学校支援モデル構築事業委託金			20,000				
		県支出金								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費			0	20,000						
財源内訳	特定財源			20,000						
	一般財源		0	0						
				0						
				0						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	小学校教育振興事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費
		中事業		010025 小学校教育振興事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
小学校長間の相互の連携を密にし、職能の向上及び研修を行う小学校長会等の振興を図り、小学校教育の発展に努める。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		全国連合小学校長会負担金 (43校) 280 奈良県小学校長会負担金 (43校) 215 奈良県小中学校長会事務局負担金 (43校) 817 奈良県外国人教育研究会負担金 (43校) 172								負担金補助及び交付金	1,484	1,466	
事業概要													
奈良市が加盟する小学校長会等への各種負担金 ・全国連合小学校長会負担金 ・奈良県小学校長会負担金 他													
これまでの取組内容													
奈良県内市町村の全ての小学校がこれらの会に加盟しており、協議・検討・情報交換を行った。													
										事業費計	1,484	1,466	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		1,552	1,466	1,484									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	1,552	1,466	1,484									
										1,484	1,466		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他															
小事業	小学校文化クラブ活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費			
		中事業	010035 小学校文化クラブ活動推進経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
学年や学級が異なる児童がともに協力して活動する中で、友人を思いやる心や健全な自主性・社会性を養う文化クラブの推進を図る。												文化クラブ活動消耗品	805	消耗品費	805	805
												文化クラブ活動修繕料	196	修繕料	196	196
												文化クラブ活動備品購入費	1,505	備品購入費	1,505	1,505
												事業費計		2,506	2,506	
事業概要		小学校における文化クラブ活動に対する活動維持に要する経費(消耗品・修繕・備品)														
これまでの取組内容		小学校文化クラブの活動の継続が維持され、目的に沿った事業の推進を図ることができた。														
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)	財 源 の 内 容											
					国庫支出金											
					県支出金											
					地方債											
					その他											
財源内訳					一般財源									2,506	2,506	
特定財源																
一般財源		2,684	2,506	2,506												

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)														
小事業	伏見南小学校ふるさと母校応援寄附経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	15	小学校費	目	15	小学校教育振興費			
		中事業	010060 伏見南小学校ふるさと母校応援寄附経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
教育の一層の活発化を図るため、学校ごとに寄附金活用事業を設定し、学校の特色づくりや教育環境の充実等に要する費用に充てる。												講師報償	100	報償費	100	
												公演会開催委託	320	委託料	320	
												和太鼓・やぐら購入	460	備品購入費	460	
												事業費計		880	0	
事業概要		「和太鼓の響きを未来へ、世界へ発信！～伏見南小学校の新たな伝統を～」として和太鼓に関わる事業を実施する。														
これまでの取組内容																
		財 源 の 内 容														
		財源内訳														
		国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
		一般財源														
		28 (決算)	29 (予算)									30 (予算案)				
事業費			0									880				
財源内訳	特定財源															
	一般財源		0									880	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	中学校教育振興事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費		
		中事業	010035 中学校教育振興事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
中学校長間の相互の連携を密にし、職能の向上及び研修を行う中学校長会等の振興を図り、中学校教育の発展に努める。		奈良県中学校長会負担金										349	負担金補助及び交付金	822	822
		奈良県小中学校長会事務局負担金										393			
		奈良県外国人教育研究会負担金										80			
事業概要		奈良市が加盟する中学校長会等への各種負担金 ・ 奈良県中学校長会負担金 ほか													
これまでの取組内容		奈良県内市町村の全ての中学校がこれらの会に加盟しており、協議・検討・情報交換を行った。													
												事業費計	822	822	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										822	822		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		806	822	822											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	806	822	822											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	中学校文化クラブ活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費
		中事業	010040	中学校文化クラブ活動推進経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
音楽や絵画などの文化的な活動に興味を持って、その活動に自主的に参加する生徒たちが、練習や発表などの実践を通して基礎的知識や技能を伸ばす中で、活動の仲間とともに個性の伸長を図り明るく豊かな生活を営む態度を育てる。また、生涯にわたって文化や芸術に親しむ資質や能力を育てる。		吹奏楽器消耗品	840	消耗品費	1,602	1,602							
		文化クラブ活動消耗品	762										
		吹奏楽器修理	1,047	修繕料	1,564	1,564							
		吹奏楽器オーバーホール	517										
		吹奏楽器育成備品	735	備品購入費	2,143	2,143							
		文化クラブ活動備品	1,408										
事業概要		中学校の文化部活動に対する活動維持に要する経費（消耗品・備品） 中学校吹奏楽部の楽器の整備、充実を図るために要する経費（消耗品・修繕料・備品）											
これまでの取組内容		中学校文化クラブの活動の継続が維持され、目的に沿った事業の推進を図ることができた。											
		事業費計											
		5,309											
		5,309											
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		5,309											
		5,309											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		5,227	5,309	5,309									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	5,227	5,309	5,309									
		5,309											
		5,309											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	学校教育課
----	-------

区分	新規的	(単位：千円)													
小事業	富雄第三小中学校ふるさと母校応援寄附経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	20	中学校費	目	15	中学校教育振興費		
		中事業	010065 富雄第三小中学校ふるさと母校応援寄附経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
教育の一層の活発化を図るため、学校ごとに寄附金活用事業を設定し、学校の特色づくりや教育環境の充実等に要する費用に充てる。												トナーカートリッジ他事業用消耗品	155	155	
												児童生徒作品送付	21	21	
												渡航手数料	4	4	
												キャンベラ市ハリソンスクール渡航委託	1,203	1,203	
												事業費計		1,383	0
事業概要		「奈良とキャンベラとの絆プロジェクト～ハリソンスクールとの相互交流の翼を広げて～」として、奈良市と友好姉妹都市であるキャンベラ市ハリソンスクールとの交流事業を実施する。													
これまでの取組内容															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容										
事業費			0	1,383	国庫支出金										
財源内訳					県支出金										
特定財源					地方債										
一般財源					その他										
一般財源			0	1,383	一般財源								1,383	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	体育クラブ活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業 015015 体育クラブ活動推進経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
スポーツに興味を持ち自発的に参加する生徒たちが、練習や競技会などの実践を通して、基礎的な知識や技能を伸ばし、仲間とともに個性の伸長を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるとともに、生涯にわたり積極的に運動に親しむ資質や能力を育てることを目的とする。		体育クラブ活動用消耗品										1,443	消耗品費	1,443	1,443
		市立中学校総合体育大会事業委託										720	委託料	720	900
		体育クラブ活動用備品										2,016	備品購入費	2,016	2,016
		奈良県中学校体育連盟負担金										737	負担金補助及び交付金	961	1,309
		近畿中学校総合体育大会派遣補助金(大阪府)										173			
		近畿六都市中学校野球大会開催分担金										40			
		奈良市中学校学年別柔道大会共催負担金										11			
事業概要		中学校の体育クラブ活動に要する経費の補助 また、体育関連負担金及び補助金													
これまでの取組内容		中学校の体育クラブ活動維持に要する経費の補助を行った。													
												事業費計	5,140	5,668	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		6,220	5,668	5,140											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	6,220	5,668	5,140									5,140	5,668	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 学校教育課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	体育クラブ活動推進経費（派遣補助金）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業 015015 体育クラブ活動推進経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
スポーツに興味を持ち自発的に参加する生徒たちが、練習や競技会などの実践を通して、基礎的な知識や技能を伸ばし、仲間とともに個性の伸長を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるとともに、生涯にわたり積極的に運動に親しむ資質や能力を育てることを目的とする。		全国中学校種目別体育大会派遣補助金（中国地方）										819	負担金補助及び交付金	819	430
事業概要		中学校の体育クラブの全国大会参加に要する経費の補助													
これまでの取組内容		中学校の体育クラブの選手派遣経費の補助を行った。													
												事業費計	819	430	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源											819	430	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		464	430	819											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	464	430	819											

平成30年度歳出予算説明調書

課名 いじめ防止生徒指導課

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	青少年指導経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	19	青少年指導費		
		中事業	010010 青少年指導経費												
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算	
学校、家庭、地域が連携し、街頭指導、少年相談活動、環境浄化活動等を実施することにより、青少年の健全育成、非行防止及び安全確保の推進を図る。		非常勤嘱託職員賃金										2,013	賃金	2,013	1,894
		少年指導協議会講演会講師報償										16	報償費	16	16
		近畿中学校生徒指導研究協議会等出席旅費										6	旅費	6	12
		近畿中学校生徒指導研究協議会等参加資料代										5	消耗品費	5	5
		推進委員証・少年指導の手引等印刷										85	印刷製本費	85	8
		少年指導委員研修会通知用切手										9	通信運搬費	9	9
		少年指導委員補償保険料										152	保険料	152	152
		少年指導業務委託 生徒指導特別対策事業委託										6,400 3,040	委託料	9,440	9,640
		近畿地区青少年補導センター連絡協議会負担金										2	負担金補助及び交付金	22	22
		奈良県青少年補導センター連絡協議会負担金										20			
事業概要		市内21中学校区の少年指導協議会に委託し少年指導協議会が中心となり、平成28年度は、延べ1,090回、5,209人(累計人数)の指導委員が少年の健全育成のため校区内外の巡回を行っている。													
これまでの取組内容		定期的の下校時や夜間に校区内の店舗や公園等を巡回し声かけを行った。また、危険箇所の確認や点検及び協力店へのポスター掲示依頼等の環境浄化活動、学校や関係機関との連携、児童生徒・保護者からの相談活動を行った。													
												事業費計	11,748	11,758	
		財源内訳										財源の内訳			
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									地方債		
事業費		12,214	11,758	11,748									その他		
財源内訳	特定財源												一般財源		
	一般財源	12,214	11,758	11,748										11,748	11,758

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 いじめ防止生徒指導課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	子ども安全推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	19	青少年指導費
		中事業		010010		青少年指導経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
学校、保護者、地域が、子どもたちの安全確保についての意識を向上させ、子どもたちの安全確保についての具体的な取組についての実践につなげる。また、子どもたち自身が「自分の身は自分で守る」ための教育を進めていく。		子ども安全の日の集い講師報償		48	報償費		128	前年度予算		16			
		指導助言・緊急対応謝礼		80									
		緊急対応時等指導助言訪問旅費		13	旅費		19			0			
		子ども安全の日の集いに伴う旅費		6									
		事務用品子ども安全の家旗		324	消耗品費		2,288	1,394		1,394			
		防犯ブザー		1,944									
		その他事務用品		20									
事業概要													
学校、地域及び関係機関と緊密な連携をとり、街頭指導活動・環境浄化活動・啓発活動・少年相談・子どもの安全対策等の諸活動を実施し、児童・生徒指導上の指導助言を通して青少年の非行を防止するとともに、健全育成を図る。 子どもたちの安全確保や命を守る取組の一環として「なら子どもサポートネット」を効果的に運用する。		事務連絡用切手		1	通信運搬費		1			0			
		富雄北小学校通学路防犯カメラシステム撤去処理費用		904	手数料		904			0			
		子どもサポートネットシステム 賃借料		600	使用料及び賃借料		606			60			
		緊急対応用有料道路通行料		6									
これまでの取組内容													
毎年、平成16年11月17日の小学生女児誘拐殺害事件を風化させることなく、日常の取組を振り返り、「命」について考える集会を開催している。										65			
										1,466			
		事業費計				3,946					3,001		
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		2,523	3,001	3,946									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	2,523	3,001	3,946			3,946				3,001		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 いじめ防止生徒指導課

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	課事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	025010 教育指導推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
課事務執行のための経費									事務用消耗品費 (コピー代等)	173	消耗品費	173	165	
									封筒 (事務連絡用)	7	印刷製本費	7	9	
									事務連絡用切手	10	通信運搬費	10	10	
											事業費計	190	184	
事業概要		一般的な課内の事務処理に要するもの												
これまでの取組内容		経常的な事務経費として執行している。												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財 源 の 内 容									
事業費		95	184	190	国庫支出金									
					県支出金									
					地方債									
財源内訳					その他									
特定財源					一般財源									
		95	184	190					190	184				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 いじめ防止生徒指導課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
小事業	学校支援プロジェクト事業	中事業	025045	生徒指導推進経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
変化の激しい時代となっている今日、生徒指導上の課題は多岐に渡っている。諸問題の発生の未然防止と対応のために学校支援コーディネーターによる学校訪問を実施し、学校への指導と児童生徒への支援を行う。また、困難な問題に対しては、学校支援プロジェクト会議を開催し、対応策について検討し示唆をする。また、命きらめきプロジェクト事業を行い、自殺予防教育を具現化する。併せて、教職員の生徒指導上の力量向上のために研修を開催し、子どもの命を守る取組を推進する。 自分の幸せだけでなく、人の幸せを実現させる子どもを育成するために、「ストップいじめなら子どもサミット」を実施し、子どもたちが主体的に活動する取組を行う。		賃金	22,536	賃金	22,536	19,208								
		学校支援コーディネーター 3人 いじめ対応サポーター 3人 スクールソーシャルワーカー 1人		社会保険料(学校支援コーディネーター)	529	社会保険料	529	1,058						
		教職員養成塾「はぐくみ」講師報償 命きらめきプロジェクト講師報償 ストップいじめなら子どもサミット講師報償 指導助言・緊急対応謝礼		52	報償	464	506							
		緊急対応時等旅費		29	旅費	29	53							
		ストップいじめなら子どもサミット参加賞 ストップいじめならダイヤル啓発カード収納スタンド		42 23	消耗品費	65	1,252							
		ストップいじめならダイヤル啓発カード印刷費 ストップいじめならポスター印刷費		68 38	印刷製本費	106	70							
		ストップいじめなら子どもサミット参加者保険料		12	保険料	12	0							
		緊急対応時有料道路通行料等 パネル使用料		18 100	使用料及び賃借料	118	5							
		子ども・子育て拠出金		7	負担金補助金及び交付金	7	13							
						事業費計	23,866	22,165						
これまでの取組内容		・学校支援コーディネーターによる学校訪問や指導助言の実施 ・教職員の生徒指導力向上のための研修 ・いじめの早期発見、親和的な学級づくりのための心理テストの実施 ・子ども達の力を活用した、いじめの未然防止												
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金 教育支援体制整備事業費補助金										1,122		
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		財源内訳												
		特定財源												
		一般財源												
		28(決算)		29(予算)		30(予算案)								
事業費		11,168		22,165		23,866								
財源内訳	特定財源					1,122								
	一般財源	11,168		22,165		22,744				22,744		22,165		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 いじめ防止生徒指導課

(単位：千円)

区分	新規的												
小事業	いじめ問題相談事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業		025045 生徒指導推進経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
いじめ等で悩む児童生徒が相談したい時に相談できる体制を強化し、早期発見・迅速な対応を図ることで、悩みを解決し、命を守るとともに、児童生徒が夢と希望を持てるようにする。										節(細節)	金 額	前年度予算	
		電話相談委託 SNS相談運用・構築料 (小学生5,6年生、中学生 13,500人対象)								委託料	7,863		
		電信電話料								通信運搬費	63		
事業概要													
○電話による時間外相談(平日の業務時間外と土日祝)の委託 子どもや保護者が相談したいと思う時間は、日中だけとは限らないため、時間外の対応ができるようにする。 ○いじめ等の不適切な行為を通報・相談するアプリの導入 子ども世代は、スマートフォンやパソコンを通してインターネットを多く利用することから、いじめ相談ができるアプリケーションを導入し、相談する際の心理的ハードルを下げる。													
これまでの取組内容													
いじめに関する相談窓口(電話・メール)の開設													
										事業費計	7,926	0	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)									
事業費			0	7,926									
財源内訳	特定財源												
	一般財源		0	7,926									
										7,926	0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	教育委員会職員貸与被服経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費		
		中事業	010015 教育委員会職員貸与被服経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
学校給食調理業務を行う調理員に対し、衛生・安全の観点から被服を貸与する。(奈良市職員被服貸与規則)		給食調理員調理服等購入費										846	消耗品費	846	829
事業概要		給食調理員等が使用する調理服(白衣等)帽子等を購入する。													
これまでの取組内容		規則に基づき、年に1度、白衣等を貸与し、衛生管理に努めていく。													
												事業費計	846	829	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)									30(予算案)			
事業費			829									846			
財源内訳	特定財源														
	一般財源		829									846	829		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 保健給食課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	教育委員会臨時職員等経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	10	教育委員会費
		中事業		010025 教育委員会臨時職員等経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
給食調理員の退職や長期病気休暇等による人員不足から、安全安心な学校給食が提供できなくなることを防止するため、臨時給食調理員を補充する。													
		都祁・月ヶ瀬学校給食センター・明治小 臨時給食調理員 調理員長期病欠等補充 調理員退職欠員補充 都祁給食配送自動車運転手								24,891	賃金	24,891	24,247
事業概要		臨時給食調理員の任用及び賃金の支払いを行う。											
これまでの取組内容		平成10年以降、給食調理員の新規採用が抑制されているため、正規職員が退職した場合に臨時給食調理員を補充し学校給食を提供してきた。											
										事業費計	24,891	24,247	
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		13,303	24,247	24,891									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	13,303	24,247	24,891									
										24,891	24,247		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 保健給食課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	15	学校給食費																																																																																																																																																																																																																															
小事業	学校給食事務経費	中事業 010010 学校給食事務経費																																																																																																																																																																																																																																										
事業目的及び必要性																																																																																																																																																																																																																																												
学校給食法に基づき、市立小学校43校、中学校21校に在籍する約25,000人に対して完全給食を年間約180回提供している。この学校給食を事故無く実施するためには、学校給食衛生管理基準を遵守し、安全で安心な給食を提供できる環境を構築することが不可欠である。生きた教材である学校給食を通じて児童・生徒の健康を守り、健やかな心身の発育に寄与していく。																																																																																																																																																																																																																																												
事業概要																																																																																																																																																																																																																																												
学校給食の運営に必要な調理器具の整備、厨房機器の修繕、調理業務委託契約の締結及び履行管理、献立表の作成、各種法定検査の実施、充実した献立作成のための献立検討会の実施等を行う。																																																																																																																																																																																																																																												
これまでの取組内容																																																																																																																																																																																																																																												
調理業務委託の推進や中学校給食の導入を行ってきた。必要経費の縮小を目指すも、老朽化が進む設備の維持管理経費はますます必要不可欠となってきた。また、中学校給食の導入により学校給食の対象校が拡大しており、経費削減は困難な状況である。																																																																																																																																																																																																																																												
積算基礎																																																																																																																																																																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>数量</th> <th>単価</th> <th>金額</th> <th>項目</th> <th>数量</th> <th>単価</th> <th>金額</th> <th>項目</th> <th>数量</th> <th>単価</th> <th>金額</th> <th>前年度予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理研究会・献立検討会議</td> <td></td> <td></td> <td>378</td> <td>旅費</td> <td></td> <td></td> <td>378</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>378</td> </tr> <tr> <td>給食用消耗品（調理器具、PEN食器、洗剤等）</td> <td></td> <td></td> <td>8,776</td> <td>消耗品費</td> <td></td> <td></td> <td>8,776</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7,807</td> </tr> <tr> <td>プロパンガス・給食用運搬車ガソリン</td> <td></td> <td></td> <td>35,200</td> <td>燃料費</td> <td></td> <td></td> <td>35,200</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>36,837</td> </tr> <tr> <td>学校給食予定献立表</td> <td></td> <td></td> <td>2,484</td> <td>印刷製本費</td> <td></td> <td></td> <td>2,484</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,920</td> </tr> <tr> <td>給食室用電気・水道・都市ガス代</td> <td></td> <td></td> <td>19,000</td> <td>光熱水費</td> <td></td> <td></td> <td>19,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>21,000</td> </tr> <tr> <td>給食用備品・施設修繕料</td> <td></td> <td></td> <td>7,000</td> <td>修繕料</td> <td></td> <td></td> <td>7,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>調理研究会実習材料費</td> <td></td> <td></td> <td>49</td> <td>賄材料費</td> <td></td> <td></td> <td>49</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>切手代および給食室用電話代</td> <td></td> <td></td> <td>125</td> <td>通信運搬費</td> <td></td> <td></td> <td>125</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>検便検査手数料、施設点検手数料</td> <td></td> <td></td> <td>1,716</td> <td>手数料</td> <td></td> <td></td> <td>1,716</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,721</td> </tr> <tr> <td>給食用運搬車保険料</td> <td></td> <td></td> <td>75</td> <td>保険料</td> <td></td> <td></td> <td>75</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>給食室、センター維持委託 学校給食調理業務委託等</td> <td></td> <td></td> <td>805,541 3,666</td> <td>委託料</td> <td></td> <td></td> <td>809,207</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>788,117</td> </tr> <tr> <td>給食用運搬車リース 学校給食徴収金等システム賃貸借</td> <td></td> <td></td> <td>6,080</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td></td> <td>6,080</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5,640</td> </tr> <tr> <td>県学校給食センター連絡協議会負担金</td> <td></td> <td></td> <td>22</td> <td>負担金補助及び交付金</td> <td></td> <td></td> <td>22</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>給食用運搬車重量税</td> <td></td> <td></td> <td>85</td> <td>公課費</td> <td></td> <td></td> <td>85</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>85</td> </tr> <tr> <td colspan="11"></td> <td style="text-align: right;">事業費計</td> <td style="text-align: right;">890,197</td> <td style="text-align: right;">870,776</td> </tr> </tbody> </table>																												項目	数量	単価	金額	項目	数量	単価	金額	項目	数量	単価	金額	前年度予算	調理研究会・献立検討会議			378	旅費			378					378	給食用消耗品（調理器具、PEN食器、洗剤等）			8,776	消耗品費			8,776					7,807	プロパンガス・給食用運搬車ガソリン			35,200	燃料費			35,200					36,837	学校給食予定献立表			2,484	印刷製本費			2,484					1,920	給食室用電気・水道・都市ガス代			19,000	光熱水費			19,000					21,000	給食用備品・施設修繕料			7,000	修繕料			7,000					7,000	調理研究会実習材料費			49	賄材料費			49					49	切手代および給食室用電話代			125	通信運搬費			125					125	検便検査手数料、施設点検手数料			1,716	手数料			1,716					1,721	給食用運搬車保険料			75	保険料			75					75	給食室、センター維持委託 学校給食調理業務委託等			805,541 3,666	委託料			809,207					788,117	給食用運搬車リース 学校給食徴収金等システム賃貸借			6,080	使用料及び賃借料			6,080					5,640	県学校給食センター連絡協議会負担金			22	負担金補助及び交付金			22					22	給食用運搬車重量税			85	公課費			85					85												事業費計	890,197	870,776
項目	数量	単価	金額	項目	数量	単価	金額	項目	数量	単価	金額	前年度予算																																																																																																																																																																																																																																
調理研究会・献立検討会議			378	旅費			378					378																																																																																																																																																																																																																																
給食用消耗品（調理器具、PEN食器、洗剤等）			8,776	消耗品費			8,776					7,807																																																																																																																																																																																																																																
プロパンガス・給食用運搬車ガソリン			35,200	燃料費			35,200					36,837																																																																																																																																																																																																																																
学校給食予定献立表			2,484	印刷製本費			2,484					1,920																																																																																																																																																																																																																																
給食室用電気・水道・都市ガス代			19,000	光熱水費			19,000					21,000																																																																																																																																																																																																																																
給食用備品・施設修繕料			7,000	修繕料			7,000					7,000																																																																																																																																																																																																																																
調理研究会実習材料費			49	賄材料費			49					49																																																																																																																																																																																																																																
切手代および給食室用電話代			125	通信運搬費			125					125																																																																																																																																																																																																																																
検便検査手数料、施設点検手数料			1,716	手数料			1,716					1,721																																																																																																																																																																																																																																
給食用運搬車保険料			75	保険料			75					75																																																																																																																																																																																																																																
給食室、センター維持委託 学校給食調理業務委託等			805,541 3,666	委託料			809,207					788,117																																																																																																																																																																																																																																
給食用運搬車リース 学校給食徴収金等システム賃貸借			6,080	使用料及び賃借料			6,080					5,640																																																																																																																																																																																																																																
県学校給食センター連絡協議会負担金			22	負担金補助及び交付金			22					22																																																																																																																																																																																																																																
給食用運搬車重量税			85	公課費			85					85																																																																																																																																																																																																																																
											事業費計	890,197	870,776																																																																																																																																																																																																																															
財源の内訳																																																																																																																																																																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 10%;"></th> </tr> <tr> <th>財源内訳</th> <th>28 (決算)</th> <th>29 (予算)</th> <th>30 (予算案)</th> <th>財源</th> <th colspan="9">の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>742,044</td> <td>870,776</td> <td>890,197</td> <td>地方債</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>財源内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td colspan="9">その他雑入（光熱水費・備品使用料）</td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td>117,900</td> <td>138,995</td> <td>130,683</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>130,683</td> <td>138,995</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>624,144</td> <td>731,781</td> <td>759,514</td> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>759,514</td> <td>731,781</td> </tr> </tbody> </table>																												財源内訳	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財源	の内容									国庫支出金														県支出金														事業費	742,044	870,776	890,197	地方債										財源内訳				その他	その他雑入（光熱水費・備品使用料）									特定財源	117,900	138,995	130,683									130,683	138,995	一般財源	624,144	731,781	759,514	一般財源								759,514	731,781																																																																																																															
財源内訳	28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財源	の内容																																																																																																																																																																																																																																							
国庫支出金																																																																																																																																																																																																																																												
県支出金																																																																																																																																																																																																																																												
事業費	742,044	870,776	890,197	地方債																																																																																																																																																																																																																																								
財源内訳				その他	その他雑入（光熱水費・備品使用料）																																																																																																																																																																																																																																							
特定財源	117,900	138,995	130,683									130,683	138,995																																																																																																																																																																																																																															
一般財源	624,144	731,781	759,514	一般財源								759,514	731,781																																																																																																																																																																																																																															

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	学校給食施設整備経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	15	学校給食費			
		中事業	010015 学校給食施設整備経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算		
学校給食法により、学校給食の実施に必要な施設及び設備に要する経費は義務教育諸学校の設置者の負担となっていることから、安全で安心な学校給食を提供し続けるために必要な厨房機器の調達を行う。		厨房機器の新規調達										8,500	備品購入費	8,500	7,500	
事業概要		経年劣化により使用不能となった厨房機器や、製造から相当期間が経ち、交換部品の確保が困難な厨房機器の調達を行う。														
これまでの取組内容		厨房機器の調達にあたっては、緊急性を考慮し、限られた予算の中で優先順位を決め順次調達を行っている。														
												事業費計	8,500	7,500		
		財 源 の 内 容														
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)												
事業費		7,957	7,500	8,500												
財源内訳	特定財源															
	一般財源	7,957	7,500	8,500											8,500	7,500

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	学校給食費公会計経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	40 保健体育費	目	15 学校給食費		
		中事業	010040 学校給食費公会計経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
平成26年度からは学校長が保護者から学校給食費を徴収する私会計方式から、学校現場の事務負担軽減及び会計の透明化を図るため、奈良市学校給食費の管理に関する条例及び施行規則等により、直接、市が保護者から学校給食費を徴収し、収納管理等を行う公会計方式へと移行した。		臨時職員賃金						賃金	3,395	2,898	
		事務用消耗品(帳票印刷プリンタートナー等)						消耗品費	133	119	
		各種帳票及び封筒印刷						印刷製本費	385	425	
		納付書等郵便料金						通信運搬費	1,181	1,670	
		口座振替手数料						手数料	2,841	2,975	
		学校給食費口座振替依頼書データエントリー業務委託						委託料	210	223	
事業概要		学校給食費の請求や未払者への督促等、収納管理業務を行う。									
これまでの取組内容		毎月の学校給食費の請求・徴収業務及び未払者への督促業務を行ってきた。未納解消のため、督促・催告の強化を行った。									
								事業費計	8,145	8,310	
		財源内訳		財 源 の 内 容							
				国庫支出金							
				県支出金							
				地方債							
				その他							
				一般財源						8,145	8,310
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)							
事業費		6,494	8,310	8,145							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	6,494	8,310	8,145							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	児童生徒健康診断経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業	010030 児童生徒健康診断経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
児童・生徒の健康診断の実施		学校医等報償費										72,463	報償費	72,463	72,878
		(内科医・眼科医・耳鼻咽喉科医・歯科医・薬剤師) 児童生徒健康診断(小・中・高 24,836人) 就学時健康診断(内科医・眼科医・歯科医)													
		健康診断用消耗品										115	消耗品費	115	90
		健康診断用保健調査票等印刷										289	印刷製本費	289	307
		通知用切手										304	通信運搬費	304	351
事業概要		<p>学校医、学校歯科医及び学校薬剤師については、学校保健安全法第23条の規定により、学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱している。健康診断については、学校保健安全法施行規則第6条の規定により、実施している。就学時健康診断については、学校保健安全法第11条の規定により、実施している。</p>													
これまでの取組内容		<p>市立学校において、毎学年定期に児童・生徒の健康診断を実施することにより、疾病の早期発見と予防に努め、児童・生徒の健康増進を図り、学校保健の充実強化に努める。</p>													
												事業費計	73,171	73,626	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金										へき地児童生徒援助等補助金		166	166
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		73,458	73,626	73,171											
財源内訳															
特定財源		166	166	166	その他										
一般財源		73,292	73,460	73,005	一般財源										
														73,005	73,460

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	フッ素塗布経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費	
		中事業	010040	フッ素塗布経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
市立小学校児童のむし歯予防の一環として、正しい歯磨き指導とともに、歯面にフッ素を塗布することにより、児童のむし歯予防を推進する。														
事業概要		「フッ素」を歯に塗ることで、歯のエナメル質の結晶性を高め、エナメル質が生えたあと、強くなることを助け、むし歯になりかかっている歯の再石灰化を助ける。												
これまでの取組内容														
市立の全小学校（2年生及び3年生）を対象にフッ素塗布とともに、正しい歯磨き指導を行っている。														
		事業費計										3,000	3,069	
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									3,000	3,069
事業費		2,890	3,069	3,000										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	2,890	3,069	3,000									3,000	3,069

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	保健給食課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	児童生徒検診経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業		010045		児童生徒検診経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
心臓検診・脊柱側わん検査・尿検査の実施 市立学校の児童・生徒を対象として、各種の検診を実施して健康状態を正しく把握することにより、児童・生徒の健康の保持増進に努める。												節(細節)	金 額	前年度予算	
		心臓検診													
		心臓検診調査票										30	印刷製本費	30	30
		心臓検診委託(小1、中1、高1他 5,945人)										8,303	委託料	12,967	13,036
		尿二次検査委託(1,120人)										1,219			
		脊柱側わん検診													
		脊柱側わん検査委託(小2,736人 中2,589人)										3,445			
		腎臓検診										9,258	手数料	9,258	9,358
		尿検査手数料(27,800人)													
		事業概要													
健康診断については、学校保健安全法施行規則第6条の規定により、実施している。															
心臓検診の実施		学校での心電図検査の実施													
脊柱側わん検査の実施		学校でのモアレ検査の実施													
尿検査の実施		尿検査による腎臓検診の実施													
これまでの取組内容															
児童・生徒の心臓検診・脊柱側わん検査・尿検査を実施し、疾病の早期発見及び予防に努め、健康の保持増進を図っている。															
												事業費計	22,255	22,424	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										22,255	22,424		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		21,515	22,424	22,255											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	21,515	22,424	22,255											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 保健給食課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	結核健康診断経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業	010050 結核健康診断経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
市立学校の児童・生徒の結核の健康診断を行い、結核の早期発見と予防に努め、児童・生徒の健康の保持増進を図る。		結核対策委員会報償費(年2回)										96	報償費	96	96
		結核検診用消耗品										10	消耗品費	10	10
		結核検診用印刷製本費											印刷製本費	217	219
		問診票										87			
		封筒										130			
		レントゲン一次・二次検査(465人)										1,021	委託料	1,021	1,035
事業概要		学校医により、最初に結核を疑わせる症状等に関する問診を全児童、生徒に対して行い、あわせて内科健診の充実を図ることにより、児童生徒のうち、結核の可能性のある者を見つけ出す。													
これまでの取組内容		平成15年4月より、従来のツベルクリン反応・BCGによる一律的・集団的健診体制が見直された。これは、定期健診において、一律にツベルクリン反応検査を実施することは効率的ではないとの指摘があったためである。そのため、症状の有無等により評価をした上で、対象者を絞り込んで重点的な検査を実施している。													
												事業費計	1,344	1,360	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		561	1,360	1,344											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	561	1,360	1,344									1,344	1,360	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	地域教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	児童福祉事務経費	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	10 児童福祉総務費		
		中事業	010010 児童福祉事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
バンビーホームに勤務する非常勤嘱託職員及び臨時職員の社会保険料等に要する経費		バンビーホーム指導員社会保険料						共済費	70,148	70,056	
		(非常勤嘱託職員) 62,295 (臨時職員) 7,853									
		子ども・子育て拠出金						負担金補助及び交付金	1,027	818	
		(非常勤嘱託職員) 947 (臨時職員) 80									
事業概要		バンビーホームに勤務する非常勤嘱託職員及び臨時職員の健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料等各種社会保険料及び子ども・子育て拠出金									
これまでの取組内容		賃金に基づき適正な執行に努めている。									
								事業費計	71,175	70,874	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		61,542	70,874	71,175							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	61,542	70,874	71,175						71,175	70,874

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	新規的										
小事業	学童保育経費（夏休み等昼食提供事業）	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	33 学童保育費		
		中事業	010010 学童保育経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算	
バンビーホームの質の向上、児童の健全育成と子育てと仕事の両立支援を強化するための施策を推進する。また、学童保育業務システムの保守期限終了に伴いシステムを入れ替え、各種費用の口座振替に対応し、保護者の負担軽減と事務の効率化を図る。		バンビーホーム夏休み等昼食代						71,400	食糧費	71,400	
		郵便料						300	通信運搬費	300	
		データ処理委託						1,300	委託料	1,300	
		事務機器借上等						2,400	使用料及び賃借料	2,400	
事業概要		バンビーホームにおいて夏休み等に学校給食に代わる栄養バランスを考えた食事を提供し、児童の健全育成と働きながら子育てを行う保護者の負担軽減を図る。また、バンビーホームの入退所管理、保護者負担金の管理を行うために導入している学童保育業務システムの保守期限終了及びサーバーの契約期間満了に伴い、諸費用の徴収管理も可能とする新たなシステムに入れ替え、保護者負担の軽減と事務の効率化を図る。									
これまでの取組内容											
								事業費計	75,400	0	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金									
		県支出金									
		28（決算）						29（予算）		30（予算案）	
事業費		0						0		75,400	
財源内訳		特定財源								51,000	
		一般財源						0		24,400	
		地方債									
		その他						放課後児童クラブ昼食代		51,000	
		一般財源								24,400	
										0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	左京バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費		
		中事業	025087 左京バンビーホーム建設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
左京バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、児童1人あたり確保しなければならない保育スペースを下回っており、また静養室も設置していないため、増床するとともに静養室等を設置する必要がある。		工事事務費	65	消耗品費	65						
		工事用印刷製本費	35	印刷製本費	35						
		設計委託 地質調査委託	3,250 600	委託料	3,850						
		増築改修工事	27,050	工事請負費	27,050						
		事業概要		既存施設の壁を撤去し、増床する。施設内に静養室とトイレを設置する。							
これまでの取組内容		老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。									
								事業費計	31,000	0	
		財源内訳		財 源 の 内 容							
		国庫支出金		子ども・子育て支援整備交付金						17,390	
		県支出金		子ども・子育て支援整備交付金						4,347	
		地方債								9,200	
		その他									
		一般財源								63	0
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		0	0	31,000							
財源内訳	特定財源			30,937							
	一般財源	0	0	63						63	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資	会計	01	一般会計	款	20	民生費	項	15	児童福祉費	目	35	児童福祉施設整備事業費																					
小事業	平城バンビーホーム建設事業	中事業	025088	平城バンビーホーム建設事業																														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算																				
平城バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、1支援あたりの人数も多いため、適正規模で運営できるよう既存施設に加え、増設を行い施設を分割する必要がある。		工事事務費	80	消耗品費	80																													
		工事用印刷製本費	40	印刷製本費	40																													
		工事検査手数料(水道)	3	手数料	6																													
		設計審査手数料(水道)	3																															
		設計委託	3,523	委託料	4,123																													
		地質調査委託	600																															
		増築工事	51,000	工事請負費	51,000																													
		水道分担金	751	負担金補助及び交付金	751																													
		事業概要		既存施設横の倉庫を移設し、1ルームを増築する。										事業費計	56,000	0																		
		これまでの取組内容												老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。																				
		財 源 の 内 容																																
		国庫支出金	子ども・子育て支援交付金・子ども・子育て支援整備交付金																					34,076										
		県支出金	子ども・子育て支援交付金・子ども・子育て支援整備交付金																					9,093										
		地方債																						12,800										
		その他																																
		一般財源																																
		特定財源																																
		一般財源																																
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)																														
事業費		0	0	56,000																														
財源内訳	特定財源			55,969																														
	一般財源	0	0	31										31	0																			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資											
小事業	明治バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費			
		中事業	025105 明治バンビーホーム建設事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
明治バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、児童1人あたり確保しなければならない保育スペースを下回っており、1支援あたりの人数も多いため、適正規模で運営できるよう、ホームを増築し分割する必要がある。		工事事務費					100	消耗品費	100			
		工事中印刷製本費					50	印刷製本費	50			
		工事検査手数料(水道)					2	手数料	4			
		設計審査手数料(水道)					2					
		設計委託					2,400	委託料	3,000			
		地質調査委託					600					
		増築工事					48,500	工事請負費	48,500			
		水道分担金					346	負担金補助及び交付金	346			
		事業費計									52,000	0
		これまでの取組内容		老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。								
		財源内訳		財 源 の 内 容								
		国庫支出金		子ども・子育て支援整備交付金						33,174		
		県支出金		子ども・子育て支援整備交付金						8,293		
		地方債								10,500		
		その他										
		一般財源										
		事業費		28(決算)		29(予算)		30(予算案)				
				0		0		52,000				
財源内訳	特定財源							51,967				
	一般財源							33				
				0		0		33		0		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	富雄第三バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費		
		中事業	025106 富雄第三バンビーホーム建設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
富雄第三バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、児童1人あたり確保しなければならない保育スペースを下回っているため、適正規模で運営できるよう小学校教室を改修し、1ルーム増設し分割する必要がある。		工事事務費						10	消耗品費	10	
		工事用印刷製本費						10	印刷製本費	10	
		設計委託						400	委託料	400	
		整備工事						4,980	工事請負費	4,980	
事業概要		小学校の教室を整備し、1ルーム増設する。									
これまでの取組内容		老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。									
								事業費計	5,400	0	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金						子ども・子育て支援交付金		1,800	
		県支出金						子ども・子育て支援交付金		1,800	
		地方債								1,800	
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		0	0	5,400							
財源内訳	特定財源			5,400							
	一般財源	0	0	0					0	0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資										
小事業	佐保川バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費		
		中事業	025107 佐保川バンビーホーム建設事業								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
佐保川バンビーホームは児童数の増加に伴い狭隘化が進み、児童1人あたり確保しなければならない保育スペースを下回っているうえに老朽化しており、静養室も未整備のため、改築を行う必要がある。		工事事務費						200	消耗品費	200	
		工事用印刷製本費						100	印刷製本費	100	
		設計委託						6,100	委託料	6,700	
		地質調査委託						600			
		改築工事						87,000	工事請負費	87,000	
事業概要		既存施設のうち、1ルームを解体し、静養室等を備えたルームを改築する。									
これまでの取組内容		老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。									
								事業費計	94,000	0	
		財 源 の 内 容									
		国庫支出金						子ども・子育て支援整備交付金		59,410	
		県支出金						子ども・子育て支援整備交付金		14,852	
		地方債								19,700	
		その他									
		一般財源								38	0
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)					
事業費		0		0		94,000					
財源内訳	特定財源					93,962					
	一般財源	0		0		38				0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	投資											
小事業	東登美ヶ丘バンビーホーム建設事業	会計	01 一般会計	款	20 民生費	項	15 児童福祉費	目	35 児童福祉施設整備事業費			
		中事業	025108 東登美ヶ丘バンビーホーム建設事業									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算		
東登美ヶ丘バンビーホームは、児童数の増加に伴い狭隘化が進み、1支援あたりの人数も多いため、適正規模で運営できるよう現在のホームに加え、増設を行い施設を分割する。		工事事務費					122	消耗品費	122			
		工事用印刷製本費					50	印刷製本費	50			
		工事検査手数料(水道)					3	手数料	6			
		設計審査手数料(水道)					3					
		設計委託					3,425	委託料	4,025			
		地質調査委託					600					
		増築工事					52,700	工事請負費	52,700			
		水道分担金					1,097	負担金補助及び交付金	1,097			
		事業概要										
		既存施設の横に、1ルーム増築する。										
これまでの取組内容												
老朽化、狭隘化、今後の児童数の推移などを考慮し、施設整備を行ってきた。今後も優先順位をつけながら、年次的に整備を行っていく。												
								事業費計	58,000	0		
		財 源 の 内 容										
		財源内訳										
		国庫支出金	子ども・子育て支援整備交付金						34,284			
		県支出金	子ども・子育て支援整備交付金						8,571			
		地方債							15,100			
		その他										
		一般財源							45	0		
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)								
事業費		0	0	58,000								
財源内訳	特定財源			57,955								
	一般財源	0	0	45				45	0			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	地域教育課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	課事務経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	10 教育委員会費		
		中事業	010010 教育委員会事務経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
地域教育推進事業及び放課後児童健全育成事業の事務管理に要する経費		事務用消耗品(コピー代、コピー用紙等)						122	消耗品費	122	122
		課事務連絡用切手						7	通信運搬費	7	7
事業概要		課内事務用消耗品、事務連絡用切手代									
これまでの取組内容		課内事務に要する経費の適正な事務執行に努めている。									
								事業費計	129	129	
		財源内訳	財 源 の 内 容								
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源							129	129	
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)							
事業費		129	129	129							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	129	129	129							

平成30年度歳出予算説明調書

課名	地域教育課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	放課後子ども教室推進事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費	
		中事業	010060	放課後子ども教室推進事業経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
奈良市教育振興基本計画の「市民と協働した教育を進める『30万人の市民を先生に』」という基本方針に基づき、学校・家庭・地域が連携し、地域全体で子どもたちを育てる取組として、放課後等に小学校の余裕教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点づくりを行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりを推進する。		携帯電話通話料	1,187	通信運搬費	1,187	1,216								
		指導者保険 (傷害保険)	284	保険料	459	501								
		(賠償責任保険)	175											
		放課後子ども教室推進事業委託	19,182	委託料	19,182	19,182								
事業概要		放課後等に小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施する。事業の実施については、各小学校運営委員会に委託し、放課後児童クラブ(バンビーホーム)との連携強化を図りながら取り組む。												
これまでの取組内容														
平成19年度にモデル校4校で事業をスタートさせ、年々実施校区を増やし、平成24年度からは全小学校区で実施している。コーディネーターの育成と資質向上のために研修を行うとともに、コーディネーターや関係者同士の交流の場として、お互いの活動実績や活動状況を紹介し合える場を設け、実施日数や参加者数の増加に努め、活動内容の充実を図った。		事業費計			20,828	20,899								
財源内訳		財 源 の 内 容												
国庫支出金		学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金												
県支出金														
地方債														
その他														
一般財源														
特定財源														
一般財源														
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		20,745	20,899	20,828										
財源内訳	特定財源	6,181	6,965	6,942										
	一般財源	14,564	13,934	13,886										
		13,886										13,934		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 地域教育課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	35	社会教育費	目	16	青少年育成費	
小事業	地域で決める学校予算推進事業	中事業	010065	地域で決める学校予算推進経費										
事業目的及び必要性		積算基礎										節(細節)	金額	前年度予算
<p>奈良市教育振興基本計画の「市民と協働した教育を進める『30万人の市民を先生に』」という基本方針に基づき、学校・家庭・地域が連携し、地域全体で子どもたちを育てる取組として、中学校区を単位に地域全体で、子どもを守り育てる体制を確立し、子どもたちの教育活動の充実を図るとともに、地域の教育力の再生と地域コミュニティの活性化を図ることを目的とする。</p>		非常勤嘱託職員賃金(地域学校連携推進員)	12,094	賃金	12,094	12,094								
		講師謝礼	80	報償費	510	510								
		協力者謝礼	430											
		市内旅費	7	旅費	227	227								
		市外旅費	220											
		事務用消耗品	312	消耗品費	387	387								
		行事用消耗品	75											
		会議等賄	17	食糧費	20	20								
		講演会講師等賄	3											
		資料印刷費	60	印刷製本費	60	503								
郵便料	20	通信運搬費	20	20										
イベント保険	20	保険料	20	20										
会場借上料	22	使用料及び賃借料	42	42										
設備借上料	20													
地域で決める学校予算事業委託	73,880	委託料	73,880	75,080										
これまでの取組内容		平成20年度に各中学校区に地域教育協議会が組織され、国の委託事業として学校支援地域本部事業を全市展開した。平成22年度に地域で決める学校予算事業を市の単独事業として開始し、事業内容の強化を図った。平成23年度からは「学校・家庭・地域連携協力推進事業費国庫補助金」を活用しながら事業を実施している。事業の推進体制は各中学校区地域教育協議会の下に各学校園運営委員会を組織し、地域コーディネーターを中心として各学校園に応じた事業を展開している。教職員とコーディネーターの合同研修や他校区のコーディネーターや関係者同士の交流活動を行い、事業の発展充実に努めた。										事業費計	87,260	88,903
財源内訳		財源の内容												
国庫支出金		学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金										23,980	24,526	
県支出金														
28(決算)		29(予算)		30(予算案)										
事業費		87,769	88,903	87,260	地方債									
財源内訳	特定財源	24,145	24,526	23,980	その他									
	一般財源	63,624	64,377	63,280	一般財源						63,280	64,377		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育支援課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	教育センター運営管理経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費		
		中事業	025075 教育センター運営管理経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節(細節)	金 額	前年度予算	
教職員を対象としたさまざまな研修をより効果的・実践的にするとともに、子どもたちにとって主体的・対話的で深い学びができるよう施設の運営管理を行う。また、プラネタリウムを活用した科学教育やロボットを活用したプログラミング教育など、科学技術の進展に合わせた教育ができるよう設備の維持や施設を活用した研修を実施する。		教職員研修推進懇話会協力者謝礼						60	報償費	60	60
		市内旅費						2	旅費	18	6
		教職員研修推進懇話会協力者旅費									
		市外旅費						16			
		教職員研修推進懇話会協力者旅費									
		新聞代						37			
		書籍購入費						5	消耗品費	538	557
		事務用消耗品						496			
		備品修繕料						30	修繕料	30	30
		支払調書等発送郵便料						15	通信運搬費	15	15
プラネタリウム保守点検委託						918	委託料	918	1,695		
パソコン及び周辺機器の賃借料						1,296	使用料及び賃借料	1,296	360		
事業概要											
教職員研修や市内親子対象の学習講座において、プラネタリウムやパソコン等機器が安定的に活用できるよう保守点検及びシステム更新を行う。また、市内教職員を対象とした研修の充実と発展的な改善を目的とした推進懇話会を開催する。 プログラミング教育に対する市民の関心も高いため、親子で学ぶことができるロボット講座やICTを効果的に活用した教職員研修を実施するため、コンピュータ研修室のパソコン等の賃借を継続する。		これまでの取組内容									
		プラネタリウムは定期的に保守点検を行っており、光学式とデジタル式の2つの投影機器を連動させ、より鮮明で臨場感のある星空として安定的な投影が維持できている。 また、教育センターのパソコン教室を活用し、教育ICT活用研修講座など教職員のスキルアップを目的とした研修や奈良市独自の学習システム「学びなら」の活用充実に向けた研修、親子を対象にしたロボット教室（平成29年度60講座、約2,400人）を実施した。									
								事業費計	2,875	2,723	
		財源内訳						財 源 の 内 容			
		国庫支出金									
		県支出金									
				28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)					
		事業費		2,970	2,723	2,875					
		財源内訳	特定財源	53	98	98	その他				
教育センター使用料							98	98			
一般財源		2,917	2,625	2,777	一般財源		2,777	2,625			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育支援課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他									
小事業	教育指導力向上推進事業	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	15 教育振興費	
		中事業	025085 教育メディア推進経費							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算
<p>場所や時間にとらわれずに自己研修できる機会を構築し、教職員としての資質能力向上に必要な情報や資料を提供することは、教職員の指導力向上を図るために必要である。そのため、クラウド環境を活用して、いつでもどこでも学ぶことができるポータルサイト「なら学びの広場」を運営及び研修等で活用する。</p> <p>また、ポータルサイトを活用し、教職員の相互交流や研修に関する情報を掲載する。</p>		臨時職員賃金(技術 1人)	2,075	賃金	2,075	2,075	2,075	2,075		
		協力者謝礼 コンテンツ作成謝礼	3,000	報償費	3,000	3,000	0	0		
		事務用消耗品費 教育メディア推進事業用消耗品	100	消耗品費	100	100	100	100		
		教材共有・動画配信ポータル利用料等	1,498	使用料及び賃借料	1,498	1,498	1,538	1,538		
事業概要		<p>教職員が場所や時間に関係なく自主的に研修できる環境を充実させるため、教材や指導資料を作成し、掲載していく。掲載コンテンツは映像関連学科をもつ大学と連携して作成し、内容を充実させていく。また、授業改善として教職員の「教え」から児童生徒主体の「学び」となるよう活用促進を図る。</p>								
これまでの取組内容		<p>市内全教職員(1,800人)にID、パスワードを発行し、利活用できる環境を整備した。また、コンテンツをモバイルラーニングとして初任者を対象にした自主的な研修や活用推進モデル校2校の校内研修に活用した。</p>								
								事業費計	6,673	3,713
		財 源 の 内 容								
		財源内訳								
		国庫支出金								
		県支出金								
		地方債								
		その他								
		一般財源								
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)						
事業費		3,570	3,713	6,673						
財源内訳	特定財源									
	一般財源	3,570	3,713	6,673		6,673	3,713			

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育相談課

(単位：千円)

区分	その他												
小事業	教育支援委員会経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費
		中事業 025030 教育支援委員会経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>子どもの学習状況や生活実態を把握するために学校・園への訪問観察を行い、適正な就学を図る。また、小学校就学前や小学校から中学校への進学前等において、特別支援学級入級や通級指導を希望する幼児児童生徒の障がいや発達の状態に応じて、保護者に対し就学相談を実施する。 専門家を含めた委員による調査審議を行う委員会開催のため、現状の予算で継続していく必要がある。</p> <p>特別な支援を必要とする幼児児童生徒の適正な就学を図るため、年4回の教育支援委員会を開催し、専門家からの意見聴取を行う。次年度小学校就学の幼児及び保護者、保育者に対し、「就学前教育相談」等の相談の機会を設け、必要に応じて園訪問観察、発達検査等を実施する。 また、小学校特別支援学級及び特別支援学校小学部第6学年児童、次年度から特別支援学級への入級を希望する児童生徒、通級による指導の対象となる児童生徒についても、適宜、本人及び保護者、教職員に対し相談を行い、必要に応じて学校訪問観察、発達検査等を実施する。</p> <p>年々高まる相談及び支援のニーズに対し、年間を通じて学校・園への訪問観察等を行うと共に、就学前幼児の相談会を行った。また、年4回の教育支援委員会を行い、適正な就学についての調査・審議を実施した。</p>		節(細節) 金 額 前年度予算											
		教育支援委員会報酬(6回) (内科、耳鼻科、整形外科、精神科、通級指導専門部会)								140	報酬	140	190
		学校・園訪問観察指導市内旅費								10	旅費	10	30
		定期刊行物(参考図書)								4	消耗品費	62	68
		就学前教育相談用 発達検査用紙								11			
		就学前教育相談用 絵画語い発達検査用紙								33			
		教育支援委員会用消耗品								14			
		就学前教育相談 通知・資料等送付用切手								37	通信運搬費	37	25
											食料費		14
											事業費計	249	327
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		233	327	249									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	233	327	249							249	327	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育相談課

(単位：千円)

区分	その他	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費		
小事業	特別支援教育推進経費	中事業	025035	特別支援教育推進経費											
事業目的及び必要性															
<p>中教審答申においては「共生社会の形成に向けて、インクルーシブ教育システム構築のために、特別支援教育が必要不可欠なものである」と、明記されている。奈良市においても特別支援教育を推進するためには、特別支援教育に関わる教育相談体制の維持及び特別支援学級、通級指導教室の環境整備、教員への研修等は、継続的に必要な事業である。</p> <p>今後、国による通級指導担当教員の定数化に伴って通級指導教室が順次新設されていく方向であり、教材の配当や環境の整備を進め、通級指導の内容の充実を図る必要がある。</p> <p>また、支援対象児童生徒数は大幅に増加しており、推進体制の充実は喫緊の課題であり継続的に必要な事業である。</p>															
事業概要															
<p>4人の相談員による教育センターでの相談及び学校・園への訪問観察など、特別支援教育に関する相談業務を行う。</p> <p>特別支援学級及び通級指導教室、通常の学級等、学校教育のあらゆる場において特別な支援を必要とする児童生徒が十分に教育を受けられるようにするために、使用する教材・教具を充足するなど環境整備を行い、よりよい特別支援体制を構築する。</p>															
これまでの取組内容															
<p>特別な支援を必要とする幼児児童生徒について、専門の相談員が相談、学校・園訪問観察、発達検査等を行い、障がいの状況や実態を把握し、学校・園での適切な支援について保護者及び保育者や教員へ助言した。また、特別支援教育推進を目指し、様々な形態での教員研修、啓発、通級指導教室の環境整備を行った。</p> <p>特に平成29年度は自校通級指導教室（2教室）の開設にあたって、通級児童の特性に応じた指導や支援ができるよう教室環境を整備するとともに、通級指導教室担当教員の養成講座を新設し、教員の資質向上を図った。</p>															
積算基礎															
								節(細節)	金額	前年度予算					
非常勤嘱託職員賃金 技術(4人)								8,950	賃金	8,950	9,946				
特別支援教育研究事業(部会)講師報償								40	報償費	40	40				
特別支援教育研究事業出張旅費								20	旅費	20	20				
定期刊行物(LD/ADHD&ASD他)								14	消耗品費	749	792				
特別支援教育用書籍								48							
通級指導教室教材用消耗品								240							
特別支援教育設備充実消耗品								310							
その他事務用消耗品								137							
「奈良市の特別支援教育」冊子製本代 他								140	印刷製本費	140	140				
FM補聴器・階段昇降機修理代								200	修繕料	200	200				
聴力検査機器オージオメーター検査手数料								54	手数料	54	54				
特別支援教育研究事業報告会・会場借上料								10	使用料及び賃借料	10	25				
聴覚障がい児童生徒用 FM補聴器(送・受信機)								220	備品購入費	820	920				
特別支援教育設備充実用備品								600							
									事業費計	10,983	12,139				
財源内訳															
財源の内訳															
国庫支出金															
県支出金															
地方債															
その他															
一般財源															
事業費															
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		11,500	12,139	10,983											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	11,500	12,139	10,983											
												10,983	12,139		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 教育相談課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	スクールカウンセラー事業	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	19	青少年指導費
		中事業	010010	青少年指導経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>不登校やいじめなどの早期発見、早期対応、未然防止に努めるため、スクールカウンセラーによる児童生徒や保護者への教育相談及び教職員へ助言などを行う。校内の事象に合わせて専門家派遣を行うことで教職員が適切な対応を行えるよう学校への支援体制の充実を行っていく。</p> <p>また、インクルーシブ教育の推進のため、インクルーシブ教育推進相談員が教職員に通常学級における発達障害の傾向のある児童生徒への指導方法について研修を実施し、教職員の指導力の向上を図る。</p>		非常勤嘱託職員（事務2人）	4,152	賃金	4,800	4,104							
		パート職員（看護士）	648										
<p>スクールカウンセラー採用面接官報償(2人)</p> <p>スクールカウンセラー（臨床心理士）</p> <p>準スクールカウンセラー</p> <p>専門家を学校へ派遣</p> <p>インクルーシブ教育推進相談員等</p> <p>重大な事故等に対するスーパーバイズ報償</p>		スクールカウンセラー採用面接官報償(2人)	60	報償費	21,602	20,878							
		スクールカウンセラー（臨床心理士）	17,632										
<p>スーパーバイズに係わる連絡調整市外旅費</p> <p>看護師付き添い出張旅費</p>		準スクールカウンセラー	1,810										
		専門家を学校へ派遣	1,800										
<p>インクルーシブ教育推進相談員等</p> <p>重大な事故等に対するスーパーバイズ報償</p>		インクルーシブ教育推進相談員等	300										
		重大な事故等に対するスーパーバイズ報償	300										
<p>スーパーバイズに係わる連絡調整市外旅費</p> <p>看護師付き添い出張旅費</p>		スーパーバイズに係わる連絡調整市外旅費	10	旅費	15	10							
		看護師付き添い出張旅費	5										
<p>事務用消耗品</p> <p>事務連絡用切手（講師依頼、連絡等）</p> <p>スクールカウンセラー傷害保険料</p>		事務用消耗品	299	消耗品費	299	349							
		事務連絡用切手（講師依頼、連絡等）	17	通信運搬費	17	12							
<p>スクールカウンセラー傷害保険料</p>		スクールカウンセラー傷害保険料	49	保険料	49	105							
		スクールカウンセラー傷害保険料	49										
<p>これまでの取組内容</p> <p>スクールカウンセラーの全校配置や待遇改善を行ってきた。また、スクールカウンセラー対象の研修会や新規採用者への学校訪問を行い質の向上に努めた。緊急かつ重篤な事象は、学校へ臨床心理士や精神科医師など専門家の派遣を行い、専門的視点から指導を行った。教育相談コーディネーター研修会において、専門性のある講師を迎え、コーディネーター力の資質向上に努めた。</p> <p>インクルーシブ教育においては、通常学級に在籍する発達障害の児童生徒への支援方法などをインクルーシブ教育推進相談員が訪問し教員への指導・助言を行った。</p>		使用料及び賃借料				6							
		事業費計		26,782	25,464								
<p>財源内訳</p> <p>国庫支出金</p> <p>特別支援教育体制整備推進補助金</p>		財 源 の 内 容			849	400							
		国庫支出金	特別支援教育体制整備推進補助金		849	400							
<p>県支出金</p> <p>地方債</p>		県支出金											
		地方債											
<p>事業費</p> <p>特定財源</p> <p>一般財源</p>		28（決算）	29（予算）	30（予算案）									
		19,728	25,464	26,782									
財源内訳	特定財源	300	400	849	その他								
	一般財源	19,428	25,064	25,933	一般財源	25,933	25,064						

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	教育相談課
----	-------

(単位：千円)

区分	その他										
小事業	適応指導教室事業経費	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	10 教育総務費	目	19 青少年指導費		
		中事業	010015 適応指導教室事業経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節 (細 節)	金 額	前年度予算	
<p>不登校等の心理的な悩みを抱える児童生徒や保護者、教員の課題の克服・改善の支援を行う。また、不登校の児童生徒に対して、適応指導教室「HOP」(学習支援、集団適応)での活動を通して、学校復帰及び将来の自立に向けた支援も行う。</p> <p>不登校の未然防止や早期発見等を目的に、不登校支援に特化した臨床心理士を教育センター内に配置、市内各校への訪問を行い、校内の不登校支援体制のより一層の充実を図る。</p>		学習支援教員社会保険料 (労災保険料)					10	社会保険料	10	10	
		臨時講師賃金 学習支援教員賃金 (国語・数学・英語)					2,131	賃金	2,131	2,131	
		適応指導教室における教育指導相談謝礼 (カウンセリング等)					5,520	報償費	7,115	6,165	
		不登校を考える集い指導相談謝礼					35				
		教育相談運営会議指導相談謝礼					60				
		不登校対応カウンセラー指導相談謝礼					1,200				
		訪問支援カウンセラー指導相談謝礼					300				
		適応指導教室 事務用・教材用消耗品					119	消耗品費	159	230	
		心理療法、学習支援教材用消耗品					40				
		訪問支援カウンセラー傷害保険料					19	保険料	19	18	
全国適応指導教室連絡協議会会費					5	負担金補助及び交付金	5	5			
								事業費計	9,439	8,559	
これまでの取組内容		<p>臨床心理士が中心となり支援体制をコーディネートし、児童生徒、保護者、教職員の抱える悩みや課題の解決に取り組んだ。</p> <p>適応指導教室では、不登校生徒に学習支援及び集団適応指導を行った。また、家から出にくい児童生徒に対しては、訪問支援等を通して不登校の改善を図った。</p> <p>教育相談運営会議を開催し、相談業務について検討を行った。</p> <p>不登校対応カウンセラーが各校を訪問し、不登校の状況分析や支援体制についての指導助言を行うとともに、困難なケースについての相談を行ってきた。</p>									
		財 源 の 内 容									
		財源内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)							
事業費		8,782	8,559	9,439							
財源内訳	特定財源										
	一般財源	8,782	8,559	9,439						9,439	8,559

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	非常勤講師経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	10	教育総務費	目	15	教育振興費	
		中事業	010015 補充講師経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
一条高等学校の各学科での課題をより深く、専門的に学んだり、社会とのつながりを新たな視点で見るきっかけを作る。教室と社会をつなぐ新しい学びとして各学科の推進を図る。		講師報償 外国語科外部講師 特別講演等 人文科学科外部講師 特別講演等 数理科学科外部講師 特別講演等 職員研修外部講師 特別講演等										報償費	500	500
												120		
												180		
												180		
												20		
事業概要		市外旅費 外部講師招致旅費										旅費	60	60
これまでの取組内容		各分野から著名な講師を招き、講演会を開催。また、校外へ出て受講・見学等の体験型も含めていろいろな角度から生徒の探究心やグローバルな感覚を養うための授業を開いている。										事業費計	560	560
		財 源 の 内 容												
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		特定財源												
		一般財源												
		28 (決算)												
		29 (予算)												
		30 (予算案)												
事業費														
												477	560	560
財源内訳														
												477	560	560
												560	560	560

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	高等学校教育振興事務経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費		
		中事業	020010 高等学校教育振興事務経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
各種の教育事業や活動の広報等により、地域に開かれた一条高等学校の学校づくりを目指す。 また高等学校長間の相互の連携を密にし、職能の向上及び研修を行う高等学校長会の振興を図り、高等学校教育の発展に努める。		英語暗誦大会記念品										30	報償費	30	40
		オープンスクール用消耗品										40	消耗品費	54	44
		英語暗誦大会プログラム・賞状用紙等										14			
		オープンスクール用リーフレット代										80	印刷製本費	80	80
		特色と魅力ある学校づくり事業委託										469	委託料	469	469
		全国都市立高等学校長会負担金										11	負担金補助及び交付金	37	37
		全国高等学校長協会負担金										8			
全国普通科高等学校長会負担金										6					
全国英語科高等学校長会負担金										5					
全国理数科高等学校長会負担金										7					
事業概要		一条高等学校の学生確保に向けて学校紹介を目的とした中学生とその保護者に向けて行われるオープンスクールの開催や、県内中学校を対象に開かれる英語暗誦大会や小学校英語出前授業の活動は、対象者の学習意欲を高めるだけでなく一条生自身が活動を通して他者の尊重を高め向上できる貴重な機会をつくる。 また、全国高等学校長会等の全国組織加盟に伴う負担金を支払う。													
これまでの取組内容		オープンスクールは、ここ数年応募者が増加し、開催の方法を考慮しながら安全に行われるよう努力している。 英語暗誦大会では全国初の外国語科が開校された場で行われることに誇りもてるような大会を築いている。 小学校出前講座を継続していくことで奈良市の小学生の英語力の向上、相手を思いやる精神を培うことで社会性を身につけ精神的にも大きな効果があると考えられる。 また全国高等学校長間と連携を取り、職能の向上及び研修等で振興を図っている。										事業費計	670	670	
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源													
		28 (決算) 29 (予算) 30 (予算案)													
事業費												486	670	670	
財源内訳	特定財源														
	一般財源											486	670	670	
												670	670		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	高等学校教育振興事務経費（SSS事業）	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費
		中事業	020010	高等学校教育振興事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
<p>教員等が効果的な場面でスマートフォンやプロジェクターなどのICTを利用しながら教育活動を行う。授業の進め方や時間の効果的な使い方が大きく変わり、多くのものと繋がることで未来へ向かって自ら前へふみ出す力を育成する。「教え」から「学び」へ転換し、生徒が自ら学ぶ喜びや楽しさを実感できる学習をめざし、アクティブ・ラーニング実践により生徒の思考力・判断力・表現力を高め、将来の夢や目標の実現に寄与する。</p> <p>各授業等で思考力・判断力・表現力を高めるため効果的なアクティブラーニングの実践を進める。また、校内Wi-Fi環境でスマートフォンでの意見の引き出し、プロジェクター等による情報共有を図る。</p> <p>校内Wi-Fiの整備、各教室へのプロジェクターの配置などにより意見交換・集約のプロセスを短時間で、授業の進め方に大きく貢献している。講師を招いての授業では、自ら考え、表現する力をつける学習や学ぶ喜びや楽しさが実感できるよう、アクティブラーニング活用し生徒から意見を引き出す機会を増やしている。また家庭での映像講座視聴も含め予習復習中心の学習習慣の確立を進めることで学力向上を目指している。</p>		節（細節）										金 額	前年度予算
		講演会講師	210	報償費	210	750							
		市外旅費（先進地視察）	300	旅費	300	686							
		消耗品	169	消耗品費	169	185							
		インターネット接続回線利用料	174	通信運搬費	174	174							
		無線LAN及びタブレット端末賃借等	10,288	使用料及び賃借料	10,288	10,860							
		委託料				1,195							
		備品購入費				4,990							
		事業費計			11,141	18,840							
		これまでの取組内容		財 源 の 内 容									
28（決算）		29（予算）		30（予算案）		国庫支出金							
事業費		10,562	18,840	11,141	地方債								
財源内訳	特定財源				その他								
	一般財源	10,562	18,840	11,141	一般財源			11,141	18,840				

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	クラブ活動推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費		
		中事業	020015 クラブ活動推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
生徒の興味関心に基づき自主的・自発的に、クラブ活動へ参加する生徒たちが、練習や発表、競技会などの実践を通して基礎から専門的な知識まで技能を伸ばし、仲間とともに更なる個性の伸張を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるとともに、生涯にわたって文化や芸術、スポーツに親しむ資質や能力を育てることを目的とする。		クラブ用消耗品 [文化クラブ 219 体育クラブ 102 クラブ用備品 [文化クラブ 79 体育クラブ 168										消耗品費	321	321	
												備品購入費	247	247	
												事業費計		568	568
												財 源 の 内 容			
事業概要		一条高等学校の文化クラブと体育クラブ活動維持に要する経費													
これまでの取組内容		一条高等学校 文化クラブ：16クラブ 体育クラブ：18クラブ 近年では全国大会に多数のクラブが出場し、また吹奏楽部の「ふれあいコンサート」やダンス部がイベント等に参加、地域連携・小中校交流の活性にも力を入れ貢献している。その他の部についても意欲的に活動をし、発表の場や日々の活動を通し、授業では得ることのできない貴重な体験から健全な心身育成に繋がっている。													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)	財源内訳		財 源 の 内 容								
事業費		363	568	568	国庫支出金										
						県支出金									
						地方債									
財源内訳						その他									
特定財源						一般財源									
		363	568	568								568	568		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	大会派遣補助経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	10	全日制高等学校費		
		中事業	020015 クラブ活動推進経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
生徒の興味関心に基づき自主的・自発的に、クラブ活動へ参加する生徒たちが、練習や発表、競技会などの実践を通して基礎から専門的な知識まで技能を伸ばし、仲間とともに更なる個性の伸張を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるとともに、生涯にわたって文化や芸術、スポーツに親しむ資質や能力を育てることを目的とする。		大会派遣補助金										4,000	負担金補助及び交付金	4,000	3,012
事業概要		一条高等学校のクラブの全国大会参加に要する経費													
これまでの取組内容		全国高等学校総合体育大会に出場するクラブに対し選手派遣経費の補助を行った。													
												事業費計	4,000	3,012	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		地方債													
		その他													
		一般財源										4,000	3,012		
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		1,240	3,012	4,000											
財 源 内 訳	特定財源														
	一般財源	1,240	3,012	4,000											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	施設保守管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	15	高等学校施設管理費
		中事業	010010	施設保守管理経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
一条高等学校において年間に法律で定められている施設の点検、警備等にかかる経費、校内の樹木管理など安全に校内生活を送る上で必要な経費である。		節(細節)	金 額	前年度予算									
		手数料	511	567									
事業概要 一条高等学校を適切に管理運営する。消防、水槽、施設全体の管理・点検を行い、安全かつ有効に使用できるようにする。機械警備を入れ、樹木伐採・剪定を定期的に行うことで生徒が安全及び快適に学校生活を過ごせるようにする。		手数料	181										
		プール循環ろ過装置点検手数料(学校保健法)	38										
これまでの取組内容 教育環境に支障がないように適切に管理している。		受水槽検査手数料(法定点検)	8										
		受水槽清掃手数料(法定点検)	165										
事業費計		樹木剪定・薬剤散布手数料	108										
		排水管等清掃	11										
事業費計		機械警備委託	798	1,732	2,021								
		樹木伐採委託	450										
財源内訳		電気設備保守点検委託	379										
		建築基準法12条点検業務委託	105										
財源内訳		財 源 の 内 容											
28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
事業費		2,470	2,588	2,243									
特定財源			2,588	2,243									
一般財源		2,470	0	0									
地方債													
その他													
授業料													
一般財源													
0													
0													

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)															
小事業	施設維持補修経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	25	高等学校費	目	15	高等学校施設管理費				
		中事業	010015 施設維持補修経費														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎															
<p>一条高等学校において、天候・経年劣化等で老朽化している箇所や突発的な事故などにより瑕疵の生じた箇所を修繕し、生徒が安全かつ快適な学校生活を送れるようにする。</p> <p>建築後30年以上経過し、大規模な改修が必要な箇所が多数あり、小修繕で対応しているものの老朽化が著しく対応が厳しい状態である。施設の使用についても日々1,000人以上の生徒が使用し、クラブ活動なども盛んに施設を利用しているため、施設の傷みも激しい。生徒が安心して学校生活が送れるよう各施設の改修は必要である。</p>		節(細節)	金 額	前年度予算													
		修繕料	2,715	修繕料	2,715	3,715											
		砂・土・ペンキ等補修用原材料	275	原材料費	275	285											
		ガラス	10	消耗品費	10	0											
事業概要																	
<p>一条高等学校において、修繕が必要な箇所について、職員等が行うことのできる修繕については原材料を購入し、その他については、業者に発注をかけて補修する。</p>																	
これまでの取組内容																	
<p>教育環境に支障がないように修繕箇所が発生すると適宜修繕を行っている。</p>																	
		事業費計										3,000	4,000				
		財源内訳	財 源 の 内 容										/	/			
		国庫支出金															
		県支出金															
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)													
事業費		2,997	4,000	3,000	地方債												
財源内訳	特定財源		4,000	3,000	その他	授業料										3,000	4,000
	一般財源	2,997	0	0	一般財源											0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

(単位：千円)

区分	投資	会計	01 一般会計	款	60 教育費	項	25 高等学校費	目	20 高等学校施設整備事業費		
小事業	高等学校施設整備事業（一般営繕工事）	中事業	010010	高等学校施設整備事業							
事業目的及び必要性		積 算 基 礎						節（細節）	金 額	前年度予算	
一条高等学校は建築後30年以上経過し老朽化が著しく、大規模な改修が必要な箇所について修繕を行う。生徒が学校生活を安全安心に送ることができるよう早急に整備が必要な箇所を行う。		グラウンドフェンスの修繕						17,000	工事請負費	17,000	
								事業費計		17,000	0
事業概要		一条高等学校における大規模な修繕工事 グラウンドフェンスについては、経年劣化が著しく、民間住宅とも隣接していることから、生徒の安全、地域住民への配慮にあたり修繕工事を行う。									
これまでの取組内容		○平成26年度 体育館照明改修 ○平成27年度 耐震補強工事 ○平成28年度 耐震補強・屋上防水工事（本館）									
		財源内訳			財 源 の 内 容						
					国庫支出金						
					県支出金						
					地方債						
					その他						
					一般財源						
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）							
事業費		13,593	0	17,000						17,000	
財源内訳	特定財源	8,400		17,000							
	一般財源	5,193	0	0						0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	学校保健管理経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費		
		中事業	010025	学校保健管理経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
校内で行う、健康診断にかかる保健器具等の整備充実を図るとともに、学校環境衛生の維持・改善につとめ、学校保健管理の推進を図る。											節(細節)	金 額	前年度予算		
												消耗品費	257	191	
													医薬材料費	95	95
													手数料	16	6
													備品購入費	140	140
事業概要		保健室については、学校保健安全法第7条及び学校教育法施行規則第1条の規定により設置しており、学校保健管理経費において、保健室経営に必要な保健器具等の整備充実を図っている。													
これまでの取組内容															
これまでの取組内容		学校管理化のもと生徒の負傷・疾病が発生した場合において対応できる体制づくりや、健康診断や健康に関する相談の実施等において必要な保健器具等の更新整備を行っている。													
		事業費計										508	432		
		財 源 の 内 容													
		財源内訳													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											
事業費		427	432	508	地方債										
財源内訳					その他										
特定財源					一般財源										
一般財源		427	432	508									508	432	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 一条高等学校

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	学校体育推進経費	会計	01	一般会計	款	60	教育費	項	40	保健体育費	目	20	学校保健体育費	
		中事業	015010 学校体育推進経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算
知・徳・体のバランスのとれた生徒育成が望まれている中で学校体育の推進を図り、体育大会・球技大会等各種の体育行事を通じて体を鍛え、支え合い認め合うなかま集団を育てる。高等学校の学校体育行事に必要な経費である。		学校体育用消耗品	98	消耗品費	98	98								98
		学校体育用備品	90	備品購入費	90	90								90
事業概要		学校体育活動に対する活動維持に要する経費												
これまでの取組内容		一条高等学校における学校体育を維持し、目的に沿った事業を行うことができた。												
												事業費計	188	188
		財 源 の 内 容												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		188	188	188										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	188	188	188									188	188

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	選挙管理委員会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	30	選挙費	目	10	選挙管理委員会費
		中事業	010010 選挙管理委員会経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
選挙管理委員会の運営のための事務を行う。									節(細節)	金 額	前年度予算		
		委員費用弁償 選管連合会関係旅費(委員・職員)					329	旅費	329	392			
		選挙法規追録					251	消耗品費	584	561			
		定期刊行物購読料 事務用消耗品					333						
		選挙人名簿抄本印刷					216	印刷製本費	216	216			
		各種通知文書送料・不在者投票郵便料					61	通信運搬費	61	61			
		選挙システム運用保守サポート委託					1,500	委託料	2,383	0			
		選挙システム新元号対応委託					883						
事業概要													
○選挙管理委員会の運営 ○選挙人名簿抄本の調整保管 ○選挙システムの運用保守サポートや新元号対応の委託料を計上した。													
これまでの取組内容													
情報システム最適化に伴い、選挙人名簿システムの運用に必要な経費を計上するようになった。													
									事業費計	3,573	1,230		
		財 源 の 内 容											
		財源内訳											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)									
事業費		995	1,230	3,573									
財源内訳	特定財源												
	一般財源	995	1,230	3,573								3,573	1,230

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	各種選挙管理委員会連合会負担金経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	30	選挙費	目	10	選挙管理委員会費	
		中事業	010010 選挙管理委員会経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
他市の選管との情報共有と選挙関係の研修会に参加するため全国・近畿・奈良県内の選挙管理委員会連合会に加盟する。		節(細節) 金 額 前年度予算												
		選管連合会関係分担金								180	負担金補助及び交付金		180	181
事業概要		○全国・近畿・奈良県内の選挙管理委員会連合会の負担金 ○全国市区選挙管理委員会連合会の理事会及び研修会等の出席負担金												
これまでの取組内容		法改正などを国に働きかけたり、選挙関係の研修会に参加している。 平成28年度に、全国市区選挙管理委員会連合会理事会及び研修会を奈良市で開催した。												
		事業費計										180	181	
		財 源 の 内 容										/	/	
		財源内訳												
		国庫支出金												
		県支出金												
		地方債												
		その他												
		一般財源										180	181	
		特定財源												
		一般財源										180	181	
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		203	181	180										
財源内訳	特定財源													
	一般財源	203	181	180									180	181

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分		その他		(単位：千円)							
小事業	選挙啓発経費	会計	01 一般会計	款	15 総務費	項	30 選挙費	目	10 選挙管理委員会費		
事業目的及び必要性		積算基礎						節(細節)	金額	前年度予算	
選挙の常時啓発の一環として、社会や政治への関心を高めるために市民教養講座の開催や明るい選挙啓発ポスターの審査等を行う。 選挙権年齢が18歳に引き下げられ、なお一層の啓発が必要なため。		市民教養講座講師等旅費等						旅費	4	4	
		事務用消耗品、模擬投票用消耗品、ポスター応募記念品						消耗品費	24	24	
		市民教養講座等講師賄費						食糧費	2	2	
事業概要											
○選挙の常時啓発の一環として、社会や政治への関心を高めるために市民教養講座等の開催に要する経費 ○明るい選挙啓発ポスターの審査を行う。											
これまでの取組内容		市民教養講座等の講師謝礼を廃止し、交通費と賄費のみで対応する。									
								事業費計	30	30	
		財源の内訳									
		国庫支出金									
		県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源								30	30
		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)					
事業費		4		30		30					
財源内訳	特定財源										
	一般財源	4		30		30					

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	知事及び県議会議員選挙経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	30	選挙費	目	33	知事及び県議会議員選挙費	
		中事業	010010 知事及び県議会議員選挙経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
知事及び県議会議員選挙の執行のため。										節(細節)	金 額	前年度予算		
事業概要 ○平成31年5月2日任期満了の知事選挙及び平成31年4月29日任期満了の県議会議員選挙の管理執行を行う。 ○期日前投票所の投票管理者と投票立会人の報酬や職員の人件費、臨時職員の賃金、選挙通知書封入封緘委託料などを計上した。		期日前投票の管理者・立会人報酬								633	報酬	633		
		事務局・ポスター掲示場・他課職員超過勤務手当								6,211	超過勤務手当	6,211		
		期日前投票事務補助者等賃金								3,725	賃金	3,725		
		投開票所事務用消耗品及び文具類 コピー代等								2,016	消耗品費	2,016		
		期日前投票所用燃料								100	燃料費	100		
		投票立会人 従事者賄								206	食糧費	206		
		選挙人名簿抄本 投開票事務関係帳票等印刷								1,625	印刷製本費	1,625		
		選挙事務用器具等修繕								50	修繕料	50		
		通知書郵便 不在者投票郵便 携帯等電話								9,630	通信運搬費	9,630		
		選挙用機器保守点検料								1,674	手数料	1,674		
		選挙通知書封入封緘委託 期日前投票所駐車場・駐輪場警備委託等								5,829	委託料	5,829		
		投票所・期日前投票所・個人演説会場借上料								7,271	使用料及び賃借料	7,271		
		選挙事務用備品								30	備品購入費	30		
		知事及び県議会議員選挙経費 (債務負担行為設定) 平成30年度～平成31年度 限度額 44,000千円										事業費計	39,000	0
				財 源 の 内 容										
		国庫支出金												
		県支出金												
										知事及び県議会議員選挙委託金		39,000		
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
財源内訳					地方債									
特定財源					その他									
一般財源					一般財源								0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 選挙管理委員会事務局

(単位：千円)

区分	その他														
小事業	大和高原北部土地改良区総代選挙経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	30	選挙費	目	55	大和高原北部土地改良区総代選挙費		
		中事業		010010		大和高原北部土地改良区総代選挙経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
大和高原北部土地改良区総代選挙の執行のため。				選挙長・選挙立会人報酬		85		報酬		85					
				事務局職員の超過勤務手当		48		超過勤務手当		48					
				事務局補助アルバイト賃金		28		賃金		28					
				担当者会議旅費		1		旅費		1					
				選挙用文具・コピー代等		282		消耗品費		282					
				立候補受付・選挙会・当選証書付与式贈		25		食糧費		25					
				当選証書等印刷		70		印刷製本費		70					
				事務連絡郵便料		11		通信運搬費		11					
										事業費計		550		0	
		これまでの取組内容		財 源 の 内 容											
○4年ごとに任期満了による選挙が執行される。 ○区域が山添村、宇陀市、天理市にまたがっているため、各市村の選管と調整しながら事務を進めている。		28 (決算)		29 (予算)		30 (予算案)									
		事業費		0		550		地方債							
		財源内訳		0		0		その他		大和高原北部土地改良区総代選挙委託金		550			
								一般財源				0		0	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 公平委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	公平委員会経費	会計	01	一般会計	款	15	総務費	項	10	総務管理費	目	50	公平委員会費		
		中事業	010010 公平委員会経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節(細節)	金 額	前年度予算	
公平委員会は、職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため地方公務員法で設置を義務付けられた機関であり、勤務条件に関する措置要求や不利益処分についての審査請求の審査等を行う。当該経費は、奈良市公平委員会の運営及び公平委員の自己研鑽及び情報収集のために必要な経費である。		公平委員費用弁償(3人、名古屋、東京、京都、大和郡山)										168	旅費	318	236
		職員随行市外旅費(1人×5回、名古屋、東京、京都)										150			
		書籍購入費										13	消耗品費	16	16
		事務用消耗品										3			
		郵便料(30件)										3	通信運搬費	3	3
		研修会等出席負担金										19	負担金補助及び交付金	129	129
		全国公平委員会連合会理事会出席負担金(2人×1回)													
		全国公平委員会連合会総会出席負担金(2人×1回)													
		全国公平委員会連合会本部研究会出席負担金(2人×1回)													
		全国公平委員会連合会負担金(会費)										76			
全国公平委員会連合会近畿支部分担金(会費)										21					
奈良県公平委員会連合会分担金(会費)										13					
事業概要		職員に対する不利益処分についての審査請求及び勤務条件に関する措置要求の審査及び判定													
		委員の自己研鑽のための研究会への参加													
		情報収集のため、全国公平委員会連合会、全国公平委員会連合会近畿支部及び奈良県公平委員会の総会、理事会に出席													
これまでの取組内容		消耗品については必要最小限に削減し、連合会の総会等については開催地により出席及び出席人数を検討し旅費等の削減を図った。													
												事業費計	466	384	
		財源内訳										財 源 の 内 容			
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		500	384	466											
財源内訳					地方債										
					その他										
					一般財源										
		500	384	466								466	384		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	監査課
----	-----

(単位：千円)

区分	その他	会計	01 一般会計	款	15 総務費	項	40 監査委員費	目	10 監査委員費			
小事業	監査委員経費	中事業	010010	監査委員経費								
事業目的及び必要性		積 算 基 礎							節 (細節)	金 額	前年度予算	
市の予算や財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理などについての各種監査事務を適正に遂行することにより、住民の福祉の増進と地方自治の本旨の実現を図る。		監査委員 (非常勤) 費用弁償							128	旅費	272	281
		全国都市監査委員会総会・事務研修会 (福井市)							66			
		近畿地区都市監査委員会総会・研修会 (京都市)							5			
		奈良県都市監査委員会							13			
		[定例会・研修会 (天理市) 合同研修会 (御所市) 代表監査委員・事務局長会議 (大和高田市) 事務局職員研修会 (桜井市) 事務局長会議 (橿原市)							47			
		中核市監査事務局連絡会議 (柏市)							13			
		NOMA 行政管理講座 (大阪市)							13			
		新聞代							84	消耗品費	508	520
		追録代							156			
		定期刊行物等購読料							35			
書籍購入費							53					
事務用消耗品							180					
茶葉							10	食糧費	10	10		
決算等意見書印刷							191	印刷製本費	191	191		
事務文書等送料							4	通信運搬費	4	4		
監査委員室応接セットカバー等クリーニング代							10	手数料	10	10		
これまでの取組内容		全国都市監査委員会総会・研修会等については開催地により出席を検討し、また、関係法令の追録等については内容を精査し、予算削減に努めた。							80	負担金補助及び交付金	188	214
全国都市監査委員会負担金							24					
近畿地区都市監査委員会負担金							49					
NOMA 行政管理講座出席負担金							35					
								事業費計	1,183	1,230		
		財 源 の 内 容										
		国庫支出金										
		県支出金										
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)								
事業費		1,037	1,230	1,183								
財源内訳	特定財源											
	一般財源	1,037	1,230	1,183								
									1,183	1,230		

平成30年度歳出予算説明調書

課名 農業委員会事務局

区分		その他		(単位：千円)																					
小事業	農業委員会事務経費			会計	01	一般会計		款	35	農林水産業費		項	10	農林費		目	10	農業委員会費							
中事業				010010 農業委員会事務経費																					
事業目的及び必要性				積算基礎										節(細節)		金額		前年度予算							
<p>農業委員会の所掌事務を遂行するため、定期総会・月例総会・推進委員会等を開催し委員会の円滑な運営を図る。 農地・農家基本台帳システム、農地地図情報システムの運用により、台帳を整備し業務を迅速に処理する(システムのリース)。 農地地図情報システムについては、資産税課が運用するシステムのサーバからLAN経由でデータ(航空写真や一部の資産税情報)の提供を受けて窓口対応等、円滑に対応している。</p>				非常勤嘱託職員賃金		459		賃金		491		491													
				非常勤嘱託職員交通費		32																			
				旅費						旅費		6		0											
				奈良県都市農業委員会連絡協議会現地研究会等		4																			
				奈良県都市農業委員会女性職員協議会女性部研究会		2																			
				農業委員業務必携		54		消耗品費		187		343													
				コピー代等事務用消耗品		133																			
				なら農業委員会だより		147		印刷製本費		152		152													
				封筒		5																			
				郵送料		19		通信運搬費		62		62													
定例総会・農地部会・農政部会等通知用		43																							
農家台帳システムリース料		2,133		使用料及び賃借料		2,256		2,733																	
農地地図情報システムリース料		123																							
奈良県農業会議負担金		2,332		負担金補助及び交付金		2,539		2,544																	
奈良県農業委員会職員協議会負担金		77																							
奈良県都市農業委員会連絡協議会負担金		130																							
これまでの取組内容				<p>農地法関係書籍等については部数を減らし、郵送料についても、まとめて送付することで経費の削減に努めている。</p>																					
許可申請・届出等の処理件数				27年度		28年度																			
農地の権利設定		113 件		84 件																					
農地の転用		216 件		207 件																					
その他届出・証明		190 件		226 件																					
農地の利用集積		221 筆		760 筆																					
				28(決算)		29(予算)		30(予算案)		財源内訳										財源の内訳					
事業費				5,855		6,614		5,693		国庫支出金															
										県支出金										11		11			
										地方債															
財源内訳				特定財源		87		110		104		その他										93		99	
										証明手数料															
				一般財源		5,768		6,504		5,589		一般財源										5,589		6,504	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農業委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)																																																																
小事業	機構集積支援事業事務経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	10	農業委員会費																																																					
		中事業	010035	機構集積支援事業事務経費																																																														
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																																
農地利用状況調査・農地利用意向調査を行い、農業生産の基盤である農地の確保と有効利用の促進を図る。		節(細節)																																																																
		金 額																																																																
農地利用状況調査・農地利用意向調査を行い、農業生産の基盤である農地の確保と有効利用の促進を図る。		前年度予算																																																																
		前年度予算																																																																
事業概要		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">嘱託職員賃金 (153,000円×8月×1人)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">1,224</td> <td style="width: 10%;">賃金</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">1,308</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">1,308</td> </tr> <tr> <td>嘱託職員交通費 (10,500円×8月×1人)</td> <td style="text-align: right;">84</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>和解仲介委員手当 (3人×2回)</td> <td style="text-align: right;">30</td> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">30</td> <td style="text-align: right;">30</td> </tr> <tr> <td>コピー代等事務用消耗品</td> <td style="text-align: right;">112</td> <td>消耗品費</td> <td style="text-align: right;">112</td> <td style="text-align: right;">113</td> </tr> <tr> <td>郵便料</td> <td></td> <td>通信運搬費</td> <td style="text-align: right;">88</td> <td style="text-align: right;">104</td> </tr> <tr> <td>利用紛争仲介裁定等通知 (82円×4人×3回)</td> <td style="text-align: right;">1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用紛争事情聴取通知用 (82円×4人×3回)</td> <td style="text-align: right;">1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業進捗状況確認通知用 (120円×26人×4回)</td> <td style="text-align: right;">12</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地調査打合せ会議通知用 (82円×6人×3回)</td> <td style="text-align: right;">2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>農地利用意向調査通知用 (82円×800件×2回)</td> <td style="text-align: right;">66</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>農地利用意向調査打合せ会議用 (82円×37人×2回)</td> <td style="text-align: right;">6</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>										嘱託職員賃金 (153,000円×8月×1人)	1,224	賃金	1,308	1,308	嘱託職員交通費 (10,500円×8月×1人)	84				和解仲介委員手当 (3人×2回)	30	報償費	30	30	コピー代等事務用消耗品	112	消耗品費	112	113	郵便料		通信運搬費	88	104	利用紛争仲介裁定等通知 (82円×4人×3回)	1				利用紛争事情聴取通知用 (82円×4人×3回)	1				事業進捗状況確認通知用 (120円×26人×4回)	12				現地調査打合せ会議通知用 (82円×6人×3回)	2				農地利用意向調査通知用 (82円×800件×2回)	66				農地利用意向調査打合せ会議用 (82円×37人×2回)	6			
嘱託職員賃金 (153,000円×8月×1人)	1,224	賃金	1,308	1,308																																																														
嘱託職員交通費 (10,500円×8月×1人)	84																																																																	
和解仲介委員手当 (3人×2回)	30	報償費	30	30																																																														
コピー代等事務用消耗品	112	消耗品費	112	113																																																														
郵便料		通信運搬費	88	104																																																														
利用紛争仲介裁定等通知 (82円×4人×3回)	1																																																																	
利用紛争事情聴取通知用 (82円×4人×3回)	1																																																																	
事業進捗状況確認通知用 (120円×26人×4回)	12																																																																	
現地調査打合せ会議通知用 (82円×6人×3回)	2																																																																	
農地利用意向調査通知用 (82円×800件×2回)	66																																																																	
農地利用意向調査打合せ会議用 (82円×37人×2回)	6																																																																	
これまでの取組内容		農地利用状況調査の実施状況 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%; text-align: center;">27年度</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">28年度</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>調査の対象農地</td> <td style="text-align: center;">94 ha</td> <td style="text-align: center;">69.7 ha</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>											27年度	28年度			調査の対象農地	94 ha	69.7 ha																																															
	27年度	28年度																																																																
調査の対象農地	94 ha	69.7 ha																																																																
		事業費計																																																																
		1,538																																																																
		1,555																																																																
		財 源 の 内 容																																																																
		財 源 内 訳																																																																
		国庫支出金																																																																
		県支出金																																																																
		機構集積支援事業補助金																																																																
		1,538																																																																
		1,555																																																																
事業費		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																																														
		1,029	1,555	1,538																																																														
財源内訳																																																																		
特定財源		922	1,555	1,538																																																														
一般財源		107	0	0						0	0																																																							

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 農業委員会事務局

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	米政策改革特別推進事業経費	会計	01	一般会計	款	35	農林水産業費	項	10	農林費	目	10	農業委員会費		
		中事業	010045 米政策改革特別推進事業経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎													
農業者が主役となる生産システムを構築し、米作りの本来あるべき姿を目指すため、水田農業構造改革対策の推進を図り、需要に応じた米の計画的生産を推進すると共に、生産体制の確立に向けて、担い手を育成・確保し、地域の特色ある水田農業の展開を推進する。												節(細節)	金 額	前年度予算	
		農地法実務研修会										5	旅費	77	86
		全国農業委員会代表者会議(東京1人)										41			
		全国農業委員会代表者会議随員(東京1人)										31			
		コピー代等事務用消耗品										25	消耗品費	25	38
		事務連絡用切手										7	通信運搬費	7	14
事業概要		水田の活用と生産性の向上を図るため、計画的生産を推進するとともに地域に応じた農業経営を円滑に推進する。													
これまでの取組内容		水田の利用権設定状況													
				27年度	28年度										
		筆数		186 筆	231 筆										
		面積		18.6 ha	23.9 ha										
												事業費計	109	138	
		財 源 の 内 容													
		国庫支出金													
		県支出金													
		28(決算)	29(予算)	30(予算案)											
事業費		104	138	109											
財源内訳	特定財源	104	138	109											
	一般財源	0	0	0											
		財 源 の 内 容													
		その他													
		米政策改革特別推進事業費収入												109	138
		一般財源												0	0

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名	議会総務課
----	-------

区分	その他	(単位：千円)												
小事業	議会事務経費（公用車管理経費）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費	
		中事業	010010 議会事務経費											
事業目的及び必要性		積 算 基 礎												
公用車の維持管理・運営のための経費														
				43	消耗品費	43	43							
				86	燃料費	86	80							
				22	修繕料	22	177							
				3	手数料	15	15							
				12	公用車洗車代									
				40	有料道路通行料	40	40							
事業概要														
公用車の管理運営														
これまでの取組内容														
議長等の公務遂行を円滑に行うため、公用車による送迎を行っている。また、燃料費については必要性を厳しく精査している。														
						28	保険料							
						46	公課費							
						206	事業費計	429						
		財 源 の 内 容												
		28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)										
事業費		86	429	206										
財源内訳														
特定財源														
一般財源		86	429	206										

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	議会事務経費（議会運営・会議録作成）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費
		中事業	010010	議会事務経費									
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
		節（細節） 金 額 前年度予算											
市議会の本会議や委員会を効率的に運営し、議員や議会が果たしている役割をより市民にわかりやすく伝え、開かれた、わかりやすい議会を目指す。		事務用消耗品				74		消耗品費		156		414	
		議会運営用消耗品 （議場標柱、印刷用紙、コピー代）				59							
		特別委員会開催経費 （印刷用紙、インクカートリッジ、コピー代等）				23							
		会議録検索システム用インクカートリッジ											
		音響・映像機器等修理代				50		修繕料		50		5	
		会議録・意見書等送付				14		通信運搬費		14		15	
事業概要													
本会議や委員会を開催し、運営するための経費 録音・記録を行い、本会議会議録・委員会記録等を作成し、インターネットで公開するための経費 カメラ・マイク等、放送設備機器をリース・保守点検するための経費 インターネットにより本会議や委員会の模様を生・録画中継を行うための経費 各種郵送代（地方自治法第99条に基づく意見書を関係行政庁に送付、会議録を関係者に送付等） 情報通信機器を活用し、委員会審査又は調査の充実を図り、委員会の機能が十分に果たされるとともに、市民にとってわかりやすい議論を目指す。		議会音響・映像配信設備保守点検手数料一式				238		手数料		238		238	
		委託						委託料		6,611		6,752	
		本会議テープ反訳原稿作成				868							
		委員会等テープ反訳原稿作成				1,982							
		特別委員会テープ反訳原稿作成				435							
		会議録印刷製本				404							
		会議録付録作成				144							
		会議録検索システムインターネット配信一式 及びライブ・録画配信、オンデマンド配信一式				2,778							
		使用料及び賃借料						使用料及び賃借料		3,608		3,748	
		会議録検索システム機器リース料				25							
		第1委員会室・大会議室放送用カメラリース料				150							
		議場音響設備等リース料				3,433							
		備品購入費						備品購入費		91		0	
		インクジェットプリンター				50							
		議場バックアップ用カメラ				41							
								事業費計		10,768		11,172	
		財源内訳 財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		28（決算）		29（予算）		30（予算案）							
事業費		9,856		11,172		10,768							
財源内訳	特定財源												
	一般財源	9,856		11,172		10,768						10,768 11,172	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)														
小事業	議会事務経費（議員研修）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費			
		中事業	010010 議会事務経費													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算		
○平成25年4月施行の「奈良市議会基本条例」で議員研修の充実強化が規定されていることから、研修開催に伴う経費を計上する。 ○他市町村への照会文書の発送等、議会の調査研究に関わる事務的事業												議員研修講師謝金	162	報償費	162	200
												議員研修用消耗品費	5	消耗品費	5	5
												照会文書等送付	2	通信運搬費	2	2
														169	207	
事業概要		○平成25年4月施行の「奈良市議会基本条例」第22条第2項に、広く各分野の専門家を招いて議員研修を実施するものとするところから、専門家の講師を招いて議員研修を行う。 ○議員研修の資料作成、議会の調査研究に関わる事務的事業、照会文書の発送等業務												169	207	
これまでの取組内容		平成25年度4月の実施以降、平成25年度予算要求実施なし。平成26年度～平成28年度は、予算要求はしているが実施なし。議員研修の方法について検討を行っている。												169	207	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	財 源 の 内 容											
					国庫支出金											
					県支出金											
事業費		0	207	169	地方債											
財源内訳	特定財源				その他											
	一般財源	0	207	169	一般財源								169	207		

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)																																																																														
小事業	議会活動経費	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費																																																																			
		中事業	010015 議会活動経費																																																																													
事業目的及び必要性		積 算 基 礎																																																																														
地方自治法第263条の3に定める地方公共団体の議会の議長がその相互間の連絡、共通する問題協議及び処理のため設けた「全国的連合組織」であり、総務大臣への届出団体である。																																																																																
事業概要		市議会を代表する議長が全国組織等と相互の連携を図り、共通の問題等を協議し、その解決に向け関係機関に要望等の活動を実施している。																																																																														
これまでの取組内容		経費の性質上、削減することは困難であるが、できる限り節減に努めている。																																																																														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="11"></td> <td style="text-align: center;">事業費計</td> <td style="text-align: center;">4,038</td> <td style="text-align: center;">5,057</td> </tr> </table>																																			事業費計	4,038	5,057																																									
											事業費計	4,038	5,057																																																																			
		財 源 の 内 容																																																																														
		国庫支出金																																																																														
		県支出金																																																																														
		地方債																																																																														
		その他																																																																														
		一般財源																																																																														
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">28 (決算)</td> <td style="text-align: center;">29 (予算)</td> <td style="text-align: center;">30 (予算案)</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">4,236</td> <td style="text-align: center;">5,057</td> <td style="text-align: center;">4,038</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">財源内訳</td> <td style="text-align: center;">特定財源</td> <td></td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一般財源</td> <td style="text-align: center;">4,236</td> <td style="text-align: center;">5,057</td> <td style="text-align: center;">4,038</td> <td colspan="10"></td> </tr> </table>																								28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)											事業費	4,236	5,057	4,038											財源内訳	特定財源													一般財源	4,236	5,057	4,038										
28 (決算)	29 (予算)	30 (予算案)																																																																														
事業費	4,236	5,057	4,038																																																																													
財源内訳	特定財源																																																																															
	一般財源	4,236	5,057	4,038																																																																												
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td colspan="11"></td> <td style="text-align: center;">4,038</td> <td style="text-align: center;">5,057</td> </tr> </table>																																			4,038	5,057																																										
											4,038	5,057																																																																				

平成30年度歳出予算説明調書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	議会活動経費（政務活動費）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費		
		中事業	010015 議会活動経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
市政に関する議員の調査研究活動等に資するため、地方自治法に基づき政務活動費を交付する。		政務活動費										32,760	負担金補助及び交付金	32,760	32,480
事業概要		議員の調査研究その他の活動を行うため必要な経費の一部として、地方自治法第100条第14項から第16項までの規定に基づいて、議員又は議会における会派に対し政務活動費を交付する。													
これまでの取組内容		平成13年度から1カ月議員一人当たり80,000円を交付していたが、市の財政状況を勘案し、平成23年度から議員一人当たり70,000円に減額している。													
												事業費計	32,760	32,480	
		財 源 の 内 容													
												国庫支出金			
												県支出金			
												地方債			
												その他			
												一般財源	32,760	32,480	
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）											
事業費		24,227	32,480	32,760											
財源内訳	特定財源														
	一般財源	24,227	32,480	32,760											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)													
小事業	議会活動経費（参考人招致）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費		
		中事業	010015 議会活動経費												
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算	
本会議・委員会において広く住民の意見を聴取し、住民参画の機会を確保することで、より充実した議会活動を目指す。		本会議・常任委員会等開催 参考人等に支給する実費弁償										57	旅費	57	57
												事業費計		57	57
事業概要		地方自治法第115条の2の規定に基づき、会議において参考人等の意見を聴くことになった場合の費用													
これまでの取組内容		平成23年12月の議会制度検討特別委員会において、「公聴会・参考人制度」について議会として積極的に活用していくことが決定された。また、平成25年3月の地方自治法改正により、本会議においても公聴会の開催、参考人の招致をすることができるよう制度が拡充された。これらのことから、今後の会議における制度活用に備える。													
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）	財 源 の 内 容										
					国庫支出金										
					県支出金										
					地方債										
					その他										
財源内訳					一般財源								57	57	
特定財源					一般財源										
		20	57	57											
		20	57	57									57	57	

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)											
小事業	議会活動経費（交際費）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費
		中事業	010015 議会活動経費										
事業目的及び必要性		積 算 基 礎											
市議会の運営及び市政に有益と認めるもの並びに交際上必要と認めるものについて議長交際費を支出する。		節（細節）											
		金 額											
		前年度予算											
		議 長 交 際 費											
事業概要		議 長 交 際 費											
これまでの取組内容		議会の円滑な運営のため、市議会を代表して外部と交際し、団体等との円滑な交際が図られている。なお、平成26年度に議長交際費を100千円減額している。											
		事業費計											
		700											
		700											
		財源の内訳											
		財 源 の 内 容											
		国庫支出金											
		県支出金											
		地方債											
		その他											
		一般財源											
		700											
		700											
		28（決算）											
		29（予算）											
		30（予算案）											
事業費		389											
		700											
		700											
財源内訳		特定財源											
		一般財源											
		389											
		700											
		700											
		700											

平成 30 年 度 歳 出 予 算 説 明 調 書

課名 議会総務課

区分	その他	(単位：千円)																
小事業	議会活動経費（議会図書室等）	会計	01	一般会計	款	10	議会費	項	10	議会費	目	10	議会費					
		中事業	010015 議会活動経費															
事業目的及び必要性		積 算 基 礎										節（細節）	金 額	前年度予算				
議員の調査研究活動に資することを目的として、地方自治法に基づき設置している議会図書室の充実を図るため、図書や新聞の購入、整理、保存を行っている。												新聞購読料	387	消耗品費	670	653		
												各種法規追録	134					
												官報	44					
												定期刊行物	65					
												書籍購入費	40					
														670	653			
事業概要												事業費計	670	653				
これまでの取組内容																		
図書や新聞の購入を通じ、議員に必要な資料を収集する。 議員に必要な図書や新聞記事を収集し、議員の調査研究活動に役立てている。また、議会図書室の充実を図っている。		財 源 の 内 容																
		財源内訳																
		国庫支出金																
		県支出金																
		地方債																
		28（決算）	29（予算）	30（予算案）														
事業費		637	653	670														
財源内訳	特定財源																	
	一般財源	637	653	670													670	653